

ISSN 1880-2214

令和4年度

米子水鳥公園事業報告書



公益財団法人 中海水鳥国際交流基金財団

令和5年（2023年）12月

●表紙写真 初記録のオオワシ幼鳥（2023年2月17日）

令和4年度 米子水鳥公園事業報告書 目次

I 米子水鳥公園の施設概要

1. 米子水鳥公園について	1
2. ネイチャーセンターについて	4
3. 米子水鳥公園の管理・運営	6
4. 公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団について	7
(1) 公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団の設立目的	7
(2) 公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団の事業	7
(3) 担当課	7
(4) 公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団の経歴	8

II 中海水鳥国際交流基金財団事業報告

1. 米子市受託事業（米子水鳥公園管理業務）	10
(1) 施設の利用状況	10
(2) 環境管理活動	13
(3) 高病原性鳥インフルエンザへの対応	15
(4) 新型コロナウイルスへの対応	15
(5) 外来種対策	15
2. 国際交流事業	16
(1) 「東アジア・オーストラリア地域ワイルド・パートナーシップ（ガンカモ類）」への参加・協力	16
(2) 子どもラムサール交流事業（受託事業）	18
(3) 世界湿地の日記念イベント	20
3. 調査研究事業	22
(1) 鳥類全種全量調査	22
(2) 鳥類標識調査	33
(3) 中海周辺のガン・ハクチョウ類の採食分布調査（受託調査）	42
(4) 中海周辺に飛来するコハクチョウのねぐら調査	43
(5) その他動物類の確認記録	45
(6) カイツブリの営巣数調査	53
(7) 鳥インフルエンザに関する調査協力	54
(8) つばさ池の水質調査（水温と透視度）	54
(9) 学会等への参加・発表	55
(10) 研究協力	55
4. 普及啓発事業	56
(1) 自然観察会	56
(2) 手作り自然教室	59
(3) 子どもラムサールクラブ	62
(4) 米子市こどもエコクラブ	64
(5) 園内クイズラリー	66
(6) メダカ池の生きもの採集	66
(7) ダンゴムシレース大会 2022	66
(8) 子ども自由研究応援事業	68
(9) 彦名水鳥ウォーク 2022	70
(10) シルバーウィーク特別企画「プラスチックから水鳥を作ろう！守ろう！」	71

(11) ドングリコマ回し大会 2023	71
(12) 米子水鳥公園の生きものカルタで遊ぼう!	72
(13) 第 28 回「米子水鳥公園絵画コンクール」	73
(14) コハクチョウ初飛来日クイズ 2022	75
(15) 企画展	76
(16) 出張展示	79
(17) 他団体の展示	80
(18) そのほかの展示物	81
(19) バードカービング講習会の開催	89
(20) 職場体験学習等研修実績	89
(21) 講師派遣実績	90
(22) その他啓発活動実績	92
(23) 展示物等物品貸し出し協力	96
(24) 普及啓発関連出版物協力	97
5. 広報活動	98
(1) 「水鳥公園だより」およびイベントチラシの発行	98
(2) 広報よなご（裏表紙の「米子水鳥公園レンジャー通信」に連載）	98
(3) 日本海新聞「たのしく!自然観察」の連載	98
(4) 記者発表（水鳥公園に関する情報の発信）	99
(5) 写真提供実績	100
(6) テレビ・ラジオ出演・新聞等マスコミ取材協力実績	103
(7) ホームページ	103
(8) Facebook	105
(9) 事業報告書の発行	106
(10) その他広報活動	106
6. ボランティア活動	107
(1) Jr. レンジャークラブ	107
(2) 米子水鳥公園友の会の活動	110
(3) 友の会以外のボランティア活動	115
(4) 寄付の拝受実績	116
(5) その他の頂き物実績	117

資料 ・ 令和 4 年度水鳥公園だより（No. 288～No. 297）および第 28 回「米子水鳥公園絵画コンクール」チラシ
・ 米子水鳥公園で確認された野鳥リスト（1995 年～2023 年）
・ 米子水鳥公園の歴史 1995 年～2023 年

I 米子水鳥公園の施設概要

1. 米子水鳥公園について

中海は、コハクチョウをはじめとする水鳥の西日本屈指の飛来地となっ
ています。かつて、中海には水鳥の埒(ねぐら)となる浅瀬がたくさんあり
ましたが、干拓によって浅瀬が次々埋め立てられ、失われていきました。
そして、米子市の彦名工区の干拓地にできた湿地が、水鳥にとって中海
に残された最後の浅瀬となりました。そのため、この湿地を水鳥のため
に残そうと、地元市民による運動が起こりました。

そこで米子市は、この湿地を水鳥の生息地として保全するとともに、
市民が自然と触れ合う公園として整備し、平成7年10月22日に米子
水鳥公園がオープンしました。それ以降、日本各地から多くの方が訪
れ、中海の自然を満喫して頂いております。

現在、米子水鳥公園は、毎年100種類以上、最大約10,000羽の野
鳥が確認される、西日本屈指の野鳥の生息地となっています。そし
て、平成17年11月8日には中海の一部としてラムサール条約登録
湿地となりました。

平成20年に開催された第10回ラムサール条約締約国会議で、次
のような決議が採択されました。

決議X.8「ラムサール条約2009-2014年対話・教育・参加・啓発(CEPA[※])プログラム」

決議本文段落18

**「18. 締約国会議は、湿地教育センターや関連施設を設立した、あるいは、計
画中の締約国に対して、それらの施設が湿地や湿地に関わるCEPAにつ
いての学習と研修の鍵となる場に発展することを支えるよう、そし
てそれらの施設が英国の水鳥湿地トラスト(WWT)の湿地リンク
インターナショナル(WLI)プログラムのもとにあるこうした施設の
地球規模の(及び発展中の条約地域規模ならびに各国の)ネットワ
ークへ参加することを支えるよう奨励する。」**

※CEPAとは、(Communication, Education and Public Awareness)を示
しており、広報・教育・普及啓発を意味します。ラムサール条約の第
7回締約国会議の決議VII.9「条約普及啓発プログラム」で、湿地
管理への広報・情報伝達(Communication)の重要性が認識されて
から使われるようになりました。

このように、ラムサール条約では湿地教育センターの重要性を示し、
湿地教育センターが地球規模のネットワークに参加することを推奨し
ています。米子水鳥公園は、開園当初から中海の湿地教育センターと
位置づけて活動し、海外の湿地センターとの国際交流活動にも積極
的に取り組んでいます。

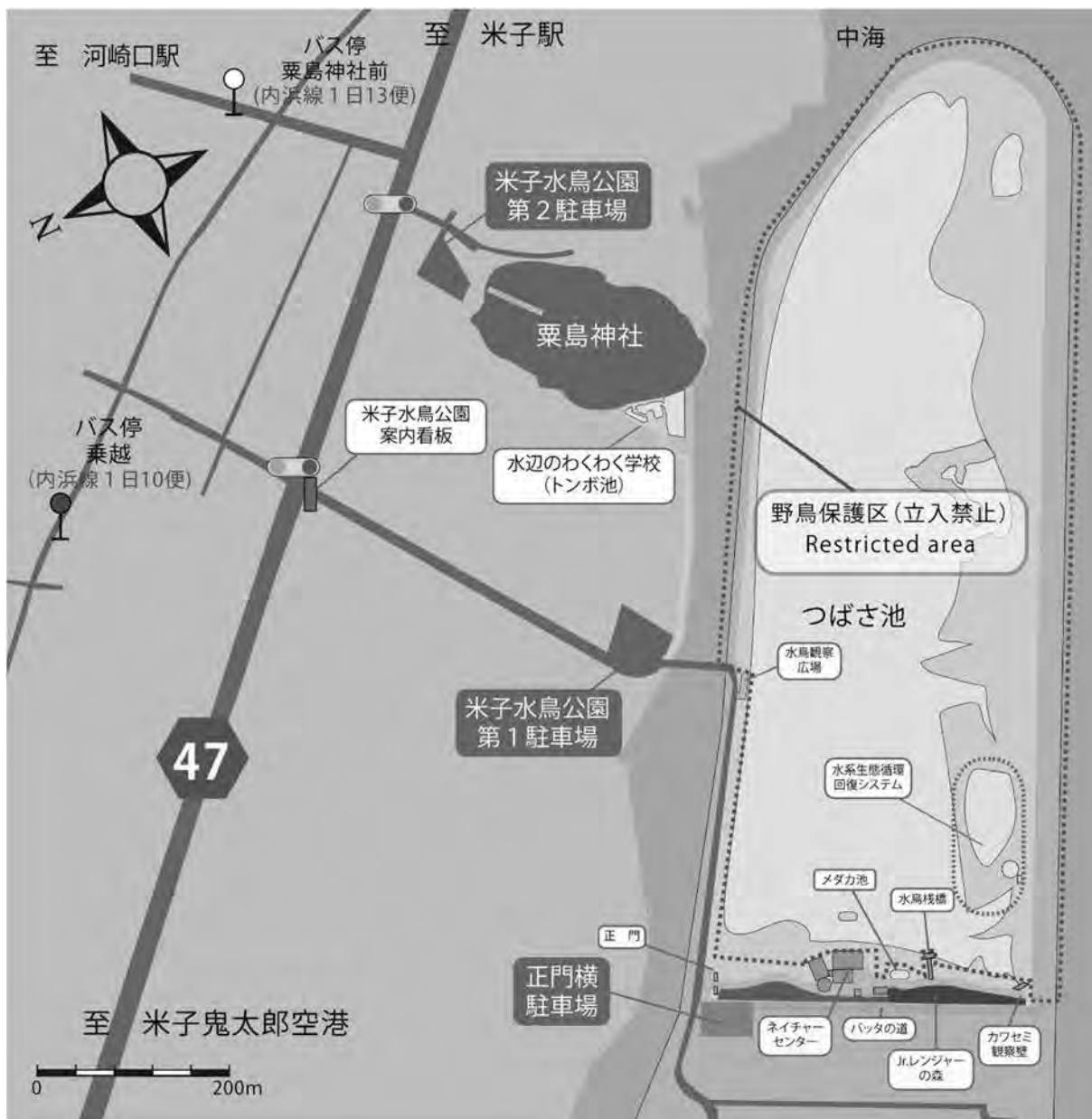


図1 米子水鳥公園案内図

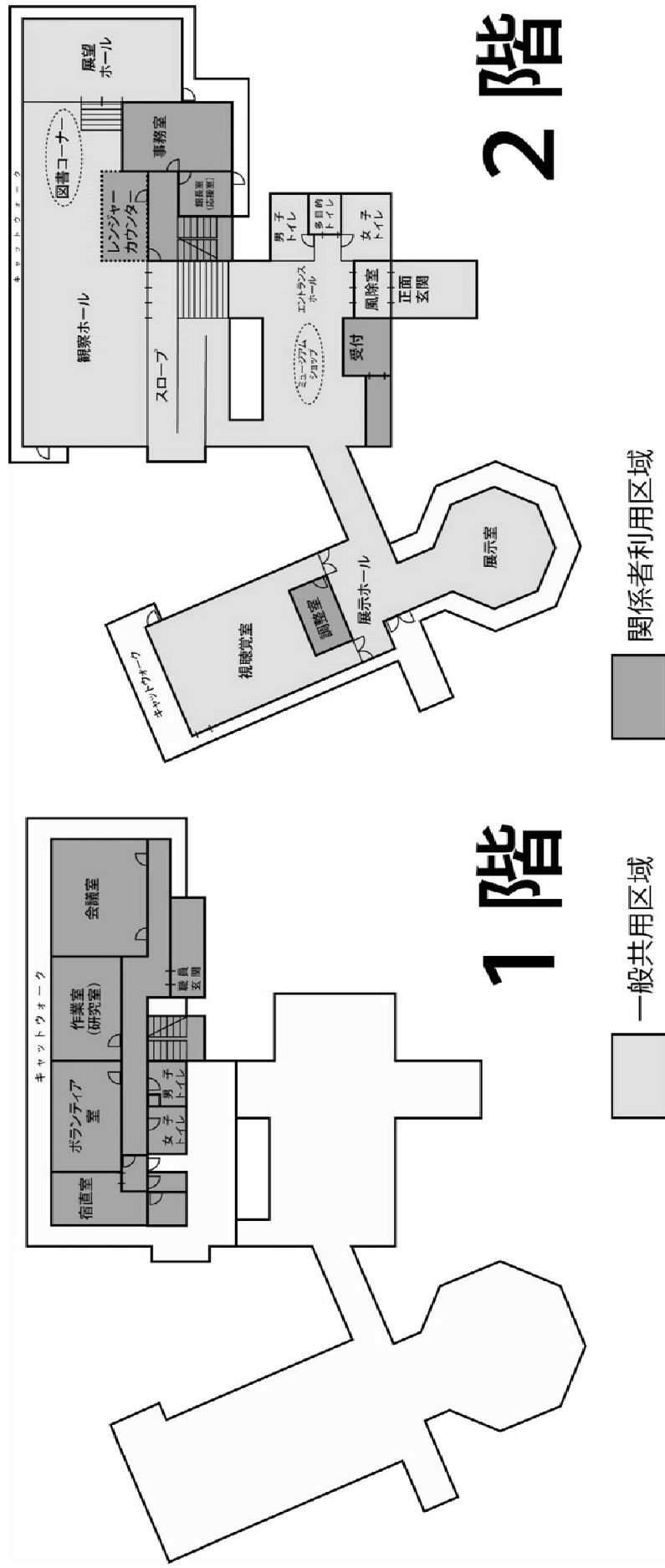


図2 ネイチャーセンター案内図

2. ネイチャーセンターについて

米子水鳥公園は、自然観察の拠点として、園内にネイチャーセンターを設置しています。建物は、鳥が嫌う光を反射する素材を使用せず、景観を損なわないよう、木造になっています。また、資材には県内の木材が使用されています。さらに、ネイチャーセンターには指導員が常駐し、来館者の自然観察をお手伝いしています。

観察ホールは前面がガラス張りになっており、遠くにいる水鳥でも快適に観察できるように、多数の望遠鏡が備え付けてあります。また、正面には中国地方最高峰の大山がそびえたつ雄大な景色も臨めます。

鳥に関する図書コーナーでは、野鳥をはじめとした生物や自然について自由に調べることができます。2012年度からは、米子市のふるさと納税「がいなよなご応援基金」によって、展望ホールを個室化して空調設備を備えました。さらに、今年度の9月からは観察ホールにも空調設備が追加され、四季を通じて快適に館内から野鳥観察が楽しめるようになりました。

視聴覚室では、2m×1.5mの大型スクリーンでコハクチョウの生態や米子水鳥公園の自然を紹介した映像を上映しています。

展示室では、水鳥公園や水鳥についての様々な解説パネルや剥製標本、本物そっくりなバードカービングなどを展示しています。また、照明には省エネ対策としてセンサーライトを導入し、人が来た時だけ灯るようにしています。

エントランスホールには、ミュージアムショップ、冷水器、ベンチを備え、野鳥グッズなどのお土産の購入や休憩にご利用いただいています。

◆今年度実施した特記事項(ネイチャーセンター関連) ※は工事主体

- ・ エントランスホール女子トイレの手洗い場蛇口交換 (6月)
- ・ 玄関前スロープの手すりの修繕 (6月)
- ・ 電話線破損修理 (7月)
- ・ ネイチャーセンター外壁塗装工事、展示室屋根改修 (7~9月) ※米子市
- ・ 展示室排煙窓改修 (7月) ※米子市
- ・ 宿直室窓ガラスのサッシ交換 (11月) ※米子市
- ・ 会議室廊下流し台の水道管詰まり修繕 (11月)
- ・ 合併浄化槽固定具の部品交換 (12月) ※米子市
- ・ 日本海テレビ YouTube チャンネル用ライブカメラ設置 (12月) ※日本海テレビ
- ・ エントランスホールに常備している車いすのパンク修理 (1月)
- ・ スロープ廊下のロールカーテン修繕 (1月)
- ・ 展示ホールロールカーテン修繕、玄関にロールカーテン新設 (3月)
- ・ 事務室、館長室のブラインド交換 (3月)

- ・ 観察ホールのドリーポッド雲台 5 台修理 (3 月)
- ・ エントランスホール女子トイレの給水タンクレバー交換 (3 月)
- ・ ウェブサイトのリニューアル (3 月)
- ・ 会議室廊下の窓ガラスサッシ交換 (3 月) ※米子市
- ・ 展望ホール非常口の非常階段改修 (3 月) ※米子市
- ・ エントランスホールの館内案内看板リニューアル (3 月) ※米子市



写真 1 展示室屋根の修繕
(2022 年 7 月 21 日)



写真 2 ネイチャーセンター外壁の塗装
(2022 年 7 月 22 日)



写真 3 宿直室の窓をアルミサッシに交換
(2022 年 11 月 29 日)



写真 4 日本海テレビの YouTube カメラ
設置 (2022 年 12 月 23 日)



写真 5 スロープ窓のロールカーテンの
修繕 (2023 年 1 月 17 日)



写真 6 会議室前の窓のアルミサッシ
工事 (2023 年 3 月 3 日)

3. 米子水鳥公園の管理・運営

米子水鳥公園の管理は、「公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団」が米子市から指定管理者に選定されています。(図3)。

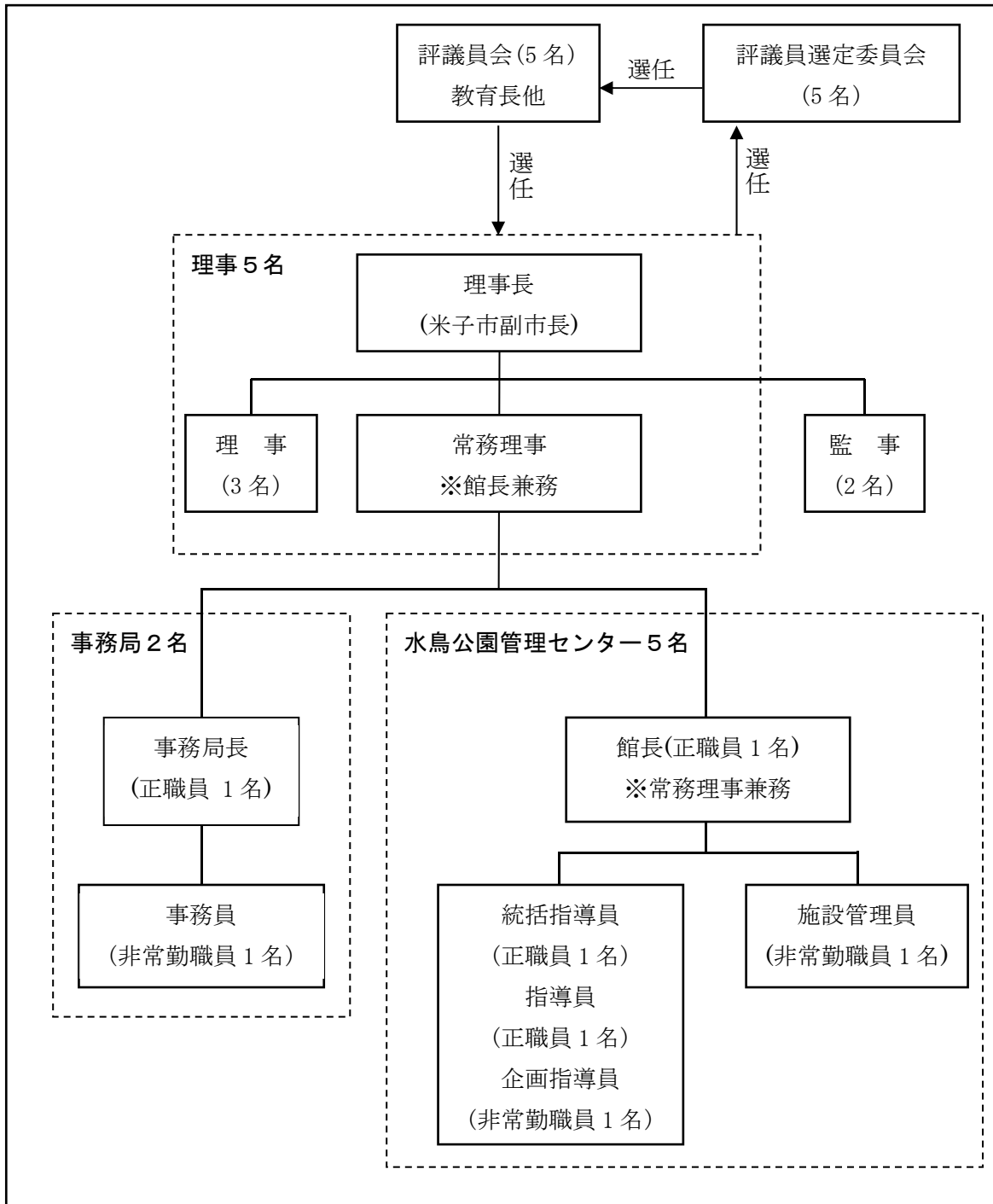


図3 公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団の組織図

4. 公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団について

公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団(以降、財団)は、平成7年に鳥取県と米子市が1億5千万円ずつ出資して設立した財団です。平成7年の米子水鳥公園開園当初から米子水鳥公園の管理・運営を受託しています。

財団は、米子水鳥公園の管理だけでなく、鳥に関する調査研究・普及啓発・国際交流を行い、情報発信に努めています。

公益法人制度改革に関連して、当財団は平成25年度から公益財団法人に移行しました。

設 立 平成7年3月31日

基本財産 300,100千円

(鳥取県150,000千円, 米子市150,000千円, その他100千円)

運用方法 鳥取県債10年債で運用(利率年0.40%、受取利息年1,200千円)

(1) 公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団の設立目的

この法人は、野生鳥類とそれを取りまく自然環境に対する理解を深める機会を提供するとともに、「鳥」をテーマとした環日本海国際交流を推進することにより、もって人と自然の共生する地域づくりに寄与することを目的とする。

※出典：公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団定款 第2章第3条

(2) 公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団の事業

- ① 野生鳥類とそれを取りまく調査研究に関すること。
- ② 鳥を取りまく自然環境等についての知識の普及啓発及び情報発信に関すること。
- ③ 米子水鳥公園の管理運営業務の受託に関すること。
- ④ 「鳥」をテーマとした環日本海国際交流の推進に関すること。
- ⑤ その他前条の目的を達成するために必要な事業。

※出典：公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団定款 第2章第4条

(3) 担当課

鳥取県 生活環境部 くらしの安心局 水環境保全課
米子市 市民生活部 環境政策課

(4) 公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団の経歴

- 平成 7 年 3 月 財団法人中海水鳥国際交流基金財団設立
- 平成 7 年 4 月 米子市から米子水鳥公園の管理を受託
- 平成 7 年 10 月 米子水鳥公園オープン。開園記念探鳥会を実施。
- 平成 8 年 1 月 第 1 回水鳥の絵と作文コンクール実施(以後、毎年開催。平成 18 年度からは米子水鳥公園絵画コンクールに改称)
- 平成 9 年 3 月 発信機によるコハクチョウの渡りルート調査実施
- 平成 11 年 1 月 日本白鳥の会全国大会開催(米子コンベンションセンター)
- 平成 11 年 5 月 第 1 回子ども野鳥クラブ開催 (以後、毎年開催。平成 18 年度からは子どもラムサールクラブと改称)
- 平成 11 年 9 月 日本鳥類標識協会米子大会開催(米子コンベンションセンター)
- 平成 11 年 11 月 彦名・水鳥ふれあいウォーキング大会開催(以後毎年開催)
- 平成 12 年 10 月 鳥取県西部地震発生。米子水鳥公園の施設に大きな被害を受け、平成 12 年末日まで休園。事務所を旧米子市役所庁舎へ移設。
米子水鳥公園ホームページ開設
- 平成 12 年 12 月 密猟対策連絡会全国大会(夢みなとタワー)に協力
- 平成 13 年 1 月 元旦から再開園。園内に仮設の事務所と観察舎を開設。
- 平成 13 年 3 月 ロシアの鳥類学者ウラジミール博士を米子に招へい。講演会や鳥類の共同調査を行う。
- 平成 14 年 7 月 神谷指導員が東アジア地域ガンカモ類重要生息地ネットワーク・国内コーディネーター着任
- 平成 14 年 11 月 国民文化祭「鳥のフェスティバル」に協力。鳥取県と共催で、第 57 回全国野鳥保護の集いプレイベント「環日本会野鳥フォーラム」開催(鳥取県立武道館)。
- 平成 15 年 11 月 韓国との水鳥湿地交流を行い、東アジア・シベリア地域ガンカモ類シンポジウム 2003(韓国)で研究発表を行う。
- 平成 16 年 11 月 ロシアの鳥類学者アレクサンダー博士夫妻、エフゲニー博士、日本雁を保護する会の池内俊雄氏を招へいし、国際交流講演会を開催。
- 平成 17 年 4 月 環境省グリーンワーカー事業国指定中海鳥獣保護区におけるカワウの生息状況調査を受託(平成 17 年以降、平成 19 年と平成 27 年を除き平成 31 年まで継続)。
滋賀県立琵琶湖研究所受託研究「鳥類による水生植物の運搬機能解析」(平成 17～19 年度)受託。
- 平成 17 年 8 月 財団 10 周年記念シンポジウム「水鳥だけではないラムサール条約」開催(米子市文化ホール)
水草研究会第 27 回全国集会開催(米子市文化ホール)
- 平成 17 年 10 月 開園 10 周年。記念式典開催。
- 平成 17 年 11 月 第 9 回ラムサール条約締約国会議(ウガンダ)に米子の高校生を

- 連れて参加。第1回 KODOMO ラムサールに参加。
- 平成 17 年 12 月 ラムサール条約登録報告会に高円宮妃殿下を招へい。
- 平成 18 年 11 月 ユーリ・ゲラシモフ博士を迎え、国際交流講演会を開催。
- 平成 19 年 7 月 日・中・韓子ども湿地交流 in 韓国・安山(韓国)に、地中海で活動している子ども 4 名を派遣。以後、韓国との交流が始まる。
- 平成 20 年 2 月 KODOMO ラムサール全国湿地交流〈地中海・宍道湖〉(松江市)に共催団体の一つとして参画。
- 第1回「地中海の未来を子どもと語る会」開催
(以後、平成 24 年度まで毎年開催)
- 平成 20 年 10 月 第 10 回ラムサール条約締約国会議(韓国)にあわせて、「KODOMO ラムサール in 韓国」を豊岡市と共同開催。小学生 3 名を派遣。
- 平成 21 年 6 月 タカラハーモニストファンドから助成金を得て、地中海へのコアママの植栽に関する研究を実施。
- 平成 23 年 4 月 みどりの日自然環境功労者環境大臣表彰受賞
(自然ふれあい部門)
- 平成 25 年 3 月 公益財団法人に移行
- 平成 27 年 6 月 今井印刷株式会社と共同で「米子水鳥公園の生態系と野鳥図鑑」発刊
- 平成 27 年 10 月 開園 20 周年記念式典、その他記念イベント開催。
- 平成 27 年 12 月 「米子水鳥公園の生きものカルタ」制作
- 平成 28 年 8 月 「ラムサールシンポジウム 2016 in 地中海・宍道湖」を環境省・鳥取県・島根県・大山中海市長会・WIJ・RCJ と共同開催(米子全日空ホテル)
- 平成 29 年 5 月 Jr. レンジャークラブが第 71 回愛鳥週間・平成 29 度野生生物保護功労者表彰・環境省自然環境局長賞を受賞
- 平成 30 年 12 月 「米子水鳥公園バードカービング・デコイ公募展」開催
※水に浮かぶデコイのコンクール開催は日本初
- 平成 31 年 4 月 米子市から「中海生態系調査業務」「米子市こどもエコクラブ実施業務」を受託
- 令和元年 6 月 マツダケン動物絵画展「水に憩う」開催
- 令和 2 年 3 月 国際的な新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、主催企画の開催を中止。
- 令和 2 年 10 月 開園 25 周年記念式典開催
- 令和 3 年 2 月 鳥取県環境立県推進功労者知事表彰受賞

※米子水鳥公園のこれまでの出来事については、巻末の「米子水鳥公園の歴史」をご覧ください。

Ⅱ 中海水鳥国際交流基金財団事業報告

1. 米子市受託事業(米子水鳥公園管理業務)

(1) 施設の利用状況

年間入館者数	17,925 人	(前年度比-1,664 人)
無料入館者率	70.1 %	(前年度比-1.9%)
普及啓発事業参加者数	20,900 人	(前年度比+7,084 人)
ボランティア参加者数	821 人	(前年度比+374 人)

表1 過去10年間の米子水鳥公園ネイチャーセンター入館者数一覧表

年度\月	月別												年間合計		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	入館者数 総合計	無料入館 者数合計	無料入館 者率(%)
平成25年度	1,268	1,967	1,088	960	1,398	1,498	1,873	2,637	1,809	2,792	2,240	1,963	21,493	14,253	66.3
平成26年度	1,149	1,735	1,431	914	1,229	1,574	2,007	2,108	1,533	1,670	2,390	1,551	19,291	12,836	66.5
平成27年度	1,031	1,692	1,043	930	1,436	1,043	3,010	2,409	1,557	2,294	1,810	1,654	19,909	13,453	67.6
平成28年度	1,008	1,466	1,252	976	1,004	1,172	2,143	2,032	1,531	2,048	1,624	1,911	18,167	12,965	71.4
平成29年度	1,164	1,535	1,207	1,136	1,044	1,545	2,093	2,230	1,662	2,283	1,718	1,792	19,409	14,040	72.3
平成30年度	1,181	1,525	1,322	845	1,021	1,298	2,049	2,656	1,941	2,618	2,065	1,567	20,088	14,607	72.7
平成31年度/ 令和元年度	1,520	1,963	2,028	1,149	1,198	1,467	2,435	2,719	1,762	2,923	2,155	1,511	22,830	16,415	71.9
令和2年度	403	500	794	1,005	1,095	1,186	2,083	2,641	1,609	1,396	2,189	1,514	16,415	11,867	72.3
令和3年度	1,307	1,631	774	870	505	959	1,956	2,600	1,601	1,722	1,084	1,252	16,261	11,706	72.0
令和4年度	840	1,403	1,075	836	1,367	1,324	1,925	2,557	1,417	1,783	1,938	1,460	17,925	12,571	70.1

1. 無料入館者数は、入館者数合計の内数である。
2. 平成22年12月頃から鳥インフルエンザが日本各地で発生。平成23年正月は記録的大雪のため休館。
3. 平成25年7月から、米子市が「なかうみ環境学習事業」を開始。米子市内の小学校を対象に、来園の際のバスの借上料を助成。
4. 平成26年4月から、消費税の増税により入館料を大人310円（団体200円）、年間パス1540円に改定。
5. 令和元年12月から新型コロナウイルスが世界的に感染拡大。国内でも感染者が増加し、令和2年3月～6月の主催企画を一部を除き中止した。
6. 新型コロナウイルスの感染拡大をうけて、令和2年4月14日(火)～5月7日(木)に臨時休園した。
7. 令和3年7月19日(月)に鳥取県版新型コロナ特別警報が発令され、以後の予約制企画の開催を中止した。
8. 令和3年8月16日(月)～8月31日(火)に、ネイチャーセンター観察ホールのエアコン設置工事のため休園とした。

入館者数（人）

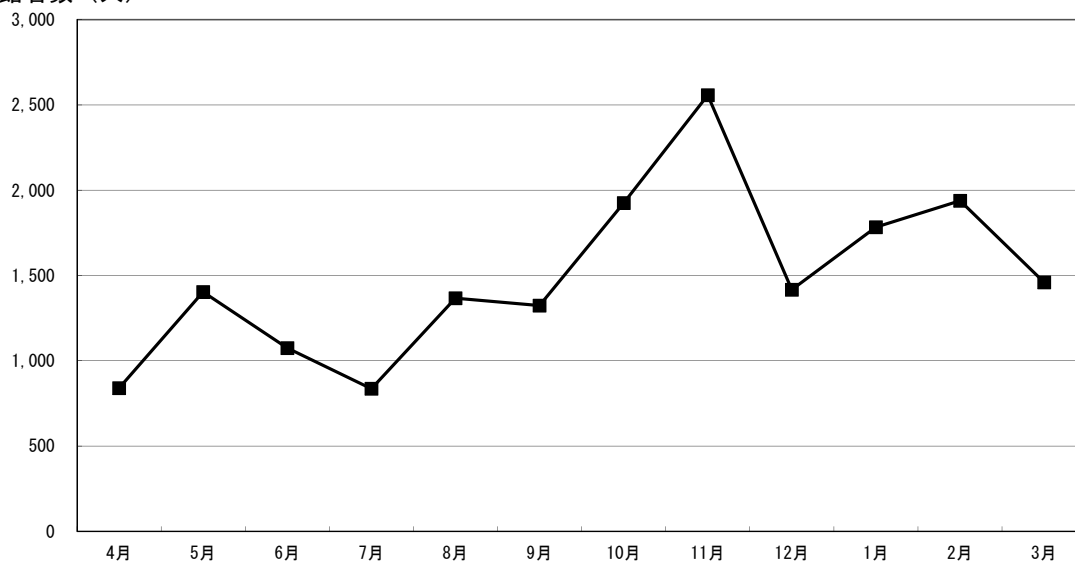


図4 令和4年度のネイチャーセンター来館者数の推移

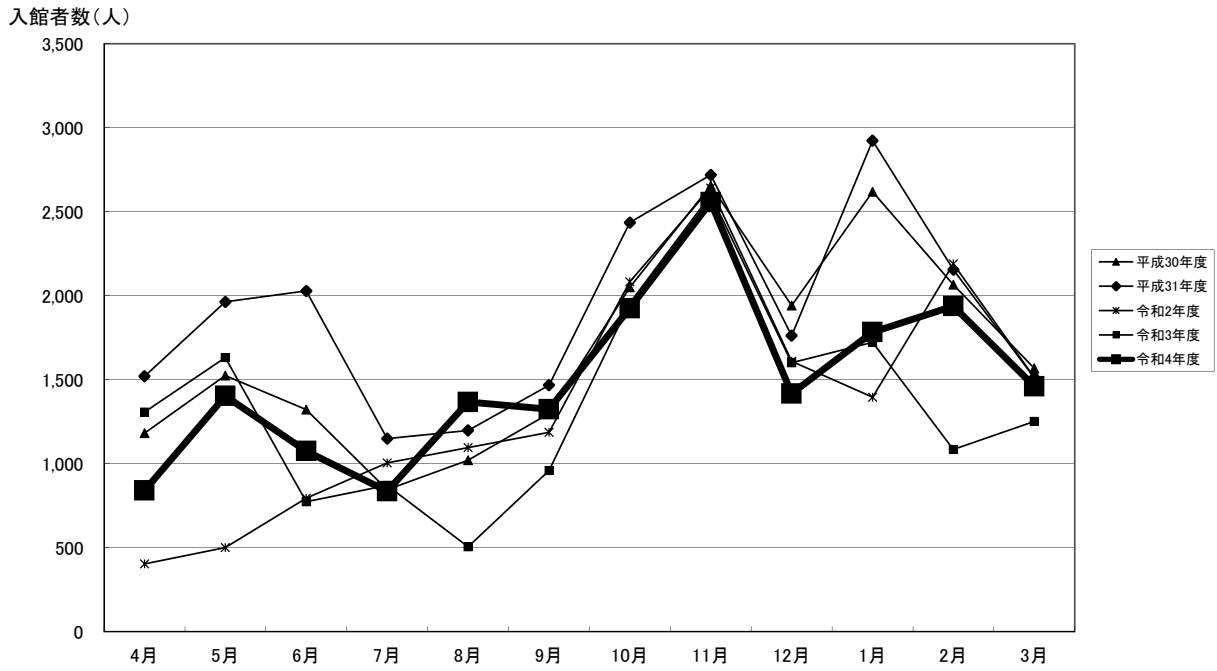


図5 過去5年間のネイチャーセンターの月別入館者数の推移
(平成30年度～令和4年度)

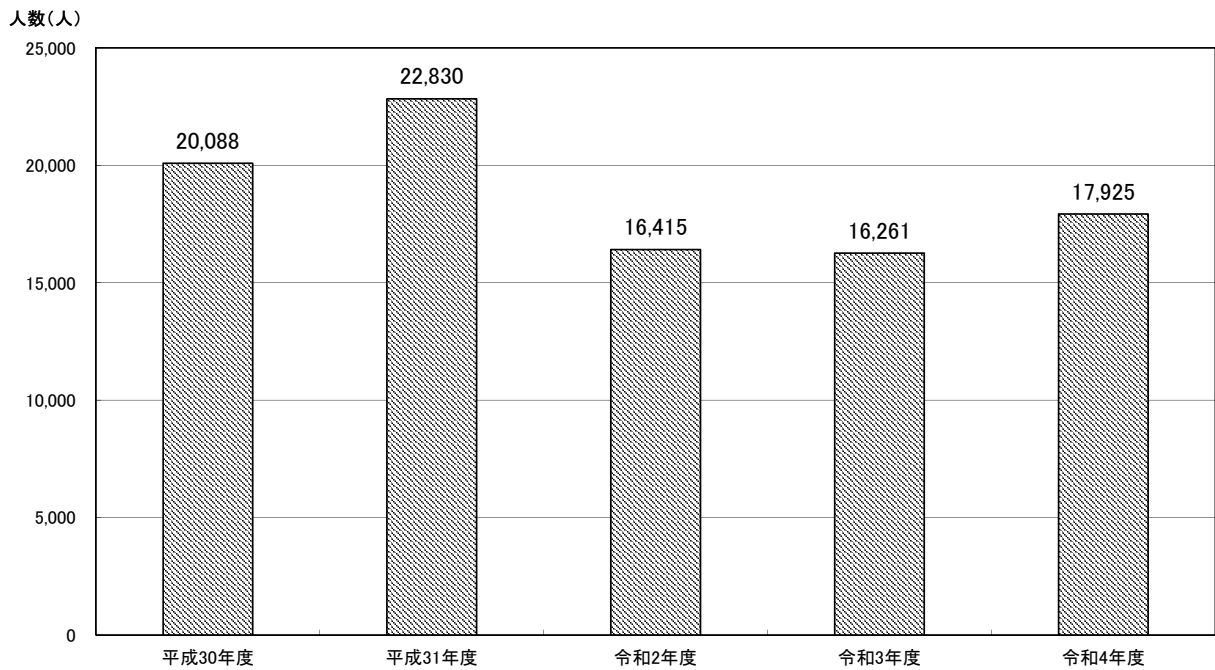


図6 令和4年度のネイチャーセンター入館者数の推移

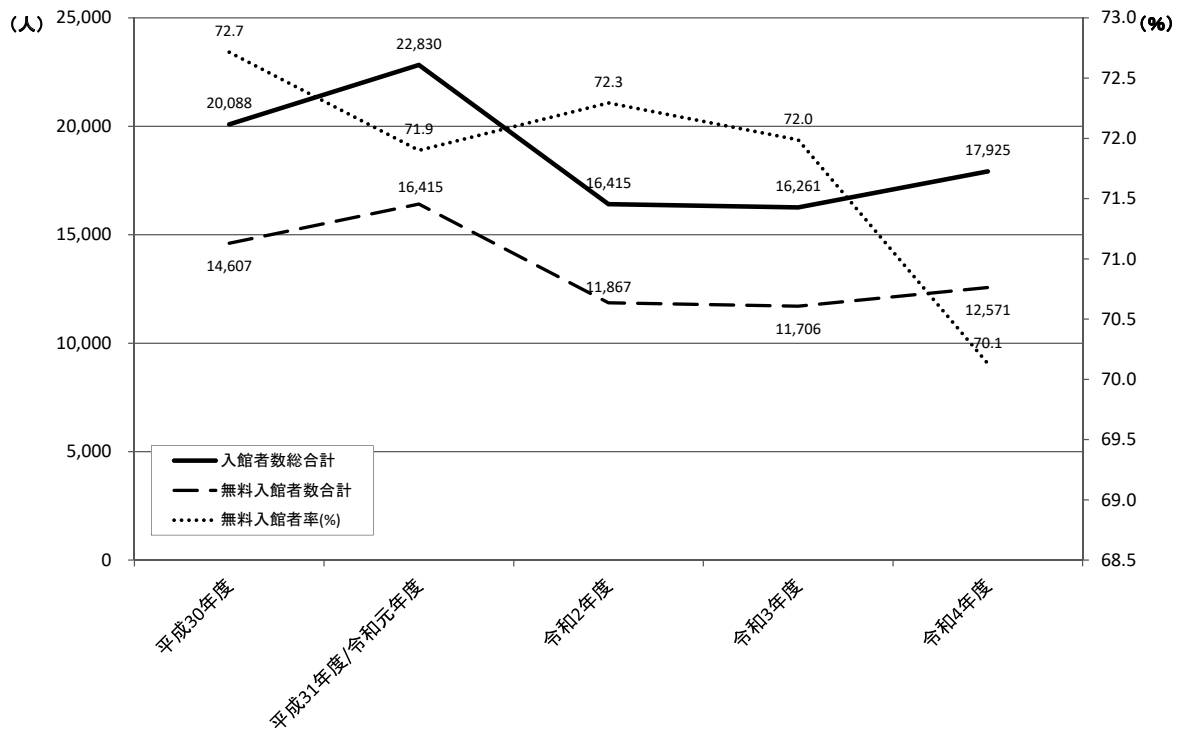


図7 過去5年間のネイチャーセンター入館者数と無料入館者数の推移

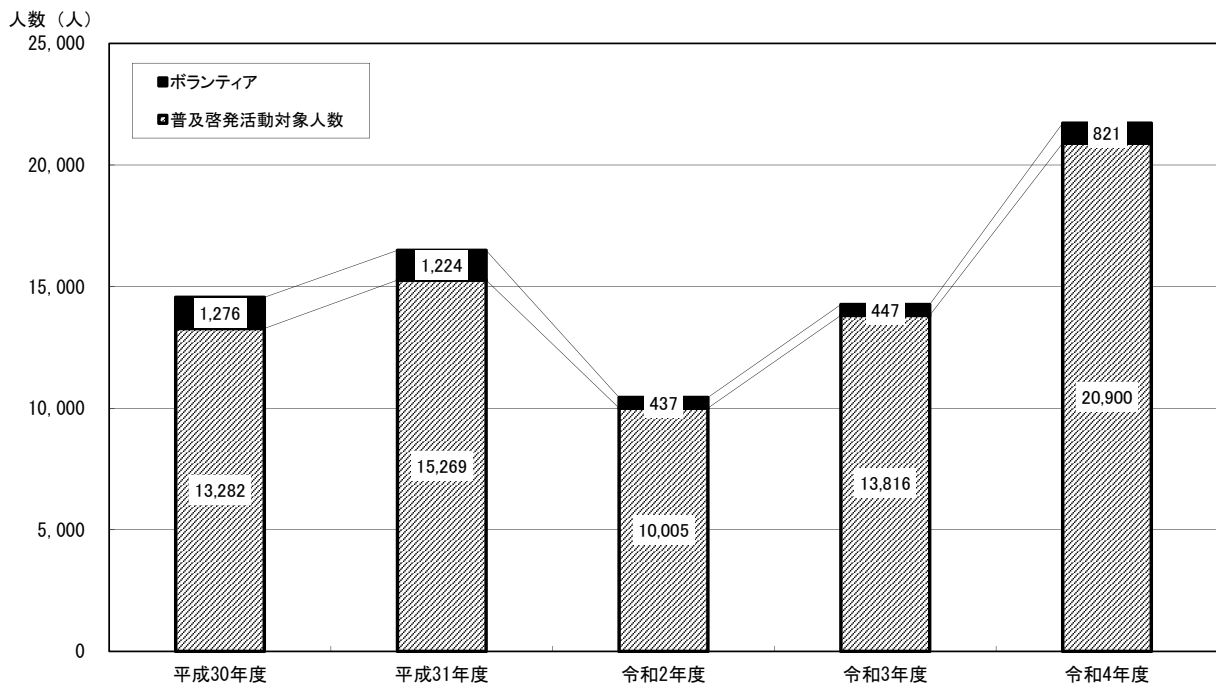


図8 過去5年間のネイチャーセンター入館者数
(平成30年度～令和4年度)

(2) 環境管理活動

- ・刈払機による保護区内の岸辺の草刈り (8月を除く 6月～9月に週1回)
- ・乗用草刈り機による保護区内の草刈り (5月、6月、9月に各1回)
- ・水辺のわくわく学校(トンボ池)のヨシ・ガマ刈り (6月に1回、他3回)
- ・その他、米子水鳥公園敷地内の草刈り・樹木剪定(随時)

◆今年度を実施した施設管理に関する特記事項(ネイチャーセンター以外)

- ・屋外倉庫の外壁修繕 (5月～6月) ※米子市
- ・米子市所有の軽トラックの座席を防水加工ビニールカバーに交換、ラジオアンテナ及びエンジン部品交換 (6月)
- ・水系生態循環回復システムの凝集剤を補充 (9月)
- ・スズメバチの巣の駆除: Jr. レンジャーの森 (8月)、第1駐車場 (10月)
- ・除雪車による正門横駐車場の除雪 (1月)
- ・野犬駆除のため檻型罠の設置 (2月)
- ・刈りヨシの搬出 (3月)



写真7 屋外倉庫外壁の修繕
(2022年5月22日)



写真8 軽トラックのシート交換
(2022年6月21日)



写真9 乗用草刈り機による野鳥保護区内の
草刈り (2022年9月1日)



写真10 刈り払い機による野鳥保護区内の岸
辺の草刈り (2022年9月8日)



写真 11 凝集剤の補充(2022年9月27日)



写真 12 ネイチャーセンター前の岸辺を埋め戻すための砂を搬入(2023年1月10日)



写真 13 正門横駐車場の除雪(協力:シルクファーム)(2023年1月28日)



写真 14 イヌ捕獲用罟の設置(2023年2月6日)



写真 15 春のヨシ刈り(2023年3月24日)



写真 16 刈ったヨシの搬出(2023年3月30日)

(3) 高病原性鳥インフルエンザへの対応

米子水鳥公園では、2011年から鳥インフルエンザに対する警戒措置をとっています。今年度は園内で高病原性鳥インフルエンザウイルスは検出されませんでした。

◆今年度実施した鳥インフルエンザに関する対応

- ・ ネイチャーセンター玄関前に靴底の消毒槽を設置
- ・ 検体としてのカモ類の糞便採取と水鳥の数の計測(鳥取県から受託)

(4) 新型コロナウイルスへの対応

新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、下記の対策をとりました。なお、新型コロナウイルスが5類感染症に移行されたことに伴い、体温測定器の設置、アクリルパーテーションの設置、入館者カードの記入は終了しました。

- ・ 正面玄関に体温測定機器を設置
- ・ 正面玄関と館内に手指の消毒用アルコールの設置
- ・ 受付に飛沫拡散防止のためのアクリルパーテーションを設置
- ・ 毎朝の開館前に観察器具、ドアノブ等の消毒
- ・ 職員のマスク着用
- ・ 望遠鏡と座席の数を減らしてソーシャルディスタンスを確保
- ・ 入館者カードによる来館者の連絡先の把握
- ・ イベントの人数制限、予約制の強化による混雑の回避
- ・ 掲示物による感染対策のお願い
- ・ 鳥取県版新型コロナ特別警報発令中は主催企画(事前予約が必要なもの)を中止

(5) 外来種対策

園内に生息する特に対策が必要な外来生物の駆除に取り組んでいます。アカミミガメの駆除のため、2018年からカメの捕獲器「かめぼちゃ」を1台導入し、捕獲したカメを納めるための冷凍庫も備えています。

今年度は、アカミミガメを7匹駆除しました(前年度比+1匹)。

2. 国際交流事業

(1)「東アジア・オーストラリア地域フライウェイ・パートナーシップ(ガンカモ類)」への参加・協力

「東アジア・オーストラリア地域フライウェイ・パートナーシップ事業推進検討業務」は、環境省が一般社団法人バードライフ・インターナショナル東京(以降、BI 東京)と請負契約を結んで実施している事業で、財団はこの事業に基づき、BI 東京からガンカモ類国内コーディネーター業務を受注しています。

◆受注名称

「東アジア・オーストラリア地域フライウェイ・パートナーシップ」(EAAFP)ガンカモ類国内コーディネーター業務

◆担当者

神谷 要 館長

◆活動内容

- ・ニュースレターの発行(年間6回)
- ・メーリングリストの管理(発信されたメール：年間270通)
※前年度比-50通
- ・ネットワーク拡大に向けての勧誘活動
- ・米子水鳥公園を含めたフライウェイ・パートナーシップの幅広い普及と交流(21サイト)

◆EAAFP 業務に関する会議

①令和4年度 EAAFP 国内連絡会

日 時：令和5年2月15日(木) 10:00~16:00

出席者：神谷 要 館長 ほか18名

会 場：新橋カンファレンスセンター

主 催：環境省野生生物課

事業請負：バードライフ・インターナショナル東京

内 容：今年度も、コロナ禍の影響ですべての会議がリモート会議となった。EAAFP の下での国内の活動や、渡り性水鳥・生息地の保全状況等について共有するとともに、課題を整理し、今後の取組の方針について検討した。また、フライウェイ・パートナーシップ関係者とガンカモネットワークの今年度の実施事業報告と来年度の事業予定を協議した。

②令和4年度フライウェイ・国内モニタリング検討会

EAAFP サイトが協力して実施できる鳥類調査と解析方法についてや、報告書のとりまとめについて協議しました。

日 時：令和5年1月23日(月) 13:00~16:00
出席者：神谷 要 館長 ほか14名
会 場：Zoomによるオンライン会議
主 催：環境省野生生物課
事業請負：バードライフ・インターナショナル東京

③ 令和4年度 EAAFP 渡り性水鳥フライウェイ全国大会

EAAFP の関係者が集まって、各サイトで行われている活動や調査結果などについて動画を交えてそれぞれ発表し、情報交換を行いました。また、翌日には谷津干潟および谷津干潟自然観察センターの視察を行いました。

※59名が Slack に参加し、意見交換を行った。

日 時：令和4年1月27日(金)14:00~1月28日(日)12:00
主 催：環境省野生生物課
出席者：神谷 要 館長 他 10名、Web参加 59名、現地見学 15名
会 場：新橋カンファレンスセンター
谷津干潟自然観察センター

④令和4年度 EAAFP 渡り鳥 CEPA 会議

EAAFP の関係者が集まり、各地の活動や施設を紹介しました。その様子については YouTube でも公開しています。

主催：EAAFP 国内ネットワーク CEPA ワーキンググループ

※Zoom によるオンライン会議

日時	講師	内容
2022年4月19日(火) 17:30~18:30	戸苅辰弥 (NPO 法人藤前干潟を守る会)	飛来地紹介シリーズ 「藤前干潟~ラムサール条約登録20周年を迎えて~」
2022年5月31日(火) 17:30~18:30	森口紗千子 (日本獣医生命科学大学)	~鳥インフルエンザ基本講座~ 鳥インフルエンザについて
2022年6月21日(火) 17:30~18:30	和田太一 (NPO 法人南港ウェットランドグループ理事)	~大阪南港野鳥園~ 南港野鳥園での活動について
2022年7月23日(土) 19:00~20:30	守屋年史 (バードリサーチ)	7月 WATARIDORI 勉強会 ~シギチドリ特集~ シギチドリ観察のススメ
2022年11月20日(日) 13:00~14:45	牛山克己 (宮島沼水鳥・湿地センター)	「宮島沼のこれまでとこれから」

(2)子どもラムサール交流事業（受託事業）

ラムサール条約に登録された中海・宍道湖周辺で、日頃から活動している鳥取・島根両県の子どもの交流を促進するため、相互に現地視察を行い、その後リモートによる交流を行いました。

業務期間：令和4年9月1日から令和5年3月16日まで

**場 所：米子水鳥公園ネイチャーセンター
島根県立宍道湖自然館ゴビウス**

主 催：鳥取県・島根県

受 託：公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団

日時	場所	内容	参加者
令和4年9月3日(土) 9:00~16:00	中海周辺 (現地視察)	<p>境水道・中海を訪問して塩分濃度の測定し、同じ斐伊川水系の繋がりを確認した。また、境港市の海とくらしの史料館では展示の観覧を通して地域に住む魚類について学習した。</p> <p>米子水鳥公園で、廃プラスチックや水質と鳥の関係について学習するとともに、野鳥画家である谷口高司氏から作画方法を学び、水鳥のカイツブリのスケッチを通して、水鳥の生態についての理解を深めた。</p>	<p>ゴビウス・子どもラムサール探偵団</p> <p>子ども8名 引率5名</p>
令和5年1月8日(日) 8:30~16:30	宍道湖西岸及び中海周辺 (現地視察)	<p>島根県安来市や出雲市宍道湖西岸の水田地帯を訪問し、コハクチョウが刈り田で採食する様子を観察するとともに、マガンやヒシクイ、タゲリなど多くの鳥類が生息することを確認できた。コビウスでは、職員の方に解説して頂いた。</p>	<p>米子水鳥公園 子どもラムサールクラブ</p> <p>子ども20名 大人15名 ボランティア8名</p>
令和5年3月5日(日) 13:30~15:00	米子水鳥公園及び宍道湖グリーンパーク (リモート会議)	<p>ゴビウス・子どもラムサール探偵団、米子水鳥公園・子どもラムサールクラブは、それぞれ宍道湖グリーンパーク、米子水鳥公園に集まり交流会を行った。</p> <p>それからそれぞれの湿地の今年度の活動を報告した。その後、それぞれの湿地からクイズを5問ずつ出題し、答え合わせを行った。クイズの結果を報告し合い、最後に写真撮影をして終了した。</p>	<p>ゴビウス・子どもラムサール探偵団</p> <p>子ども4名 引率3名</p> <p>米子水鳥公園 子どもラムサールクラブ</p> <p>子ども17名 大人10名 ボランティア3名</p>

(3) 世界湿地の日記念イベント

①「米子水鳥公園珍鳥総選挙 2023」 ※自然観察会の代わりに開催

投票期間：令和5年2月1日(水)～2月27日(月)

投票数：のべ1,544票（前年比-1,264票）

開票結果：第1位	ソリハシセイタカシギ	510票
第2位	ヒレンジャク	412票
第3位	サメビタキ	354票
第4位	オジロワシ	283票
第5位	シロガシラ	274票
第6位	アオバト	269票
第7位	クロツラヘラサギ	269票
第8位	コウノトリ	248票
第9位	ハクガン	227票
第10位	ズグロカモメ	213票
第11位	オオノスリ	212票
第12位	ベニヒロ	207票

なお、今年度は米子市選挙管理委員会のご厚意で、本物の投票箱をお借りして使用させて頂きました。

開票の結果選出された上位12種類で、珍鳥カレンダー(2024年1月～12月)を制作して、令和5年10月頃に関係各所へ配布したほか、ミュージアムショップで販売しました。



写真17 米子水鳥公園珍鳥選挙 2023
(2023年2月2日)



写真18 開票結果発表(2023年3月1日)

②「真冬の鳥を観察しよう！」 ※子どもラムサールクラブで開催

日 時：令和5年2月12日(日) 10:00～12:00

会 場：ネイチャーセンター

③「米子水鳥公園で野鳥観察会！」 ※米子市こどもエコクラブで開催

日 時：令和5年2月18日(土) 13:00～15:00

会 場：ネイチャーセンター

④「中海の恵みを味わおう会！」 ※手作り自然教室で開催

日 時：令和5年2月19日(日) 10:00～14:00

会 場：ネイチャーセンター会議室

3. 調査研究事業

(1) 鳥類全種全量調査

①2022 年度確認鳥種：155 種類(標識調査を含む・表 2)

②毎月第二土曜日のデータ集計結果：94 種, のべ 14, 606 羽(表 3)

③注目すべき鳥

・カリガネ (2 例目)

2022 年 11 月 6 日～2023 年 1 月 22 日・1 羽

・亜種アメリカコガモ (4 例目) ※2021 年 12 月と同一個体の可能性あり

2022 年 4 月 29 日・雄 1 羽

・メジロガモ (8 例目) ※2017 年 7 月以来

2022 年 6 月 19 日初認、12 月 10 日終認・オス 1～2 羽

・ミミカイツブリ ※2014 年 1 月以来

2022 年 11 月 6 日初認、12 月 7 日終認・冬羽 1 羽

・アオバト (6 例目) ※2021 年 9 月以来

2023 年 1 月 27 日、1 月 28 日・雄 1 羽、3 月 6 日・1 羽

・ケリ (4 例目) ※2021 年 4 月以来

2023 年 3 月 23 日～3 月 27 日・成鳥 1 羽

・ソリハシセイタカシギ (6 例目) ※2021 年 9 月 11 日以来

2023 年 2 月 15 日～2 月 22 日・第 1 回冬羽 1 羽

・ヤマシギ (6、7 例目)

2022 年 4 月 10 日、4 月 28 日・1 羽

2023 年 1 月 29 日・1 羽

・オジロワシ ※2014 年 12 月以来

2023 年 1 月 30 日・幼鳥 1 羽

・オオワシ (初記録)

2023 年 2 月 17 日・幼鳥 1 羽

・ケアシノスリ (6 例目) ※2017 年 11 月以来

2023 年 1 月 5 日・幼鳥 1 羽

・ウチヤマセンニュウ (4 年連続)

2022 年 9 月 9 日・雄成鳥 1 羽 (鳥類標識調査)

・エゾセンニュウ (4 年連続)

2022 年 8 月 13 日、9 月 4 日・第 1 回冬羽 1 羽 (鳥類標識調査)

・ヤブサメ (2 年連続・4 例目)

2022 年 10 月 9 日・幼鳥 1 羽 (鳥類標識調査)、10 月 29 日・1 羽

・ミソサザイ (2 例目) ※2020 年 1 月以来

2022年12月4日・1羽（地鳴き）

・オオルリ（2年連続・4例目）

2022年9月30日、10月27日：雄1羽

・キビタキ（2年連続・6例目）

2022年4月17日・雄1羽

・トラツグミ（4例目） ※2021年1月以来

2023年1月29日・1羽

・クロツグミ（2例目）

2022年4月21日・雌1羽（鳥類標識調査）

・ワキアカツグミ（初記録）

2023年1月25日、1月29日・第1回冬羽1羽

・亜種タイワンハクセキレイ（5例目） ※2018年4月以来

2022年4月23日・雄1羽

・ヘラサギ（最多飛来数記録を大幅更新、「香川さん」^{注1}）

2022年11月2日・15羽（過去最多数）

2022年11月2日（香川さん秋の渡り）

2023年3月8日～3月13日（香川さん春の渡り）※3月7日初認の可能性あり

④通算確認種類数(1995年10月～2023年3月)

248種(外来種含め251種：巻末の野鳥リストを参照)

⑤コハクチョウの飛来状況(図9)

・初認日：2022年10月9日（7羽） 前年比：2日遅い +1羽

・ピーク：2023年1月9日（540羽） 前年比：57日遅い +40羽

・終認日：2023年3月18日（5羽） 前年比：3日早い -34羽

・吉田さんの滞在期間^{注2}：2022年3月21日～5月11日

2023年3月23日～4月27日

⑥特記事項

・コハクチョウの飛来数の推移を振り返ると、昨年よりも二日遅い10月9日に初飛来し、その後順調に個体数が増加して11月19日に480羽まで増えたが、その後急速に減少し100羽以下となった。この時期に、採食地である島根県安来市宇賀荘地区の田んぼに水が入り、ここにねぐらを移動したと考えられる。その後、最少で数羽程度まで数が減ったが、おおむね100羽前後で推移した。1月9日に突発的に数が急増し、今季最多の540羽を記録したが、この時期は園内のコハクチョウが最も少ない時期であり、安来で何かトラブルがあって米子水鳥公園に避難してきた可能性がある。

- ・オオワシとワキアカツグミを初確認した。
- ・ヘラサギの「香川さん」を、2022年秋と2023年春の渡りで確認した。香川県で継続観察している福丸政一氏から、11月4日から3月6日まで現地で確認されていたと情報提供があった。
- ・2014年以降、ほぼ毎年春に確認されている飛べないコハクチョウ「吉田さん」^{注2}を確認した。また、一昨年に吉田さんとつがい形成したコブハクチョウ「てっちゃん」^{注3}との合流は確認できなかった。
- ・ヘラサギを最大15羽確認し、最多記録を大幅に更新した。

注1：2016年3月に現れて以降、ほぼ毎年秋の渡りの時期に飛来し、香川県で越冬した後、春の渡りで再び園内に飛来するヘラサギの常連個体。くちばしの模様により個体識別ができています。

注2：2012年8月16日の島根県HPのブログに掲載されていた個体と思われる、左翼を負傷して飛べなくなったメスのコハクチョウ。このブログに吉田川で過ごしていると記載されていたことから「吉田さん」と呼んでいる。2014年以降、毎年春に園内に現れている。

注3：2020年3月にコハクチョウ「吉田さん」とのつがい形成が確認された、オスのコブハクチョウ。いつも顔から首の前面、下腹にかけて鉄さび色（赤褐色）に汚れていることから「てっちゃん」と呼んでいる。

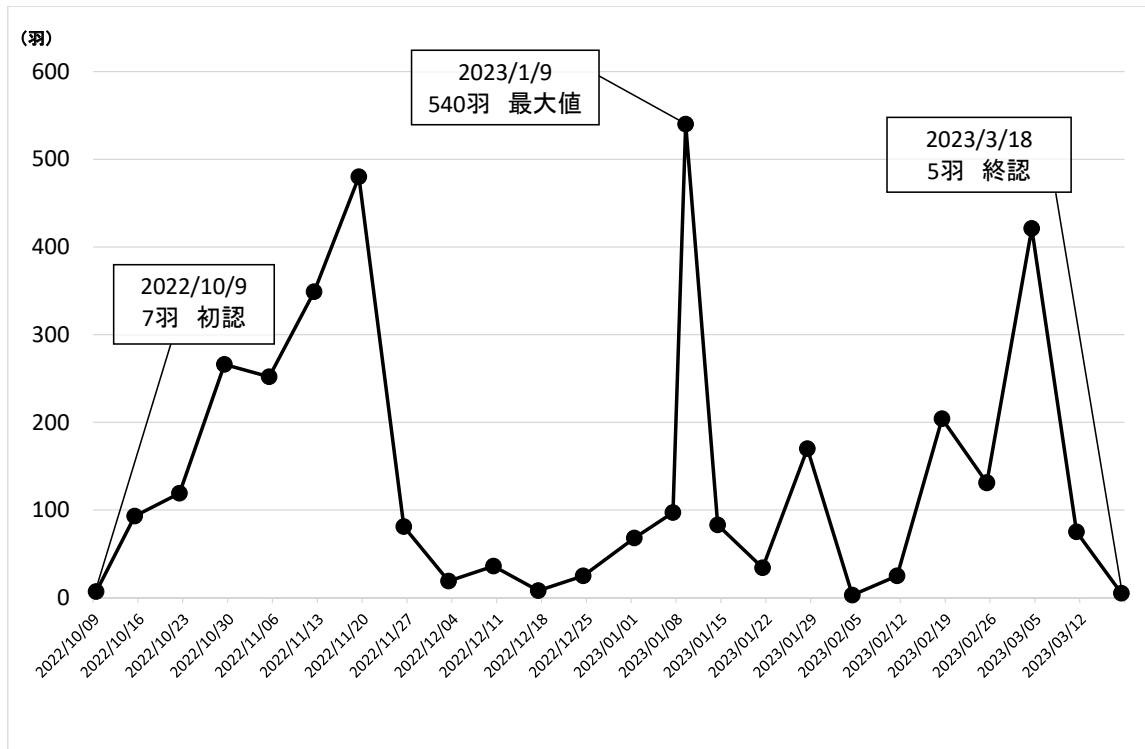


図9 2022年度のコハクチョウの個体数の推移
(初認、最大値、終認以外は土曜日データ抽出)



写真19 初記録のワキアカツグミ第1回冬羽
(2023年1月25日)



写真20 初記録のオオワシ幼鳥
(2023年2月17日)



写真 21 クロツラヘラサギ成鳥夏羽
(2022年4月7日)



写真 22 ノビタキ雄夏羽(2021年4月8日)



写真 23 アカエリヒレアシシギ雌夏羽
(2022年4月30日)



写真 24 メジロガモ雄成鳥(2022年9月7日)



写真 25 オオハシシギ(2022年12月24日)



写真 26 アオバト雄成鳥(2023年1月27日)



写真 27 アリスイ(2023年1月29日)



写真 28 ヒクイナ(2022年1月29日)



写真 29 アカハラ(2023年2月2日)



写真 30 トモエガモ白変個体
(2023年2月8日)



写真 31 ソリハシセイタカシギ第1回冬羽
(2023年2月22日)



写真 32 ヘラサギの香川さん
(2023年3月8日)



写真 33 亜種ハチジョウツグミ
(2023年3月9日)



写真 34 ケリ(2023年3月23日)



写真 35 ズグロカモメ成鳥夏羽
(2023年3月23日)



写真 36 コハクチョウの吉田さん
(2023年3月23日)

表2 米子水鳥公園で確認された鳥類 (2022/4/1~2023/3/31)

科	種類名	学名	2022年												2023年		
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
キジ科	キジ	<i>Phasianus colchicus</i>	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	
カモ科	ヒシクイ	<i>Anser fabalis</i>								○	○	○	○	○	○		
カモ科	マガン	<i>Anser albifrons</i>								○	○	○	○	○	○		
カモ科	カリガネ	<i>Anser erythropus</i>									○	○	○	○	○		
カモ科	コブハクチョウ	<i>Cygnus olor</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
カモ科	コハクチョウ	<i>Cygnus columbianus jankowskyi</i>	○	○						○	○	○	○	○	○		
カモ科	オオハクチョウ	<i>Cygnus cygnus</i>									○	○	○	○	○		
カモ科	ツクシガモ	<i>Tadorna tadorna</i>	○								○	○	○	○	○		
カモ科	オンドリ	<i>Aix galericulata</i>									○						
カモ科	オカヨシガモ	<i>Anas strepera</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
カモ科	ヨシガモ	<i>Anas falcata</i>	○	○					○	○	○	○	○	○	○		
カモ科	ヒドリガモ	<i>Anas penelope</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
カモ科	アメリカヒドリ	<i>Anas americana</i>	○											○			
カモ科	ヒドリガモ×アメリカヒドリ	<i>Anas penelope × Anas americana</i>									○				○		
カモ科	マガモ	<i>Anas platyrhynchos</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
カモ科	マガモ×カルガモ	<i>Anas platyrhynchos × Anas zonorhyncha</i>		○										○	○		
カモ科	カルガモ	<i>Anas zonorhyncha</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
カモ科	ハンビロガモ	<i>Anas clypeata</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
カモ科	オナガガモ	<i>Anas acuta</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
カモ科	マガモ×オナガガモ	<i>Anas platyrhynchos × Anas acuta</i>										○					
カモ科	シマアジ	<i>Anas querquedula</i>							○	○					○		
カモ科	トモエガモ	<i>Anas formosa</i>							○	○	○	○	○	○	○		
カモ科	コガモ (亜種コガモ)	<i>Anas crecca crecca</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
カモ科	亜種アメリカコガモ	<i>Anas crecca carolinensis</i>	○														
カモ科	ホシハジロ	<i>Aythya ferina</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
カモ科	メジロガモ	<i>Aythya nyroca</i>			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
カモ科	キンクロハジロ	<i>Aythya fuligula</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
カモ科	スズガモ	<i>Aythya marila</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
カモ科	ホオジロガモ	<i>Bucephala clangula</i>										○					
カモ科	ミコアイサ	<i>Mergus albellus</i>	○	○							○	○	○	○	○		
カモ科	カワアイサ	<i>Mergus merganser</i>									○	○	○	○	○		
カモ科	ウミアイサ	<i>Mergus serrator</i>										○					
カイツブリ科	カイツブリ	<i>Tachybaptus ruficollis</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
カイツブリ科	カンムリカイツブリ	<i>Podiceps cristatus</i>									○	○	○	○	○		
カイツブリ科	ミミカイツブリ	<i>Podiceps auritus</i>									○	○	○	○	○		
カイツブリ科	ハジロカイツブリ	<i>Podiceps nigricollis</i>	○						○	○	○	○	○	○	○		
ハト科	キジバト	<i>Streptopelia orientalis</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
ハト科	アオバト	<i>Treron sieboldii</i>												○	○		
ウ科	カワウ	<i>Phalacrocorax carbo</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
サギ科	ゴイサギ	<i>Nycticorax nycticorax</i>	○	○	○	○	○	○	○			○	○				
サギ科	アマサギ	<i>Bubulcus ibis</i>						○	○	○							
サギ科	アオサギ	<i>Ardea cinerea</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
サギ科	ダイサギ (亜種チュウダイサギ)	<i>Ardea alba modesta</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
サギ科	亜種ダイサギ	<i>Ardea alba alba</i>	○	○	○							○			○		
サギ科	チュウサギ	<i>Egretta intermedia</i>	○	○				○	○	○	○	○					
サギ科	コサギ	<i>Egretta garzetta</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
トキ科	ヘラサギ	<i>Platalea leucorodia</i>	○								○	○	○	○	○		
トキ科	クロツラヘラサギ	<i>Platalea minor</i>	○								○	○	○	○	○		
クイナ科	クイナ	<i>Rallus aquaticus</i>								○				○	○		
クイナ科	ヒクイナ	<i>Porzana fusca</i>				○	○	○					○		○		
クイナ科	バン	<i>Gallinula chloropus</i>	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○		
クイナ科	オオバン	<i>Fulica atra</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
アマツバメ科	アマツバメ	<i>Apus pacificus</i>	○	○	○		○										
チドリ科	タゲリ	<i>Vanellus vanellus</i>									○				○		
チドリ科	ケリ	<i>Vanellus cinereus</i>													○		
チドリ科	ムナグロ	<i>Pluvialis fulva</i>	○							○							
チドリ科	ダイゼン	<i>Pluvialis squatarola</i>		○					○								
チドリ科	コチドリ	<i>Charadrius dubius</i>	○	○	○	○	○	○							○		
チドリ科	シロチドリ	<i>Charadrius alexandrinus</i>						○									
チドリ科	メダイチドリ	<i>Charadrius mongolus</i>	○														
セイタカシギ科	セイタカシギ	<i>Himantopus himantopus</i>	○	○	○		○	○									
セイタカシギ科	ソリハンセイタカシギ	<i>Recurvirostra avosetta</i>													○		
シギ科	ヤマシギ	<i>Scolopax rusticola</i>	○											○			
シギ科	オオジシギ	<i>Gallinago hardwickii</i>	○														
シギ科	タシギ	<i>Gallinago gallinago</i>	○	○					○	○	○	○	○	○	○		
シギ科	オオハシシギ	<i>Limodromus scolopaceus</i>										○					
シギ科	オグロシギ	<i>Limosa limosa</i>	○						○	○							
シギ科	オオソリハシシギ	<i>Limosa lapponica</i>	○						○	○							

表2 米子水鳥公園で確認された鳥類 (2022/4/1~2023/3/31)

科	種類名	学名	2022年										2023年					
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
シギ科	チュウシャクシギ	<i>Numenius phaeopus</i>	○	○														
シギ科	ホウロクシギ	<i>Numenius madagascariensis</i>								○								
シギ科	ツルシギ	<i>Tringa erythropus</i>	○	○					○	○	○							○
シギ科	アカアシシギ	<i>Tringa totanus</i>	○	○				○	○	○								
シギ科	コアオアシシギ	<i>Tringa stagnatilis</i>	○	○				○	○	○	○							
シギ科	アオアシシギ	<i>Tringa nebularia</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○							
シギ科	クサシギ	<i>Tringa ochropus</i>							○		○	○						○
シギ科	タカブシギ	<i>Tringa glareola</i>	○	○				○	○									
シギ科	キアシシギ	<i>Heteroscelus brevipes</i>			○				○									
シギ科	ソリハシシギ	<i>Xenus cinereus</i>	○	○				○	○									
シギ科	イソシギ	<i>Actitis hypoleucos</i>	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
シギ科	キョウジョシギ	<i>Arenaria interpres</i>	○															
シギ科	オバシギ	<i>Calidris tenuirostris</i>	○															
シギ科	トウネン	<i>Calidris ruficollis</i>	○	○				○	○	○								
シギ科	ヒバリシギ	<i>Calidris subminuta</i>							○									
シギ科	ウズラシギ	<i>Calidris acuminata</i>	○	○														
シギ科	ハマシギ	<i>Calidris alpina</i>	○	○					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
シギ科	エリマキシギ	<i>Philomachus pugnax</i>							○	○								
シギ科	アカエリヒレアシシギ	<i>Phalaropus lobatus</i>	○	○														
カモメ科	ユリカモメ	<i>Larus ridibundus</i>							○	○		○	○	○	○			
カモメ科	ズグロカモメ	<i>Larus saundersi</i>	○								○	○	○	○	○			○
カモメ科	カモメ	<i>Larus canus</i>									○	○	○	○	○	○	○	○
カモメ科	セグロカモメ	<i>Larus argentatus</i>									○	○	○	○	○	○		
カモメ科	クロハラアジサシ	<i>Chlidonias hybridus</i>			○	○	○	○	○	○								
カモメ科	ハジロクロハラアジサシ	<i>Chlidonias leucoptera</i>						○	○									
タカ科	ミサゴ	<i>Pandion haliaetus</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
タカ科	トビ	<i>Milvus migrans</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
タカ科	オジロワシ	<i>Haliaeetus albicilla</i>																○
タカ科	オオワシ ※	<i>Haliaeetus pelagicus</i>																○
タカ科	チュウヒ	<i>Circus spilonotus</i>	○						○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
タカ科	ハイロチュウヒ	<i>Circus cyaneus</i>	○							○	○	○	○	○	○	○	○	○
タカ科	ハイタカ	<i>Accipiter nisus</i>								○	○	○	○	○	○	○	○	○
タカ科	オオタカ	<i>Accipiter gentilis</i>			○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
タカ科	ノスリ	<i>Buteo buteo</i>	○						○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
タカ科	ケアシノスリ	<i>Buteo lagopus</i>																○
カワセミ科	カワセミ	<i>Alcedo atthis</i>	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
キツツキ科	アリスイ	<i>Jynx torquilla</i>	○															○
キツツキ科	コゲラ	<i>Dendrocopos kizuki</i>			○													
ハヤブサ科	チョウゲンボウ	<i>Falco tinnunculus</i>	○															○
ハヤブサ科	コチョウゲンボウ	<i>Falco columbarius</i>											○					
ハヤブサ科	ハヤブサ	<i>Falco peregrinus</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
モズ科	モズ	<i>Lanius bucephalus</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
カラス科	ハシボソガラス	<i>Corvus corone</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
カラス科	ハシブトガラス	<i>Corvus macrorhynchos</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ヒバリ科	ヒバリ	<i>Alauda arvensis</i>	○	○	○	○	○	○	○	○					○	○	○	○
ツバメ科	シヨウドウツバメ	<i>Hirundo daurica</i>		○					○	○								
ツバメ科	ツバメ	<i>Hirundo rustica</i>	○	○	○	○	○	○	○	○								○
ツバメ科	コシアカツバメ	<i>Hirundo daurica</i>	○	○	○	○	○	○	○	○								
ツバメ科	イワツバメ	<i>Delichon dasypus</i>	○	○	○	○	○	○	○	○								○
ヒヨドリ科	ヒヨドリ	<i>Hypsipetes amaurotis</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ウグイス科	ウグイス	<i>Cettia diphone</i>	○	○		○				○	○	○	○	○	○	○	○	○
ウグイス科	ヤブサメ	<i>Urosphena squameiceps</i>									○							
エナガ科	エナガ	<i>Aegithalos caudatus</i>	○															
ムシクイ科	オオムシクイ	<i>Phylloscopus examinandus</i>		○						○								
ムシクイ科	メボソムシクイ	<i>Phylloscopus xanthodyras</i>								○	○							
メジロ科	メジロ	<i>Zosterops japonicus</i>											○	○	○	○	○	○
センニュウ科	シマセンニュウ	<i>Locustella ochotensis</i>						○	○	○								
センニュウ科	ウチヤマセンニュウ	<i>Locustella pleskei</i>							○									
センニュウ科	エゾセンニュウ	<i>Locustella fasciolata</i>						○	○									
ヨシキリ科	オオヨシキリ	<i>Acrocephalus orientalis</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ヨシキリ科	コヨシキリ	<i>Acrocephalus bistrigiceps</i>		○						○	○	○	○	○	○	○	○	○
セッカ科	セッカ	<i>Cisticola juncidis</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○							
ミソサザイ科	ミソサザイ	<i>Troglodytes fumigatus</i>												○				
ムクドリ科	ムクドリ	<i>Spodiopsar cineraceus</i>	○	○	○	○	○	○		○								
ムクドリ科	コムクドリ	<i>Agropsar philippensis</i>	○	○														
ヒタキ科	トラツグミ	<i>Zoothera dauma</i>															○	
ヒタキ科	クロツグミ	<i>Turdus cardis</i>	○															
ヒタキ科	シロハラ	<i>Turdus pallidus</i>	○									○	○	○	○	○	○	○

表2 米子水鳥公園で確認された鳥類 (2022/4/1~2023/3/31)

科	種類名	学名	2022年												2023年		
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
ヒタキ科	アカハラ	<i>Turdus chrysolaus</i>	○												○	○	
ヒタキ科	ツグミ (亜種ツグミ)	<i>Turdus naumanni eunomus</i>	○							○	○	○			○	○	○
ヒタキ科	亜種ハチジョウツグミ	<i>Turdus naumanni naumanni</i>													○	○	○
ヒタキ科	ワキアカツグミ ※	<i>Turdus iliacus</i>													○		
ヒタキ科	ノゴマ	<i>Luscinia calliope</i>	○							○							
ヒタキ科	ルリビタキ	<i>Tarsiger cyanurus</i>	○														
ヒタキ科	ジョウビタキ	<i>Phoenicurus aureoreus</i>	○							○	○	○			○	○	○
ヒタキ科	ノビタキ	<i>Saxicola torquata</i>	○						○	○							
ヒタキ科	イソヒヨドリ	<i>Monticola solitarius</i>				○	○	○	○	○	○						
ヒタキ科	オオルリ	<i>Cyanoptila cyanomelana</i>						○	○								
スズメ科	スズメ	<i>Passer montanus</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
セキレイ科	ハウセキレイ (亜種ハウセキレイ)	<i>Motacilla alba lugens</i>	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
セキレイ科	亜種タイワンハウセキレイ	<i>Motacilla alba ocularis</i>	○														
セキレイ科	セグロセキレイ	<i>Motacilla grandis</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
セキレイ科	タヒバリ	<i>Anthus rubescens</i>	○														
アトリ科	アトリ	<i>Fringilla montifringilla</i>									○				○		
アトリ科	カワラヒワ	<i>Chloris sinica</i>	○	○	○	○				○					○	○	○
アトリ科	ベニマシコ	<i>Uragus sibiricus</i>	○								○					○	○
ホオジロ科	ホオジロ	<i>Emberiza cioides</i>		○	○	○	○	○			○	○	○	○			○
ホオジロ科	ホオアカ	<i>Emberiza fucata</i>								○	○						
ホオジロ科	アオジ	<i>Emberiza spodocephala</i>	○	○							○				○		○
ホオジロ科	シベリアジュリン	<i>Emberiza pallasii</i>	○								○						
ホオジロ科	オオジュリン	<i>Emberiza schoeniclus</i>	○								○	○	○	○	○	○	○
外来種																	
ハト科	ドバト	<i>Columba livia</i>		○							○						
チメドリ科	ソウシチョウ	<i>Leiothrix lutea</i>									○	○					
合計種類数	155		97	71	47	50	55	80	90	76	75	78	65	71			

(注意) 合計種類数は亜種と交雑種を除いた数

※は初記録の鳥

表3 全種全量調査で確認された鳥類 (2022年4月~2023年3月)

科	種類名	学名	2022年								2023年			のべ合計		
			4/9	5/14	6/11	7/9	8/13	9/10	10/8	11/12	12/10	1/14	2/11		3/11	
キジ科	キジ	<i>Phasianus colchicus</i>	1	1								1			1	4
カモ科	ヒシクイ	<i>Anser fabalis</i>									6	1		27		34
カモ科	マガン	<i>Anser albifrons</i>							27	162	410		400			999
カモ科	コハクチョウ	<i>Cygnus olor</i>	2						2						1	5
カモ科	コハクチョウ	<i>Cygnus columbianus jankowskyi</i>	1								349	36	83	25	75	569
	垂種コハクチョウ×垂種7羽コハクチョウ	<i>C. c. jankowskyi × C. c. columbianus</i>									1					1
カモ科	ツクシガモ	<i>Tadorna tadorna</i>	2								2	5	6	8	25	48
カモ科	オカヨシガモ	<i>Anas strepera</i>	49			1					92	4	2		3	151
カモ科	ヨシガモ	<i>Anas falcata</i>	1	3						17	12		1		1	35
カモ科	ヒドリガモ	<i>Anas penelope</i>	26	13		1				299	86	1	1	15	41	483
カモ科	マガモ	<i>Anas platyrhynchos</i>	28	13	10	8	1	2	2	18	265	221	249	810	213	1,838
カモ科	マガモ×カルガモ	<i>A. platyrhynchos × A. zonorhyncha</i>													1	1
カモ科	カルガモ	<i>Anas zonorhyncha</i>	45	26	31	61	36	135	27	20	7	27	60	38	513	
カモ科	ハシビロガモ	<i>Anas clypeata</i>	53	34					1	38	215	614	38	188	101	1,282
カモ科	オナガガモ	<i>Anas acuta</i>	25	18	1					251	786	182	642	983	104	2,992
カモ科	マガモ×オナガガモ	<i>A. platyrhynchos × A. acuta</i>										1				1
カモ科	シマアジ	<i>Anas querquedula</i>								1						1
カモ科	トモエガモ	<i>Anas formosa</i>								3	14	48	9	324		398
カモ科	コガモ	<i>Anas crecca</i>	64	72	1	1		6	128	114	32	37	65	68	588	
カモ科	ホシハジロ	<i>Aythya ferina</i>	24	31	13	4	2	13	270	172	277	109	105	92	1,112	
カモ科	メジロガモ	<i>Aythya nyroca</i>							1			1				2
カモ科	キンクロハジロ	<i>Aythya fuligula</i>	880	550	3	4	2	5	175	561	230	24	76	309	2,819	
カモ科	スズガモ	<i>Aythya marila</i>	3	63	13	2		6	17	3	1			1	109	
カモ科	ホオジロガモ	<i>Bucephala clangula</i>										1				1
カモ科	ミコアイサ	<i>Mergus albellus</i>	3								3	37	8	7	19	77
カイツブリ科	カイツブリ	<i>Tachybaptus ruficollis</i>	9	16	7	7	6	42	37	58	47	16	24	34	303	
カイツブリ科	カンムリカイツブリ	<i>Podiceps cristatus</i>									16	8	1	1	26	
カイツブリ科	ミミカイツブリ	<i>Podiceps auritus</i>									1				1	
カイツブリ科	ハジロカイツブリ	<i>Podiceps nigricollis</i>								2	27	32	18	16	25	120
ハト科	キジバト	<i>Streptopelia orientalis</i>		2					1	1	2	2	2	3	1	14
ウ科	カワウ	<i>Phalacrocorax carbo</i>	1	2	5	103	7	26	22	312	10	1	5	5	499	
サギ科	ゴイサギ	<i>Nycticorax nycticorax</i>			1					1		1				3
サギ科	アオサギ	<i>Ardea cinerea</i>	6	1			8	20	15	7	2	1	1	21	82	
サギ科	ダイサギ	<i>Ardea alba</i>	25	2	1	2	4	7	25	11	3	1	4		85	
サギ科	チュウサギ	<i>Egretta intermedia</i>					1	1							2	
サギ科	コサギ	<i>Egretta garzetta</i>	6	1			4	8	6	32	28	6	1	16	108	
トキ科	ヘラサギ	<i>Platalea leucorodia</i>	2							9	4	2	1	3	21	
クイナ科	ヒクイナ	<i>Porzana fusca</i>					2								2	
クイナ科	バン	<i>Gallinula chloropus</i>	1				2		1						4	
クイナ科	オオバン	<i>Fulica atra</i>	27	5	4	3	10	7	24	77	20	18	12	9	216	
チドリ科	コチドリ	<i>Charadrius dubius</i>	4												4	
チドリ科	シロチドリ	<i>Charadrius alexandrinus</i>					1								1	
セイタカシギ科	セイタカシギ	<i>Himantopus himantopus</i>	1	6											7	
シギ科	タシギ	<i>Gallinago gallinago</i>	16	1					5	6	4	3	4	6	45	
シギ科	ツルシギ	<i>Tringa erythropus</i>							3						3	
シギ科	アカアシシギ	<i>Tringa totanus</i>							1						1	
シギ科	コアアシシギ	<i>Tringa stagnatilis</i>							1						2	
シギ科	アオアシシギ	<i>Tringa nebularia</i>	1						4	2					7	
シギ科	クサシギ	<i>Tringa ochropus</i>	1					2			2	1			6	
シギ科	ソリハシシギ	<i>Xenus cinereus</i>						1							1	
シギ科	イソシギ	<i>Actitis hypoleucos</i>					1	1		1	1	1	1		7	
シギ科	ハマシギ	<i>Calidris alpina</i>	7	14								17	1		39	
シギ科	エリマキシギ	<i>Philomachus pugnax</i>								1					1	
カモメ科	セグロカモメ	<i>Larus argentatus</i>								1					1	
カモメ科	クロハラアジサシ	<i>Chlidonias hybrida</i>			5										5	
タカ科	ミサゴ	<i>Pandion haliaetus</i>						1							1	2
タカ科	トビ	<i>Milvus migrans</i>	2	1	1	1	2	3	2	2	1	1	10	1	27	
タカ科	チュウヒ	<i>Circus spilonotus</i>							2	1	4	2	3	2	14	
タカ科	ハイロチュウヒ	<i>Circus cyaneus</i>	1							2	1	1	1		6	
タカ科	ハイタカ	<i>Accipiter nisus</i>												1	1	
タカ科	オオタカ	<i>Accipiter gentilis</i>				1						1			2	
タカ科	ノスリ	<i>Buteo buteo</i>								1	1	1	1	1	5	
カワセミ科	カワセミ	<i>Alcedo atthis</i>				1	1		1	2	1				1	7
ハヤブサ科	ハヤブサ	<i>Falco peregrinus</i>		1						1	1	1				3
モズ科	モズ	<i>Lanius bucephalus</i>						1	1	1	1					4
カラス科	ハシボソガラス	<i>Corvus corone</i>		2	1					6	2		6	1	1	19
カラス科	ハシブトガラス	<i>Corvus macrorhynchos</i>	2	1					1	2		2	2	2	14	
ヒバリ科	ヒバリ	<i>Alauda arvensis</i>	1	3	2				2				1	1	10	
ツバメ科	ショウドウツバメ	<i>Riparia riparia</i>						2							2	
ツバメ科	ツバメ	<i>Hirundo rustica</i>	1	2	4	18		2	30						57	
ツバメ科	コシアカツバメ	<i>Hirundo daurica</i>						1	5						6	
ツバメ科	イワツバメ	<i>Delichon dasypus</i>		2	5	2									9	
ヒヨドリ科	ヒヨドリ	<i>Hypsipetes amaurotis</i>	5		2				1	1	3	2	5	16	2	37

表3 全種全量調査で確認された鳥類（2022年4月～2023年3月）

科	種類名	学名	2022年								2023年			のべ合計	
			4/9	5/14	6/11	7/9	8/13	9/10	10/8	11/12	12/10	1/14	2/11		3/11
ウグイス科	ウグイス	<i>Cettia diphone</i>	2									1	1	1	5
メジロ科	メジロ	<i>Zosterops japonicus</i>											3		3
センニュウ科	エゾセンニュウ	<i>Locustella fasciolata</i>					1								1
ヨシキリ科	オオヨシキリ	<i>Acrocephalus orientalis</i>		7	2	3	1								13
ヨシキリ科	コヨシキリ	<i>Acrocephalus bistrigiceps</i>							1						1
セッカ科	セッカ	<i>Cisticola juncidis</i>		2	1	1	1								5
ムクドリ科	ムクドリ	<i>Spodiopsar cineraceus</i>	2												2
ヒタキ科	シロハラ	<i>Turdus pallidus</i>	1									1	4	1	7
ヒタキ科	ツグミ	<i>Turdus naumanni eunomus</i>	3								4	60	3	1	71
	亜種ハチジョウツグミ	<i>T. n. naumanni</i>											1	1	2
ヒタキ科	ジョウビタキ	<i>Phoenicurus aureus</i>	1							1	1	1	2		6
ヒタキ科	ノビタキ	<i>Saxicola torquatus</i>	1												1
ヒタキ科	イソヒヨドリ	<i>Monticola solitarius</i>							1						1
スズメ科	スズメ	<i>Passer montanus</i>	4	1	2	2					2	2	6	1	20
セキレイ科	ハクセキレイ	<i>Motacilla alba lugens</i>	1					2	1					1	5
セキレイ科	セグロセキレイ	<i>Motacilla grandis</i>		1							1				2
アトリ科	カワラヒワ	<i>Chloris sinica</i>		2	1								2	2	7
ホオジロ科	ホオジロ	<i>Emberiza coides</i>					1								1
ホオジロ科	オオジュリン	<i>Emberiza schoeniclus</i>	2							10	5	4	13	7	41
	種類数合計		45	35	23	20	23	30	41	44	46	43	40	42	92
	個体数合計		1,343	901	116	226	97	335	1,440	3,456	2,297	1,816	2,831	1,240	16,098

(注意) 合計種類数は交雑種を除いた数

(2) 鳥類標識調査(2022年の調査日数42日：前年比2日増)

※鳥類標識調査については、年度区切りではなく、調査を実施した年ごとに集計しています。

※鳥類標識調査のデータの利用に関して、公益財団法人山階鳥類研究所から許可を得ています(山階鳥類研究所保全第5-39号)。

①新放鳥実績

25種1,397羽 29種1,706羽(前年比-4種、-309羽：表4,5)

②特筆すべき新放鳥記録

- ・ヒクイナ 性不明・成鳥：1羽(8月13日)
性不明・第1回冬羽：1羽(8月13日)
※2013年以来8、9羽目
- ・ヒバリシギ 性不明・齢不明：1羽(9月17日、9月24日再捕獲)
※2017年以来2回目
- ・クサシギ 性不明・成鳥：1羽(9月24日)
※標識初記録
- ・ヤブサメ 性不明・第1回冬羽：1羽(10月9日)
※2年連続3羽目
- ・ウチヤマセンニュウ 雄・成鳥：1羽(9月9日)
※4年連続
- ・クロツグミ メス・成鳥：1羽(4月21日)
※2年連続2羽目

表4 2022年米子水鳥公園の鳥類標識調査実績（単位：羽）

種名	学名	Newly Band	Repeat	Return	Recovery	Total
ヒクイナ	<i>Porzana pusilla</i>	2				2
コチドリ	<i>Charadrius dubius</i>	1				1
タシギ	<i>Gallinago gallinago</i>	1				1
クサシギ	<i>Tringa ochropus</i>	1				1
トウネン	<i>Calidris ruficollis</i>	1				1
ヒバリシギ	<i>Calidris subminuta</i>	1	1	0	0	2
ハマシギ	<i>Calidris alpina</i>	2	0	0	0	2
ヒバリ	<i>Alauda arvensis</i>	1				1
ウグイス	<i>Cettia diphone</i>	3				3
ヤブサメ	<i>Urosphena squameiceps</i>	1				1
オオムシクイ	<i>Phylloscopus examinandus</i>	2				2
メボソムシクイ	<i>Phylloscopus xanthodryas</i>	2				2
シマセンニュウ	<i>Locustella ochotensis</i>	391				391
ウチヤマセンニュウ	<i>Locustella pleskei</i>	1				1
エゾセンニュウ	<i>Locustella fasciolata</i>	2				2
オオヨシキリ	<i>Acrocephalus orientalis</i>	35				35
コヨシキリ	<i>Acrocephalus bistrigiceps</i>	479	3	3	5	490
セッカ	<i>Cisticola juncidis</i>	40	10	2		52
クロツグミ	<i>Turdus cardis</i>	1				1
ノゴマ	<i>Luscinia calliope</i>	78				78
ジョウビタキ	<i>Phoenicurus aureoreus</i>	3	2			5
ノビタキ	<i>Saxicola torquata</i>	5				5
スズメ	<i>Passer montanus</i>	1				1
ベニマシコ	<i>Uragus sibiricus</i>	1				1
ホオジロ	<i>Emberiza cioides</i>	1				1
ホオアカ	<i>Emberiza fucata</i>	2				2
アオジ	<i>Emberiza spodocephala</i>	1				1
シベリアジュリン	<i>Emberiza pallasi</i>	1				1
オオジュリン	<i>Emberiza schoeniclus</i>	337		2	10	349
計(25種)		1,397	16	7	15	1,435

用語解説

Newly Band：新規放鳥

Repeat：6か月以内に新放鳥地から5km以内で再捕獲されたもの

Return：6か月以上経ってから新放鳥地から5km以内で再捕獲されたもの

Recovery：新放鳥地から5km以上離れた場所で再捕獲されたもの

表5 米子水鳥公園の年別鳥類標識調査 新放鳥記録(単位:羽)

種名	学名\年度	1995 ~ 2012											合計		
		2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022				
コブハクチョウ	<i>Cygnus oror</i>	1													1
コハクチョウ	<i>Cygnus columbianus jankowskyi</i>	7													7
ヒドリガモ	<i>Anas penelope</i>	4													4
マガモ	<i>Anas platyrhynchos</i>	24		1											25
カルガモ	<i>Anas zonorhyncha</i>	82													82
オナガガモ	<i>Anas acuta</i>	311													311
コガモ	<i>Anas crecca</i>	62													62
ホシハジロ	<i>Aythya ferina</i>	0		1											1
キンクロハジロ	<i>Aythya fuligula</i>	0						1				1			2
スズガモ	<i>Aythya marila</i>	1		1											2
カイツブリ	<i>Tachybaptus ruficollis</i>	7													7
ハジロカイツブリ	<i>Podiceps nigricollis</i>	1													1
キジバト	<i>Streptopelia orientalis</i>	14													14
オオミズナギドリ	<i>Calonectris leucomelas</i>	3													3
カワウ	<i>Phalacrocorax carbo</i>	1													1
ヨシゴイ	<i>Ixobrychus sinensis</i>	21							3						24
ゴイサギ	<i>Nycticorax nycticorax</i>	8													8
アオサギ	<i>Ardea cinerea</i>	15				1									16
ダイサギ	<i>Ardea alba</i>	34													34
チュウサギ	<i>Egretta intermedia</i>	7													7
コサギ	<i>Egretta garzetta</i>	10													10
クロツラヘラサギ	<i>Platalea minor</i>	0				1									1
クイナ	<i>Rallus aquaticus</i>	4				1									5
ヒメクイナ	<i>Porzana pusilla</i>	1													1
ヒクイナ	<i>Porzana fusca</i>	6	1										2		9
バン	<i>Gallinula chloropus</i>	5													5
コチドリ	<i>Charadrius dubius</i>	10	4											1	15
オオジシギ	<i>Gallinago hardwickii</i>	1													1
チュウジシギ	<i>Gallinago megala</i>	2													2
タシギ	<i>Gallinago gallinago</i>	33	6	1	3	1		2						1	47
オグロシギ	<i>Limosa limosa</i>	0										1			1
アカアシシギ	<i>Tringa totanus</i>	0										1			1
コアアシシギ	<i>Tringa stagnatilis</i>	3										1			4
アオアシシギ	<i>Tringa nebularia</i>	1													1
クサシギ	<i>Tringa ochropus</i>	0											1		1
タカブシギ	<i>Tringa glareola</i>	3													3
ソリハシシギ	<i>Xenus cinereus</i>	1										2			3
オバシギ	<i>Calidris tenuirostris</i>	0							1						1
トウネン	<i>Calidris ruficollis</i>	18											18	1	37
ヒバリシギ	<i>Calidris subminuta</i>	0						1						1	2
ハマシギ	<i>Calidris alpina</i>	6												2	8
キリアイ	<i>Limicola falcinellus</i>	0										1			1
エリマキシギ	<i>Philomachus pugnax</i>	1													1
アカエリヒレアシシギ	<i>Phalaropus lobatus</i>	20													20
タマシギ	<i>Rostratula benghalensis</i>	1													1
クロハラアジサン	<i>Chlidonias hybrida</i>	1													1

表5 米子水鳥公園の年別鳥類標識調査 新放鳥記録(単位:羽)

種名	学名\年度	1995 ~ 2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	合計
ハイタカ	<i>Accipiter nisus</i>	1		1									2
アオバズク	<i>Ninox scutulata</i>	0		1									1
カワセミ	<i>Alcedo atthis</i>	75	1	5	6	3		1	2	1			94
アリスイ	<i>Jynx torquilla</i>	1											1
サンコウチョウ	<i>Terpsiphone atrocaudata</i>	0						1	1				2
モズ	<i>Lanius bucephalus</i>	44		1	1		1	4		3	1		55
アカモズ	<i>Lanius cristatus</i>	1											1
ククイタダキ	<i>Regulus regulus</i>	2			1								3
ツリスガラ	<i>Remiz pendulinus</i>	345								2			347
ヒバリ	<i>Alauda arvensis</i>	11	3							1		1	16
ツバメ	<i>Hirundo rustica</i>	111			1			2			6		120
ヒヨドリ	<i>Hypsipetes amaurotis</i>	6											6
ウグイス	<i>Cettia diphone</i>	67		1	4	1	4		15	4	4	3	103
ヤブサメ	<i>Urosphena squameiceps</i>	1									1	1	3
チフチャフ	<i>Phylloscopus collybita</i>	1											1
ムジセツカ	<i>Phylloscopus fuscatus</i>	0					1						1
オオムシクイ	<i>Phylloscopus examinandus</i>	0						1	3	4	1	2	11
メボソムシクイ	<i>Phylloscopus xanthodryas</i>	18	1		1				4	1	1	2	28
メボソムシクイ上種	<i>Phylloscopus borealis s.l.</i>	0		1									1
センダイムシクイ	<i>Phylloscopus coronatus</i>	0				1							1
メジロ	<i>Zosterops japonicus</i>	2							2				4
マキノセンニュウ	<i>Locustella lanceolata</i>	1				1	1		1	1			5
シマセンニュウ	<i>Locustella ochotensis</i>	1935	83	96	123	556	720	409	352	755	516	391	5936
ウチヤマセンニュウ	<i>Locustella pleskei</i>	1							1	12	3	1	18
シベリアセンニュウ	<i>Locustella certhiola</i>	1											1
エゾセンニュウ	<i>Locustella fasciolata</i>	0					2		3	1	5	2	13
オオヨシキリ	<i>Acrocephalus orientalis</i>	514	5	7	9	27	49	56	27	63	53	35	845
コヨシキリ	<i>Acrocephalus bistrigiceps</i>	8265	303	200	227	419	416	486	413	538	547	479	12293
スゲヨシキリ	<i>Acrocephalus schoenobaenus</i>	0						1					1
ヨーロッパヨシキリ	<i>Acrocephalus scirpaceus</i>	0								1			1
セツカ	<i>Cisticola juncidis</i>	719	41	25	39	48	58	22	14	41	34	40	1081
コムクドリ	<i>Agropsar philippensis</i>	1											1
マミジロ	<i>Zoothera sibirica</i>	1											1
クロツグミ	<i>Turdus cardis</i>	0									1	1	2
シロハラ	<i>Turdus pallidus</i>	11			1								12
アカハラ	<i>Turdus chrysolaus</i>	1											1
ツグミ	<i>Turdus naumanni</i>	71											71
ノゴマ	<i>Erithacus calliope</i>	156	11	8	4	3	39	83	150	97	97	78	726
ジョウビタキ	<i>Phoenicurus aureus</i>	26		1	2			1	1	3	2	3	39
ノビタキ	<i>Saxicola torquatus</i>	43	6	4	6	1	1	3	4	6	7	5	86
インヒヨドリ	<i>Monticola solitarius</i>	1			1	1							3
コサメビタキ	<i>Muscicapa dauurica</i>	1											1
キビタキ	<i>Ficedula narcissina</i>	2											2
オオルリ	<i>Cyanoptila cyanomelana</i>	1											1
ヤマヒバリ	<i>Prunella montanella</i>	1											1
スズメ	<i>Passer montanus</i>	599		1	1					1		1	603

表5 米子水鳥公園の年別鳥類標識調査 新放鳥記録(単位:羽)

種名	学名\年度	1995											合計		
		~ 2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022			
ツメナガセキレイ	<i>Motacilla flava</i>	1													1
キセキレイ	<i>Motacilla cinerea</i>	2													2
ハクセキレイ	<i>Motacilla alba</i>	8		1	1										10
セグロセキレイ	<i>Motacilla grandis</i>	6										1			7
セジロタヒバリ	<i>Anthus gustavi</i>	1													1
タヒバリ	<i>Anthus spinoletta</i>	6	1		1	1				1					10
アトリ	<i>Fringilla montifringilla</i>	7		1	1					2					11
カワラヒワ	<i>Chloris sinica</i>	7			1					1	1				10
ベニヒワ	<i>Carduelis flammea</i>	0	3												3
ベニマンショ	<i>Uragus sibiricus</i>	5		3		2				6			1		17
ホオジロ	<i>Emberiza coides</i>	75	1					2	3	3	2		1		87
ホオアカ	<i>Emberiza fucata</i>	12						1		3		1	2		19
コホオアカ	<i>Emberiza pusilla</i>	1													1
カシラダカ	<i>Emberiza rustica</i>	30			2	1		6	3	1	2				45
ミヤマホオジロ	<i>Emberiza elegans</i>	0							1						1
アオジ	<i>Emberiza spodocephala</i>	34		1				2	1	4	1	4	1		48
シベリアジュリン	<i>Emberiza pallasi</i>	27	2	1	4	1	1	5	2	4	13	1			61
コジュリン	<i>Emberiza yessoensis</i>	6													6
オオジュリン	<i>Emberiza schoeniclus</i>	9542	327	375	895	271	362	399	493	310	381	337			13692
出現種数(種)		111	17	22	26	20	17	23	26	25	29	29			110
放鳥数(羽)		23537	799	736	1337	1341	1661	1492	1511	1854	1706	1397			37371

※鳥類標識調査のデータの利用に関して、公益財団法人山階鳥類研究所から許可を得ています(山階保全第5-39号)。

③再放鳥記録(表4,6)

5種 38羽(前年比-3種、-4羽)

④標識鳥回収記録(表7)

米子水鳥公園で標識放鳥した個体が他地域で回収された事例：3種 15羽
(前年比:同種数、+4羽)

他地域で標識放鳥された個体を米子水鳥公園で回収した事例：2種 15羽
(前年比:同種数、+3羽)

表6 米子水鳥公園の年別鳥類標識調査 再放鳥記録(単位:羽)

種名	学名\年度	1995 ~ 2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	合計
マガモ	<i>Anas platyrhynchos</i>	1											1
カルガモ	<i>Anas zonorhyncha</i>	8											8
オナガガモ	<i>Anas acuta</i>	17											17
ヨシゴイ	<i>Ixobrychus sinensis</i>	1											1
ゴイサギ	<i>Nycticorax nycticorax</i>	1											1
タシギ	<i>Gallinago gallinago</i>	1											1
コアアシシギ	<i>Tringa stagnatilis</i>	1											1
トウネン	<i>Calidris ruficollis</i>	0									2		2
ヒバリシギ	<i>Calidris subminuta</i>	0										1	1
アカエリヒレアシシギ	<i>Phalaropus lobatus</i>	1											1
カワセミ	<i>Alcedo atthis</i>	21											21
モズ	<i>Lanius bucephalus</i>	6						1			1		8
ツリスガラ	<i>Remiz pendulinus</i>	2											2
ヒバリ	<i>Alauda arvensis</i>	1											1
ツバメ	<i>Hirundo rustica</i>	1											1
ウグイス	<i>Cettia diphone</i>	4											4
シマセンニュウ	<i>Locustella ochotensis</i>	69			1	1	1		1	1	1		75
オオヨシキリ	<i>Acrocephalus orientalis</i>	58			1	4	1			3			67
コヨシキリ	<i>Acrocephalus bistrigiceps</i>	1507	4	2	10	5	2	3	2	13	9	11	1568
セッカ	<i>Cisticola juncidis</i>	133	10	2	7	9	2	1	1	10	11	12	198
シロハラ	<i>Turdus pallidus</i>	2											2
ツグミ	<i>Turdus naumanni</i>	5											5
ノゴマ	<i>Erithacus calliope</i>	5								2			7
ジョウビタキ	<i>Phoenicurus aureoreus</i>	2									1	2	5
スズメ	<i>Passer montanus</i>	4											4
アオジ	<i>Emberiza spodocephala</i>	2											2
シベリアジュリン	<i>Emberiza pallasi</i>	2						1			1		4
オオジュリン	<i>Emberiza schoeniclus</i>	370	15	13	19	13	9	14	13	7	16	12	501
出現種数(種)		370	3	3	5	5	5	5	4	6	8	5	28
放鳥数(羽)		2225	29	17	38	32	15	20	17	36	42	38	2509

※鳥類標識調査のデータの利用に関して、公益財団法人山階鳥類研究所から許可を得ています(山階保全第5-39号)。

表7 2022年の標識鳥回収記録

足環番号	種名	学名	放鳥年月日	放鳥時の性	放鳥時の齢	放鳥地	方法	回収年月日	回収時の性	回収時の齢	回収地	方法	距離 (Km)	経過年月	経過日数
2AP 45110	オオソコリ	<i>Emberiza schoeniclus</i>	20211105	F	J	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	20221015	F	A	北海道江別市江別太極後沼	標識調査	1115	0	344
01J 23287	コソソコリ	<i>Acrocephalus bistrigiceps</i>	20201006	U	J	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	20220801	M	A	北海道石狩市幌船町・浜町・弁天町・横町	標識調査	1112	1	603
2AP 45277	オオソコリ	<i>Emberiza schoeniclus</i>	20211114	M	J	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	20220405	M	A	秋田県南秋田郡大湯村西5大湯草原鳥獣保護	標識調査	776	0	142
01G 88720	コソソコリ	<i>Acrocephalus bistrigiceps</i>	20170829	U	A	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	20220925	U	A	鳥取県安来市東赤江町別石	標識調査	6	4	11
01J 58144	コソソコリ	<i>Acrocephalus bistrigiceps</i>	20220923	U	A	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	20220925	U	A	鳥取県安来市東赤江町別石	標識調査	6	0	2
2AP 45854	シマモシコリ	<i>Locustella ochotensis</i>	20221021	U	J	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	20221022	U	1W	鳥取県安来市東赤江町別石	標識調査	6	0	1
01G 86684	コソソコリ	<i>Acrocephalus bistrigiceps</i>	20170824	U	A	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	20220913	U	A	秋田県南秋田郡大湯村西5大湯草原鳥獣保護	標識調査	776	4	11
2AP 45156	オオソコリ	<i>Emberiza schoeniclus</i>	20211105	F	A	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	20221101	F	A	新潟県新潟市西区赤塚佐渡	標識調査	565	0	11
01J 23804	コソソコリ	<i>Acrocephalus bistrigiceps</i>	20211008	U	A	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	20220912	U	A	北海道釧路郡別路町岩保木・広里	標識調査	1280	0	11
2AP 45885	オオソコリ	<i>Emberiza schoeniclus</i>	20221030	M	J	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	20221128	M	J	兵庫県豊岡市城崎町秋島・菊屋島・戸島	標識調査	140	0	0
01J 23845	コソソコリ	<i>Acrocephalus bistrigiceps</i>	20211009	U	A	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	20221003	U	A	鳥取県出雲市(旧平田市)灘分町・園町斐伊川	標識調査	38	0	11
01J 23716	コソソコリ	<i>Acrocephalus bistrigiceps</i>	20211002	U	A	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	20221003	U	A	鳥取県出雲市(旧平田市)灘分町・園町斐伊川	標識調査	38	1	0
2AP 45278	オオソコリ	<i>Emberiza schoeniclus</i>	20211114	F	J	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	20220317	F	J	岡山県倉敷市西阿知町・片島町高梁川河川敷	標識調査	101	0	4
2AP 12038	オオソコリ	<i>Emberiza schoeniclus</i>	20211111	M	J	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	20221119	M	J	鳥取県倉敷市西阿知町・片島町高梁川河川敷	標識調査	92	0	0
2AM 80414	オオソコリ	<i>Emberiza schoeniclus</i>	20201124	M	J	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	20220326	M	A	北海道亀田郡七飯町藤城	標識調査	965	1	4
01J 09151	コソソコリ	<i>Acrocephalus bistrigiceps</i>	20211003	U	1W	鳥取県安来市東赤江町別石	標識調査	20220911	U	A	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	6	0	11
01H 96828	コソソコリ	<i>Acrocephalus bistrigiceps</i>	20210914	M	A	北海道亀田郡七飯町藤城	標識調査	20221001	U	A	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	965	1	0
01H 88326	コソソコリ	<i>Acrocephalus bistrigiceps</i>	20190821	U	1W	秋田県南秋田郡大湯村西5大湯草原鳥獣保護	標識調査	20221009	U	A	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	776	3	0
01J 42622	コソソコリ	<i>Acrocephalus bistrigiceps</i>	20211023	U	1W	鳥取県安来市東赤江町別石	標識調査	20221016	U	A	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	6	0	11
01J 38770	コソソコリ	<i>Acrocephalus bistrigiceps</i>	20211010	U	A	鳥取県安来市東赤江町別石	標識調査	20221023	U	A	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	38	1	0
2AP 86228	オオソコリ	<i>Emberiza schoeniclus</i>	20221103	M	A	鳥取県安来市東赤江町別石	標識調査	20221106	M	J	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	6	0	0
02U 14846	オオソコリ	<i>Emberiza schoeniclus</i>	20221014	F	J	北海道亀田郡七飯町藤城	標識調査	20221106	F	A	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	965	0	0
2AM 67529	オオソコリ	<i>Emberiza schoeniclus</i>	20201017	U	J	北海道網走市北浜津湊湖丸万川	標識調査	20221111	F	A	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	1337	2	0
2AP 08136	オオソコリ	<i>Emberiza schoeniclus</i>	20221108	F	1W	鳥取県出雲市(旧平田市)灘分町・園町斐伊川	標識調査	20221111	F	J	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	38	0	0
2AP 06324	オオソコリ	<i>Emberiza schoeniclus</i>	20201218	M	1W	長崎県諫早市長田町	標識調査	20221118	M	A	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	412	1	11
2AP 86456	オオソコリ	<i>Emberiza schoeniclus</i>	20211102	F	1W	鳥取県安来市東赤江町別石	標識調査	20221118	F	A	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	6	0	0
2AP 69098	オオソコリ	<i>Emberiza schoeniclus</i>	20221020	M	1W	宮城県大崎市(旧遠田郡)田尻蕪栗沼	標識調査	20221125	M	J	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	780	0	1
2AP 14224	オオソコリ	<i>Emberiza schoeniclus</i>	20220123	M	1W	鳥取県鳥取市青谷町青谷	標識調査	20221125	M	A	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	66	0	10
2AP 86402	オオソコリ	<i>Emberiza schoeniclus</i>	20221104	M	1W	鳥取県安来市東赤江町別石	標識調査	20221125	M	J	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	66	0	0
02B 83744	オオソコリ	<i>Emberiza schoeniclus</i>	20221015	F	J	秋田県南秋田郡大湯村西5大湯草原鳥獣保護	標識調査	20221125	M	J	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	776	0	1

性 M : Male (オス)
 F : Female (メス)
 U : Unknown (不明)

年齢 A : Adult (成鳥)
 J : Juvenile (幼鳥)
 1W : First Winter (第1回冬羽)
 1S : First Summer (第1回夏羽)
 U : Unknown (不明)

鳥類標識調査のデータ使用については、公益財団法人山階鳥類研究所から許可を得ている(山階保全第5-39号)



写真 37 標識初記録のクサシギ
性不明・成鳥(2022年9月17日)



写真 38 2年連続のクロツグミ雌・成鳥
(2022年4月21日)



写真 39 9年ぶりのヒクイナ性不明・第1回
冬羽(左)と性不明・成鳥
(2022年8月13日)



写真 40 4年連続のエゾセンニュウ
性不明・第1回冬羽
(2022年8月13日)



写真 41 4年連続のウチヤマセンニュウ
雄・成鳥(2022年9月9日)



写真 42 5年ぶり2羽目のヒバリシギ
性・齢不明(2022年9月17日)



写真 43 2年連続のトウネン
性不明・第1回冬羽
(2022年9月17日)



写真 44 18年ぶりのハマシギ性不明・成鳥
(2022年9月17日)



写真 45 2年連続のヤブサメ
性不明・第1回冬羽
(2022年10月9日)

(3) 中海周辺のガン・ハクチョウ類の採食分布調査(受託調査)

事業名：中海周辺におけるガン・ハクチョウ類の採食分布調査

発注者：公益財団法人ホシザキグリーン財団

調査期間および頻度：10月～3月まで年6回

調査場所：中海周辺のガンカモ類の採食地となっている水田

結果：コハクチョウの採食地における最大値は、1月に記録した1,865羽であり、2011年の冬の調査開始以降、2番目に多い個体数だった。一方、マガンの採食は2017年度より安来市論田を中心に観察されるようになっており、最大値は2月の調査で確認した437羽だった。昨年の278羽より増加した。2021年に続き、マガンの採食地は飯梨川河口周辺でしか確認されなかった。また、水鳥公園での観察よりマガンの群れにカリガネが入っているはずだったが、採食地では確認できなかった。



写真 46 島根県安来市の水田地帯で採食中の
コハクチョウ(2023年1月14日)



写真 47 島根県安来市の水田地帯で採食中の
オオハクチョウ(2023年2月4日)



写真 48 島根県安来市の水田地帯で採食中の
マガン(2022年12月10日)

(4) 中海周辺に飛来するコハクチョウのねぐら調査(図 10)

10月から3月の第3日曜日の早朝に、中海全域のねぐらにいるコハクチョウの個体数調査を行いました。確認されたコハクチョウの総個体数の最大値は、1月の1,996羽で前年(1,898羽)より98羽増加しました。

今季は、飯梨川河口では11月に最多の194羽が確認されましたが、それ以降は同地でほとんど確認できませんでした。

また、コハクチョウ以外の鳥として、1月にオオハクチョウを34羽、1月～2月にマナヅル若鳥1羽を確認しました。



写真 49 安来市宇賀荘地区をねぐらとする
コハクチョウ(2023年2月19日)



写真 50 安来市飯梨川河口をねぐらとする
コハクチョウ(2022年11月20日)



写真 51 安来市宇賀荘地区にいた
マナヅル若鳥(2023年2月19日)

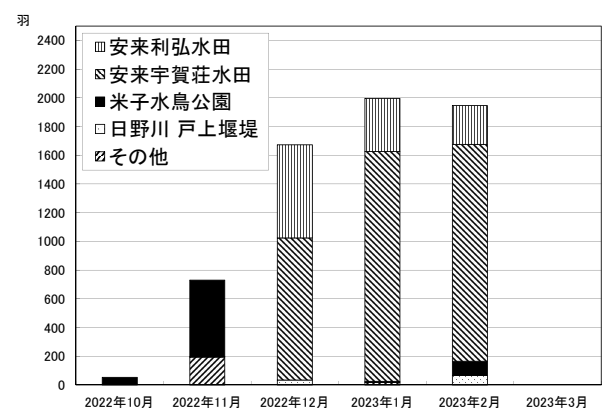
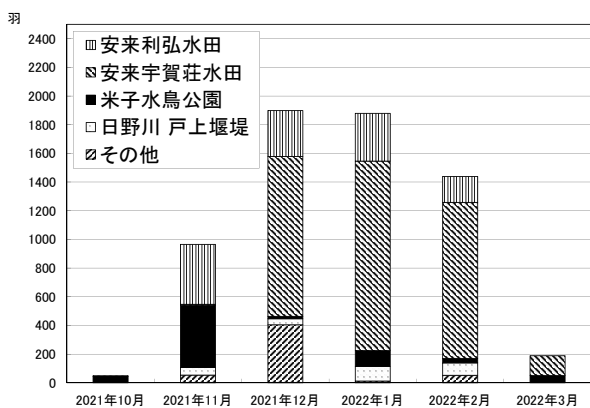
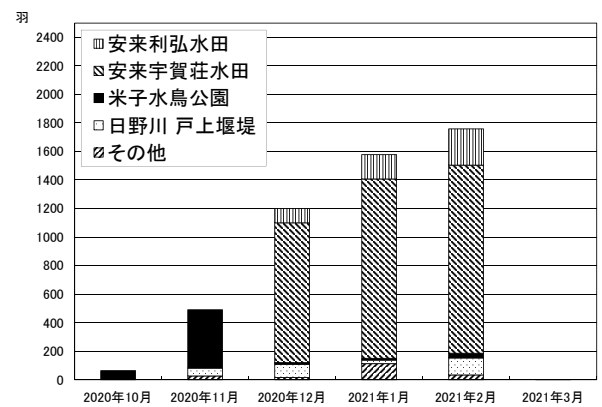
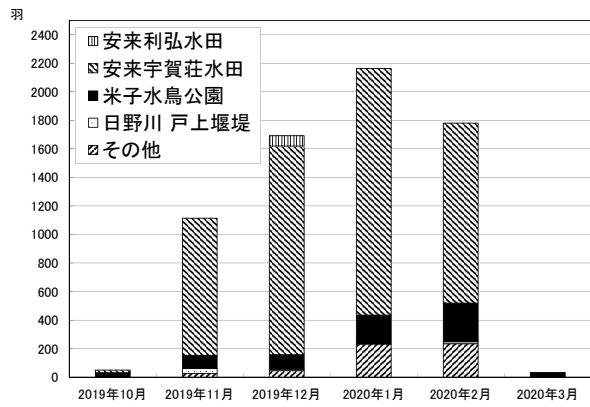
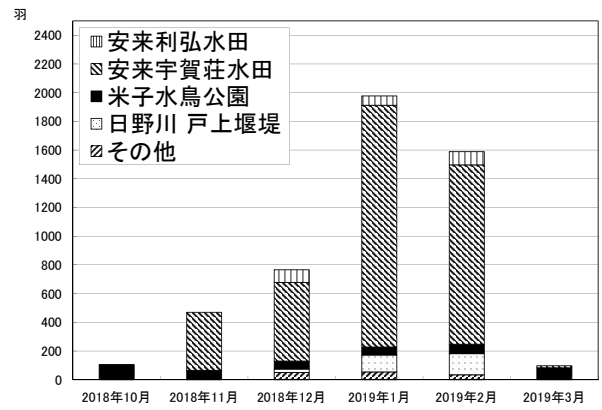
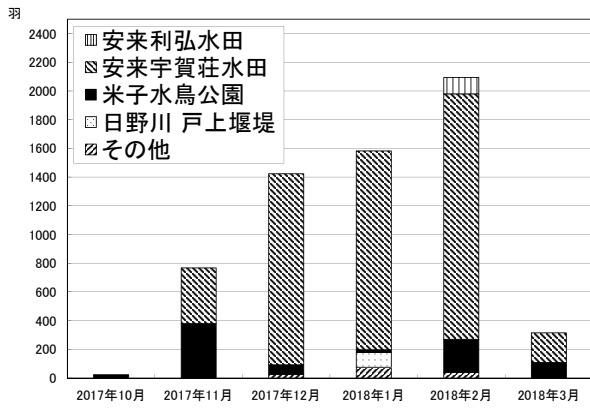


図 10 中海周辺のねぐらで確認したコハクチョウの個体数変動 (2017年度～2022年度)

(5) その他動物類の確認記録

今年度は、鳥類以外の動物類を不明種も含めて 354 種類確認しました(表 8)。そのうち、レッドデータブックとっとり第 3 版(2023 年 3 月発行)に記載されている種類は、ムスジイトトンボ(絶滅危惧 I 類: CR+EN)、シルビアシジミ(絶滅危惧 I B 類: EN)、コガタノゲンゴロウ(絶滅危惧 II 類: VU)、ミナミメダカ(VU)、アキアカネ(準絶滅危惧: NT)、ギンイチモンジセセリ(NT)、コオイムシ(NT)、ショウリョウバッタモドキ(NT)、ニホンスッポン(情報不足: DD)、ツチガエル(DD)、ヒメガムシ(DD)、ヤマトアシナガバチ(DD)を確認しました。さらに、園内初記録のリュウキュウムラサキとオモナガコミズムシを確認しました。また、コガタスズメバチの巣が 2 箇所見つかかり、撤去しました。そのほか、3 月に行ったヨシ刈りの際に、ヨシ原からカヤネズミの巣を 26 個採集しました。

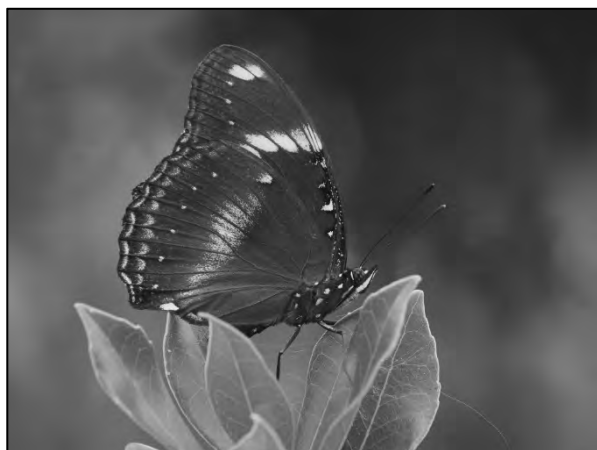


写真 52 園内初記録のリュウキュウムラサキ雄(2022 年 7 月 20 日)



写真 53 園内初記録のオモナガコミズムシ(2022 年 10 月 30 日)



写真 54 シンジュサン(2022 年 6 月 9 日)

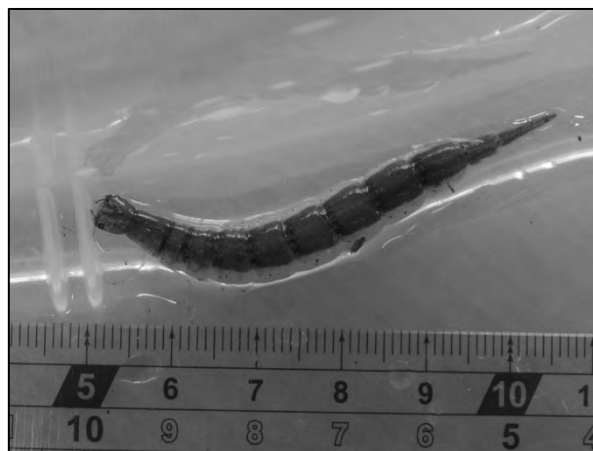


写真 55 コガタノゲンゴロウの幼虫(2022 年 7 月 23 日)

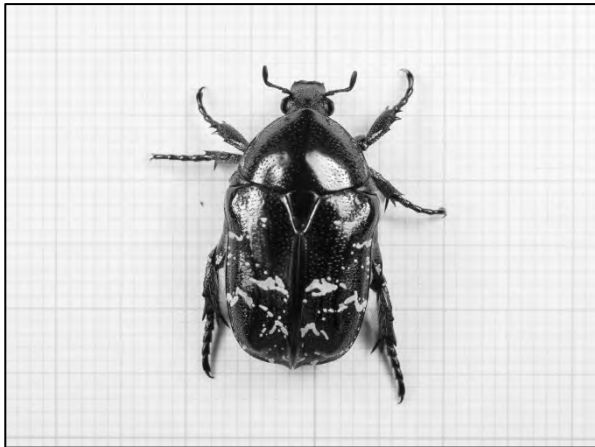


写真 56 シラホシハナムグリ
(2022年7月27日)



写真 57 コガタスズメバチの巣
(2022年8月8日)



写真 58 シマヘビ(2022年9月30日)

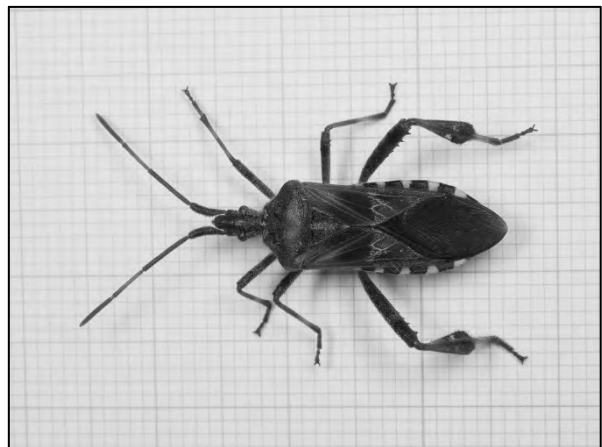


写真 59 外来生物のマツヘリカメムシ
(2023年2月8日)



写真 60 イヌ(2023年2月5日)



写真 61 ヨシ原から見つかったカヤネズミ
の巣(2022年3月19日)

表8 2022年度に米子水鳥公園で確認された動物類(354種)※不明種含む

綱	目	科	種名	学名	標本の有無	写真の有無	確認日
哺乳綱	コウモリ目	ヒナコウモリ科	アブラコウモリ	<i>Pipistrellus abramus</i>			2022/7/24 春から秋にかけて普通
哺乳綱	ネコ目	ネコ科	ネコ	<i>Felis catus</i>		○	2022/4/10、4/27、9/14、9/17、9/18、9/28、9/30、10/2、10/5、10/31、11/2、2022/1/15、1/22、1/27、1/29、3/19
哺乳綱	ネコ目	イヌ科	イヌ	<i>Canis lupus familiaris</i>		○	2023/1/28、2/5、3/2、3/3
哺乳綱	ネコ目	イタチ科	チョウセンイタチ	<i>Mustela sibirica</i>		○	2022/4/3、11/19、2023/2/8、2/11、2/18
哺乳綱	ネズミ目	ネズミ科	カヤネズミ	<i>Micromys minutus</i>		○	2023/03/19集
哺乳綱	ネズミ目	ヌートリア科	ヌートリア	<i>Myocastor coypus</i>		○	2022/4/21、2023/3/26 通年で普通
爬虫綱	カメ目	イシガメ科	クサガメ	<i>Mauremys reevesii</i>		○	2022/4/17、6/12
爬虫綱	カメ目	ヌマガメ科	ミシシippiaカミガメ	<i>Trachemys scripta elegans</i>			2022/5/3、6/12 春から秋にかけて普通
爬虫綱	カメ目	スッポン科	ニホンスッポン	<i>Pelodiscus sinensis</i>		○	2022/5/14、6/18産卵
爬虫綱	トカゲ目	ヤモリ科	ニホンヤモリ	<i>Gekko japonicus</i>		○	2022/4/17、4/24、7/27、8/24、8/25、8/26、9/7
爬虫綱	トカゲ目	カナヘビ科	ニホンカナヘビ	<i>Takydromus tachydromoides</i>		○	2022/09/25
爬虫綱	トカゲ目	ナミヘビ科	アオダイショウ	<i>Elaphe climacophora</i>		○	2022/4/8、5/19、7/25、9/19
爬虫綱	トカゲ目	ナミヘビ科	シマヘビ	<i>Elaphe quadrivirgata</i>		○	2022/4/17、9/30、11/2
両生綱	カエル目	アカガエル科	ツチガエル	<i>Glandirana rugosa</i>			2022/6/24
両生綱	カエル目	アカガエル科	ウシガエル	<i>Rana catesbeiana</i>			2022/6/20
両生綱	カエル目	アカガエル科	トノサマガエル	<i>Pelophylax nigromaculatus</i>		○	2022/5/15、6/8、6/9、7/10、7/14、7/29、9/19、9/24、9/26
両生綱	カエル目	ヌマガエル科	ヌマガエル	<i>Fejervarya kawamurai</i>			2022/9/11、10/12
条鰭綱	スズキ目	ハゼ科	チヂブ	<i>Tridentiger obscurus</i>			2022/4/30
条鰭綱	スズキ目	ハゼ科	ビリンゴ	<i>Gymnogobius breunigii</i>		○	2022/7/10
条鰭綱	ダツ目	メダカ科	ミナミメダカ	<i>Oryzias latipes</i>		○	2022/4/30、7/10、7/23、9/11
昆虫綱	トンボ目	イトトンボ科	セスジイトトンボ	<i>Paraecion hieroglyphicum</i>		○	2022/7/10幼虫
昆虫綱	トンボ目	イトトンボ科	ムスジイトトンボ	<i>Paraecion sexlineatum</i>		○	2022/6/12
昆虫綱	トンボ目	イトトンボ科	アオモンイトトンボ	<i>Ischnura senegalensis</i>		○	2022/6/4、6/12、7/10、9/11
昆虫綱	トンボ目	ヤンマ科	ゲンヤンマ	<i>Anax parthenope</i>		○	2022/07/10
昆虫綱	トンボ目	トンボ科	ミヤマアカネ	<i>Sympetrum pedemontanum elatum</i>		○	2022/07/23
昆虫綱	トンボ目	トンボ科	コフキトンボ	<i>Deilinia phaon</i>		○	2022/7/27、7/29
昆虫綱	トンボ目	トンボ科	ウスバキトンボ	<i>Pantala flavescens</i>			園内に普通
昆虫綱	トンボ目	トンボ科	シオカラトンボ	<i>Orthetrum albistylum speciosum</i>		○	2022/6/11、6/22、7/28、7/29、7/31、8/7
昆虫綱	トンボ目	トンボ科	オオシオカラトンボ	<i>Orthetrum melania</i>		○	2022/07/31
昆虫綱	ハサミムシ目	ハサミムシ科	ハマベハサミムシ	<i>Anisobas maritima</i>			2022/06/12
昆虫綱	ハサミムシ目	ハサミムシ科	ヒゲシロハサミムシ	<i>Anisobas marginalis</i>		○	2022/6/12、7/18
昆虫綱	ハサミムシ目	オオハサミムシ科	オオハサミムシ	<i>Labidura riparia</i>		○	2022/7/17
昆虫綱	バッタ目	キリギリス科	ニシキリギリス	<i>Gampsocleis buergeri</i>		○	2022/5/3、5/4、5/21、6/12、6/29、6/30、7/1、7/6、7/13、7/29、8/3、8/6、8/7、8/13
昆虫綱	バッタ目	キリギリス科	ヒメギス	<i>Eobiana engelhardti subtropica</i>		○	2022/5/3、5/14、5/15、6/12
昆虫綱	バッタ目	キリギリス科	コバネヒメギス	<i>Chizuela bonneti</i>		○	2022/5/21、6/12、6/22
昆虫綱	バッタ目	キリギリス科	カヤキリ	<i>Pseudorhynchus japonicus</i>		○	2022/5/21、6/12、6/22、7/13、7/21、7/22、7/24、7/28、7/29、8/3、8/6
昆虫綱	バッタ目	キリギリス科	クビキリギリス	<i>Eucocephalus varius</i>		○	2022/4/20、5/3、5/4、5/21、9/7、11/6
昆虫綱	バッタ目	キリギリス科	クサキリ	<i>Ruspolia lineosa</i>		○	2022/9/15
昆虫綱	バッタ目	キリギリス科	ホシササキ	<i>Conocephalus maculatus</i>		○	2022/9/16
昆虫綱	バッタ目	キリギリス科	ササキの一種	<i>Conocephalus sp.</i>		○	2022/5/21、6/12、7/10
昆虫綱	バッタ目	ツユムシ科	ツユムシ	<i>Phaneroptera falcata</i>		○	2022/5/21
昆虫綱	バッタ目	ツユムシ科	サトウグマキモドキ	<i>Holochlora japonica</i>		○	2022/9/7、9/10、9/30
昆虫綱	バッタ目	コオロギ科	エンマコオロギ	<i>Teleogryllus emma</i>			2022/8/5、8/6、8/7、8/14、8/19、8/21、8/24、8/25、8/26、8/27、8/29、9/8、9/10、9/11、9/12、9/14、9/16、9/21、9/22、9/24、9/26、9/29、10/5、10/7、10/12、10/14、10/15、10/19、10/20
昆虫綱	バッタ目	コオロギ科	ツツレサセコオロギ	<i>Velarifictorus micado</i>		○	2022/7/13、7/14、10/12
昆虫綱	バッタ目	コオロギ科	オカメコオロギの一種	<i>Loxoblemmus gen. sp.</i>		○	2022/9/16
昆虫綱	バッタ目	コオロギ科	クマコオロギ	<i>Mitius minor</i>			2022/9/11
昆虫綱	バッタ目	コオロギ科	コオロギの一種	<i>Gryllidae sp.</i>		○	2022/6/12、7/17
昆虫綱	バッタ目	マツムシ科	マツムシ	<i>Xenogryllus marmoratus</i>			2022/7/24、8/6、8/24、10/6、10/27
昆虫綱	バッタ目	マツムシ科	アオマツムシ	<i>Trujalia hibinonis</i>		○	2022/8/24、9/7、9/14、9/28、10/6、10/15、10/16、11/28、11/27
昆虫綱	バッタ目	マツムシ科	スズムシ	<i>Meloimorpha japonica</i>			2022/8/26、8/29、9/8
昆虫綱	バッタ目	マツムシ科	カンタン	<i>Oecanthus longicauda</i>			2022/8/28
昆虫綱	バッタ目	ヒバリモドキ科	キンヒバリ	<i>Natula matsurai</i>			2022/6/10、8/14、2023/3/19
昆虫綱	バッタ目	ヒバリモドキ科	シバズ	<i>Pteronemobius mikado</i>		○	2022/9/25
昆虫綱	バッタ目	カナタタキ科	カナタタキ	<i>Ornebius kanetasaki</i>			2022/8/26、8/27、9/28
昆虫綱	バッタ目	ケラ科	ケラ	<i>Gryllotalpa orientalis</i>			2022/6/10、7/21、7/24、9/11
昆虫綱	バッタ目	ヒシバッタ科	ハネナガヒシバッタ	<i>Euparattix insularis</i>			2022/4/30
昆虫綱	バッタ目	バッタ科	クルマバッタモドキ	<i>Oedalus infernalis</i>		○	2022/6/12、6/22、9/10
昆虫綱	バッタ目	バッタ科	ツチイナゴ	<i>Patanga japonica</i>		○	2022/6/12、9/12
昆虫綱	バッタ目	バッタ科	シヨウリョウバッタ	<i>Acria cinerea</i>		○	2022/6/12、6/22、7/31、8/4、8/6、8/7、9/7、9/10、9/12、9/16、9/22、9/25、9/26、10/16
昆虫綱	バッタ目	バッタ科	マダラバッタ	<i>Aiolopus thalassinus tamulus</i>		○	2022/7/29、9/7、9/10、9/11、9/30
昆虫綱	バッタ目	バッタ科	トノサマバッタ	<i>Locusta migratoria</i>		○	2022/5/21、6/12、6/22、9/7、9/24、9/30、10/23
昆虫綱	バッタ目	バッタ科	ヒナバッタ	<i>Glyptobothrus maritimus</i>		○	2022/5/21、6/12
昆虫綱	バッタ目	バッタ科	イボバッタ	<i>Trilophidia japonica</i>		○	2022/6/22、9/14、9/16、9/22、10/12、10/16
昆虫綱	バッタ目	オンブバッタ科	オンブバッタ	<i>Atractomorpha lata</i>		○	2022/6/12、6/22、9/7、9/10、9/11、9/14、9/16、9/22、9/26、9/30、10/12
昆虫綱	カマキリ目	カマキリ科	ハラビロカマキリ	<i>Hierodula patellifera</i>		○	2022/6/22、7/23、7/31、8/27、9/25、10/27、10/30
昆虫綱	カマキリ目	カマキリ科	チョウセンカマキリ	<i>Tenodera angustipennis</i>		○	園内に普通
昆虫綱	カマキリ目	カマキリ科	コカマキリ	<i>Statilia maculata</i>		○	2022/9/7、9/16、10/7、10/27
昆虫綱	カマキリ目	カマキリ科	オオカマキリ	<i>Tenodera aridifolia</i>		○	2022/9/30

表8 2022年度に米子水鳥公園で確認された動物類(354種)※不明種含む

綱	目	科	種名	学名	標本の有無	写真の有無	確認日
昆虫綱	ゴキブリ目	ゴキブリ科	クロゴキブリ	<i>Periplaneta fuliginosa</i>			2022/9/28
昆虫綱	ゴキブリ目	チャバネゴキブリ科	モリチャバネゴキブリ	<i>Blattella nipponica</i>	○		2022/5/21、6/12、10/12、2023/3/8
昆虫綱	カメムシ目	キジラミ科	マダラトベラキジラミ	<i>Cacopsylla bibari</i>		○	2022/5/15
昆虫綱	カメムシ目	キジラミ科	サツマキジラミ	<i>Cacopsylla satsumensis</i>	○		2022/5/3
昆虫綱	カメムシ目	アブラムシ科	エンドウヒゲナガアブラムシ	<i>Acyrtosiphon pisum</i>		○	2022/5/3
昆虫綱	カメムシ目	アブラムシ科	アブラムシの一種	<i>Aphidoidea sp.</i>			2022/5/21
昆虫綱	カメムシ目	アブラムシ科	ソラマヒゲナガアブラムシ	<i>Megoura crassicauda</i>		○	2022/5/3
昆虫綱	カメムシ目	アブラムシ科	マメアブラムシ	<i>Aphis craccivora</i>		○	2022/5/15
昆虫綱	カメムシ目	カタカイガラムシ科	ビウコカタカイガラモドキ	<i>Nipponaclerda biwakoensis</i>			園内のヨシ原に普通
昆虫綱	カメムシ目	アワフキムシ科	ハマベアワフキ	<i>Aphrophora maritima</i>		○	2022/6/12
昆虫綱	カメムシ目	アオバハゴロモ科	アオバハゴロモ	<i>Geisha distinctissima</i>	○	○	2022/7/24、8/7、8/27
昆虫綱	カメムシ目	ヨコバイ科	ツマグロオオヨコバイ	<i>Bothrogonia ferruginea</i>			2023/3/12
昆虫綱	カメムシ目	ヒラタヨコバイ科	クロサジヨコバイ	<i>Planaphrodes nigricans</i>	○	○	2022/6/12
昆虫綱	カメムシ目	セミ科	ニイニイゼミ	<i>Platypleura kaempferi</i>		○	2022/7/21、8/7
昆虫綱	カメムシ目	セミ科	アブラゼミ	<i>Graptopsaltria nigrofuscata</i>		○	2022/7/10、7/15、7/22、7/23、7/24、7/27、7/29、7/31、8/4、8/5、8/6、8/7、8/11、8/13、8/14、8/19、8/27、9/10、9/14
昆虫綱	カメムシ目	セミ科	ツクツクボウシ	<i>Meimuna opalifera</i>			2022/8/10、8/13、8/26、8/27、9/7、9/9、9/18
昆虫綱	カメムシ目	異翅亜目	異翅亜目の一種	<i>Heteroptera sp.</i>	○		2022/7/17
昆虫綱	カメムシ目	マツモムシ科	マツモムシ	<i>Notonecta triguttata</i>		○	2022/7/10
昆虫綱	カメムシ目	マツモムシ科	コマツモムシ	<i>Anisops ogasawarensis</i>	○		2022/10/30
昆虫綱	カメムシ目	コオイムシ科	ミズカマキリ	<i>Ranatra chinensis</i>			2022/9/24
昆虫綱	カメムシ目	コオイムシ科	コオイムシ	<i>Aposus japonicus</i>		○	2022/7/10、7/23、9/24
昆虫綱	カメムシ目	ミズムシ科	オモナガコムズムシ	<i>Sigara bellula</i>	○	○	2022/10/30
昆虫綱	カメムシ目	ミズムシ科	エサキコムズムシ	<i>Sigara septemlineata</i>	○		2022/11/20
昆虫綱	カメムシ目	ミズムシ科	アサヒナコムズムシ	<i>Sigara maikoensis</i>	○		2022/11/20
昆虫綱	カメムシ目	ミズムシ科	コムズムシ属の一種	<i>Sigara sp.</i>			2022/7/23、10/30
昆虫綱	カメムシ目	ミズムシ科	チビミズムシ亜属の一種	<i>Micronecta sp.</i>			2022/7/10
昆虫綱	カメムシ目	ミズカメムシ科	キタミズカメムシ	<i>Mesovelia egorovi</i>	○		2022/6/20、7/10
昆虫綱	カメムシ目	アメンボ科	アメンボ	<i>Aquarius paludum</i>		○	2022/4/30、5/15、7/10
昆虫綱	カメムシ目	アメンボ科	ヒメアメンボ	<i>Gerris latiaudomnis</i>		○	2022/4/30、5/15
昆虫綱	カメムシ目	ミズギワカメムシ科	ミズギワカメムシの一種	<i>Saldidae sp.</i>			2022/4/30、6/20、7/10
昆虫綱	カメムシ目	カスミカメムシ科	フタトゲムシカスミカメ	<i>Stenodema calcarata</i>		○	2022/5/21
昆虫綱	カメムシ目	カスミカメムシ科	ツマグロハギカスミカメ	<i>Apollygus habilis</i>		○	2022/7/17
昆虫綱	カメムシ目	サンガメ科	シマサンガメ	<i>Spheganolestes impressicollis</i>	○	○	2022/5/15、5/26
昆虫綱	カメムシ目	マダラナガカメムシ科	ヒメナガカメムシ	<i>Nysius plebeius</i>		○	2022/7/17、8/7
昆虫綱	カメムシ目	ヒョウタンナガカメムシ科	キベリヒョウタンナガカメムシ	<i>Horridipamera lateralis</i>		○	2022/7/17
昆虫綱	カメムシ目	ヒョウタンナガカメムシ科	ヒメネジロツヤナガカメムシ	<i>Diniella pallipes</i>		○	2022/7/17
昆虫綱	カメムシ目	ヒョウタンナガカメムシ科	キベリナガカメムシ	<i>Dieuches uniformis</i>		○	2022/7/17
昆虫綱	カメムシ目	ヒョウタンナガカメムシ科	クロアシホソナガカメムシ	<i>Paromius jejunus</i>		○	2022/7/17
昆虫綱	カメムシ目	オオホシカメムシ科	オオホシカメムシ	<i>Physopelta gutta</i>		○	2022/7/17
昆虫綱	カメムシ目	オオホシカメムシ科	ヒメホシカメムシ	<i>Physopelta parviceps</i>		○	2022/7/17
昆虫綱	カメムシ目	ホソヘリカメムシ科	ホソヘリカメムシ	<i>Riptortus pedestris</i>		○	2023/1/12
昆虫綱	カメムシ目	ヒメヘリカメムシ科	コブチヒメヘリカメムシ	<i>Stictopleurus minutus</i>	○	○	2022/6/12
昆虫綱	カメムシ目	ヘリカメムシ科	キバラヘリカメムシ	<i>Plinachtus bicoloripes</i>			2022/9/10
昆虫綱	カメムシ目	ヘリカメムシ科	マツヘリカメムシ	<i>Leptoglossus occidentalis</i>	○	○	2023/2/4
昆虫綱	カメムシ目	ヘリカメムシ科	ホソハリカメムシ	<i>Cletus punctiger</i>		○	2022/5/3、5/4、5/21、
昆虫綱	カメムシ目	ツノカメムシ科	アオモンツノカメムシ	<i>Elasmotethus nubilus</i>		○	2022/5/15
昆虫綱	カメムシ目	マルカメムシ科	マルカメムシ	<i>Megaopta punctatissimum</i>			2022/10/16、2023/3/8、3/25
昆虫綱	カメムシ目	カメムシ科	ウズラカメムシ	<i>Aelia fieberi</i>			2022/6/12
昆虫綱	カメムシ目	カメムシ科	アカスジカメムシ	<i>Graphosoma rubrolineatum</i>		○	2022/5/15
昆虫綱	カメムシ目	カメムシ科	チャバネアオカメムシ	<i>Plautia stali</i>	○	○	2022/5/15、7/17
昆虫綱	カメムシ目	カメムシ科	イチモンジカメムシ	<i>Piezodorus hybneri</i>		○	2022/7/17
昆虫綱	カメムシ目	カメムシ科	シラホシカメムシ	<i>Eysarcoris ventralis</i>		○	2022/5/3、6/12
昆虫綱	カメムシ目	カメムシ科	クサギカメムシ	<i>Halyomorpha halys</i>		○	2022/11/16、12/3
昆虫綱	カメムシ目	カメムシ科	キマダラカメムシ	<i>Erthesina fullo</i>	○		2022/4/13、4/14、5/15、6/22、6/30、7/2、7/27、8/7、8/28、9/9、9/10、9/16、9/25、10/7、10/13、10/16
昆虫綱	ハチ目	アリ科	トビイロケアリ	<i>Lasius sakagami</i>	○		2022/6/12
昆虫綱	ハチ目	アリ科	クロヤマアリ隠蔽種群	<i>Formica spp.</i>	○	○	2022/9/16、9/22
昆虫綱	ハチ目	アリ科	ハリブトシリアゲアリ	<i>Crematogaster matsumurai</i>	○		2022/4/24 園内に普通
昆虫綱	ハチ目	アリ科	トビイロシワアリ	<i>Tetramorium tsushimae</i>	○		2022/4/24
昆虫綱	ハチ目	アリ科	アミアリ	<i>Pristomyrmex punctatus</i>			2022/5/3
昆虫綱	ハチ目	アリ科	ウメマツオオアリ	<i>Camponotus vitosus</i>		○	2022/8/7
昆虫綱	ハチ目	ハバチ科	フタホシハバチ?	<i>Dolerus yokohamensis ?</i>		○	2022/5/21
昆虫綱	ハチ目	ハバチ科	セグロカブラハバチ	<i>Athalia infumata</i>			2022/5/21
昆虫綱	ハチ目	ハバチ科	ニホンカブラハバチ	<i>Athalia japonica</i>			2022/5/21
昆虫綱	ハチ目	ハバチ科	ハバチ科の一種	<i>Tenthredinidae gen. sp.</i>		○	2022/5/4、5/21
昆虫綱	ハチ目	アナハチ科	コクロナハチ	<i>Sphex nigellus</i>		○	2022/8/7、8/20
昆虫綱	ハチ目	アナハチ科	オオフタオビドロハチ	<i>Anterhynchium flavomarginatum</i>	○	○	2022/9/2
昆虫綱	ハチ目	クモバチ科	オオモンクモバチ	<i>Anoplius samariensis</i>		○	2022/8/20
昆虫綱	ハチ目	ツチバチ科	キオビツチバチ	<i>Scolia oculata</i>			2022/6/12
昆虫綱	ハチ目	スズメバチ科	キボシトックリバチ	<i>Eumenes fraterculus</i>			2022/5/21
昆虫綱	ハチ目	スズメバチ科	キアシトックリバチ	<i>Eumenes rubrofemoratus</i>		○	2022/5/21
昆虫綱	ハチ目	スズメバチ科	コガタスズメバチ	<i>Vespa analis</i>	○	○	2022/5/25、7/2、7/29、8/8集、9/30
昆虫綱	ハチ目	スズメバチ科	ヒメスズメバチ	<i>Vespa ducalis</i>			2022/8/4、9/14、9/24
昆虫綱	ハチ目	スズメバチ科	キイロスズメバチ	<i>Vespa similima xanthoptera</i>	○		2022/9/1

表8 2022年度に米子水鳥公園で確認された動物類(354種)※不明種含む

綱	目	科	種名	学名	標本の有無	写真の有無	確認日
		スズメバチ科	モンズズメバチ	<i>Vespa crabro</i>	○	○	2022/7/2, 7/18, 7/22, 7/23, 8/10, 8/24, 8/25, 9/14, 9/30
昆虫綱	ハチ目	スズメバチ科	オオスズメバチ	<i>Vespa mandarinia</i>	○	○	2022/5/15, 5/25, 5/28, 5/29, 6/2, 6/11, 6/16, 6/29, 7/2, 7/13, 7/16, 7/22, 7/23, 7/24, 8/4, 8/7, 8/10, 8/11, 8/17, 8/18, 8/26, 8/27, 8/28, 8/29, 9/7, 9/10, 9/17, 9/30, 10/1, 10/7, 10/13, 10/15, 10/23, 10/27, 2022/10/16,
昆虫綱	ハチ目	スズメバチ科	フタモンアシナガバチ	<i>Polistes chinensis</i>			
昆虫綱	ハチ目	スズメバチ科	ヤマトアシナガバチ	<i>Polistes japonicus</i>		○	2022/4/13, 4/16, 12/4
昆虫綱	ハチ目	スズメバチ科	キアシナガバチ	<i>Polistes rothmey</i>			2023/2/12
昆虫綱	ハチ目	スズメバチ科	セグロアシナガバチ	<i>Polistes jakohamae</i>		○	2022/5/15, 10/15, 11/10, 2023/3/3, 3/8, 3/31
昆虫綱	ハチ目	ミツバチ科	セイヨウミツバチ	<i>Apis mellifera</i>		○	2022/5/15
昆虫綱	ハチ目	クモバチ科	オオモンクロクモバチ	<i>Anoplius samariensis</i>			2022/8/20
昆虫綱	ハチ目	ミツバチ科	キムネクマバチ	<i>Xylocopa appendiculata</i>		○	2022/5/15, 5/19
昆虫綱	ハチ目	ハキリバチ科	オオハキリバチ	<i>Megachile sculpturalis</i>			2022/7/22, 8/13, 8/18
昆虫綱	ハチ目	ハキリバチ科	ハラアカヤドリハキリバチ	<i>Euaspid basal</i>		○	2022/7/9
昆虫綱	ハチ目	不明	ハチの一種	<i>Hymenoptera sp.</i>		○	2022/6/12
昆虫綱	アミメカゲロウ目	クサカゲロウ科	クサカゲロウの一種	<i>Pseudomallada sp.</i>		○	2022/5/21
昆虫綱	アミメカゲロウ目	ウスバカゲロウ科	ウスバカゲロウの一種	<i>Myrmeleontidae sp.</i>	○		2022/7/24, 8/7
昆虫綱	コウチュウ目	ゲンゴロウ科	ハイイロゲンゴロウ	<i>Eretes griseus</i>		○	2022/7/10
昆虫綱	コウチュウ目	ゲンゴロウ科	コガタノゲンゴロウ	<i>Cybister tripunctatus</i>		○	2022/7/10, 7/23
昆虫綱	コウチュウ目	オサムシ科	コハンミョウ	<i>Myriochile specularis</i>	○		2022/7/17
昆虫綱	コウチュウ目	オサムシ科	カラカネゴモクムシ	<i>Platymetopus flavilabris</i>		○	2022/9/7
昆虫綱	コウチュウ目	オサムシ科	ゴモクムシの一種	<i>Harpalinae sp.</i>	○	○	2022/4/30, 5/3, 5/4, 6/12
昆虫綱	コウチュウ目	オサムシ科	セアカヒラタゴミムシ	<i>Dolichus halensis</i>	○	○	2022/6/12
昆虫綱	コウチュウ目	オサムシ科	ヒラタゴミムシの一種	<i>Platynini sp.</i>	○		2022/10/12
昆虫綱	コウチュウ目	オサムシ科	キンナガゴミムシ	<i>Poecilus versicolor</i>	○		2022/7/17
昆虫綱	コウチュウ目	ホソクビゴミムシ科	ミイデラゴミムシ	<i>Pheropsophus jessoensis</i>			園内に普通
昆虫綱	コウチュウ目	マルハナノミ科	トビイロマルハナノミ	<i>Scirtes japonicus</i>	○		2022/7/17
昆虫綱	コウチュウ目	ナガドロムシ科	ナガドロムシ	<i>Heterocerus fenestratus</i>	○		2022/7/17
昆虫綱	コウチュウ目	シデムシ科	オオヒラタシデムシ	<i>Necrophila japonica</i>		○	2022/6/22
昆虫綱	コウチュウ目	タマムシ科	タマムシ	<i>Chrysochroa fulgidissima</i>			2022/7/11, 7/23
昆虫綱	コウチュウ目	コムツキムシ科	クシコムツキムシの一種	<i>Melanotus sp.</i>	○		2022/5/3, 5/4, 5/21, 7/17
昆虫綱	コウチュウ目	コムツキムシ科	コムツキムシの一種	<i>Elateridae sp.</i>	○	○	2022/5/15, 7/18
昆虫綱	コウチュウ目	タマムシ科	チビタマムシの一種	<i>Agrilinae sp.</i>		○	2022/5/15
昆虫綱	コウチュウ目	タマムシ科	ムネアカチビナカボソタマムシ	<i>Malanda rutilicollis rutilicollis</i>	○		2022/8/7
昆虫綱	コウチュウ目	ガムシ科	キイロヒラタガムシ	<i>Enochrus similans</i>	○		2022/4/30, 6/20, 7/10
昆虫綱	コウチュウ目	ガムシ科	コガムシ	<i>Hydrochara affinis</i>			2022/7/10, 7/23
昆虫綱	コウチュウ目	ガムシ科	ヒメガムシ	<i>Sternolophus rufipes</i>			2022/4/30, 7/10, 7/23
昆虫綱	コウチュウ目	ハネカクシ科	ハネカクシの一種	<i>Staphylinidae spp.</i>		○	2022/7/17, 7/18
昆虫綱	コウチュウ目	クワガタムシ科	ミヤマクワガタ	<i>Lucanus maculiformeratus</i>		○	2022/7/2, 7/21,
昆虫綱	コウチュウ目	クワガタムシ科	ノコギリクワガタ	<i>Prosopocoilus inclinatus</i>		○	2022/6/22, 6/23, 6/30, 7/2, 7/6, 7/7, 7/10, 7/13, 7/15, 7/16, 7/18, 7/20, 7/21, 7/22, 7/23, 7/24, 7/27, 7/28, 7/29, 7/31
昆虫綱	コウチュウ目	クワガタムシ科	ヒラタクワガタ	<i>Dorcus titanus pilifer</i>		○	2022/5/26, 6/5, 6/11, 6/12, 6/16, 6/22, 6/23, 6/24, 6/25, 6/29, 6/30, 7/1, 7/2, 7/3, 7/6, 7/7, 7/9, 7/10, 7/13, 7/14, 7/20, 7/21, 7/23, 7/24, 7/27, 8/6, 8/10
昆虫綱	コウチュウ目	クワガタムシ科	コクワガタ	<i>Dorcus rectus</i>		○	2022/6/29, 7/2, 7/13, 7/23, 7/24, 7/27, 7/29, 7/31, 8/4, 10/13
昆虫綱	コウチュウ目	コガネムシ科	オオクワコガネ	<i>Holotrichia parallela</i>		○	2022/6/12
昆虫綱	コウチュウ目	コガネムシ科	アオドクガネ	<i>Anomala albopilosa albopilosa</i>			2022/8/26
昆虫綱	コウチュウ目	コガネムシ科	ドウガネフイブイ	<i>Anomala cuprea</i>		○	2022/6/11, 6/12, 6/22, 7/24
昆虫綱	コウチュウ目	コガネムシ科	ヒメコガネ	<i>Anomala rufocuprea</i>		○	2022/6/22, 7/24
昆虫綱	コウチュウ目	コガネムシ科	コガネムシ	<i>Mimela splendens</i>		○	2022/6/12
昆虫綱	コウチュウ目	コガネムシ科	マメコガネ	<i>Popillia japonica</i>		○	2022/6/12, 6/22
昆虫綱	コウチュウ目	コガネムシ科	ナガチャコガネ	<i>Heptophylla picea</i>	○		2022/6/12
昆虫綱	コウチュウ目	コガネムシ科	ウスチャコガネ	<i>Phyllopertha diversa</i>		○	2022/5/15, 5/21
昆虫綱	コウチュウ目	コガネムシ科	セマダラコガネ	<i>Exomala orientalis</i>		○	2022/6/12
昆虫綱	コウチュウ目	コガネムシ科	カブトムシ	<i>Trypoxylus dichotomus septentrionalis</i>		○	2022/7/11, 7/13, 7/15, 7/16, 7/18, 7/20, 7/21, 7/22, 7/23, 7/24, 7/27, 7/28, 7/29, 7/30, 7/31, 8/5, 8/6, 8/7, 8/10, 8/11, 8/13, 8/14, 8/17
昆虫綱	コウチュウ目	コガネムシ科	ハナムグリ	<i>Eucetonia pilifera</i>		○	2022/5/21, 6/11, 6/12, 6/22, 7/24
昆虫綱	コウチュウ目	コガネムシ科	コアオハナムグリ	<i>Oxyctetonia jucunda</i>		○	2022/5/15, 5/19, 5/21, 6/12
昆虫綱	コウチュウ目	コガネムシ科	シロテンハナムグリ	<i>Protaetia orientalis submarmorea</i>		○	2022/5/21, 7/2, 7/18, 7/23, 7/24, 7/27, 7/28, 7/29, 7/30, 7/31, 8/6, 8/18, 8/27
昆虫綱	コウチュウ目	コガネムシ科	シラホシハナムグリ	<i>Protaetia brevitarsis brevitarsis</i>		○	2022/7/23, 7/24, 7/27, 7/29, 8/4
昆虫綱	コウチュウ目	コガネムシ科	カナブン	<i>Pseudotorynorrhina japonica</i>	○	○	2022/6/29, 7/1, 7/2, 7/7, 7/9, 7/13, 7/14, 7/15, 7/16, 7/20, 7/18, 7/22, 7/23, 7/24, 7/27, 7/28, 7/29, 7/30, 7/31, 8/4, 8/5, 8/6, 8/10, 8/11, 8/18
昆虫綱	コウチュウ目	ジョウカイボン科	セボシジョウカイ	<i>Lyocerus vitellinus</i>			2022/5/21
昆虫綱	コウチュウ目	カトオブシムシ科	ヒメマルカトオブシムシ	<i>Anthrenus verbasci</i>		○	2022/5/21, 5/22
昆虫綱	コウチュウ目	カトオブシムシ科	カマキリタマゴカトオブシムシ	<i>Orphilioides ovivorus</i>	○		2022/6/12
昆虫綱	コウチュウ目	ヒョウホムシ科	ナガヒョウホムシ	<i>Ptinus japonicus</i>	○		2022/5/11
昆虫綱	コウチュウ目	ジョウカイモドキ科	ヒロオビジョウカイモドキ	<i>Intybina histrio</i>	○		2022/8/7
昆虫綱	コウチュウ目	ケシクスイ科	ヒラタケシクスイの一種	<i>Epuraea sp.</i>			2022/7/18
昆虫綱	コウチュウ目	ケシクスイ科	キムネタマクスイ	<i>Cybocephalus nipponicus</i>	○		2022/5/24
昆虫綱	コウチュウ目	ミジンムシ科	ミジンムシの一種	<i>Corylophidae sp.</i>			2022/7/17
昆虫綱	コウチュウ目	テントウムシダマシ科	ヨツボシテントウダマシ	<i>Ancylopus pictus</i>	○	○	2022/6/12
昆虫綱	コウチュウ目	テントウムシ科	ヒメアカホシテントウ	<i>Chilocorus kwananae</i>	○	○	2022/4/24, 5/24, 6/12, 6/22, 7/2, 7/18
昆虫綱	コウチュウ目	テントウムシ科	ナナホシテントウ	<i>Coccinella septempunctata</i>			2022/5/4, 5/15, 5/21, 6/12, 6/22, 9/26

表8 2022年度に米子水鳥公園で確認された動物類(354種)※不明種含む

綱	目	科	種名	学名	標本の有無	写真の有無	確認日
昆虫綱	コウチュウ目	テントウムシ科	ナミテントウ	<i>Harmonia axyridis</i>		○	2022/5/4、5/15、5/21、6/12
昆虫綱	コウチュウ目	テントウムシ科	ヒメカメノコテントウ	<i>Propylea japonica</i>	○	○	2022/6/12、7/17
昆虫綱	コウチュウ目	テントウムシ科	ジュウサンホシテントウ	<i>Hippodamia tredecimpunctata</i>	○		2022/7/17
昆虫綱	コウチュウ目	テントウムシ科	ナガサキウロテントウ	<i>Telsimia nagasakiensis</i>	○		2022/5/24
昆虫綱	コウチュウ目	テントウムシ科	セスジヒメテントウ	<i>Nephus levaillanti</i>	○		2022/8/7
昆虫綱	コウチュウ目	テントウムシ科	ニジウヤホシテントウ	<i>enosepilachna vigintioctopunctata</i>		○	2022/6/22
昆虫綱	コウチュウ目	ゴミムシダマシ科	ニホンキマワリ	<i>Plesiothalamus nigrocyanus</i>		○	2022/7/2
昆虫綱	コウチュウ目	ゴミムシダマシ科	スナゴミムシダマシ属の一種	<i>Gonocephalum sp.</i>		○	2022/6/12
昆虫綱	コウチュウ目	ゴミムシダマシ科	ヒメスナゴミムシダマシ	<i>Gonocephalum persimile</i>	○	○	2022/6/22、9/22
昆虫綱	コウチュウ目	ゴミムシダマシ科	コスナゴミムシダマシ	<i>Gonocephalum coriaceum</i>			2022/10/12
昆虫綱	コウチュウ目	ゴミムシダマシ科	スジコガシラゴミムシダマシ	<i>Heterotarsus carinula</i>		○	2022/6/12
昆虫綱	コウチュウ目	ゴミムシダマシ科	ホンドニジゴミムシダマシ	<i>Tetraphyllus paykullii</i>	○		2022/7/17
昆虫綱	コウチュウ目	ゴミムシダマシ科	ヒゲフトゴミムシダマシ	<i>Luprops orientalis</i>	○		2022/7/17
昆虫綱	コウチュウ目	ゴミムシダマシ科	コクヌストモドキ	<i>Tribolium castaneum</i>		○	2022/7/27
昆虫綱	コウチュウ目	カミキリモドキ科	フタイロカミキリモドキ	<i>Oedemeronia sexualis</i>		○	2022/5/15、5/21
昆虫綱	コウチュウ目	カミキリムシ科	アトモンマルケシカミキリ	<i>Exocentrus lineatus</i>	○		2022/6/19
昆虫綱	コウチュウ目	カミキリムシ科	シロスジカミキリ	<i>Batoeera lineolata</i>		○	2022/5/27、6/15、7/2
昆虫綱	コウチュウ目	カミキリムシ科	ゴマダラカミキリ	<i>Anoplophora malasiaca</i>		○	2022/6/22、7/7
昆虫綱	コウチュウ目	カミキリムシ科	クワカミキリ	<i>Apriona japonica</i>	○		2022/7/17
昆虫綱	コウチュウ目	カミキリムシ科	ミドリカミキリ	<i>Chloridolum viride</i>	○	○	2022/5/19、5/21
昆虫綱	コウチュウ目	カミキリムシ科	カミキリムシの一種	<i>Cerambycidae sp.</i>			2022/7/24
昆虫綱	コウチュウ目	ハムシ科	ヨモギハムシ	<i>Chrysolina aurichalcea</i>		○	2022/5/21
昆虫綱	コウチュウ目	ハムシ科	ニレハムシ	<i>Pyrrhalta maculicollis</i>			2022/8/26
昆虫綱	コウチュウ目	ハムシ科	ムネアカサルハムシ	<i>Basilepta ruficollis</i>		○	2022/6/12
昆虫綱	コウチュウ目	ハムシ科	アオバナサルハムシ	<i>Basilepta fulvipes</i>		○	2022/6/12
昆虫綱	コウチュウ目	ハムシ科	ツツハムシ亜科の一種	<i>Cryptocephalinae sp.</i>	○		2022/5/3
昆虫綱	コウチュウ目	ハムシ科	ヨモギアシナガトビハムシ	<i>Longitarsus succineus</i>		○	2022/5/21
昆虫綱	コウチュウ目	ゾウムシ科	チビデオゾウムシ	<i>Acalyptus carpini</i>			2022/4/10
昆虫綱	コウチュウ目	オオゾウムシ科	オオゾウムシ	<i>Sipalinus gigas</i>		○	2022/7/2
昆虫綱	チョウ目	ミノガ科	シバミノガ	<i>Nipponopsyche fuscescens</i>		○	2022/6/22
昆虫綱	チョウ目	スガ科	マサキスガ?	<i>Yponomeuta megoronis ?</i>		○	2022/6/12
昆虫綱	チョウ目	マダラガ科	ウメスカシクロバ	<i>Illiberis rotundata</i>			2022/6/12
昆虫綱	チョウ目	スカシハガ科	コシアカスカシバ	<i>Scasiba scribai</i>		○	2022/7/31
昆虫綱	チョウ目	ハマキガ科	アトキハマキ	<i>Archips audax</i>		○	2022/5/15
昆虫綱	チョウ目	ツトガ科	マエアカスカシノメイガ	<i>Palpita nigropunctalis</i>			2023/3/12
昆虫綱	チョウ目	ツトガ科	ウスイロキンノメイガ	<i>Pleuropteryx punctimarginalis</i>			2022/5/21
昆虫綱	チョウ目	ツトガ科	タテシマノメイガ	<i>Scleroconia acutella</i>			2022/5/21
昆虫綱	チョウ目	ツトガ科	ツトガ科の一種	<i>Crambidae gen. sp.</i>			2022/4/30
昆虫綱	チョウ目	カレハガ科	マツカレハ	<i>Dendrolimus spectabilis</i>			2022/6/12
昆虫綱	チョウ目	スズメガ科	エゾスズメ	<i>Phyllosphingia dissimilis dissimilis</i>	○		2022/7/11
昆虫綱	チョウ目	スズメガ科	トビイロスズメ	<i>Clanis bilineata tsingtauica</i>	○		2022/6/12
昆虫綱	チョウ目	スズメガ科	エビガラスズメ	<i>Agrius convolvuli</i>	○		2022/9/12
昆虫綱	チョウ目	スズメガ科	オオスカシバ	<i>Cephanodes hylas</i>			2022/7/27
昆虫綱	チョウ目	シャクガ科	ナミスジチビヒメシャク	<i>Scopula personata</i>		○	2022/5/21
昆虫綱	チョウ目	シャクガ科	シャクガ科の一種	<i>Geometridae gen. sp.</i>		○	2022/5/21、9/16
昆虫綱	チョウ目	シャクガ科	トンボエダシャク	<i>Cystidia stratonice stratonice</i>	○		2022/6/12
昆虫綱	チョウ目	シャクガ科	ユウマダラエダシャク	<i>Abraxas miranda</i>	○	○	2022/5/3、/9/10
昆虫綱	チョウ目	シャクガ科	ウスオエダシャク	<i>Chiasmia hebesata</i>			2022/5/15
昆虫綱	チョウ目	シャシホコガ科	セダカシャシホコ	<i>Rabta cristata</i>			2022/7/10幼虫
昆虫綱	チョウ目	ドクガ科	キアシドクガ	<i>Ivela auripes</i>	○	○	2022/5/15、5/26、5/27、5/28、5/29
昆虫綱	チョウ目	ドクガ科	ゴマフリドクガ	<i>Samana pulverea</i>		○	2022/6/12
昆虫綱	チョウ目	ヒトリガ科	カノコガ	<i>Amata fortunei</i>		○	2022/6/22
昆虫綱	チョウ目	ヤガ科	オオタバコガ	<i>Helicoverpa armigera</i>			2022/6/12
昆虫綱	チョウ目	ヤガ科	カキバトモエ	<i>Hypopyra vespertilio</i>		○	2022/6/22
昆虫綱	チョウ目	ヤガ科	ハスモントウ	<i>Spodoptera litura</i>			2022/9/8
昆虫綱	チョウ目	ヤガ科	スジグロキョトウ	<i>Mythimna nigralinea</i>		○	2022/5/21
昆虫綱	チョウ目	ヤガ科	シロスジアオトウ	<i>Trachea atriplicis</i>		○	2022/5/22、5/25
昆虫綱	チョウ目	ヤガ科	カラストウ	<i>Amphipyra livida</i>		○	2022/12/22
昆虫綱	チョウ目	ヤガ科	ヒメエグリバ	<i>Oraesia emarginata</i>		○	2022/7/23幼虫、2023/3/8
昆虫綱	チョウ目	ヤガ科	ヨトウガの一種	<i>Hadeninae sp.</i>		○	2022/5/21
昆虫綱	チョウ目	ヤガ科	アカフヤガ	<i>Diarsia pacifica</i>		○	2022/5/21
昆虫綱	チョウ目	ヤガ科	ウスヅマクテバ	<i>Dinuma deponens</i>		○	2022/4/20
昆虫綱	チョウ目	ヤガ科	カキバトモエ	<i>Hypopyra vespertilio</i>			2022/6/22
昆虫綱	チョウ目	ヤガ科	ヤガの一種!	<i>Noctuidae sp. 1</i>			2022/10/12
昆虫綱	チョウ目	ヤマムユガ科	シンジュサン	<i>Samia cynthia</i>		○	2022/6/9
昆虫綱	チョウ目	アゲハチョウ科	アゲハ	<i>Papilio xuthus</i>			2022/5/4、7/21、10/2
昆虫綱	チョウ目	アゲハチョウ科	キアゲハ	<i>Papilio machaon</i>	○		2022/4/10、10/2
昆虫綱	チョウ目	アゲハチョウ科	クロアゲハ	<i>Papilio protenor</i>			2022/5/4
昆虫綱	チョウ目	アゲハチョウ科	アオスジアゲハ	<i>Graphium sarpedon</i>	○		2022/7/2、7/14、7/15、7/16、7/20、10/2
昆虫綱	チョウ目	シロチョウ科	キタキチョウ	<i>Eurema mandarina</i>	○		2022/4/23、6/11、9/10、9/21、2023/3/12
昆虫綱	チョウ目	シロチョウ科	モンキチョウ	<i>Colias erate</i>	○	○	2022/4/10、4/22、4/23、5/3、5/15、6/5、6/12、6/22
昆虫綱	チョウ目	シロチョウ科	モンシロチョウ	<i>Pieris rapae</i>		○	2022/6/11、6/22
昆虫綱	チョウ目	シジミチョウ科	ウラギンシジミ	<i>Curetis acuta</i>			2022/5/21、9/10、10/16
昆虫綱	チョウ目	シジミチョウ科	ベニシジミ	<i>Lycena phlaeas</i>	○	○	2022/4/10、5/3、5/4、6/5、6/12、9/10
昆虫綱	チョウ目	シジミチョウ科	ルリシジミ	<i>Celastrina argiolus</i>			園内に普通
昆虫綱	チョウ目	シジミチョウ科	ウラナミシジミ	<i>Lampides boeticus</i>		○	2022/9/10
昆虫綱	チョウ目	シジミチョウ科	ヤマトシジミ	<i>Pseudozizeeria maha</i>		○	2022/5/3、5/4、6/12、9/10、10/16
昆虫綱	チョウ目	シジミチョウ科	シルビアシジミ	<i>Zizina otis</i>		○	2022/5/3
昆虫綱	チョウ目	シジミチョウ科	ツバメシジミ	<i>Everes argiades</i>		○	2022/5/4、5/15、6/5、6/11、6/12、6/22

表8 2022年度に米子水鳥公園で確認された動物類(354種)※不明種含む

綱	目	科	種名	学名	標本の有無	写真の有無	確認日
昆虫綱	チョウ目	タテハチョウ科	ゴマダラチョウ	<i>Hestina persimilis</i>		○	2022/5/14、5/15、7/18、7/23、7/24、8/3、8/6
昆虫綱	チョウ目	タテハチョウ科	ツマグロヒョウモン	<i>Argyrois hyperbius</i>		○	2022/5/19、5/28、6/22、10/2
昆虫綱	チョウ目	タテハチョウ科	ヒオドシチョウ	<i>Nymphalis xanthomelas</i>		○	2023/3/12
昆虫綱	チョウ目	タテハチョウ科	ルリタテハ	<i>Kaniska canace</i>		○	2023/3/11
昆虫綱	チョウ目	タテハチョウ科	アカタテハ	<i>Vanessa indica</i>		○	2022/4/10、10/20
昆虫綱	チョウ目	タテハチョウ科	ヒメアカタテハ	<i>Vanessa cardui</i>		○	2022/9/30、/10/15、10/16、10/23、11/18
昆虫綱	チョウ目	タテハチョウ科	キタテハ	<i>Polygonia c-aureum</i>		○	
昆虫綱	チョウ目	タテハチョウ科	リュウキュウムラサキ	<i>Hypolimnas bolina</i>		○	2022/7/20
昆虫綱	チョウ目	セセリチョウ科	キマダラセセリ	<i>Potanthus flavus</i>		○	2022/6/11、9/10
昆虫綱	チョウ目	セセリチョウ科	ギンイチモンジセセリ	<i>Leptalina unicolor</i>		○	2022/5/4
昆虫綱	チョウ目	セセリチョウ科	チャバナセセリ	<i>Pelopidas mathias</i>		○	2022/5/21、9/10
昆虫綱	ハエ目	ガガンボ科	ガガンボの一種	<i>Tipulidae sp.</i>		○	2022/5/3、5/4、5/15、5/21
昆虫綱	ハエ目	ユスリカ科	ユスリカ科の一種	<i>Chironomidae gen. sp.</i>		○	2022/6/12 ※園内に普通
昆虫綱	ハエ目	カ科	カ科の一種	<i>Culicidae spp.</i>		○	2022/7/17、9/24
昆虫綱	ハエ目	ケバエ科	ハグロケバエ	<i>Bibio tenebrosus</i>		○	2022/5/3、5/4
昆虫綱	ハエ目	ヌカカ科	トクナガクロヌカカ	<i>Leptocnops nipponensis</i>		○	2022/6/9、6/11、6/12、6/29、6/30、7/27 ※5月~7月に大量発生
昆虫綱	ハエ目	ヌカカ科	イソヌカカ	<i>Culicoides circumscriptus</i>		○	2022/4/20、10/22
昆虫綱	ハエ目	ハナアブ科	ヒメヒラタアブの一種!	<i>Syrphinae sp.</i>		○	2022/5/21、6/12
昆虫綱	ハエ目	ハナアブ科	ハナアブの一種	<i>Syrphidae sp.</i>		○	2022/7/10
昆虫綱	ハエ目	ミズアブ科	ミズアブの一種	<i>Stratiomyidae sp.</i>		○	2022/9/22
昆虫綱	ハエ目	ムシヒキアブ科	マギリケムシヒキアブの一種	<i>Neotamus sp.</i>		○	2022/5/15、6/12
昆虫綱	ハエ目	ムシヒキアブ科	ムシヒキアブの一種	<i>Asilidae sp.</i>		○	2022/6/12
昆虫綱	ハエ目	ムシヒキアブ科	アオメアブ	<i>Cophinopoda chinensis</i>		○	2022/9/10
昆虫綱	ハエ目	ムシヒキアブ科	シオヤアブ	<i>Promachus yesonicus</i>		○	2022/8/4
昆虫綱	ハエ目	アブ科	ウシアブ	<i>Tabanus trigonus</i>		○	2022/6/22
昆虫綱	ハエ目	アブ科	アブの一種	<i>Tabanidae sp.</i>		○	2022/6/12
昆虫綱	ハエ目	アシナガバエ科	アシナガバエの一種	<i>Dolichopodidae sp.</i>		○	2022/5/3、5/4、8/7
昆虫綱	ハエ目	ヤドリバエ科	セズジハリバエ?	<i>Tachina nupta (Tachina micado)?</i>		○	2022/4/17
昆虫綱	ハエ目	ノミバエ科	ノミバエの一種	<i>Phoridae sp.</i>		○	2022/9/8
昆虫綱	ハエ目	ハエ目	キンバエの一種	<i>Calliphoridae sp.</i>		○	2022/5/4、5/21
昆虫綱	ハエ目	短角亜目	有弁翅類の一種	<i>Calyptatra spp.</i>		○	2022/6/28
昆虫綱	ハエ目	短角亜目	短角亜目の一種!	<i>Brachycera gen. et sp. 1</i>		○	2022/9/14
クモ綱	クモ目	タナグモ科	クサグモ	<i>Agelena silvatica</i>		○	2022/5/3、5/21
クモ綱	クモ目	ヒメグモ科	シロカネソウロウグモ	<i>Argyrodes bonadea</i>		○	2022/7/24
クモ綱	クモ目	ワシグモ科	ワシグモの一種?	<i>Gnaphosidae sp. ?</i>		○	2022/6/12
クモ綱	クモ目	キシタグモ科	スジトハシリグモ	<i>Dolomedes saganus</i>		○	2022/7/10
クモ綱	クモ目	コガネグモ科	サツマノミダマシ	<i>Neoscona scyllioides</i>		○	2022/6/12
クモ綱	クモ目	コガネグモ科	ウキゴロサツマノミダマシ	<i>Neoscona melloettaei</i>		○	2022/6/22
クモ綱	クモ目	コガネグモ科	オニグモ	<i>Araneus ventricosus</i>		○	2022/5/19、5/21、6/12、7/24
クモ綱	クモ目	コガネグモ科	ナガコガネグモ	<i>Argiope bruennichi</i>		○	2022/6/22
クモ綱	クモ目	コガネグモ科	ゴミグモ	<i>Cyclosa octotuberculata</i>		○	2022/5/21
クモ綱	クモ目	ジョロウグモ科	ジョロウグモ	<i>Trichonephila clavata</i>		○	2022/9/16、9/22
クモ綱	クモ目	アシナガグモ科	チュウガタシロカネグモ	<i>Leucauge blanda</i>		○	2022/5/21、6/12
クモ綱	クモ目	アシナガグモ科	アシナガグモの一種	<i>Tetragnatha sp.</i>		○	2022/5/4
クモ綱	クモ目	アシナガグモ科	ウロコアシナガグモ	<i>Tetragnatha squamata</i>		○	2022/4/28
クモ綱	クモ目	アシナガグモ科	トガリアシナガグモ	<i>Tetragnatha caudicula</i>		○	2022/5/21
クモ綱	クモ目	カニグモ科	ハナグモ	<i>Ebrechtella tricuspidata</i>		○	2022/5/4、5/21、6/12
クモ綱	クモ目	カニグモ科	アズチグモ	<i>Thomisus labefactus</i>		○	2022/6/12
クモ綱	クモ目	カニグモ科	カニグモ科の一種	<i>Thomisidae sp.</i>		○	2022/6/12
クモ綱	クモ目	ハエトリグモ科	アリグモ	<i>Myrmarachne japonica</i>		○	2022/5/21、6/22
クモ綱	クモ目	ハエトリグモ科	オスクロハエトリ	<i>Mendoza canestrinii</i>		○	2022/6/20
クモ綱	クモ目	ハエトリグモ科	ヤハズハエトリ	<i>Mendoza elongata</i>		○	2022/6/12
クモ綱	クモ目	ハエトリグモ科	メスジロハエトリ	<i>Phintella versicolor</i>		○	2022/6/12
甲殻綱	アミ目	アミ科	ニホニサザアミ?	<i>Neomysis japonica ?</i>		○	2022/7/10
甲殻綱	ヨコエビ目	不明	ヨコエビの一種	<i>Amphipoda sp.</i>		○	2022/7/10、9/11
甲殻綱	ワラジムシ目	フナムシ科	フナムシ	<i>Ligia exotica</i>		○	2022/6/12、7/10
甲殻綱	ワラジムシ目	フナムシ科	フナムシの一種	<i>Ligiidae sp.</i>		○	2022/9/11
甲殻綱	ワラジムシ目	ワラジムシ科	ワラジムシ	<i>Porcellio scaber</i>		○	2022/6/12、7/24、9/22、10/12、2023/3/8
甲殻綱	ワラジムシ目	オカダンゴムシ科	オカダンゴムシ	<i>Armadillidium vulgare</i>		○	2022/5/21、6/12、6/22、7/18、9/22、9/26
甲殻綱	ワラジムシ目	コツブムシ科	イソコツブムシの一種	<i>Gnoroimosphera sp.</i>		○	園内に普通
甲殻綱	エビ目	テナガエビ科	スジエビ	<i>Palaeomon paucidens</i>		○	2022/4/30、7/10
甲殻綱	エビ目	アメリカザリガニ科	アメリカザリガニ	<i>Procambarus clarkii</i>		○	つばさ池に少数生息
甲殻綱	エビ目	ペンケイガニ科	クロペンケイガニ	<i>Chironantes dehaani</i>		○	2022/6/12
ムカデ綱	オオムカデ目	オオムカデ科	トビズムカデ	<i>Scolopendra mutilans</i>		○	2022/5/4、5/15、7/13、7/18、7/24、9/10
ムカデ綱	ゲジ目	ゲジ科	ゲジ	<i>Theravonema tuberculata</i>		○	2022/4/28
ヤスデ綱	不明	不明	ヤスデの一種	<i>Diplapoda sp.</i>		○	園内に普通
腹足綱	有肺目	不明	ナメクジの一種	<i>Philomyidae sp.</i>		○	園内に普通
多毛綱	サンバゴカイ目	ゴカイ科	ゴカイの一種	<i>Polychaeta sp.</i>		○	2022/7/10
貧毛綱	ナガミミズ目	フトミミズ科	フトミミズの一種	<i>Megascolecidae sp.</i>		○	園内に普通

(6) カイツブリの営巣数調査

園内で繁殖しているカイツブリの営巣状況を 2002 年から調査しています。今年度は 7 月 26 日に手漕ぎボートでつばさ池全域を巡り、1 巣(前年比-4)確認しました(図 12)。昨年と一昨年に巣が集中していた北西側の岸边では確認できず、水系生態循環回復システムの取水口付近(通称「シギの入江」)のみで確認されました。

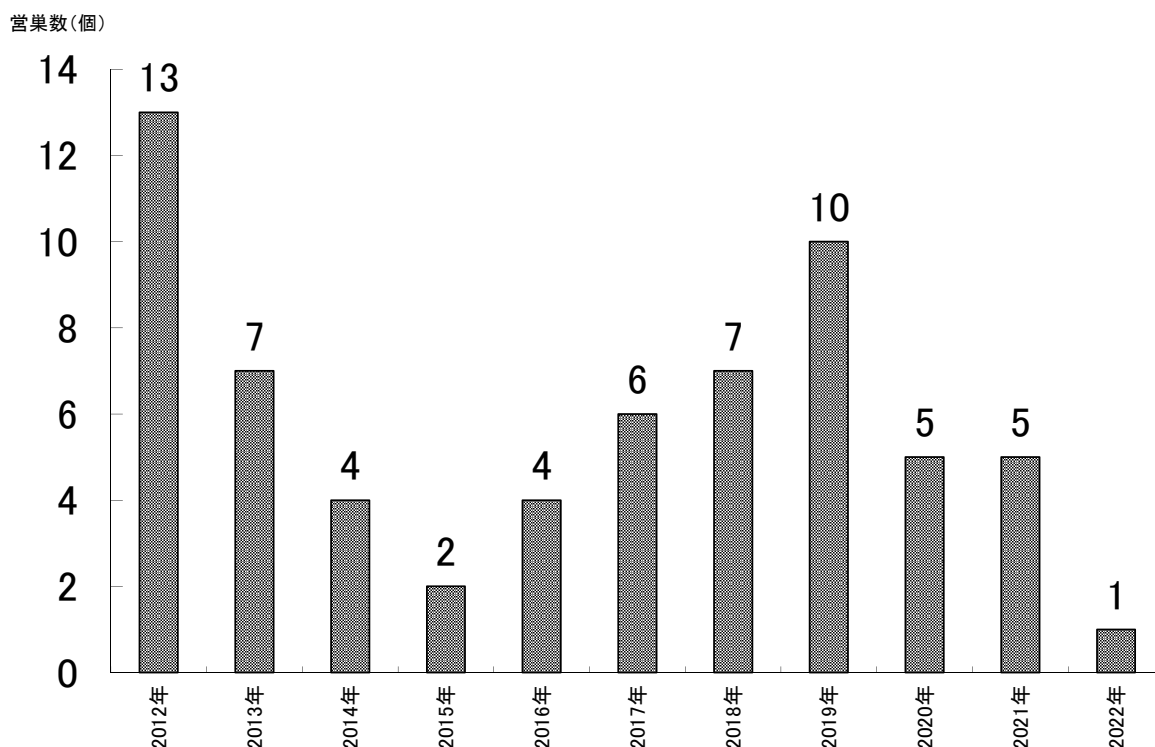


図 11 米子水鳥公園で確認されたカイツブリの営巣数(2012年～2022年)



写真 62 カイツブリの巣と卵
(2022年7月26日)

(7) 鳥インフルエンザに関する調査協力

高病原性鳥インフルエンザウイルス保有状況調査の検体として、カモ類の糞の採取を年4回実施しました。今年度は、11月から2月の月に一度の調査で提供した糞便計80検体と環境水8検体からは、高病原性鳥インフルエンザウイルスは検出されませんでした。 ※p.15「高病原性鳥インフルエンザへの対応」も参照

(8) つばさ池の水質調査(水温と透視度)

つばさ池の水温と透視度についてモニタリング調査を行いました。採水は、水系生態循環回復システム取水口で行いました。

図12は、米子市の定期調査、Jr. レンジャーの水質調査、およびカナツ技建工業株式会社の計測データを用いて作成しました。

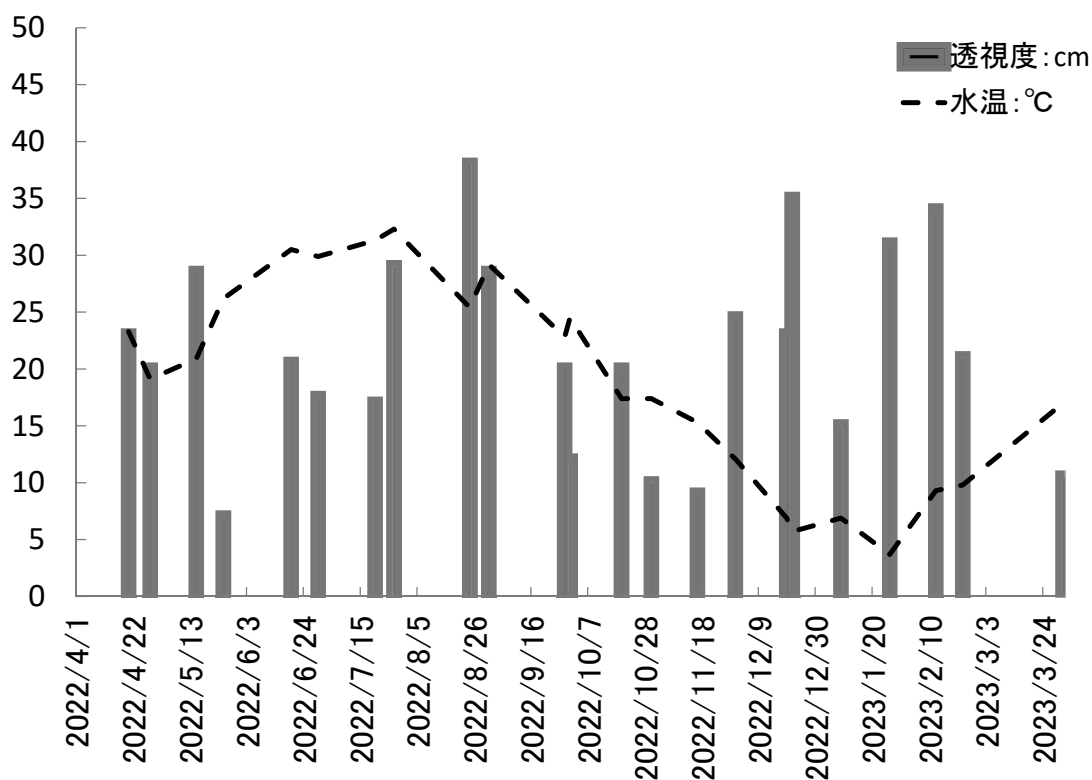


図12 米子水鳥公園つばさ池の水温と透視度の推移

(9) 学会等への参加・発表

①公益財団法人日本野鳥の会

研究報「Strix」Vol. 39, pp.171-177, 2023

受 理 日：2023年2月19日

タイトル：「鳥取県におけるオオチドリ *Charadrius veredus* の初記録」

発 表 者：市原晨太郎・桐原佳介

②鳥取県生活環境部緑豊かな自然課

レッドデータブックとっとり第3版2022 鳥取県の絶滅の恐れのある野生動植物

対応者：神谷 要（鳥類、車軸藻類、維管束植物）

桐原佳介（鳥類、昆虫類）

内 容：分科会への参加、原稿の執筆、写真提供など

(10) 研究協力

①日本列島におけるサワガニの色彩多型と遺伝的多様性に関する研究

研究者：國島大河 氏（和歌山県立自然博物館 学芸員）

協力者：桐原佳介

内 容：体色が青いサワガニの冷凍標本の提供

②中国四国地方におけるオオセッカ *Locustella pryeri* の越冬状況

研究者：高橋雅雄 氏（岩手県立博物館・NPO 法人おおせっからんど）

協力者：神谷 要

内 容：園内の野鳥保護区でのプレイバック法によるオオセッカの生息調査

成果物：日本鳥学会誌 72(2)：235-239 (2023)

4. 普及啓発事業(年間のべ 20,900 が参加) ※前年度比 +7,084 名

(1) 自然観察会(年間のべ 2,403 名が参加) ※前年度比+1,263 名

表9 令和4年度 自然観察会実施実績
(年間17企画 のべ参加者数2,403名：大人286名、中学生以下573名、不明1,544名)

実施月日	時 間	テーマ	会 場	参 加 人 数		講師・担当
				大人	中学生 以下	
2022年04月09日(土)	10:30~11:30	野の花でマツボックリに 生け花をしよう! (新型コロナ特別警報のため中止)	野外学習広場	0	0	神谷 要 館長 中原義之(ねこじゅらし)
2022年04月30日(土)	10:30~11:30	春のメダカ池を観察	ネイチャーセンター、 園内	7	8	神谷 要 館長 桐原佳介 統括指導員
2021年04月29日(金・祝)	19:00~20:00	夜のコウモリウォッチング! (悪天候のため中止)	ネイチャーセンター、 園内	0	0	桐原佳介 統括指導員 三原菜美 指導員
2022年05月01日(日)	10:00~11:45	水鳥公園一周ネイチャーウォーク	ネイチャーセンター、 外周堤防	16	4	桐原佳介 統括指導員 三原菜美 指導員
2022年05月03日(火・祝)	14:00~16:00	春の昆虫ウォッチング!	ネイチャーセンター、 園内	5	9	桐原佳介 統括指導員 三原菜美 指導員 金田直人(Jr. レンジャークラブ)
2022年05月04日(水)	10:30~11:35	米子水鳥公園バックヤードツアー	ネイチャーセンター、 フリアブ小屋	5	0	三原菜美 指導員 桐原佳介 統括指導員
2022年05月05日(木・祝)	10:00~13:00	昔の中海の貝殻を発掘しよう!	ネイチャーセンター、 園内	7	9	米田洋平 企画指導員 中原義之 臨時解説員
2022年06月11日(土)	13:30~15:55	鳥の子育てを観察しよう!	園内、 観察ホール	6	6	桐原佳介 統括指導員 三原菜美 指導員
2022年07月24日(日)	19:00~20:15	樹液に集まる虫を観察しよう!	視聴覚室・ 園内	7	8	桐原佳介 統括指導員 三原菜美 指導員
2022年07月23日(土) ~08月28日(日)	開館中いつでも	ダンゴムシレース大会2022	園内、 展望ホール	149	463	米田洋平 企画指導員 ほか
2022年10月22日(土)	14:00~15:00	万羽ガモを観よう!	展望ホール、 観察ホール	2	2	桐原佳介 統括指導員 三原菜美 指導員
2022年11月03日(木・祝)	07:00~08:00	早朝のコハクチョウを観よう!	ネイチャーセンター 観察ホール	7	4	桐原佳介 統括指導員 三原菜美 指導員
2022年12月10日(土)	13:30~16:00	冬の木の実を探して クリスマスリースを作ろう!	ネイチャーセンター 会議室、 園内	8	10	中原義之 講師 神谷 要 館長
2023年01月01日(日)	07:00~08:00	初日の出!コハクチョウ観察会	ネイチャーセンター 観察ホール	37	12	神谷 要 館長 桐原佳介 統括指導員
2023年01月01日(日) ~01月03日(火)	開館中いつでも	米子水鳥公園の生きものカルタで 遊ぼう!	ネイチャーセンター 展望ホール	20	33	桐原佳介 統括指導員
2023年02月01日(水) ~02月27日(月)	開館中いつでも	世界湿地の日記念 「米子水鳥公園珍鳥総選挙2022」	ネイチャーセンター 観察ホール	のべ1,544		桐原佳介 統括指導員 三原菜美 指導員
2023年03月05日(日)	06:45~07:50	さよならコハクチョウ!	ネイチャーセンター 観察ホール、 水鳥観察案橋	10	5	神谷 要 館長 桐原佳介 統括指導員



写真 63 春のメダカ池を観察
(2022年4月30日)



写真 64 水鳥公園一周ネイチャーウォーク
(2022年5月1日)



写真 65 春の昆虫ウォッチング！
(2022年5月3日)



写真 66 米子水鳥公園バックヤードツアー
(2022年5月4日)



写真 67 鳥の子育てを観察しよう！
(2022年6月11日)



写真 68 樹液に集まる虫を観察しよう！
(2022年7月24日)



写真 69 万羽ガモを観よう！
(2022年10月22日)



写真 70 早朝のコハクチョウを観よう！
(2022年11月3日)



写真 71 初日の出！コハクチョウ観察会
(2023年1月1日)



写真 72 さよならコハクチョウ！
(2023年3月5日)

(2) 手作り自然教室(年間のべ1,151名が参加) ※前年度比+171名

表10 令和4年度 手作り自然教室実施実績

(年間18企画 参加者のべ1,151名：大人365名、中学生以下558名、不明228名)

実施月日	時 間	テーマ	会 場	参 加 人 数		講師・担当
				大人	中学生以下	
2022年04月17日(日)	10:00~12:00	野鳥のステンシル教室 (新型ｺﾓﾈ特別警報のため中止)	ネイチャーセンター会議室	0	0	米田洋平 企画指導員 講師:和田陽子さん
2022年04月29日(金・祝) ~05月5日(木)	開館中いつでも	オリジナルﾊﾞｰﾄﾞｺｰﾙを作ろう!	ネイチャーセンター レンジャーカウンター	59	88	米田洋平 企画指導員 ほか
2022年06月12日(日)	13:30~16:30	カエル工房in米子水鳥公園	ネイチャーセンター会議室	8	8	米田洋平 企画指導員 講師:カエル工房
2022年07月23日(土) ~08月05日(金)	開館中いつでも	オリジナル生き物缶うちわを作ろう!	ネイチャーセンター 展望ホール	52	124	桐原佳介 統括指導員 三原菜美 指導員 ほか
2022年07月31日(日)	09:30~12:20 13:30~16:20	小鳥のお家を作ろう!Part1	米子市児童文化 センター	11	13	米田洋平 企画指導員 講師:NPO法人日本野鳥の 会鳥取県支部
2022年08月06日(土) ~08月19日(日)	開館中いつでも	オリジナル生き物缶バッジを作ろう!	ネイチャーセンター 展望ホール	59	96	桐原佳介 統括指導員 三原菜美 指導員 ほか
2022年08月20日(土) ~08月28日(日)	開館中いつでも	プラ板で生き物キーホルダーを作ろう!	ネイチャーセンター 展望ホール	68	84	米田洋平 企画指導員 ほか
2022年08月21日(日)	09:30~12:00 13:30~16:00	小鳥のお家を作ろう!Part2 (新型ｺﾓﾈ特別警報のため中止)	ネイチャーセンター会議室	0	0	米田洋平 企画指導員 講師:NPO法人日本野鳥の 会鳥取県支部
2022年10月16日(日)	09:30~15:00	竿を作ってゴズを釣ろう!	正門前中海承水 路、会議室	7	8	米田洋平 企画指導員
2022年09月19日(月・祝)	09:00~12:00、 13:00~16:00の間 いつでも	プラスチックから水鳥を作ろう! 守ろう!	ネイチャーセンター 展望ホール	4	6	三原菜美 指導員 講師:森田笑・森田将悟
2022年11月20日(日)	9:30~14:00	鳥の羽根のブローチを作ろう!	ネイチャーセンター 会議室	4	3	米田洋平 企画指導員 講師:ﾊﾞｰﾄﾞｶｰﾋﾞﾝｸﾞ 米子
2022年12月10日(土) ~12月28日(水)	開館中いつでも	鳥のうさぎ年賀状を書こう!	ネイチャーセンター 展望ホール	24	30	桐原佳介 統括指導員 三原菜美 指導員 ほか
2022年12月18日(日) ~12月28日(水)	開館中いつでも	カモしおりに作ろう!	ネイチャーセンター レンジャーカウンター	43	68	三原菜美 指導員 ほか
2022年12月25日(日)	09:00~12:00	水鳥の絵を描く会Part.1	ネイチャーセンター 展望ホール、観察ホ ール、会議室	5	8	米田洋平 企画指導員
2023年01月01日(日) ~01月03日(火)	開館中いつでも	ドングリコマ回し大会2023	ネイチャーセンター レンジャーカウンター	合計	228	桐原佳介 統括指導員 三原菜美 指導員 ほか
2023年01月07日(土)	09:00~12:00	水鳥の絵を描く会Part.2	ネイチャーセンター 展望ホール、観察ホ ール、会議室	7	9	米田洋平 企画指導員
2023年02月19日(日)	10:00~14:30	世界湿地の日記念企画 「中海の恵みを味わおう会!」	ネイチャーセンター 会議室	6	5	米田洋平 企画指導員
2023年03月18日(土)	10:30~12:30	羊毛フェルトでヒーリングﾊﾞｰﾄﾞを作ろう!	ネイチャーセンター 会議室	8	8	米田洋平 企画指導員 講師:ノームの糸車



写真 73 オリジナルバードコールを作ろう！
(2022年5月1日)



写真 74 カエル工房 in 米子水鳥公園
(2022年6月12日)



写真 75 オリジナル生き物うちわを作ろう！
(2022年7月23日)



写真 76 小鳥のお家を作ろう！Part1
(2022年7月31日)



写真 77 生き物缶バッジを作ろう！
(2022年8月6日)



写真 78 プラ板で生き物キーホルダーを作ろう！
(2022年8月20日)



写真 79 竿を作ってゴズを釣ろう！
(2022年10月16日)



写真 80 鳥のうさぎ年年賀状を書こう！
(2022年12月18日)



写真 81 カモしおりを作ろう！
(2022年12月18日)



写真 82 中海の恵みを味わおう会！
(2023年2月19日)



写真 83 羊毛フェルトでヒーリングバードを作ろう！(2023年3月18日)

(3)子どもラムサールクラブ(年間のべ279名が参加) ※前年度比+35名

表11 子どもラムサールクラブ2022実施実績

(年間11企画 参加者のべ279名：大人116名、小学生以下163名)

実施月日	実施時間	テーマ	会場	参加人数	
				大人	中学生以下
2022年04月10日(日)	09:30~12:30	第1回 「水鳥公園のヒミツの場所を探検！」 (新型コロナ特別警報のため中止)	ネイチャーセンター、園内	0	0
2022年05月08日(日)	09:30~16:25	第2回 「新緑の大山で生き物観察！」	ネイチャーセンター、大山	17	24
2022年06月12日(日)	09:30~12:30	第3回 「園内の陸上生物を観察しよう！」	ネイチャーセンター、園内	15	20
2022年07月10日(日)	09:30~12:30	第4回 「園内の水生生物を観察しよう！」	ネイチャーセンター、園内	15	20
2022年09月11日(日)	09:30~12:00	第5回 「水鳥のために砂浜を作ろう！」 (新型コロナ特別警報のため、ボランティアスタッフのみで実施)	ネイチャーセンター、園内	0	0
2022年10月09日(日)	09:30~12:00	第6回 「ゴズを釣ってみよう！」	ネイチャーセンター、 正門前承水路	16	20
2022年11月13日(日)	09:30~12:00	第7回 「秋の野鳥観察と野鳥のしおり作り」	ネイチャーセンター	10	14
2022年12月11日(日)	09:30~12:00	第8回 「お気に入りの鳥の絵を描こう！」	ネイチャーセンター	9	12
2023年01月08日(日)	08:30~16:10	第9回 「安来のコハクチョウと宍道湖の生き物を見に行こう！」	安来平野・ 斐伊川河口・ ゴビウス・ 宍道湖グリンパーク	15	20
2023年02月12日(日)	13:30~15:40	第10回 「冬の水鳥を観察しよう！」	ネイチャーセンター	8	14
2023年03月05日(日)	09:30~12:25	第11回 「一年間の活動を壁新聞にまとめよう！」	ネイチャーセンター	11	19



写真 84 子どもラムサールクラブ
「新緑の大山で生き物探検！」
(2022年5月8日)



写真 85 子どもラムサールクラブ
「園内の陸上生物を観察しよう！」
(2022年6月12日)



写真 86 子どもラムサールクラブ
「園内の水生生物を観察しよう！」
(2022年7月10日)



写真 87 子どもラムサールクラブ
「ゴズを釣ってみよう！」
(2022年10月9日)



写真 88 子どもラムサールクラブ
「安来のコハクヨと宍道湖の生き物を
観に行こう！」(2023年1月8日)



写真 89 子どもラムサールクラブ
「一年間の活動を壁新聞にまとめよう！」
(2023年3月5日)

(4)米子市こどもエコクラブ(年間のべ105名が参加・米子市受託事業)
前年度比:+6名

表12 令和4年度 米子市こどもエコクラブ実施実績

(年間8企画 参加者のべ105名：大人9名、小学生96名)

実施月日	実施時間	テーマ	会場	参加者 (大人)	参加者 (小学生)
2022年05月21日(土)	09:30~12:10	開講式&春の昆虫ウォッチング!	ネイチャーセンター、園内	1	19
2022年06月18日(土)	10:00~12:00	魚の骨を見てみよう!	視聴覚室	2	16
2022年07月09日(日)	10:00~12:00	葉脈標本を作ろう!	ネイチャーセンター	2	17
2022年08月20日(土)	10:00~12:00	「土の中の生きものを探そう!」 (新型コロナ特別警報のため中止)	ネイチャーセンター、園内	0	0
2022年09月17日(土)	10:00~12:00	「新宮谷公園で水辺の生きもの観察 会!」 (新型コロナ特別警報のため中止)	キナルなんぶ、 新宮谷公園	0	0
2022年10月15日(土)	09:30~12:00	ゴズを釣ってみよう!	ネイチャーセンター、 正門前承水路	2	17
2022年11月19日(土)	13:30~15:30	水鳥公園で野鳥観察& 工作をしよう!	ネイチャーセンター	1	13
2022年12月17日(土)	10:00~12:00	水鳥公園バックヤードツアー& 1年間のふりかえり	園内	1	14



写真 90 米子市こどもエコクラブ
「開講式&春の昆虫ウォッチング！」
(2022年5月21日)



写真 91 米子市こどもエコクラブ
「魚の骨を観てみよう！」
(2022年6月18日)



写真 92 米子市こどもエコクラブ
「葉脈標本を作ろう！」
(2022年7月9日)



写真 93 米子市こどもエコクラブ
「ゴズを釣ってみよう！」
(2022年10月15日)



写真 94 米子市こどもエコクラブ
「水鳥公園で野鳥観察&工作をしよう！」
(2022年11月19日)



写真 95 米子市こどもエコクラブ
「バックヤードツアー&一年間の振り返り」
(2022年12月17日)

(5)園内クイズラリー(年間のべ 756 名が参加) ※前年度比-7 名

来園者が、開館時間中にいつでも楽しく遊べて、同時に自然のことが学べるクイズラリーを用意しました。クイズは3択問題で、ネイチャーセンター内に6問、屋外に4問設置しました。全問回答できたら、レンジャーカウンターで答え合わせをして、参加者には成績に応じて水鳥公園の生きものハガキやオリジナル生き物缶バッジをプレゼントしました。

問題は、季節に応じて3か月ごとに年4回更新しました。

◆全問正解者数

4月～6月：19人 / のべ138人中 (昨年度：48人 / のべ201人中)

7月～9月：11人 / のべ161人中 (昨年度：27人 / のべ113人中)

10月～12月：16人 / のべ159人中 (昨年度：24人 / のべ188人中)

1月～3月：36人 / のべ298人中 (昨年度：60人 / のべ261人中)

(6)メダカ池の生きもの採集(年間のべ 566 名が参加) ※前年度比+61 名

来園者が園内のメダカ池で生きもの採集を楽しめるように、受付でタモ網と虫かごの無料貸し出しを行いました。メダカ池の生きものは開園時間中いつでも自由に採集できますが、持ち帰りは禁止としました。

(7)ダンゴムシレース大会 2022(夏休み期間中のべ 612 名が参加)

夏休み期間中に、園内でダンゴムシを捕まえて特設コースを歩かせて、スタートからゴールまでの時間を競うレース大会を開催しました。記録は1週間ごとに集計して、上位3人には上位から金、銀、銅の特製缶バッジをプレゼントしました。そして、夏休み終了後に各週の優勝者の中から総合優勝者を選び、KING OF DANGOMUSHI 認定証を授与してダンゴムシTシャツをプレゼントしました。

なお、参加者全員に参加記念品として、ダンゴムシのオリジナル缶バッジ・キーホルダー・携帯ストラップのいずれかをプレゼントしました。

期 間：令和4年7月23日(土)～8月28日(日)

会 場：米子水鳥公園ネイチャーセンター 展望ホール

参加人数：のべ612名(付き添いを除く) ※前年比+334名

総合優勝：福田汐梨 記録：8秒06(8月10日)

第1週 7月23日(土)～7月31日(日) 全127匹中

第1位 10秒21 7月31日(日) 花本 尚大
第2位 11秒28 7月23日(土) 荒井 結月
第3位 11秒51 7月24日(日) よしむらかすみ

第2週 8月1日(月)～8月7日(日) 全95匹中

第1位 9秒21 8月3日(水) 矢瀧 紗代
第2位 9秒59 8月6日(土) 倉益 治己
第3位 10秒21 8月1日(月) 鈴木 望愛

第3週 8月8日(月)～8月14日(日) 全108匹中

第1位 8秒06 8月10日(月) 福田 汐梨
第2位 10秒12 8月13日(土) 入江 結菜
第3位 11秒24 8月14日(日) 荒井 結月

第4週目 8月15日(月)～8月21日(日) 全163匹中

第1位 10秒95 8月18日(木) 坂田 美桜
第2位 11秒58 8月20日(土) 門脇 羽花
第3位 12秒28 8月15日(月) 足立 泰理

第5週目 8月22日(月)～8月28日(日) 全119匹中

第1位 10秒80 8月27日(土) 吉本 りく
第2位 12秒92 8月27日(土) 坂田 亜弥
第3位 13秒26 8月27日(土) 倉益 治己



写真 96 ダンゴムシレース大会 2022 開催風景
(2022年8月7日)

(8)子ども自由研究応援事業(のべ78名が参加) ※前年度比+32名

小学生が自然科学をテーマに自由研究に取り組むための応援事業を、夏休み期間中に開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大のため中止としました。また、生物に関する研究に取り組んでいる子どもの研究に関する協力をしたほか、今年度に自然科学分野の自由研究に取り組んだ小学生を11月に招待して、自由研究発表会を開催しました(表13)。

表13 令和4年度 子ども自由研究応援事業 実施実績

(年間4企画、関連活動7件 参加者のべ78名：大人42名、中学生以下36名)

	実施時間	企画名称	会場	参加人数	
				大人	中学生以下
2022年05月09日(月)	14:30~15:30	身近な希少植物調査 (水草の同定)	ネイチャーセンター	1	0
2022年05月14日(月)	14:30~15:30	身近な希少植物調査 (水草の同定)	ネイチャーセンター	1	0
2022年05月19日(水)	10:00~11:00	身近な希少植物調査 (カモガワモの標本受取)	ネイチャーセンター	1	0
2022年07月04日(月)	12:30~18:30	身近な希少植物調査 (水草の同定、シラタマモ観察)	園内	1	0
2022年07月12日(火)	09:45~12:30	身近な希少植物調査(シラタマモ採集)	園内	2	0
2022年07月16日(土)	09:30~11:00	虫捕りトラップで昆虫採集!制作編	視聴覚室、 Jr. レンジャーの森	5	6
2022年07月18日(月・祝)	09:25~10:50	虫捕りトラップで昆虫採集!採集編	視聴覚室、 Jr. レンジャーの森	6	6
2022年07月30日(土)	13:45~14:30	アマモに関する自由研究の相談	ネイチャーセンター	2	1
2022年07月31日(日)	10:00~11:30	標本箱を作って昆虫標本について学ぼう!	ネイチャーセンター	7	10
2022年08月08日(月)	17:15~18:30	身近な希少植物調査	ネイチャーセンター	1	0
2022年11月27日(日)	13:30~16:50	第15回「こども自由研究発表会」	キナルなんぶ 多目的研修室 1・2	21	13

◆第15回「こども自由研究発表会」招待者選考会

日時：令和4年9月12日(火)15:30~16:30

会場：米子市立義方小学校体育館

協力：米子市小学校教育研究会理科部会

出席者：桐原佳介 統括指導員

津森 宏(NPO 法人日本野鳥の会鳥取県支部)

勝部芳子(地域貢献団体スワン米子)

◆第15回「こども自由研究発表会」

日時：令和4年11月27日(日) 13:00～17:00

会場：キナルなんぶ 多目的研修室1・2

主催：公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団

NPO 法人日本野鳥の会鳥取県支部

地域貢献団体スワン米子

米子水鳥公園友の会

協力：米子市小学校教育研究会

人数：大人21人、中学生以下13人(うち発表者9名) ※前年比-2名

運営スタッフ:職員3名、ボランティア10名

※新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、発表者の同伴者は一人につき2名までに制限し、スタッフも人数を抑えて、会場の通常定員の半分以下で開催しました。



写真 97 園内のシラタマモの調査をする
高校生(2022年8月8日)



写真 98 虫捕りトラップで昆虫採集! 製作編
(2022年7月16日)



写真 99 虫捕りトラップで昆虫採集! 採集編
(2022年7月18日)



写真 100 標本箱を作って昆虫標本について
学ぼう!(2022年7月31日)



写真 101 第 15 回「こども自由研究発表会」
(2022 年 11 月 27 日)



写真 102 研究発表した児童たちの記念写真
(2022 年 11 月 27 日)

(9) 「彦名水鳥ウォーク 2022」

日 時：令和 4 年 11 月 6 日(日) 9:45～12:00

会 場：栗嶋神社駐車場

コース：栗嶋神社駐車場（スタート）→トンボ池→米子水鳥公園芝生広場
（第 1 チェックポイント）→米子水鳥公園裏門西側堤防（第 2 チェックポイント）
→彦名排水機場西側堤防（第 3 チェックポイント）→彦名中橋南詰堤防
（第 4 チェックポイント）→米子水鳥公園正門前堤防（第 5 チェックポイント）
→トンボ池（第 6 チェックポイント）→栗嶋神社駐車場（ゴール）
約 5 k m

主 催：彦名校区自治連合会、公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団

後 援：環境省大山隠岐国立公園管理事務所、米子市

協 力：彦名公民館、交通安全協会米子地区協会彦名支部、
彦名地区環境をよくする会、米子市交通安全指導員、
米子市スポーツ推進員、彦名駐在所、米子水鳥公園友の会

人 数：参加者 211 名、スタッフ 42 名 ※前年比+73 名



写真 103 チェックポイントでクイズに答えながら
ウォーキング(2022 年 11 月 6 日)



写真 104 クイズの答え合わせを受ける参加者
(2022 年 11 月 6 日)

(10) シルバーウィーク特別企画「プラスチックから水鳥を作ろう！守ろう！」
※手作り自然教室の項目も参照

日時：令和4年9月19日(月・祝) 9:00～12:00、13:00～16:00

会場：ネイチャーセンター2階 展望ホール

講師：NICO Kluft

人数：10名(大人4名、中学生以下6名) ※前年比-62名

内容：漂着したプラスチックごみを洗浄・破砕したものを金型に入れてアイロンで溶かし、生きものの形のストラップを作る。1個100円。



写真105 プラスチックから水鳥を作ろう！守ろう！
開催風景(2022年9月19日)



写真106 完成した鳥のキーホルダー
(2022年9月19日)

(11) ドングリコマ回し大会 2022(参加者 228名 ※手作り自然教室に含む)

ドングリでコマを作って回し、ドングリコマが回った時間の長さに応じて、当公園オリジナルの卵(うさぎ)年缶バッジをプレゼントしました。

期 間：令和5年1月1日(日・祝)～1月3日(火)

人 数：のべ228名 ※+17名

ルール：①自分で作ったドングリコマを使う

②一発勝負！(一日一回)

③記録は水鳥公園スタッフが計測する

④コマが回った時間の長さに応じて、

米子水鳥公園オリジナル卵年缶バッジをプレゼントする

・20秒以上：カワウとダイサギの金バッジ

・10秒～20秒：ヘラサギの銀バッジ

・10秒以下：カワウの銅バッジ



写真 107 ドングリコマ回し大会会場
(2023年1月1日)



写真 108 回したドングリコマに注目する
参加者(2023年1月1日)

(12) 米子水鳥公園の生きものカルタで遊ぼう！(参加者 53 名)

お正月期間中に、米子水鳥公園に生息する生きもの 50 種類の特徴を川柳に表したオリジナルカルタで、自由に遊ぶコーナーを開設しました。

開催期間：令和 5 年 1 月 1 日(日・祝)～1 月 3 日(火)

利用者数：大人 20 名、中学生以下 33 名 ※前年比+4 名



写真 109 米子水鳥公園の生きものカルタで遊ぼう！
(2023年1月1日)

(13) 第 28 回「米子水鳥公園絵画コンクール」

(応募総数 136 点・投票数 247 票)

米子水鳥公園では、平成 7 年に開園以来、毎年冬に水鳥の絵画と作文のコンクールを開催しており、第 12 回(平成 18 年度)以降は絵画のみのコンクールを開催しています。この企画と関連して、絵画コンクールに出展する作品を子ども達に描いてもらう機会として、「水鳥の絵を描く会」を実施しました。

応募作品は、投票審査の受付期間中に来館したお客様に、全展示作品の中から最も優秀と思う作品の番号を投票していただいた上で、審査員による審査会によって審査しました。審査基準は、子どもらしい描写と色使い、鳥の特徴をうまく捉えているか、などで、これらを総合判断して入賞作品を選定しました。

そして、全応募作品の中から、吉岡花音さんの「遮二無二」が最優秀賞に選ばれました。

主 催：公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団、地域貢献団体スワン米子、NPO 法人日本野鳥の会鳥取県支部、米子水鳥公園友の会

後 援：米子市教育委員会

応募期間：令和 4 年 12 月 17 日(土)～令和 5 年 1 月 11 日(水)

展示会場：米子水鳥公園ネイチャーセンター観察ホールおよびスロープ壁面

展示期間：令和 5 年 1 月 21 日(土)～3 月 5 日(日)

表彰式：令和 5 年 2 月 26 日(日)11:00～12:00

出席者：大人 19 名、小学生 10 名、幼児 3 名

応募総数：136 点 ※前年比-18 点

内 訳：米子市 108 点、境港市 12 点、南部町 5 点、大山町 5 点、琴浦町 1 点、島根県 1 点、千葉県 1 点

・米子市……………21 校 ・境港市…………… 3 校

・南部町…………… 2 校 ・大山町…………… 2 校

・琴浦町…………… 1 校 ・島根県…………… 1 校

・千葉県…………… 1 校

合計 30 校 ※このほか、米子市内幼稚園・保育園 3 園

ネイチャーセンター入館者による審査投票総数：247 票 ※前年比+43 票

(投票審査の受付期間：令和 5 年 1 月 21 日～2 月 3 日)

●入選者と作品名

◆最優秀賞(1名)

米子市立福米西小学校 5年
よしおか かのん 吉岡 花音
しやにむに 遮二無二

◆優秀賞(6名)

境港市立中浜小学校 1年
こたにりょうた 小谷 亮太
 オオタカ ごちそうさまでした

米子市立車尾小学校 2年
おおた みさき 太田 岬
 かつこいいワシノスリ

境港市立渡小学校 3年
たにがきはるひと 谷垣 遥仁
 迫り来るハクトウワシ

境港市立上道小学校 4年
なかむらきょうか 中村 京香
 りりしいカワウ

米子市立福米東小学校 5年
みやぎなの 宮木 菜乃
 水鳥公園の白鳥

米子市立福生東小学校 6年
かたやまもか 片山 百香
 翔る

◆佳作(12名)

米子市立福米東小学校 1年
たにぐちはるや 谷口 晴哉
 ツクシがも 3兄弟

米子市立淀江小学校 1年
たはらそら 田原 青空
 夜の森を見守るフクロウ

米子市立加茂小学校 2年
きくかわまなと 菊川 真翔
 カラフルな羽を広げたクジャク

米子市立車尾小学校 2年
たかたりら 高田 莉良
 お母さんをよんでいるツバメの赤ちゃん

米子市立弓ヶ浜小学校 3年
あだちきらと 足立 煌翔
 おいしそうなえさはないかな

米子市立福米東小学校 3年
おがわしおり 小川 詩織
 正面を見るフクロウ

米子市立車尾小学校 4年
よねはらかえ 米原 花恵
 舞～Swan Lake～

米子市福米西小学校 4年
やなせかのん 柳瀬 香音
 色あざやかなオシドリ

琴浦町立赤碕小学校 5年
いのうえこと 井上 瑚都
 おなががもをしとめたおおタカ

米子市立箕蚊屋小学校 5年
やまだひびき 山田 陽美葵
 イヌワシ

南部町立会見小学校 6年
たむらあやの 田村 彩乃
 湊山公園の池のオナガガモ

境港市立渡小学校 6年
たにがきちひろ 谷垣 千尋
 春夏秋冬

◆団体賞(1校)

米子市立福米東小学校



写真 110 第 28 回絵画コンクール作品展
(2023 年 1 月 21 日)



写真 111 審査会 (2023 年 2 月 5 日)

(14) コハクチョウ初飛来日クイズ 2022 (応募総数 398 名)

2003 年以降、毎年開催している企画です。ネイチャーセンター入館者にコハクチョウの初飛来日を予想して頂き、正解者に賞品をプレゼントしています。今年度は、昨年より二日遅い 10 月 9 日に 7 羽が初飛来しました。

対 象：ネイチャーセンター入館者

募集期間：令和 4 年 9 月 1 日 (木) からコハクチョウが初飛来する日まで

き ま り：投票は一人 1 回とする

応募総数：398 名 ※前年度比+15 名

正 解 者：46 名 ※前年比+29 名

賞 品：羊毛フェルトのコハクチョウ (抽選で 3 名)

記念缶バッジ (正解者全員)



写真 112 2022 年コハクチョウ初飛来日
記念缶バッジ



写真 113 正解者 3 名にプレゼントした
羊毛フェルトのコハクチョウ

(15) 企画展

ネイチャーセンターでは、米子水鳥公園の自然や野鳥に関する企画展を実施しています。今年度は、「みなもかん」との共催で、「中海周辺の水草展」を開催しました。また、恒例の「第12回園児が描いた鳥の絵展」や、バードカービング米子との共催でフェザーカービング展とバードカービング展を開催しました。

① 中海周辺の水草展

期 間：令和4年7月23日(土)～8月24日(水)

会 場：米子水鳥公園ネイチャーセンター 観察ホール

共 催：みなもかん

展示物：汽水の水槽：イトクズモ、ホザキノフサモ、マツモ、ツツイトモ、リュウノヒゲモ

シラタマモ水槽：シラタマモ

淡水水槽：スブタ、ヤナギスブタ、ミズオオバコ、ホシクサ、ヒルムシロ、キクモ、ホッスモ、スズメノハコベ、ミズマツバ、セキショウモ、セトヤナギスブタ、オオバシナミズニラ、マルミスブタ

ボトルアクアリウム：マツモ、ホザキノフサモ

調和水槽丸：ウキクサ、ミズユキノシタ、イチョウウキゴケ

舟形水槽：イヌタヌキモ

四角水槽：ヒメシロアサザ

ポット：クロモ、オオカナダモ、コカナダモ

イラストパネル：ヨシ、フサジュンサイ、バイカモ、イヌタヌキモ、トチカガミ、湿地のイラスト、みなもかんのマークについて、水草のイラスト集①、水草のイラスト集②

A2パネル：汽水の水草、淡水の水草、水草を楽しむアクアリウム、水草いろいろ、水草の役割

A4カード：はじめに、つばさ池、シラタマモについて、イヌタヌキモ、ヒメシロアサザ、そっくりな水草たち

A2 展示会ポスター

企画展看板（横断幕）



写真 114 中海の水草展
(2022年8月25日)



写真 115 シラタマモの生体展示
(2022年8月25日)

②第12回「園児が描いた鳥の絵展」

期 間：令和4年4月27日(水)～6月2日(木)

会 場：米子水鳥公園ネイチャーセンター 観察ホール壁面

展示物：3園からの作品・計6点



写真116 第12回「園児が描いた鳥の絵展」
(2022年4月25日)

③第17回「フェザーカービング展」～美しき野鳥の羽根～

主 催：バードカービング米子、公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団

期 間：令和4年10月31日(月)～11月27日(日)15:00まで

会 場：米子水鳥公園ネイチャーセンター スロープ壁面

作品数：フェザーカービング額装数26点

出展者：12名

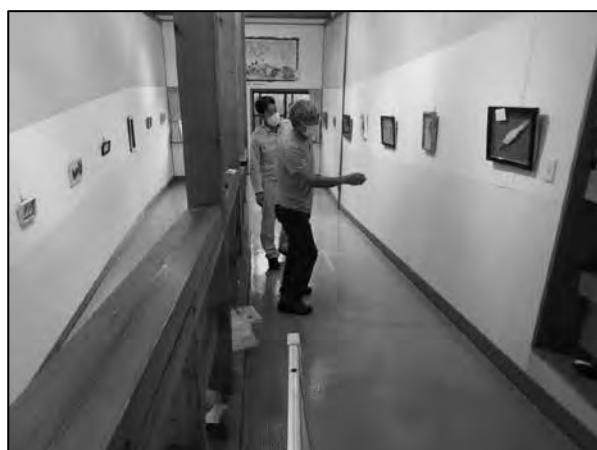


写真117 フェザーカービング展示風景
(2022年10月30日)



写真118 フェザーカービング展示作品
(2022年11月2日)

④第15回「バードカービング展」～水鳥公園で生まれた木鳥たち～

主 催：バードカービング米子、公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団
期 間：令和4年11月6日(日)～11月13日(日)15:00 まで
会 場：米子水鳥公園ネイチャーセンター 展望ホール
作品数：バードカービング17点
出展者：11名



写真119 バードカービング展「水鳥公園で生まれた木鳥たち」
(2022年11月5日)



写真120 バードカービングの展示作品
(2022年11月5日)

⑤第28回「米子水鳥公園絵画コンクール作品展」 ※詳細はP73～74を参照

期 間：令和5年1月21日(土)～3月5日(日)
会 場：ネイチャーセンター内 観察ホール・スロープ・廊下の壁面
展示物：全応募作品136点

(16) 出張展示

「中海の生きもの展～ヨシ原とその周りの住民たち～」

期 間：令和5年3月1日(水)～3月13日(月)

会 場：境港市民図書館 コワーキングスペース

期間中の入館者数：のべ5,232人

※図書館の入館者数。展示コーナーへの入場者は限られる。

協 力：川端 章 氏 (米子野鳥保護の会)

展示什器：小型机 12脚(図書館備品)

展示パネル 5枚+支柱(みなとテラスから有料レンタル)

アクリル展示ケース(台座なし大・中・小)各1台

ドイツ箱(中)2箱

展 示 物： A1 パネル 1枚

A2 パネル 8枚

写真パネル A4～A5(水鳥公園 18枚、川端氏撮影 20枚)

ヨシ乾燥標本

カヤネズミの巣 1点

鳥類剥製 7点(ノゴマ、ヨシゴイ、キジ♂♀、モズ、ツグミ、オオジュリン)

カヤネズミ剥製 1点

昆虫標本 8点(ジュウクホシテントウ、ヨシカレハ、ヌマベウスキヨトウ、ジュウサンホシテントウ、キイロサシガメ、ケラ、アカオビケラトリ、ミイデラゴミムシ)

各種キャプション

ハンズオン用 (ヨシ茎、カヤネズミの巣)

そ の 他： アンケート一式

コメント用付箋

ヨシ刈りイベントチラシ

水鳥公園パンフレット

手指消毒液



写真 121 「ヨシ原の生き物展」正面
(2023年2月28日)



写真 122 「ヨシ原の生き物展」右側壁面
(2023年2月28日)



写真 123 「ヨシ原の生き物展」左側壁面
(2023年2月28日)

(17) 他団体の展示

①第16回「中海近郊写真勉強会写真展」

主 催：中海近郊写真勉強会
期 間：令和5年3月16日(木)～3月27日(月)
会 場：米子水鳥公園ネイチャーセンター スロープ壁面
テ ー マ：野鳥
作 品 数：額装写真32点
出 展 者：15名
スタッフ：展示8名・撤収9名
期間中の入館者数：493人
芳 名 帳：20名



写真 124 第16回「中海近郊写真勉強会写真展」(2023年3月16日)

(18) そのほかの展示物

①ハンズ・オン形式の解説板(園路沿い)

園路沿いに設置してある野鳥解説板では、園内で観察できる野鳥をハンズ・オン形式のクイズで紹介しています。解説板の側面についている木製の扉をめくると、クイズの回答と説明を見ることができます。

②キッズコーナー(観察ホール)

幼児を対象に、鳥の絵本をたくさん配置しています。柔らかいマットでできていて、靴を脱いで入り自由に遊ぶことができます。平成15年度(2003年度)に新設して、2017年度に国際ソロプチミストスワン米子とセンチュリー・トレイル様からの寄付により更新しました。

③生態系ピラミッド積み木(観察ホール内レンジャーカウンター)

バルサ製の手作り積み木です。イネ・水草・エノコログサ・スズメ・メダカ・ショウリョウバッタ・カイツブリ・モズ・オオタカの積み木を並べたり、食べられる生きものの上に食べる生きものを積み重ねたりして、生態系ピラミッドを組み立てます。

④鳴き声が聞こえるコーナー(観察ホール内レンジャーカウンター)

音声読み取り機「U-SPEAK」・「声が聞こえる！ペン」と、文一総合出版発行の「声が聞こえる！野鳥図鑑」を備え付けています。野鳥図鑑のページに音源データが印刷してあり、リーダーで読み取ると野鳥の声を聞くことができます。また、下敷きに音源が付いていて、鳥やカエル、セミなどの声も聞けるG-speakセット(公益財団法人日本鳥類保護連盟)も1台備えています。

⑤コハクチョウの重さを体感しよう！(観察ホール内レンジャーカウンター)

コハクチョウと同じ重さの手提げ袋1袋が置いてあります。この手提げ袋を手を持ってみると、コハクチョウの重さを体感できます。

⑥昇る鳥のおもちゃ(観察ホール)

二本のひもを交互に引くとスイスイと上へ昇っていく、手作りの鳥のおもちゃを2つ、梁から吊り下げています。

⑦野鳥変身セット(観察ホール)

野鳥の頭を模した帽子と、翼がついた衣装のセットで、子ども用は小学生の低学年程度のサイズで作られています。変身した姿は、備え付けの鏡で確認することもできます。幼児から小学生に大変好評で、大人の方にも記念写真の際にご利用頂いています。

平成28年度と令和2年度に、地域貢献団体スワン米子から、コハクチョウ、マガモ、オオタカ、スズメ、ベニマシコ、カワセミの6種類の野鳥の変身セット(H28年は子ども用、R2年は大人用)が寄贈され、活用しています。

⑧水鳥公園の野鳥パズル(31種 33点：観察ホール内レンジャーカウンター)

- ・アオサギ(A4サイズ)
- ・オオバン(A4サイズ)
- ・オシドリ♂(ハガキサイズ)×2
- ・オナガガモ♂(A4サイズ)
- ・カルガモ(A4サイズ)
- ・カワセミ♂(ハガキサイズ)
- ・キンクロハジロ♂(A4サイズ)
- ・コウノトリ(A4サイズ)
- ・スズガモ(A4サイズ)
- ・セグロカモメ(A4サイズ)
- ・ノスリ(A4サイズ)
- ・ハシビロガモ♂(実物大)
- ・ヘラサギ(A4サイズ)
- ・ホシハジロ♂(A4サイズ)
- ・マガモ♀(はがきサイズ)
- ・ユリカモメ(A4サイズ)
- ・オオタカ(A4サイズ)
- ・オカヨシガモ(A4サイズ)
- ・オジロワシ(A4サイズ)
- ・カモメ(A4サイズ)
- ・カワウ(はがきサイズ)
- ・カンムリカイツブリ(A4サイズ)
- ・クロツラヘラサギ(A4サイズ)
- ・コハクチョウ(はがきサイズ)
- ・スズメ(A4サイズ)
- ・ツバメ(A4サイズ)
- ・ハクセキレイ(A4サイズ)
- ・ハシブトガラス(A4サイズ)
- ・ホオジロ♂(A4サイズ)
- ・マガモ♂(実物大・はがきサイズ)
- ・ミコアイサ♂(A4サイズ)
- ・ヨシガモ(A4サイズ)

⑨顕微鏡コーナー(観察ホール)

デジタル顕微鏡(40インチワイドモニタの場合の画面倍率79~316.2倍)を設置し、大画面テレビで標本を高倍率かつ鮮明に観察できます。平成28年に国際ソロブチミストスワン米子から寄贈されました。

⑩バードカービング

- ・「マガモの番い」 遠藤 登 作(観察ホール)
- ・「潮止め松のコノハズク」 遠藤 登 作(観察ホール)
- ・「佇(たたず)む」(立ち姿勢のコハクチョウ) 門永哲郎 作(展示室)
- ・「飛翔」(飛び立ち姿勢のコハクチョウ) 門永哲郎 作(展示室)
- ・「ハシビロガモ」(フローティングデコイ) 渡邊敏治 作(エントランスホール)

⑪鳥の飛翔姿の実物大模型(スタイロフォーム製)

- ・コハクチョウの家族(成鳥2体・幼鳥3体、計5体：展示室天井)
- ・オジロワシ成鳥(1体：観察ホール天井)
- ・ハイイロチュウヒ雄(1体：観察ホール天井)

⑫人が入れる巨大巣箱 ※普通の巣箱との体積比1000倍

平成23年度に開催した鳥の巣展で作成した、人が入れる大きさに拡大した小鳥の巣箱です。小鳥の帽子をかぶって巣箱に入り、巣穴から顔を出して遊んだり、記念写真を撮ったりするお客様が多く、とても好評です。巣箱の中には、同じ縮尺で拡大制作した、スッポンとブッポウソウ、シジュウカラの卵の模型を置き、壁面には、巣箱に施された様々な工夫についての解説パネルを設置しました。

⑬昆虫標本(ドイツ箱5箱・標本約200点：観察ホール)

園内で採集された昆虫類の標本を並べ、ルーペで観察できるコーナーを設けました。

⑭本日のおすすめ・水鳥公園ニュース

来館者の皆様に、今どんな鳥が見られるのか、最近の面白い話題についてご紹介する掲示板を、観察ホール内に設けました。

◆今年度紹介した話題

- 04月01日 ヨシ刈りをしました！
- 04月13日 今年も来たよ！吉田さん
- 05月12日 5月11日をもちまして吉田さんは(たぶん)安来に帰りました。
- 05月22日 ヌカカに注意
- 06月09日 お待たせしました！カルガモ親子登場！
- 07月21日 カルガモのヒナ、大きくなったよ！
- 09月15日 砂浜を作りました！
- 10月09日 コハクチョウ初飛来！
- 10月16日 2023年 昆虫カレンダーが完成しました！
- 01月19日 米子水鳥公園、ライブ配信中！
- 01月20日 中海のコハクチョウ1800羽

⑮水槽展示(エントランスホール・観察ホール)

園内に生息する水辺の小動物を1階のエントランスホールに展示しました。園内で採集されたメダカ、ギンブナ、クサガメや、南部町で採集されたスッポン、米子市内で採集されたミシシippiaアカミミガメを、それぞれ60cm水槽で飼育展示しました。さらに、タテジマイソギンチャクなど中海の生き物の飼育展示をしました。

⑯野生鳥獣の剥製・標本

偶然発見されたへい死鳥獣を収集して製作した、野生鳥獣の標本を収集・保管しています。そして、その中から本剥製の一部を常設展示しています。今年度は、4種4体の本剥製を新たに製作しました。

◆本剥製(一部展示：81種類86体：表14)

◆仮剥製(非展示：33種類41体：表15)

◆骨格標本(一部展示：2種類3体)

- ・コハクチョウ幼鳥 1体
- ・ヌートリア(全身1体、頭骨1個)

◆毛皮標本(非展示：1種類1体)

- ・ヌートリア 1体

表14 収蔵本剥製一覧(一部は常設展示、84種・91体)

No.	種名	性・齢	拾得日	拾得地
1	アオサギ	♂・成鳥	2005/6/10	鳥取県米子市両三柳
2	アオバズク	♂・成鳥	2013/5/23	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
3	アオバト	♀・成鳥	2019/2/17	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
4	アカショウビン	♂・成鳥	2014/7/23	鳥取県日野郡江府町御机 国民休暇村奥大山
5	アトリ	♂・齢不明	2007/11/16	鳥取県米子市淀江町日下
6	アビ	♀・幼鳥	2003/2/27	鳥取県西伯郡日吉津村今吉
7	アブラコウモリ	♀・成獣	2008/6/28	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
8	イソシギ	♂・齢不明	2009/9/3	鳥取県米子市尾高
9	イソヒヨドリ	♂・若鳥	2000/7/23	鳥取県米子市米原
10	イソヒヨドリ	♂・第1回冬羽	2022/9/2	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
11	ウグイス	♂・齢不明	2019/11/2	鳥取県米子市彦名町3区の路上
12	ウシガエル	♀・成体	2017/5/25	鳥取県米子市彦名町 米子水鳥公園トンボ池
13	オオジュリン	♀・齢不明	2000/10/28	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
14	オオタカ	♀・若鳥	2009/1/19	鳥取県米子市彦名新田内 揚水機場
15	オオハクチョウ	♂・幼鳥	1991/3/6	秋田県秋田市茨島雄物川河口
16	オオルリ	♂・第2回夏羽	2002/4/21	米子市河岡 緑ヶ丘グリーンハイツ内
17	オカヨシガモ	♂・生殖羽	2001/1/16	鳥取県境港市高松町 JR境線線路上
18	オシドリ	♂・成鳥生殖羽	2002/11/19	鳥取県米子市古市 ワタナベ池
19	オナガガモ	♂・成鳥	2004/12/21	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
20	オナガガモ	♀・成鳥	2004/12/21	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
21	カヤネズミ	♂・成獣	2008/6/13	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
22	カラスバト	♂・齢不明	2015/2/28	鳥取県米子市旗ヶ崎
23	カルガモ	♂・成鳥	2012/5/17	鳥取県米子市彦名町
24	カワウ	♂・成鳥	2003/1/9	鳥取県米子市愛宕町
25	カワセミ	♂・若鳥	2003/9/8	鳥取県境港市竹内町
26	カワラヒワ	♂・齢不明	2003/3/15	鳥取県西伯郡西伯町上中谷
27	キジ	♂・成鳥	2015/10/19	鳥取県米子市安倍
28	キジ	♀・成鳥	2007/10/24	鳥取県境港市渡町
29	キジバト	♂・幼鳥	2010/11/10	鳥取県米子市淀江町小波
30	キビタキ	♂・第1回夏羽	2004/4/22	鳥取県米子市東福原2-1-1 ホテルわこう
31	キリアイ	♂・第1回冬羽	2017/8/28	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
32	キレンジャク	♂・第1回冬羽	2018/2/19	鳥取県米子市彦名新田
33	キンクロハジロ	♂・成鳥冬羽	2003/3/17	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園

表14 収蔵本剥製一覧(一部は常設展示、84種・91体)

No.	種名	性・齢	拾得日	拾得地
34	クイナ	♂・齢不明	2008/4/25	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
35	クロツラヘラサギ	♂・第2回冬羽	2008/2/11	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
36	コガモ	♂・成鳥生殖羽	2010/3/20	島根県安来市宇賀荘
37	コガモ	♂・エクリプス	2005/10/1	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
38	コシアカツバメ	♂・成鳥	2020/7/18	鳥取県米子市淀江町 淀江公民館
39	コハクチョウ	性不明・幼鳥	1986/11/22	鳥取県米子市彦名新田
40	コハクチョウ	性不明・第2回冬羽	1993年ごろ	鳥取県米子市彦名新田664 米子水鳥公園
41	コハクチョウ	性不明・幼鳥	1993年ごろ	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
42	コブハクチョウ	♂・成鳥	2010/8/22	鳥取県米子市両三柳
43	コヨシキリ	性・齢不明	2006/9/30	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
44	コヨシキリ(新規)	性・齢不明	2019/9/13	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
45	シジュウカラ(新規)	♂・成鳥	2022/5/19	鳥取県西伯郡南部町能竹394-2 南さいはく地域振興協議会事務所 玄関前
46	シマセンニュウ	♂・成鳥	2020/9/24	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
47	シメ	♀・冬羽	2006/2/15	鳥取県米子市錦町1丁目 拾得者自宅
48	シロハラ	♂・成鳥	2018/4/5	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
49	スズメ	♂・成鳥	2003/3/13	鳥取県米子市尾高
50	セグロカモメ	♀・成鳥	2002/3/1	鳥取県米子市彦名新田
51	セグロセキレイ	♂・成鳥	2002/4/9	鳥取県西伯郡大山町赤松 大山観光道路
52	セツカ(新規)	性・齢不明	2009/10/9	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
53	ソウシチョウ	♂・成鳥	2015/11/18	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
54	チョウセンイタチ	♂・成獣	2003/3/13	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
55	ツグミ	♂・第1回冬羽	2011/1/18	鳥取県米子市彦名町
56	トラツグミ	♂・齢不明	2016/1/27	鳥取県米子市葭津
57	トラフズク	♀・成鳥	2012/2/末ごろ	鳥取県米子市夜見町
58	ニホンスッポン	♀・成体	2017/6/14	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
59	ヌートリア	♀・成獣	2004/5/27	鳥取県米子市橋本 米子高校
60	ノゴマ	♂・第1回冬羽	2011/10/28	鳥取県米子市上後藤
61	ノスリ	♀・齢不明	2000/2/7	鳥取県米子市葭津
62	ハイロチウヒ	♀・成鳥	1999/12/25	鳥取県米子市葭津 県道47号線
63	ハイタカ	♂・成鳥	2005/11/30	不明
64	ハシビロガモ	♂・成鳥	2018/12/6	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
65	ハジロカイツブリ	♂・成鳥冬羽	2013/12/23	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園

表14 収蔵本剥製一覧(一部は常設展示、84種・91体)

No.	種名	性・齢	拾得日	拾得地
66	ハツカネズミ	性・齢不明	2017/11/26	鳥取県米子市彦名新田666 米子水鳥公園
67	ハマシギ	♀・成鳥冬羽	2014/2/1	鳥取県米子市彦名新田
68	ハヤブサ	♂・成鳥	2006/2/8	鳥取県米子市西町 湊山公園
69	ヒシクイ	♀・幼鳥	2018/11/17	鳥取県米子市河崎
70	ヒドリガモ	♂・齢不明	2010/10/28	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
71	ヒヨドリ	性・齢不明	2005/3/16	鳥取県境港市渡町
72	フクロウ	♀・齢不明	2010/6/11	鳥取県西伯郡南部町
73	ホウロクシギ	♀・成鳥	2009/5/1	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
74	ホオジロ	♂・齢不明	2009/3/14	鳥取県米子市彦名町10区付近
75	ホシハジロ	♂・成鳥	2007/11/16	鳥取県米子市淀江町日下
76	ホトトギス	♀・齢不明	2005/7/8	鳥取県西伯郡伯耆町添谷
77	ホンドキツネ	♂・成獣	2013/5/17	鳥取県西伯郡南部町朝金
78	ホンドタヌキ	♂・成獣	2000/12/7	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
79	マミチャジナイ	性不明・第1回冬羽	2020/11/5	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
80	ミサゴ	♂・成鳥	2004/3/15	鳥取県境港市 境水道岸壁
81	ミシシippアカミミガメ	♀・成体	2014/6/?	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
82	メジロ(新規)	性・齢不明	2014/4月下旬	鳥根県出雲市斐川町 仏教山登山口
83	メボソムシクイ	♂・齢不明	2019/10/25	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
84	モズ	♂・第1回冬羽	2017/12/10	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
85	ヤマセミ	♀・成鳥	2016/11/11	広島県安芸高田市高宮町川根高瀬川
86	ヤイロチョウ	♀・成鳥	2008/6/10	鳥取県日野郡日南町福塚 福栄小学校
87	ヤブサメ	♂・齢不明	2020/10/19	鳥根県松江市一の谷町
88	ヤマシギ	♀・齢不明	2012/11/3	鳥取県米子市東福原3丁目
89	ヨシゴイ	♂・幼鳥	2000/10/5	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
90	ヨタカ	♂・齢不明	2006/5/14	鳥根県松江市美保関町
91	ルリビタキ	♂・第1回冬羽	2021/10/23	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園

表15 収蔵仮剥製一覧(33種類・41体)

No.	種名	性・齢	拾得日	拾得地
1	アオバト	♀・成鳥	2011/9/25	鳥取県米子市日ノ出町1-10-16
2	アカエリヒレアシシギ	♀・成鳥夏羽	2011/8/6	鳥取県米子市皆生 皆生通り
3	アトリ	♂・齢不明	2007/4/20	鳥取県西伯郡大山町飯戸
4	ウグイス	♀・齢不明	2008/12/29	鳥取県米子市彦名新田 米子水鳥公園
5	ウグイス	♂・第1回冬羽	2007/11/10	鳥取県米子市両三柳
6	ウグイス	♀・成鳥	2008/2/8	鳥取県米子市彦名新田 米子水鳥公園
7	エゾムシクイ	♀・齢不明	2019/9/1	鳥取県米子市彦名新田 米子水鳥公園
8	エナガ	♂・成鳥	2008/4/2	島根県松江市美保関町
9	オオジュリン	♂・成鳥	2008/3/6	鳥取県米子市彦名新田 米子水鳥公園
10	オオジュリン	♂・第1回冬羽	2009/11/27	鳥取県米子市彦名新田 米子水鳥公園
11	カシラダカ	♀・齢不明	2013/4/20	鳥取県米子市彦名新田 米子水鳥公園
12	カラアカハラ	♀・第1回冬羽	2017/10/14	鳥取県米子市彦名町
13	カワラヒワ	♂・成鳥	2003/5/2	鳥取県米子市西福原9丁目 堀川公園
14	キクイタダキ	♂・齢不明	2002/10/30	鳥取県境港市竹内町 境港工業高校内
15	クロツグミ	♂・第1回冬羽	2020/11/6	鳥取県米子市彦名町
16	コシジロウミツバメ	♂・齢不明	2019/10/16	米子市安倍 米子市下水道部内浜処理場前の路上
17	コヨシキリ	♂・齢不明	2010/10/2	鳥取県米子市彦名新田 米子水鳥公園
18	コヨシキリ	♀・齢不明	2005/10/14	鳥取県米子市彦名新田 米子水鳥公園
19	サンショウクイ	性不明・幼鳥	2006/6/25	鳥取県西伯郡伯耆町福兼
20	シマセンニュウ	♀・第1回冬羽	2008/9/7	鳥取県米子市彦名新田 米子水鳥公園
21	シマセンニュウ	♂・成鳥	2016/9/21	鳥取県米子市彦名町
22	ジュウイチ	♂・第1回夏羽	2012/6/10	鳥取県米子市陽田町
23	ジョウビタキ	♂・第1回冬羽	2005/4/4	鳥取県米子市彦名新田 米子水鳥公園
24	ジョウビタキ	♀・齢不明	2004/10/31	鳥取県米子市旗ヶ崎
25	シロハラ	♂・成鳥	2012/4/12	鳥取県米子市米原6丁目の路上
26	シロハラ	♀・第1回冬羽	2014/11/5	鳥取県米子市彦名新田 米子水鳥公園
27	シロハラ	♂・第1回冬羽	2010/10/13	鳥取県米子市東福原3丁目

表15 収蔵仮剥製一覧(33種類・41体)

No.	種名	性・齢	拾得日	拾得地
28	セッカ	♂・幼鳥	2016/9/3	鳥取県米子市彦名新田 米子水鳥公園
29	チュウジシギ	♂・齢不明	2012/10/1	鳥取県米子市博労町 米子工業高校裏通り路上
30	ツクシガモ	性不明・幼鳥	2005/1/1	鳥取県米子市彦名新田 米子水鳥公園
31	ツツドリ	♂・第1回冬羽	2015/9/23	鳥取県境港市幸神町952番地 境港市地域子育て支援センターひまわり
32	ツバメ	♀・幼鳥	2006/6/25	鳥取県米子市彦名新田 米子水鳥公園
33	トラツグミ	♂・成鳥	2008/2/17	鳥取県西伯郡南部町伐株
34	ノゴマ	♂・第1回冬羽	2005/10/14	鳥取県米子市彦名新田 米子水鳥公園
35	ノビタキ	♂・齢不明	2001/9/22	鳥取県米子市崎津
36	ホオジロ	♂・成鳥	2002/10/13	鳥取県米子市彦名新田 米子水鳥公園
37	マヒワ	♀・成鳥	2019/10/14	鳥取県米子市彦名新田 米子水鳥公園
38	メジロ	♂・成鳥	2008/4/16	島根県松江市美保関町
39	メボソムシクイ	♀・齢不明	2002/5/28	鳥取県米子市彦名新田 米子水鳥公園
40	ヤブサメ	♂・齢不明	2016/4/21	鳥取県米子市彦名新田 米子水鳥公園
41	ヨタカ	♀・齢不明	2019/6/6	鳥取県米子市流通町

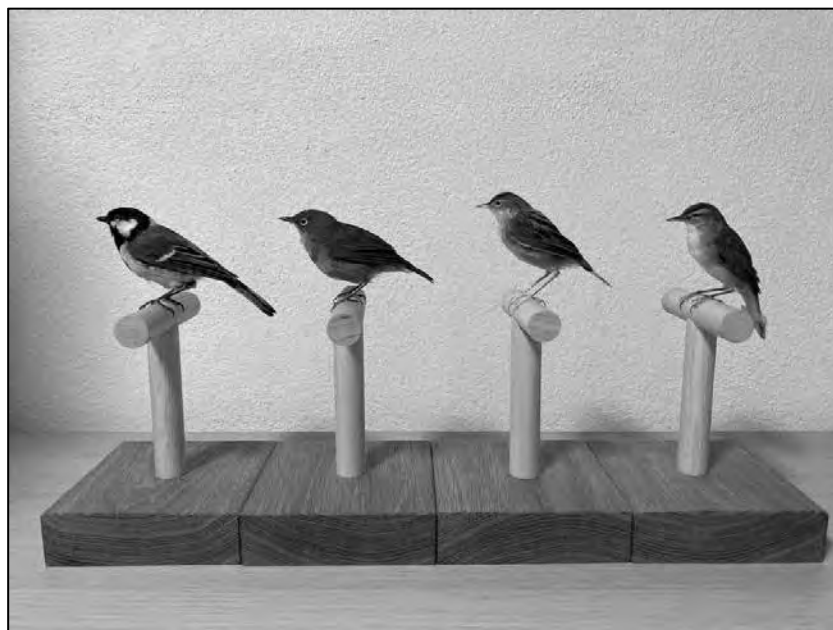


写真 125 今年度制作した野鳥の本剥製
(左からシジュウカラ、メジロ、セッカ、コヨシキリ)

⑱ バードカービング米子会員の作品展示

バードカービング米子の会員が製作したバードカービング作品を、展示室の入口前に展示しました。



写真 126 バードカービング米子会員の作品展示

(19) バードカービング講習会の開催(年間のべ 121 名が参加) ※前年度比-58 名

米子水鳥公園で実施していたバードカービング教室の受講者達が集まって、平成 10 年に「バードカービング米子」というサークルが結成されました。このバードカービング米子が、月に 1~3 回の頻度で講習会を開催しました。

- ・ 講 師：門永哲郎 先生
- ・ 会 場：ネイチャーセンター会議室
- ・ 日 数：合計 23 日間
- ・ 人 数：のべ 121 名(講師含む)



写真 127 バードカービング米子の皆様
(2022 年 11 月 5 日)



写真 128 バードカービング米子の
活動風景(2022 年 6 月 26 日)

(20) 職場体験学習等研修

新型コロナウイルス感染拡大のため中止となりました。

(21) 講師派遣実績(年間 28 件、参加者のべ 845 名) ※前年度比+294 名

1/2

表16 令和4年度 講師派遣・会議出席等実績
(年間28件 参加者のべ845名、大人714名、中学生以下131名)

月 日	団体名	内 容	会 場	参 加 人 数		担 当 者
				高校生 以上	中学生 以下	
2022年04月19日(火)	環境省(パードライブ東京)	東アジア・オーストラリア地域フライウェイ・パートナーシップ(EAAFP) 渡り鳥CEPA会議「第9回WATARIDORI勉強会 藤前干潟～ラムサール条約登録20周年を迎えて～」	Zoomオンライン出席	6	0	神谷 要 館長
2022年04月18日(月)	鳥取大学医学部	一般教養「日本の心」講義「中海干拓の歴史」	鳥取大学医学部	40	0	神谷 要 館長
2022年05月02日(月)	鳥取大学医学部	一般教養「日本の心」講義「米子水鳥公園の歴史とラムサール条約」	鳥取大学医学部	40	0	神谷 要 館長
2022年05月12日(木)	国土交通省出雲河川事務所	斐伊川水系 生態系ネットワークによる大型水鳥と共に生きる流域づくり検討協議会 全体会議	松江くにびきメッセ	56	0	神谷 要 館長
2022年05月13日(金)	NPO法人中海再生プロジェクト	令和4年度中海体験クルージング&中海環境フェア オンライン説明会	Teamsオンライン出席	10	0	桐原佳介 統括指導員
2022年06月05日(日)	NPO法人日本野鳥の会鳥取県支部	バードリスニングin花回廊	とっとり花回廊	17	0	三原菜美 指導員
2022年06月07日(火)	環境省(パードライブ東京)	東アジア・オーストラリア地域フライウェイ・パートナーシップ(EAAFP) 渡り鳥CEPA会議「第10回WATARIDORI勉強会～鳥インフラ基本講座～」	Zoomオンライン出席	27	0	神谷 要 館長
2022年06月21日(火)	環境省(パードライブ東京)	東アジア・オーストラリア地域フライウェイ・パートナーシップ(EAAFP) 渡り鳥CEPA会議「WATARIDORI飛来地紹介～大阪南港野鳥園～」	Zoomオンライン出席	20	0	神谷 要 館長
2022年07月20日(金)	彦名小学校	eフェスin彦名「鳥の茶を作ろう」	彦名小学校園工室	4	35	三原菜美 指導員 桐原佳介 統括指導員
2022年08月05日(金)	米子市文化財保護審議会	令和4年度第1回米子市文化財保護審議会	米子市役所第2庁舎 2階第2会議室	7	0	神谷 要 館長
2022年08月20日(土)	環境省(パードライブ東京)	東アジア・オーストラリア地域フライウェイ・パートナーシップ(EAAFP) 渡り鳥CEPA会議「お仕事紹介」	Zoomオンライン出席	17	0	神谷 要 館長
2022年09月16日(金)	米子市五千石公民館	五千石公民館大学まなびや 第5回家庭教育講座 講演会「渡り鳥とプラスチックごみ～水鳥を通じて地球環境を考えよう」	五千石公民館	39	0	神谷 要 館長
2022年09月28日(水)	鳥取県改良普及職員協議会	鳥取県改良普及職員協議会中部地区組織強化研修会(農地で見られる鳥の生態や同定方法についての紹介)	鳥取県中部総合事務所	12	0	三原菜美 指導員
2022年10月06日(木)	鳥取県緑豊かな自然課	第59回西部地区野鳥巣箱コンクール 審査会	米子市文化ホール イベントホール	31	0	米田洋平 企画指導員
2022年10月31日(月)	史跡米子城跡整備検討委員会	第11回史跡米子城跡整備検討委員会	米子市役所第二庁舎 2階第2会議室	16	0	神谷 要 館長
2022年11月14日(月)	米子市立加茂小学校4年生	環境講演会	加茂小学校体育館	3	86	神谷 要 館長
2022年11月17日(木)	ITC-J	カウンスルNo.7 講演「私たちは、水鳥だけでなく、ゴミでもつながっている」	出雲ロイヤルホテル	89	0	神谷 要 館長
2022年12月04日(日)	中海・宍道湖・大山圏域市長会	冬の子供探検スクール「松江発着中海・大根島一周水鳥観察コース」	松江港発着・中海	13	9	神谷 要 館長
2022年12月15日(木)	生物多様性センター・バードリサーチ	令和4年度 重要生態系監視地域モニタリング推進事業 モニタリングサイト1000 ガンカモ類調査検討会	イファセンター館長室 Zoomオンライン出席	13	0	神谷 要 館長
2022年12月15日(木)	国土交通省出雲河川事務所	斐伊川水系生態系ネットワーク大型水鳥と共に生きる流域づくり検討協議会 第2回水辺環境ワーキング(東部)・第5回鳥類ワーキング(東部)	イファセンター (Zoomオンラインも併行)	13	0	神谷 要 館長 桐原佳介 統括指導員 三原菜美 指導員
2023年01月23日(月)	環境省(パードライブ東京)	東アジア・オーストラリア地域フライウェイ・パートナーシップ国内モニタリング検討会	イファセンター館長室で Zoomオンライン出席	15	0	神谷 要 館長
2023年01月23日(月)	環境省	令和4年度中四国カワウ対策広域協議会検討会	イファセンター館長室で Zoomオンライン出席	6	0	神谷 要 館長
2023年02月03日(金)	史跡米子城跡整備検討委員会	第12回史跡米子城跡整備検討委員会	米子市役所第二庁舎 2階第2会議室	17	0	神谷 要 館長
2023年02月14日(火)	米子高等学校	環境教育講演会「水鳥を守るには」	米子高等学校	154	0	神谷 要 館長

表16 令和4年度 講師派遣・会議出席等実績
 (年間28件 参加者のべ845名、大人714名、中学生以下131名)

月 日	団体名	内 容	会 場	参 加 人 数		担 当 者
				高校生 以上	中学生 以下	
2023年02月15日(水)	環境省、バードライフ東京	令和4年度東アジア・オーストラリア地域 フライウェイ・パートナーシップ (EAAFP) 国内連絡会	オンライン (Zoom)	19	0	神谷 要 館長
2023年02月18日(土)	自然再生センター	第8期第1回会議	自然最センター松江	10	0	神谷 要 館長
2023年02月22日(水)	米子市文化財保護審議会	第2回審議会	米子市役所第二庁舎	10	0	神谷 要 館長
2023年03月04日(土)	境港市市民図書館	ギャラリートーク「ヨシ原と農地の鳥の くらし」	境港市市民図書館	10	1	三原菜美 指導員

(22) その他啓発活動実績(年間 103 件、のべ 3,026 名が参加) ※前年度比+448 名

1/4

表17 令和4年度 その他の普及啓発活動実施実績
(年間103件 参加者のべ3,026名：大人654名、中学生以下2,372名)

月 日	団体名	内 容	会 場	参 加 人 数		担 当 者
				高校生 以上	中学生 以下	
2022年05月08日(日)	京都野鳥の会	屋内外から野鳥観察、展示見学	ネイチャーセンター、園内	25	0	神谷 要 館長
2022年05月11日(水)	良善幼稚園年長組	メダカ池の生き物観察(雨天のため、園児が描いた鳥の絵展鑑賞、野鳥観察に変更)	ネイチャーセンター	6	26	桐原佳介 統括指導員
2022年05月26日(木)	西部あおば幼稚園年中組	園児が描いた鳥の絵展鑑賞、野鳥観察、自由見学	ネイチャーセンター	4	26	三原菜美 指導員
2022年05月27日(金)	あけぼの幼稚園	園児が描いた鳥の絵展鑑賞、野鳥観察、自由見学	ネイチャーセンター	12	79	桐原佳介 統括指導員 神谷 要 館長 三原菜美 指導員
2022年05月30日(月)	西部あおば幼稚園年長組	園児が描いた鳥の絵展鑑賞、野鳥観察、自由見学	ネイチャーセンター	4	28	神谷 要 館長
2022年06月01日(水)	米子市立河崎小学校4年生	9分映像視聴、展示見学、鳥ビンゴ、お昼休憩	ネイチャーセンター、芝生広場	2	28	三原菜美 指導員
2022年06月02日(木)	米子市立崎津小学校4年生	10分映像クイズ、展示クイズ、鳥ビンゴ	ネイチャーセンター	3	28	米田洋平 企画指導員
2022年06月02日(木)	米子市立福生西小学校4年生	10分映像クイズ、展示クイズ、鳥ビンゴ	ネイチャーセンター	2	51	桐原佳介 統括指導員
2022年06月02日(木)	しめっちネット石狩川流域湿地・水辺・海岸ネットワーク	視察	ネイチャーセンター	3	0	米田洋平 企画指導員
2022年06月03日(金)	米子市立彦名小学校4年生	彦名小学校周辺の自然環境の学習(10分映像クイズ、展示クイズ、鳥ビンゴ、お昼休憩)	ネイチャーセンター	3	33	神谷 要 館長
2022年06月09日(木)	米子市立義方小学校4年生	鳥ビンゴ、漂着ゴミの解説	ネイチャーセンター、中海湖岸	4	58	米田洋平 企画指導員 三原菜美 指導員
2022年06月10日(金)	米子市立啓成小学校4年生	10分映像クイズ、展示見学、鳥ビンゴ	ネイチャーセンター	3	36	神谷 要 館長 三原菜美 指導員
2022年06月11日(土)	放課後等デイサービスマイル	野鳥観察、10分映像視聴	ネイチャーセンター	2	3	神谷 要 館長
2022年06月15日(水)	米子市立大藤津小学校4年生	10分映像クイズ、展示見学、鳥ビンゴ	ネイチャーセンター	2	10	桐原佳介 統括指導員
2022年06月17日(金)	あすなろ会	句会	ネイチャーセンター	7	0	神谷 要 館長
2022年06月22日(水)	崎津保育園年長組	昆虫採集と解説	バツの道、ネイチャーセンター	3	13	桐原佳介 統括指導員
2022年06月27日(月)	岩美町身体障害者福祉協会	13分映像視聴、展示見学、野鳥観察	ネイチャーセンター	23	0	米田洋平 企画指導員
2022年07月04日(月)	松江市政策部SDGs推進課	なかうみスカイボートの活用方法についての相談	ネイチャーセンター	1	0	神谷 要 館長
2022年07月09日(土)	NPO法人ビノキオ	観察ホール・展示室見学	ネイチャーセンター	5	4	神谷 要 館長
2022年07月21日(木)	米子市立図書館	貸出可能な展示物についての相談(苫小牧市立中央図書館との交換展示に関して)	ネイチャーセンター	1	0	神谷 要 館長
2022年07月27日(水)	NPO法人いるか	生き物うちわ作りとダンゴムシレース	ネイチャーセンター	5	14	桐原佳介 統括指導員 米田洋平 企画指導員
2022年07月28日(木)	放課後等デイサービスキッズクラブともたち	生き物うちわ作りとダンゴムシレース	ネイチャーセンター	5	8	神谷 要 館長
2022年07月29日(金)	こどもデイサービスわこう境港	生き物うちわ作りとダンゴムシレース	ネイチャーセンター	4	8	三原菜美 指導員 中原義之 臨時解説員
2022年08月01日(月)	放課後等デイサービス軸心(つぐみ)	生き物うちわ作りとダンゴムシレース	ネイチャーセンター	7	19	神谷 要 館長 中原義之 臨時解説員
2022年08月03日(水)	放課後等デイサービスアフタースクールファミ	生き物うちわ作り	ネイチャーセンター	2	3	三原菜美 指導員
2022年08月05日(金)	放課後等デイサービス孫の手	ダンゴムシレース	ネイチャーセンター	2	6	三原菜美 指導員
2022年08月05日(金)	放課後等デイサービスグーニーズ皆生	ダンゴムシレース	ネイチャーセンター	7	7	三原菜美 指導員
2022年08月08日(月)	放課後等デイサービスえにし	生き物缶バッジ作りとダンゴムシレース	ネイチャーセンター	4	13	神谷 要 館長

表17 令和4年度 その他の普及啓発活動実施実績
 (年間103件 参加者のべ3,026名：大人654名、中学生以下2,372名)

月 日	団体名	内 容	会 場	参 加 人 数		担 当 者
				高校生 以上	中学生 以下	
2022年08月10日(水)	放課後等デイサービス 孫の手	ダンゴムシレース	ネイチャーセンター	5	14	桐原佳介 統括指導員
2022年08月10日(水)	こどもデイサービス わかこう住吉	館内見学、ダンゴムシレース	ネイチャーセンター	4	10	米田洋平 企画指導員
2022年08月10日(水)	放課後等デイサービス アフタースクールファミ	生き物缶バッジ作り	ネイチャーセンター	2	4	桐原佳介 統括指導員
2022年08月17日(水)	放課後等デイサービス 大山キッズクラブともだち	10分映像視聴、展示見学、生き物うちわ作り	ネイチャーセンター	4	11	桐原佳介 統括指導員
2022年08月19日(金)	キッズクラブともだち	ダンゴムシレース大会、自由見学	ネイチャーセンター、 園内	6	11	神谷 要 館長
2022年08月19日(金)	放課後等デイサービス アフタースクールファミ	ダンゴムシレース大会、自由見学	ネイチャーセンター、 園内	2	3	神谷 要 館長
2022年08月20日(土) ～08月21日(日)	個人	鳥の仮剥製制作研修	ネイチャーセンター	1	0	三原菜美 指導員
2022年08月24日(水)	認定こども園 よなごまなびや園	生きものうちわ作り、展示室がび、自由見学	ネイチャーセンター	4	22	桐原佳介 統括指導員 神谷 要 館長
2022年08月28日(日)	米子西高等学校	A0入試対策「日本の生物多様性と生態系の保護 についての聞き取り調査」	ネイチャーセンター	2	0	桐原佳介 統括指導員
2022年08月31日(水)	米子市立和幼小学校4年生	鳥ビンゴ、10分映像？展示クイズ、 中海湖畔見学	ネイチャーセンター、 中海湖畔	3	10	神谷 要 館長
2022年09月03日(土)	鳥取県・島根県・ 宍道湖グリーンパーク&ゴビウス ラムサール探偵団	令和4年度子どもラムサール交流事業 「中海と米子水鳥公園を訪問しよう！」	ネイチャーセンター	5	8	神谷 要 館長 三原菜美 指導員 中原義之 臨時解説員
2022年09月05日(月)	みずほ幼稚園	ばった捕り、野鳥観察	ネイチャーセンター、 バッタの道	11	56	米田洋平 企画指導員 神谷 要 館長
2022年09月08日(木)	安来市立井尻小学校	全校遠足(鳥ビンゴ、13分映像・展示クイズ、 中海湖畔見学)	ネイチャーセンター、 中海湖畔	7	14	神谷 要 館長
2022年09月10日(土)	放課後等デイサービス チェリーズ	館内を自由見学	ネイチャーセンター	5	6	桐原佳介 統括指導員
2022年09月12日(月)	夜見保育園年中組	バッタ捕り、13分映像視聴、展示見学、 お昼休憩	ネイチャーセンター、 バッタの道	4	16	米田洋平 企画指導員 中原義之 臨時解説員
2022年09月16日(金)	夜見保育園	10分映像視聴、野鳥観察、展示見学、 芝生広場で昆虫採集、お昼休憩	ネイチャーセンター、 芝生広場	4	17	桐原佳介 統括指導員 三原菜美 指導員
2022年09月16日(金)	鳥取市気高中学校区小学校連合	修学旅行(10分映像視聴、野鳥観察、 展示見学)	ネイチャーセンター	16	55	桐原佳介 統括指導員 三原菜美 指導員
2022年09月21日(水)	米子市立加茂小学校5年生	ゴミ拾い、館内見学	中海湖畔、 ネイチャーセンター	4	85	神谷 要 館長 桐原佳介 統括指導員 米田洋平 企画指導員
2022年09月22日(木)	夜見保育園年少組	13分映像視聴、展示見学、野鳥観察、 Jr.レンジャーの森でどんぐり拾い、 芝生広場で昆虫採集、お昼休憩	園内、 ネイチャーセンター	4	15	三原菜美 指導員 桐原佳介 統括指導員
2022年09月26日(月)	住吉保育園年少組	バッタ捕りと館内見学	園内、 ネイチャーセンター	6	28	米田洋平 企画指導員 神谷 要 館長 中原義之 臨時解説員
2022年10月05日(水)	米子工業高等専門学校建築科4年生	施設設計とラムサール条約について	園内、 ネイチャーセンター	36	0	桐原佳介 統括指導員
2022年10月06日(木)	鳥取市立遷善小学校6年生	展示室・視聴覚室クイズ、鳥ビンゴ	ネイチャーセンター	4	16	神谷 要 館長
2022年10月06日(木)	米子市立就将小学校4年生	10分映像視聴、展示見学、鳥ビンゴ	ネイチャーセンター	3	60	桐原佳介 統括指導員 三原菜美 指導員
2022年10月12日(水)	崎津保育園年中組	昆虫採集と観察、展示見学、野鳥観察	ネイチャーセンター、 芝生広場	3	15	三原菜美 指導員
2022年10月12日(水)	鳥取市立醇風小学校6年生	修学旅行(10分映像・展示がび、鳥ビンゴ)	ネイチャーセンター	10	41	桐原佳介 統括指導員 米田洋平 企画指導員
2022年10月13日(木)	米子市立福米東小学校3年生	10分映像視聴、展示見学、鳥ビンゴ	ネイチャーセンター	6	98	三原菜美 指導員 神谷 要 館長

表17 令和4年度 その他の普及啓発活動実施実績
 (年間103件 参加者のべ3,026名：大人654名、中学生以下2,372名)

月 日	団体名	内 容	会 場	参 加 人 数		担 当 者
				高校生 以上	中学生 以下	
2022年10月14日(金)	鳥取県立皆生養護学校中等部	10分映像視聴、鳥の鳴き声を聞く、 野鳥観察、変身セット	ネイチャーセンター	10	5	神谷 要 館長
2022年10月20日(木)	鳥取市立佐治小学校6年生	修学旅行(水鳥棧橋・中海湖岸の観察、 10分映像・展示クイズ、鳥ビンゴ)	ネイチャーセンター、 園内、中海湖 岸	8	5	神谷 要 館長
2022年10月20日(木)	米子市立彦名小学校1年生	10分映像視聴、展示見学、野鳥観察、 秋見つけビンゴ、お昼休憩	ネイチャーセンター、 園内	4	40	三原菜美 指導員 神谷 要 館長
2022年10月20日(木)	JA鳥取西部西伯支所	10分映像視聴、展示見学、野鳥観察、 質疑応答	ネイチャーセンター	4	36	桐原佳介 統括指導員
2022年10月21日(金)	米子市立弓ヶ浜中学校1年生	学校祭の展示作成のための取材	ネイチャーセンター	0	4	神谷 要 館長
2022年10月21日(金)	米子市立西保育園年長組	13分映像視聴、展示見学、野鳥観察、 自由見学	ネイチャーセンター	4	24	三原菜美 指導員
2022年10月26日(水)	鳥根県安来市立島田小学校5年生	13分映像+展示クイズ、鳥ビンゴ、 中海の水質の変化とゴミの問題について解説	ネイチャーセンター	2	19	桐原佳介 統括指導員
2022年10月26日(水)	鳥取市立西郷小学校・散岐小学校6年生	修学旅行(10分映像+展示クイズ、 鳥ビンゴ)	ネイチャーセンター	8	13	三原菜美 指導員
2022年10月28日(金)	米子市立義方小学校2年生	映像視聴、展示見学、野鳥観察	ネイチャーセンター	5	76	神谷 要 館長 三原菜美 指導員
2022年11月9日(水)	米子市立尚徳小学校1年生	10分映像視聴、展示見学、野鳥観察、 Jr.レンジャーの森で秋探し	ネイチャーセンター、 Jr.レンジャーの 森	3	31	桐原佳介 統括指導員
2022年11月10日(木)	米子市立成実小学校3年生	視聴覚室・展示室クイズ、鳥ビンゴ、 Jr.レンジャーの森散策	ネイチャーセンター、 Jr.レンジャーの 森	3	27	神谷 要 館長
2022年11月11日(金)	南部町立さくら保育園 年中・年長組	10分映像視聴、展示見学、屋外の自然観察、お 昼休憩 ほか	園内、 ネイチャーセンター	5	20	桐原佳介 統括指導員 中原義之 臨時解説員
2022年11月16日(水)	米子市立淀江小学校2年生	10分映像視聴、展示見学、鳥ビンゴ	ネイチャーセンター	3	39	桐原佳介 統括指導員 米田洋平 企画指導員 三原菜美 指導員
2022年11月16日(水)	鳥取那岐福寿会	10分映像視聴、展示見学、自由見学	ネイチャーセンター	26	0	三原菜美 指導員
2022年11月17日(木)	崎津保育園	Jr.レンジャーの森ほか園内で木の実探し、 野鳥観察、自由見学	園内・ ネイチャーセンター	2	7	三原菜美 指導員
2022年11月18日(金)	かもめ幼稚園	13分映像視聴、展示見学、観察ホール見学	ネイチャーセンター	10	41	神谷 要 館長
2022年11月19日(土)	わかとり作業所	野鳥観察	ネイチャーセンター	9	0	米田洋平 企画指導員
2022年11月20日(日)	中国ホトトギス俳句大会	句会	ネイチャーセンター	32	0	桐原佳介 統括指導員
2022年11月28日(月)	弓ヶ浜小学校特別支援学級	展示ホール、展示室見学、野鳥観察	ネイチャーセンター	4	10	神谷 要 館長
2022年11月30日(水)	箕蚊屋小学校3年生	10分映像視聴、展示見学、野鳥観察	ネイチャーセンター	5	50	桐原佳介 統括指導員
2022年11月30日(水)	京都芸術大学	鳥の剥製のスケッチ	ネイチャーセンター	1	0	三原菜美 指導員
2022年11月02日(木) ～11月30日(水)	ホシザキグリーン財団、 中海水鳥国際交流基金財団	スタンプを押して、缶バッジをもらおう!!	ネイチャーセンター	のべ	500	神谷 要 館長
2022年12月01日(木)	大古自治会女性会	10分映像視聴、展示見学、野鳥観察	ネイチャーセンター	25	0	桐原佳介 統括指導員
2022年12月02日(金)	にしき幼稚園年少組・3歳児組	展示見学、野鳥観察、自由見学	ネイチャーセンター	10	56	三原菜美 指導員
2022年12月03日(月)	比和町立自然史博物館友の会	自由見学	ネイチャーセンター	19	0	神谷 要 館長
2022年12月05日(月)	放課後等デイサービス アフタースクールファミ	展示見学、野鳥観察 ほか	ネイチャーセンター	2	4	米田洋平 企画指導員
2022年12月09日(金)	岡山マスカット団地 (なかうん株式会社)	13分映像視聴、展示見学、野鳥観察	ネイチャーセンター	17	0	中原義之 臨時解説員
2022年12月10日(土)	米子北高等学校	土曜日特別講習「10分映像視聴、展示見学、鳥 ビンゴ、質疑応答」	ネイチャーセンター	10	0	桐原佳介 統括指導員

表17 令和4年度 その他の普及啓発活動実施実績
(年間103件 参加者のべ3,026名：大人654名、中学生以下2,372名)

月 日	団体名	内 容	会 場	参 加 人 数		担 当 者
				高校生 以上	中学生 以下	
2022年12月19日(月)	米子市教育支援センター ぶらっとホーム	鳥ビンゴ、展示見学、カモの葉づくり、 自由見学	ネイチャーセンター	4	10	神谷 要 館長
2022年12月24日(土)	夜見保育園併設児童クラブ よみっこくらぶ	野鳥観察、カモの葉づくり、自由見学	ネイチャーセンター	3	9	神谷 要 館長
2022年12月24日(土)	社会福祉法人ひばり保育会 よみっこクラブ	野鳥観察、カモしおり作り	ネイチャーセンター	3	9	神谷 要 館長 三原菜美 指導員 米田洋平 企画指導員
2022年12月26日(月)	放課後等デイサービス このこのリーフ米子教室	クリスマスリース作り	ネイチャーセンター 会議室	3	10	神谷 要 館長
2022年12月28日(水)	放課後等デイサービス アフタースクールファミ	カモしおりづくり、野鳥観察	ネイチャーセンター	2	2	桐原佳介 統括指導員
2023年01月19日(木)	シニア自然大学校野鳥科	13分映像視聴、展示見学、野鳥観察	ネイチャーセンター	9	0	米田洋平 企画指導員
2023年01月21日(土)	放課後等デイサービス ゲーニーズ境港	展示見学、鳥ビンゴ、野鳥観察、 10分映像視聴	ネイチャーセンター	4	11	神谷 要 館長
2023年02月02日(金)	慶尚南道野鳥友の会(韓国)	展示見学、9分映像視聴、野鳥観察	ネイチャーセンター	6	0	神谷 要 館長
2023年02月03日(土)	慶尚南道野鳥友の会(韓国)	展示見学、10分映像視聴、野鳥観察	ネイチャーセンター	4	0	桐原佳介 統括指導員 中原義之 臨時解説員
2023年02月04日(土)	NPOえがおサポート 放課後等デイサービス グン★グン	展示見学、鳥ビンゴ、自由見学	ネイチャーセンター	3	8	神谷 要 館長
2023年02月05日(日)	伯仙地区水鳥を守る会	寄付金贈呈式	ネイチャーセンター 観察ホール	15	5	神谷 要 館長 桐原佳介 統括指導員
2023年02月09日(木)	環境問題を考える企業懇話会	寄付金贈呈式	ネイチャーセンター 観察ホール	4	0	神谷 要 館長 桐原佳介 統括指導員
2023年02月13日(月)	彦名小学校	ハブ茶の種の贈呈式	ネイチャーセンター 観察ホール	1	6	神谷 要 館長
2023年02月15日(水)	倉吉東こども園年長組	13分映像視聴、展示見学、水鳥観察、 珍鳥総選挙投票	ネイチャーセンター	3	26	桐原佳介 統括指導員
2023年02月16日(木)	かもめ幼稚園	館内見学と野鳥観察、展示物で遊ぶ	ネイチャーセンター	7	33	米田洋平 企画指導員
2023年02月23日(木・祝)	子ども食堂ネバーランド	12分映像視聴、展示見学、野鳥観察、 プラ板キーホルダーづくり	ネイチャーセンター	13	13	三原菜美 指導員 桐原佳介 統括指導員 米田洋平 企画指導員
2023年02月27日(月)	東みずほ幼稚園年中組	13分映像視聴、展示見学、野鳥観察	ネイチャーセンター	6	36	神谷 要 館長 中原義之 臨時解説員
2023年3月01日(水)	良善幼稚園年中組	鳥の絵の作品作りのための水鳥観察	ネイチャーセンター	4	21	桐原佳介 統括指導員 米田洋平 企画指導員
2023年3月01日(水)	放課後等デイサービス アフタースクールファミ	野鳥観察	ネイチャーセンター 展望ホール	1	2	三原菜美 指導員
2023年3月15日(水)	南部町立すみれこども園	春の自然観察	ネイチャーセンター・ 園内	6	48	桐原佳介 統括指導員
2023年03月18日(日)	トラベルビジョン(垂水組)	水鳥観察	ネイチャーセンター	10	0	桐原佳介 統括指導員

(23) 展示物等物品貸し出し協力(年間8件) ※前年度比:-8名

表18 令和4年度 展示物等物品の貸し出し実績(年間8件)

貸し出し年月日	貸し出し先	貸し出した展示物	展示・使用場所	用途	展示・使用期間
2022年05月21日(土)	NPO法人 日本野鳥の会鳥取県支部 支部長 土居克夫 様	双眼鏡 29台	米子市湊山公園、 米子城址	米子市児童文化センター バードウォッチングクラブ	2022年5月22日(日)まで
2022年05月26日(木)	NPO法人 日本野鳥の会鳥取県支部 津森 宏 様	双眼鏡 18台	大山 山楽荘、 児童文化センター	バードウォッチング in 大山、 米子市児童文化センター バードウォッチングクラブ	2021年5月30日(月)まで
2022年06月26日(日)	NPO法人 日本野鳥の会鳥取県支部 支部長 土居克夫 様	双眼鏡 27台	米子市湊山公園、 米子城址	米子市児童文化センター バードウォッチングクラブ	2022年6月26日(日)まで
2022年10月23日(日)	NPO法人 日本野鳥の会鳥取県支部 支部長 土居克夫 様	双眼鏡 27台	米子市湊山公園、 米子城址	米子市児童文化センター バードウォッチングクラブ	2022年10月23日(日)まで
2022年11月27日(日)	NPO法人 日本野鳥の会鳥取県支部 支部長 土居克夫 様	双眼鏡 27台	米子市湊山公園、 米子城址	米子市児童文化センター バードウォッチングクラブ	2022年11月27日(日)まで
2022年12月25日(日)	NPO法人 日本野鳥の会鳥取県支部 支部長 土居克夫 様	双眼鏡 2台、望遠鏡 1台	鳥根県安来市	鳥類調査	2022年12月25日(日)まで
2022年12月04日(日)	NPO法人 日本野鳥の会鳥取県支部 土居克夫 様	メロディーシャワー 3台、 ICレコーダー 2台(充電池込み)	大山周辺	鳥類調査	2022年12月10日(日)まで
2023年03月27日(土)	公益財団法人 中海水鳥国際交流基金財団 米田洋平 様	双眼鏡、数取り器 各1台	中海周辺	鳥類調査	2023年03月29日(水)まで

(24) 普及啓発関連出版物協力(年間7件) ※前年度比: +2件

表19 令和4年度 普及啓発に関する印刷物等の掲載・協力実績(年間7件)

出版者	掲載誌名	内容	担当者
新日本海新聞社	日本海新聞 「たのしく! 自然観察」	米子水鳥公園で見られる生き物の紹介コラム(月に1回程度)	桐原佳介 統括指導員
米子市秘書広報課	広報よなご 「水鳥公園レンジャー通信」	米子水鳥公園で見られる生き物や、米子水鳥公園に関する様々な話題の紹介コラム(月に1回)	桐原佳介 統括指導員
朝日新聞社	朝日新聞「元気力」	米子水鳥公園や湿地などに関する様々な話題の紹介コラム(2ヶ月に1回)	神谷 要 館長
彦名地区環境をよくする会	環境新聞「中海」第419号	米子水鳥公園での環境教育について	神谷 要 館長
NPO法人日本野鳥の会鳥取県支部	支部報「銀杏羽」第186号	第15回こども自由研究発表	桐原佳介 統括指導員 三原菜美 指導員
株式会社文一総合出版	月刊誌「Birder」2022年7月号	訪れるべき探鳥地100 「069 米子水鳥公園」「070 大山」	桐原佳介 統括指導員
株式会社文一総合出版	月刊誌「Birder」2023年1月号 特別付録「BIRDER DIARY2020」	2020年10月~2021年9月までの鳥の初認・終認記録の提供	桐原佳介 統括指導員

5. 広報活動

(1)「水鳥公園だより」およびイベントチラシの発行

水鳥公園のイベント情報などを掲載した「水鳥公園だより」を毎月1回、年間10回※発行しました(288～297号)。併せて、手作り自然教室や米子水鳥公園絵画コンクールのチラシも毎回発行・配布しました。

※7月と8月、および12月と1月分は合併号としました。

(2)広報よなご(米子水鳥公園レンジャー通信)に連載

当財団は、米子市報「広報よなご」の「米子水鳥公園レンジャー通信」というコーナーの連載を、平成31年6月号から担当しています。ここでは、水鳥公園の生き物だけではなく、様々な話題を紹介させていただきました。

※p. 98 4. 普及啓発事業(24)「普及啓発関連出版物協力」も参照。

今年度の連載内容

4月	森林の鳥もくつろげる環境	10月	今年は昆虫カレンダー
5月	珍鳥ラッシュの春	11月	コハクチョウが最も多いのはいつ？
6月	初夏の主演はカルガモの親子	12月	見ていて飽きないカラスの行動
7月	生き物の自由研究をしませんか？	1月	雪の日の野鳥観察
8月	水鳥公園はヨリやセンユウの宝庫	2月	環境立県推進功労者知事表彰
9月	とても厳しい自然界のおきて	3月	ノスリの勇み足

(3)日本海新聞「たのしく！自然観察」の連載

2021年4月から、5～8週間に1回程度の頻度で、日本海新聞の日曜日の紙面「たのしく！自然観察」に、米子水鳥公園やその周辺で見られる生きものについて連載しています。今年度は9種類の生き物を紹介しました。

※p. 98 4. 普及啓発事業(24)「普及啓発関連出版物協力」も参照。

今年度の連載内容

4月10日	ウグイス	10月9日	カリガネ
5月22日	クロハラアジサシ	11月13日	エナガ
6月26日	オオキンカメモシ	12月18日	カモだんご
7月31日	シラホシハナムグリ	2月12日	カワラヒワ
9月4日	コカマキリ	3月19日	コハクチョウとゴハクチョウのつがい形成

(4)記者発表(水鳥公園に関する情報の発信)

◆記者発表した内容(令和4年4月～令和5年3月)

- | | |
|----------|--|
| 6月8日発表 | カルガモの親子今季初確認 |
| 7月15日発表 | 「中海周辺の水草展」開催 |
| 7月21日発表 | 南国の迷鳥「リュウキュウムラサキ」確認 |
| 10月1日発表 | 初雁(マガン)確認 |
| 10月9日発表 | コハクチョウ今季初確認 |
| 10月27日発表 | 宍道湖グリーンパーク・米子水鳥公園合同企画スタン
プラリー開催 |
| 11月2日発表 | 米子水鳥公園で確認されたヨーロッパヨシキリの日
本初記録の日本鳥学会誌掲載 |
| 11月3日発表 | ヘラサギの「香川さん」飛来 |
| 11月21日発表 | 第15回こども自由研究発表会の開催 |
| 2月15日発表 | ソリハシセイタカシギ飛来 |
| 2月17日発表 | オオワシ初飛来 |
| 3月3日発表 | コハクチョウの北への渡り初確認 |

(5) 写真提供実績(年間 21 件)

1 / 1 ページ

表20 令和4年度 写真提供実績 (年間21件)

提供日	提供先	用途	内容
2022年03月31日(金)	中海テレビ放送	4月1日放送「モーニングスタジオ」	今見られる鳥(シマアジ・セイタカシギ各2点、ハシビロガモ3点)、GWイベント(バードコール作り3点、アブラコウモリ1点、夜のコウモリウォッチング2点、春のメダカ池を観察2点)
2022年04月03日(水)	山陰広域マップ制作協議会	山陰遊悠絵図携帯サイト	コハクチョウの群れと大山風景1点
2022年04月06日(土)	株式会社オフィスクライン	2022年5月8日(もしくは5月15日)放送BSフジ「プラマヨ弾話室～ニッポン、どうかしてぜ!～」内「ほっこり暖話室」	昆虫総選挙看板、ポスター、出馬した昆虫20種類各1点
2022年04月17日(金)	日本海新聞	日本海新聞「野鳥賛歌」	コハクチョウ3羽飛翔:1点
2022年06月13日(月)	日本海テレビ	ニュースevery日本海	米子水鳥公園で今年初確認されたカルガモの親子:4点
2022年06月24日(金)	一般社団法人鳥取中部観光推進機構	こいこmap	米子水鳥公園航空写真、観察ホール、つばさ池風景、ネイチャーセンター玄関側外観、巣に座るカイツブリ各1点
2022年06月26日(日)	テレビ朝日映像(株)	SDGsの特集番組	ルアーが刺さったオナガガモ:2点
2022年06月29日(水)	一般社団法人鳥取中部観光推進機構	こいこmap	ネイチャーセンター玄関側外観1点
2022年06月30日(木)	ジョイメイトしまね	ジョイメイトニュース9月号	コハクチョウの群れとネイチャーセンター:1点
2022年09月08日(木)	中海テレビ放送	9月19日放送「モーニングスタジオ」	今見られる鳥(オオバン、カイツブリとホシハジロ、コハクチョウ、サギ類・カワウ・カルガモ、シマアジ、セイタカシギ、ダイサギとセイタカシギとカイツブリ、ホシハジロ、メジロガモ:各1点)、9月のイベント(コハクチョウ初飛来日クイズ2022投票箱、応募用紙:各1点、プラスチックで水鳥を作ろう:4点)
2022年09月16日(金)	BSS山陰放送山陰放送	テレポート山陰	ムクドリ:2点
2022年09月22日(木)	大山・中海・宍道湖園域市長会	こども探検スクールチラシ	カモメ、羽を干すカワウ、キンクロハジロ雄、コハクチョウ編隊飛行、マガモ雄、マガン編隊飛行、中海と大山:各1点
2022年10月16日(日)	公益財団法人ホシザキグリーン財団	スタンプをしておて、缶バッジをもらおう!の缶バッジデザイン	オナガガモの群れ:1点
2022年11月17日(木)	彦名公民館	公民館報新年号	コハクチョウ:4点
2022年12月15日(木)	山陰ビデオシステム	中海物語	令和4年度絵画コンクール入賞作品:19点、昆虫総選挙:3点
2022年12月21日(木)	米子市環境政策課	米子市職員向け掲示板	コハクチョウ飛び立ち、カモだんご、アクセスマップ:各1点、ドングリこま回し大会:2点
2022年12月?日(?)	中海テレビ放送	12月26日放送「モーニングスタジオ」	今見られる鳥ツクシガモ、トモエガモ、トモエガモの群れ飛翔:各1点、ヘラサギ:2点)、お正月のイベント(ドングリこま回し大会:6点、絵画コンクール:2点、生きものカルタで遊ぼう:各1点)
2023年01月27日(金)	NPO法人日本野鳥の会鳥取県支部	支部報「銀杏羽」第186号の表紙写真	ハシブトガラスと戦うオオタカ、ヘラサギの香川さん:各1点
2023年02月03日(金)	米子市環境政策課	米子市職員向け掲示板	珍鳥総選挙のポスター掲示、投票箱:各1点
2023年03月08日(金)	BSS山陰放送	テレポート山陰	ヘラサギの香川さん、香川さんと同行していたヘラサギ、ヘラサギの香川さん他1羽:各1点
2023年03月23日(木)	BSS山陰放送	テレポート山陰	はばたくコハクチョウの吉田さん:3点、安来へと帰るコハクチョウの吉田さん:7点

(6) テレビ・ラジオ出演・新聞等マスコミ取材協力実績(年間76件) 前年比+16件

1/3

表21 令和4年度 テレビ・ラジオ出演・新聞等マスコミ取材協力実績(年間76件)

収録・取材日	放送局・新聞社名	番組・新聞名	取材・協力内容	取材場所	放送・掲載日	出演または対応者
2022年4月6日(水)	DARAZ FM	ひるまえSwitCHEER 「水鳥公園のネイチャートーク」	国内の鳥の状況、香川さんのその後 ゴールデンウィークのイベント	Daraz Create Box	生放送 12:20~12:30	神谷 要 館長
2022年4月6日(水)	中国新聞社松江支局	中国新聞	読者から投稿された写真の鳥の同定(オオチドリ)	電話・メール	2022年4月8日(金)	三原菜美 指導員
2022年4月11日(月)	日本海新聞	日本海新聞	八頭町内でコウノトリと思わしき鳥が営巣しているとの情報	電話・メール	4月12日(火)	神谷 要 館長
2022年5月3日(火)	NHK鳥取	さんいんスペシャル 「低山トレッキング」	粟嶋神社と水鳥公園について。登れる低い山としての粟嶋と山頂から見える景色。また、水鳥公園から見える景色などについて。	観察ホール	6月17日(金) 19:30~19:55	米田洋平 企画指導員
2022年5月11日(水)	BSS山陰放送	レポート山陰	米子市内で撮影されたニホンアナグマの同定と特徴、生態について	メール	5月12日(木) 18:15~	桐原佳介 統括指導員
2022年5月16日(月)	北海道新聞	北海道新聞	米子水鳥公園の歴史・からの風景・館内の見学・鳥の観察など全般にわたる。特に子どもクラブ活動について。	米子水鳥公園内 および中海湖畔	未定。後日Zoomによる取材あり。	米田洋平 企画指導員
2022年5月23日(月)	日本海テレビ	ニュースevery日本海	境港お魚ロード路上を歩くアオサギについて	電話・メール	5月23日(月) 16:00頃	米田洋平 企画指導員
2022年5月25日(水)	中海テレビ放送	バルディア	金田さんの昆虫採集の様子	園内	6月3日(金) 19:00~	金田直人さん (Jr.レンジャークラブ)
2022年6月1日(水)	DARAZ FM	ひるまえSwitCHEER 「水鳥公園のネイチャートーク」	今の鳥の様子、干拓虫、カルガモの親子、6月のイベントについて	Daraz Create Box	生放送 11:20~11:30	桐原佳介 統括指導員
2022年6月8日(水)	日本海新聞、山陰中央新報、読売新聞、朝日新聞、共同通信、BSS山陰放送、山陰中央新報、中海テレビ	各社の新聞、ニュース番	カルガモ親子初確認	ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ	翌日ほか	桐原佳介 統括指導員
2022年6月13日(月)	日本海テレビ	ニュースevery日本海	視聴者から届いた動画の鳥の同定	電話・メール	不明	神谷 要 館長
2022年7月6日(水)	DARAZ FM	ひるまえSwitCHEER 「水鳥公園のｲﾝﾀｰﾄｰｸ」	カルガモ親子・曇り時の鳥の仕草・実物の干拓虫の披露と状況・7月中のイベントについて	Daraz Create Box	生放送 11:20~11:30	米田洋平 企画指導員
2022年7月4日(月)	BSS山陰放送	レポート山陰	淀江町日吉神社で撮影されたフクロウや哺乳類について	自宅・電話	7月6日(水)夕方のニュース(7/21に延期)	桐原佳介 統括指導員
2022年7月6日(水)~7月7日(木)	大山チャンネル	大山チャンネル	大山町永田地区で撮影された鳥の同定	メール	不明	桐原佳介 統括指導員
2022年7月13日(水)	山陰中央新報社	山陰中央新報	出雲市内の神社で撮影されたフクロウの同定と生態等について	メール・電話	不明	桐原佳介 統括指導員
2022年7月14日(木)	BSS山陰放送	レポート山陰	淀江町日吉神社で撮影されたフクロウや哺乳類について	ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ	7月21日(木)夕方のニュース	桐原佳介 統括指導員
2022年7月14日(木)	日本放送協会	NHKシチズンラボ (ウェブ上のﾌﾗｲﾄﾞﾚｰﾑ)	羽化したセミの場所、種類と数などのデータ提供の依頼	メール	不明。HPで公開予定	桐原佳介 統括指導員
2022年7月15日(金)	日本海新聞、山陰中央新報、朝日新聞、日本海テレビ、中海テレビ、山陰ビデオ	各社の新聞、ニュース番組ほか	中海の水草展開催	ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ	各社異なる	神谷 要 館長
2022年7月21日(木)	BSS山陰放送	レポート山陰	羽アリについて	メール	未定	桐原佳介 統括指導員
2022年7月21日(木)	日本海新聞、山陰中央新報、読売新聞、BSS山陰放送	各社の新聞、ニュース番組	リュウキュウムラサキ発見	ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ(電話ほか)	翌日ほか	桐原佳介 統括指導員
2022年7月22日(金)	新日本海新聞社	日本海新聞	大山町のミソゴイについて	電話・メール	不明	桐原佳介 統括指導員
2022年7月23日(日)	山陰ビデオシステム	中海テレビ・中海物語	夏に園内で観察できる昆虫の紹介	ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ	8月17日(水) 10:00~初回放送	桐原佳介 統括指導員
2022年7月24日(日)	中海テレビ放送	中海テレビニュース	中海周辺の水草展について	観察ホール	7月24日(日)夕方のニュース	神谷 要 館長
2022年7月24日(日)	中海テレビ放送	中海テレビニュース	米子市観音寺新町の住宅地で発見されたハラゴロオオテナントウについて	観察ホール	7月25日(月)夕方のニュース	桐原佳介 統括指導員
2022年8月3日(水)	日本海テレビ	ニュースevery日本海	米子水鳥公園の水草展の様子	観察ホール	8月4日(木)夕方のニュース	神谷 要 館長
2022年8月17日(水)	日本海テレビ	ニュースevery日本海	ダンゴムシレース大会について	展望ホール、Jr.レンジャーの森	8月18日(木)18:15~	米田洋平 企画指導員
2022年8月18日(木)	日本海テレビ	ニュースevery日本海	ダンゴムシレース大会について	展望ホール、Jr.レンジャーの森	8月18日(木)18:45~18:55位	米田洋平 企画指導員
2022年9月7日(水)	DARAZ FM	ひるまえSwitCHEER 「水鳥公園のｲﾝﾀｰﾄｰｸ」	今の鳥の様子・9月中のイベントについて(コハクチョウ初飛来日クイズを中心に)	Daraz Create Box	生放送 11:20~11:32	桐原佳介 統括指導員
2022年09月09日(金)	BSS山陰放送	レポート山陰	米子市内のけやき通りに集まるムクドリについて	ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ	9月16日(金)夕方のニュース	桐原佳介 統括指導員
2022年09月19日(月)	中海テレビ放送	モーニングスタジオ	今見られる鳥の様子とｺﾊｸﾁｮｳ初飛来日ｸｲｽﾞ、ｼﾙﾊﾞｰｲﾝﾊﾞｰﾝの紹介	自宅・電話	生出演7:20~7:30	桐原佳介 統括指導員

表21 令和4年度 テレビ・ラジオ出演・新聞等マスコミ取材協力実績（年間76件）

収録・取材日	放送局・新聞社名	番組・新聞名	取材・協力内容	取材場所	放送・掲載日	出演または対応者
2022年09月21日(水)	BSS山陰放送	レポート山陰	大山周辺のコウノトリについてコメント	ｲｲｲｲｰﾝﾀｰ(電話)	不明	桐原佳介 統括指導員(出演なし)
2022年10月01日(土)	日本海新聞、読売新聞	各社の新聞	マガン初飛来	ｲｲｲｲｰﾝﾀｰ	翌日	桐原佳介 統括指導員
2022年10月03日(日)	BSS山陰放送	レポート山陰	視聴者から届いた鳥の同定とコメント	ｲｲｲｲｰﾝﾀｰ	不明	桐原佳介 統括指導員
2022年10月5日(月)	DARAZ FM	ひるまえSwitCHEER「水鳥公園のネイチャートーク」	初飛来日クイズ、マツダケンさんのコースター&昆虫カレンダーについて	Daraz Create Box	生放送11:20~11:33	米田洋平 企画指導員
2022年10月9日(日)	日本海新聞、読売新聞、共同通信、BSS山陰放送、TSK山陰中央テレビ、中海テレビTSK	各社の新聞、ニュース番組	コハクチョウの初飛来	ｲｲｲｲｰﾝﾀｰ	翌日	神谷 要 館長
2022年10月31日(月)		TSKNEWSイット!	コハクチョウの飛来の状況	ｲｲｲｲｰﾝﾀｰ	当日 夕方ニュースお天気コーナー	神谷 要 館長 中原義之 臨時解説員
2022年11月2日(水)	日本海新聞	日本海新聞	ヨーロッパヨシキリ日本初確認の論文について	ｲｲｲｲｰﾝﾀｰ	翌日	桐原佳介 統括指導員
2022年11月2日(水)	BSS山陰放送	ネットニュース	ヨーロッパヨシキリ日本初確認の論文について	ｲｲｲｲｰﾝﾀｰ(電話)	夕方にネット配信	桐原佳介 統括指導員
2022年11月3日(水)	BSS山陰放送	レポート山陰	ヨーロッパヨシキリ日本初確認の論文について	ｲｲｲｲｰﾝﾀｰ、榎橋	11/7(月) 夕方のニュース	桐原佳介 統括指導員
2022年11月3日(水)	日本海新聞	日本海新聞	ヘラサギの香川さん飛来	ｲｲｲｲｰﾝﾀｰ(電話)	翌日	桐原佳介 統括指導員
2022年11月3日(水)	DARAZ FM	ひるまえSwitCHEER「水鳥公園のネイチャートーク」	今見られる鳥の様子と、ｽﾌﾟﾗﾘｰ、ﾌﾞﾙｰｶｰﾋﾞﾝｸﾞ展、ﾊｰﾄﾞｶｰﾋﾞﾝｸﾞ展、彦名水鳥ｶﾌﾞﾝについて	Daraz Create Box	生放送11:20~11:30	三原菜美 指導員
2022年11月10日(木)	NHK米子支局	お昼のニュース	ヨーロッパヨシキリ日本初確認の論文について	ｲｲｲｲｰﾝﾀｰ、榎橋	11/10(木) 12:15~お昼のニュース	桐原佳介 統括指導員
2022年11月12日(土)	山陰中央新報社米子支局	山陰中央新報	ヨーロッパヨシキリ日本初確認の論文について	ｲｲｲｲｰﾝﾀｰ、榎橋	2022年12月24日(木)	桐原佳介 統括指導員
2022年11月21日(月)	日本海新聞	みみちゃんプレス	米子水鳥公園Jr. レンジャークラブについて	館長室・Jr. レンジャーの森などの館外	2022年12月18日(日)	米田洋平 企画指導員
2022年11月23日(水・祝)	中海テレビ放送	中海憲章20周年企画～中海と私たちの物語～中海の活用を考える	バナレー出演	展望ホール	2023年1月1日(日)	桐原佳介 統括指導員
2022年11月30日(水)	日本海新聞	みみちゃんプレス	米子水鳥公園Jr. レンジャークラブについての取材(金田君対応)とそれに関する写真提供(米田)	館長室	2022年12月18日(日)	金田直人さん 米田洋平 企画指導員
2022年12月7日(水)	DARAZ FM	ひるまえSwitCHEER「水鳥公園のネイチャートーク」	今見られる鳥の様子と、絵画コンクールと冬休みのイベントについて	Daraz Create Box	生放送11:20~11:30	神谷 要 館長
2022年12月14日(水)	BSS山陰放送	レポート山陰	くにびき大橋を歩いていたハクチョウの同定	電話・メール	当日夕方	桐原佳介 統括指導員
2022年12月15日(木)	日本テレビ	クイズ! あなたは小学5年生より賢いの?	アヒルの浮き方に関するクイズの内容確認	電話・メール	不明	神谷 要 館長 桐原佳介 統括指導員
2022年12月19日(月)	米子市広報課	米子市good情報	館内での撮影、館長の出演	ｲｲｲｲｰﾝﾀｰ	Youtube YONAGoodにて	神谷 要 館長 中原義之 臨時解説員
2022年12月21日(水)	中海テレビ放送	中海物語	冬の野鳥観察の楽しみ方、絵画コンクール展、珍鳥総選挙について	ｲｲｲｲｰﾝﾀｰ	2023年1月21日(土)以降、1カ月繰り返し放送	桐原佳介 統括指導員
2022年12月26日(月)	中海テレビ放送	モーニングスタジオ	最近の鳥、絵画コンクール、初日の出観覧会、ドングリこま、カルタ	自宅	生放送7:20~7:30	米田洋平 企画指導員
2023年1月11日(水)	DARAZ FM	ひるまえSwitCHEER「水鳥公園のネイチャートーク」	今見られる鳥の様子と、絵画コンクール展、珍鳥総選挙について	Daraz Create Box	生放送11:20~11:30	桐原佳介 統括指導員
2023年1月3日(火)	中海テレビ放送	コムコムスタジオ	水鳥公園のいきものカルタで遊ぼう!	展望ホール	2023年1月3日(火) 18:00~	米田洋平 企画指導員
2023年1月11日(水)	DARAZ FM	ひるまえSwitCHEER「水鳥公園のネイチャートーク」	今見られる鳥の様子とYouTubeのLive動画チャンネル、絵画コンクール、珍鳥総選挙について	Daraz Create Box	生放送11:20~11:31	桐原佳介 統括指導員
2023年1月26日(木)	山陰中央新報社	山陰中央新報社	第28回「米子水鳥公園絵画コンクール」について	観察ホール&スロープ	2023年1月28日(土)	米田洋平 企画指導員
2023年1月26日(木) 18:20~19:10	DARAZ FM	GENSHINのBO-ZU CAFE	冬の水鳥・水鳥公園あれこれ	Daraz Create Box	2023年1月31日(火)、2023年2月7日(火)の18:30~19:00 2回にわたって放送	神谷 要 館長
2023年1月27日(金)	中海テレビ放送	ニュース内のコーナー「冬の景色」	寒波到来の米子水鳥公園で過ごす冬の水鳥の様子	ｲｲｲｲｰﾝﾀｰ	2023年2月1日(水)	神谷 要 館長
2023年1月28日(土)	中海テレビ放送	中海物語「ラムサール条約」って何?	ラムサール条約について、絵画コンクール展と珍鳥総選挙について	ｲｲｲｲｰﾝﾀｰ	2023年2月15日(水)	桐原佳介 統括指導員
2023年2月1日(水)	共同通信社	各提携新聞	珍鳥総選挙について	ｲｲｲｲｰﾝﾀｰ	2023年2月1日(水) 初配信、以後、各社の夕刊以降に掲載	桐原佳介 統括指導員
2023年2月1日(水)	DARAZ FM	ひるまえSwitCHEER「水鳥公園のネイチャートーク」	今見られる鳥の様子と、絵画コンクール、珍鳥総選挙、中海の恵みを味わおう会について	Daraz Create Box	生放送11:20~11:30	米田洋平 企画指導員
2023年2月1日(水)	読売新聞米子支局	読売新聞	珍鳥総選挙について	ｲｲｲｲｰﾝﾀｰ	2023年2月2日(木)	桐原佳介 統括指導員

表21 令和4年度 テレビ・ラジオ出演・新聞等マスコミ取材協力実績（年間76件）

収録・取材日	放送局・新聞社名	番組・新聞名	取材・協力内容	取材場所	放送・掲載日	出演または対応者
2023年2月1日(水)	NHK鳥取放送局	イロ★ドリ	珍鳥総選挙について	イチャセター	2023年2月1日(水) 夕方のニュース	桐原佳介 統括指導員
2023年2月3日(金)	中海テレビ放送	コムコムスタジオ	珍鳥総選挙について	イチャセター	2023年2月3日(金) 夕方のニュース	桐原佳介 統括指導員
2023年2月8日(水)	BSS山陰放送	レポート山陰	琴浦町で視聴者が撮影した コウノトリについて	イチャセター	2023年2月9日(木) 夕方のニュース	桐原佳介 統括指導員
2023年2月9日(木)	TSK山陰中央テレビ	TSK Live News イット!	珍鳥総選挙について	イチャセター	2023年2月10日(木) 夕方のニュース	桐原佳介 統括指導員
2023年2月15日(水)	日本海新聞社	日本海新聞	ソリハシセイタカシギについて	イチャセター	2023年2月16日(木)	米田洋平企画指導員
2023年2月15日(水)	中海テレビ放送	日野川物語	オシドリとオシドリ観察小屋について	展示室	2023年2月24日(金)以降 繰り返し放送	桐原佳介 統括指導員
2023年2月19日(日)	日本海新聞社	日本海新聞	中海の恵みを味わおう会!	会議室	2023年2月20日(月)	米田洋平企画指導員
2023年2月19日(日)	中海テレビ放送	中海物語	中海の恵みを味わおう会!	会議室	2023年3月15日(水)から 1か月間リピート放送	米田洋平企画指導員
2023年2月19日(日)	中海テレビ放送	中海テレビニュース	オオワシの飛来について	展望ホール	2023年2月19日(日) 夕方のニュース	桐原佳介 統括指導員
2023年3月1日(水)	DARAZ FM	ひるまえSwitCHEER 「水鳥公園のネイチャートーク」	今見られる鳥の様子、コハク チョウの北帰行の遅れ、珍鳥総 選挙の結果、中海の生きもの展 について	Daraz Create Box	生放送11:20~11:31	三原菜美 指導員
2023年3月5日(日)	山陰中央テレビ	TSKみんなのニュース	自然観察会さよならコハクチョウ の実施について写真と動画の 提供(現地での取材なし)	電話とメール	2023年3月5日(日) 夕方のニュース	神谷 要 館長
2023年3月8日(水)	BSS山陰放送	レポート山陰	ヘラサギの香川さん飛来	観察ホール	2023年3月8日(水) 夕方のニュース	桐原佳介 統括指導員
2023年3月23日(木)	BSS山陰放送	レポート山陰	コハクチョウの吉田さん飛来	観察ホール	来週の夕方のニュース予定	桐原佳介 統括指導員
2023年3月26日(日)	山陰ビデオシステム	中海物語	ヨシ刈り大会	イチャセター周辺 の芝原	2023年4月19日(水)から 1か月間リピート放送	神谷 要 館長



写真 129 日本海テレビ「ダンゴムシレース
大会参加者へのインタビュー」
(2022年8月18日)



写真 130 中海テレビ「中海物語」収録
(2022年11月23日)

(7) ホームページ

米子水鳥公園の様々な情報については、ホームページから調べることができます。ホームページでは、米子水鳥公園の施設や活動、コハクチョウの生態などについて紹介してあるほか、最新のイベント情報、毎月発行している「水鳥公園だより」を閲覧できます。さらに、環境省のホームページにリンクして、米子水鳥公園のライブ映像も観ることができるほか、週間天気予報を見ることができます。ブログでは、水鳥公園のリアルタイムな話題など、常

に新鮮な情報が閲覧できます。

今年度中の更新回数は、ブログ 242 回(前年度 201 回 : +41)、イベント情報 60 回(前年度 71 回 : -11)、動画 4 回(前年度 14 回 : -10)でした。

※今年度 YouTube チャンネルに公開した動画は 12 本(前年度 14 本 : -2)

米子水鳥公園のホームページ

<http://www.yonago-mizutori.com>

米子水鳥公園のブログ

<http://www.yonago-mizutori.com/blog/>

ホームページの閲覧状況を解析した結果、前年度よりもユーザーが 2,253 回増えていました。閲覧ページ割合は、昨年と同様に水鳥公園の概要がトップになりました。アクセス地域は前年と同様の傾向でした。海外アクセスは、アメリカが昨年に続いてトップになり、2位と3位は昨年の上位の国とは異なる国でした。ホームページを閲覧するデバイスは、4年続けてモバイルがトップでした。

◆Google Analytics によるホームページの解析結果

(2022年4月1日~2023年3月31日)

・ユーザー 24,324回(前年度 22,071回 +2,253回)

新規訪問者：24,022ユーザー 81.3% (昨年度:21,517ユーザー 82.1%)

再訪問者：5,543ユーザー 18.7% (昨年度:4,689ユーザー 17.9%)

・閲覧ページ割合ランキング(トップページを除く)

1位 水鳥公園の概要：7.84% (前年度：水鳥公園の概要：6.82%)

2位 ブログ：3.97% (前年度：ブログ：4.22%)

3位 イベント案内：3.60% (前年度：水鳥公園だより：3.34%)

・アクセス地域ランキング(市区町村)

1位 米子：2,634ユーザー 9.10% (前年度：大阪：3,278ユーザー 13.33%)

2位 大阪：2,472ユーザー 8.54% (前年度：米子：3,168ユーザー 12.88%)

3位 鳥取：1,638ユーザー 5.66% (前年度：鳥取：1,642ユーザー 6.68%)

・アクセス地域ランキング(都道府県)

1位 東京都：5,539ユーザー 21.44% (前年度：鳥取県：5,398ユーザー 24.21%)

2位 鳥取県：4,960ユーザー 19.20% (前年度：大阪府：3,593ユーザー 16.12%)

3位 大阪府：2,849ユーザー 11.03% (前年度：東京都：2,684ユーザー 12.04%)

・海外アクセスランキング(not setを除く)

1位 アメリカ：334ユーザー (前年度：アメリカ：365ユーザー)

2位 韓国：221ユーザー (前年度：中国：66ユーザー)

3位 オーストラリア：167ユーザー (前年度：フランス：59ユーザー)

・デバイスカテゴリの比率

1位 モバイル：59.3% (昨年度 モバイル：48.3%)

2位 デスクトップ：37.6% (昨年度 デスクトップ：45.7%)

3位 タブレット：3.1% (昨年度 タブレット：5.9%)

(8)Facebook

米子水鳥公園では、2012年4月から、SNSを利用した広報活動としてFacebookを利用しています。ホームページの最新投稿情報をFacebookで発信し、多くのユーザーにリアルタイムに水鳥公園の情報を提供しました。

今年度の発信回数は125回(前年度比-40回)でした。そのうち、最も「いいね!」「超いいね!」が多かったのが、11月11日に投稿した「米子水鳥公園で捕獲の鳥“ヨーロッパヨシキリ”日本初確認/NHK鳥取県のニュース」の記事

(いいね! 41、超いいね! 8) でした。

(9) 事業報告書の発行

令和3年度活動報告書を300部発行し、全国の関係施設や米子市内の小中学校等に配布しました。

(10) その他広報活動(年間17件:表22) ※前年比+4件

表22 令和4年度 その他広報活動実績(年間17件)

情報発信元	発信媒体	内容
鳥取県立生涯学習センター 県民ふれあい会館	とっとり県民学習ネット情報誌ma・navi	とっとり県民カレッジ連携講座情報の掲載(年6回発行)
公益財団法人 日本野鳥の会	会誌「野鳥」	毎月のイベント情報の提供(年10回発行)
公益財団法人 日本鳥類保護連盟	機関紙「私たちの自然」	毎月のイベント情報の提供(年6回発行)
公益財団法人 日本自然保護協会	会報「自然保護」	毎月のイベント情報の提供(年6回発行)
株式会社文一総合出版	インターネットサイト Birder.jp「列島縦断野鳥情報」	毎月の野鳥情報の提供
鳥取県立博物館	相互利用促進制度チラシ 「鳥取ミュージアムネットワーク加盟館一覧」	施設情報、加盟特典情報
鳥取県交流人口拡大本部 観光交流局観光戦略課	県のホームページ	ゴールデンウィーク中の開園情報
ゆめいろミュージアム	わくわく野鳥博	パンフレットの提供
公益社団法人 鳥取県観光連盟	令和5年度鳥取県観光素材集	施設紹介文の校正
一般社団法人 鳥取中部観光推進機構	とり旅ドライブ周遊キャンペーンのリーフレット	施設情報の校正
鳥取県交流人口拡大本部 観光交流局観光戦略課	県のホームページ	お盆期間中の開館情報
ジョイメイトしまね	ジョイメイトニュース9月号	施設情報
環境省	「日本のラムサール条約登録湿地」 パンフレット	中海の概要の紹介文の校正
株式会社ナビタイムジャパン	ナビゲーションアプリ「ナビタイムジャパン」	施設情報
株式会社JTBパブリッシング	るるぶ情報版「こどもとあそぼ! 中国四国」	施設情報
株式会社新日本海新聞社	日本海新聞広告「ゆく年くる年」	年末年始の開園日時とイベント情報
公益社団法人 鳥取県観光連盟	トリパス	施設情報の校正

6. ボランティア活動(年間のべ 821 名が活動) ※前年度比+374 名

本財団は、米子水鳥公園の市民参加型環境管理を目指して、市民ボランティアを積極的に受け入れています。ボランティアは、米子水鳥公園友の会などの市民団体が活動するものや、学校の授業の一環として行われるものなど、様々な形で実施されています。米子水鳥公園は、このようなたくさんの市民の協力によって成り立っています。

(1) Jr. レンジャークラブ(参加者のべ 54 名) ※前年度比+6 名

Jr. レンジャークラブは、子どもラムサールクラブを卒業した中学生の中から、これからも水鳥公園のためになる活動をしていきたいという有志が集まり、2009年に結成されたボランティアグループです。中学生と高校生が在籍しています。毎年4月にメンバーで話し合っって年間計画を作成しています。基本的には、子どもラムサールクラブと同じく、毎月第2日曜日に集まって活動しています。



写真 131 Jr. レンジャークラブ
「さつま芋畑づくり」
(2022年5月15日)



写真 132 Jr. レンジャークラブ
「中海湖岸清掃」
(2022年6月19日)



写真 133 Jr. レンジャークラブ
「オオシキリ生息調査」
(2022年6月19日)



写真 134 Jr. レンジャークラブ
「ライトトラップ調査」
(2022年7月17日)



写真 135 Jr. レンジャークラブ
「ゴズを釣って調理してみよう!」
(2022年10月23日)



写真 136 Jr. レンジャークラブ
「さつま芋畑づくり」
(2022年10月30日)



写真 137 Jr. レンジャークラブ
「お客様に野鳥解説」
(2023年1月8日)

表23 Jr. レンジャークラブ2022実施実績
(年間15回 参加者のべ54名：高校生以上35名、中学生19名)

実施月日	実施時間	テーマ	会場	参加人数	
				高校生以上	中学生
2022年04月10日(日)	09:30~12:30	キックオフミーティング、昨年度1年間の活動をポスターにまとめよう！ (新型コロナ特別警報のため中止)	ボランティア室、園内、会議室	0	0
2022年05月15日(日)	09:30~12:30	さつま芋畑を作ろう！	裏門付近の敷地境界土手付近	3	2
2022年06月19日(日)	09:30~12:30 13:30~16:00	中海の湖岸清掃 &材刈りの生息調査をしよう！	リサーチセンター、園内外周	3	3
2022年07月17日(日)	18:30~21:15	ライトトラップをして、昆虫調査をしよう！	水系生態回復システム周辺	8	4
2022年07月27日(水)	16:15~17:15	水質調査	中海湖岸	1	0
2022年08月13日(日)	06:00~08:30 10:30~14:00	中海でスズキを釣ろう！ (新型コロナ特別警報のため中止)	中海湖岸	0	0
2022年09月10日(日)	06:00~08:30 10:30~14:00	中海でスズキを釣ろう！ (新型コロナ特別警報のため中止)	中海湖岸	0	0
2022年10月23日(日)	09:30~15:00	ゴズを釣って調理してみよう！	中海湖岸、会議室	3	1
2022年10月30日(日)	14:00~16:00	さつま芋掘りをしよう！	芋畑	3	1
2022年11月13日(日)	09:30~12:30 13:00~15:00	浜の伝統食、芋汁&焼きハゼを作ろう！	ボランティア室	3	2
2022年11月30日(水)	15:45~16:45	水質調査	中海湖岸	1	0
2022年12月18日(日)	09:30~16:30	根雨へオシドリを観察しに行こう！	オシドリ観察小屋	1	1
2023年01月08日(日)	09:30~12:30	お客様解説を体験しよう！	観察ホール	2	1
2023年02月12日(日)	09:30~12:30	展示物の修繕作業をしよう！	ボランティア室、観察ホール	4	1
2023年03月05日(日)	11:00~12:00	鳥の卵の拡大模型作り	ボランティア室	1	0
2023年03月26日(日)	13:30~16:30	ヨシ刈り大会に参加しよう！	野鳥保護区内ヨシ原	2	3

(2)米子水鳥公園友の会の活動(年間のべ 382 人が活動) ※前年度比 +46 名

米子水鳥公園友の会は、米子水鳥公園の設立にかかわった市民団体が、設立後も自主的なボランティア団体として公園に関わろうと、平成7年9月に水鳥公園のオープンに先立って設立された任意団体です。

代表的なボランティア活動として、米子水鳥公園が水鳥の生息地に適した環境であり続けるための環境管理作業、水鳥公園だよりの発送作業、来園者への野鳥解説、イベントのサポートなどを行っています。

このように、米子水鳥公園友の会の協力は、水鳥公園の運営に不可欠となっています。

※以下の活動実績には、友の会会員以外にも、日常的にボランティア活動を行っている方々が含まれています。

①館内活動(のべ 76 名) ※前年度比 -12 名

野鳥の解説	のべ 48 名(前年度比 +1 名)
水鳥公園だより発送作業ほか	のべ 14 名(前年度比 -8 人)
会議への参加	のべ 14 名(前年度比 -5 名)

②野外での活動(のべ 106 名) ※前年度比+10 名

調査研究活動(鳥類標識調査など)	のべ 83 名(前年度比 +3 名)
夏の環境管理活動(草刈りなど)	のべ 23 名(前年度比 +7 名)

③イベントのサポート(のべ 200 名・表 26) ※前年度比+48 名

表24 令和4年度 イベントのサポートボランティア
(友の会ほか：のべ参加者200名)

実施月日	テーマ・活動内容	参加人数
2022年04月09日(土)	自然観察会「昔の中海の貝殻を発掘しよう！」会場整備	1
2022年04月27日(水)	バードコール作り準備	1
2022年04月28日(木)	バードコール作り準備	2
2022年04月29日(水)	バードコール作り準備	1
2022年04月30日(水)	自然観察会「春のメダカ池を観察」	1
2022年05月02日(月)	バードコール作り準備	1
2022年05月03日(月)	自然観察会「春の昆虫ウォッチング」	1
2022年05月08日(日)	子どもラムサールクラブ「新緑の大山で生きもの観察！」	10
2022年05月15日(日)	Jr. レンジャークラブ「さつま芋畑を作ろう！」	1
2022年05月21日(土)	米子市こどもエコクラブ「開講式&春の昆虫ウォッチング！」	8
2022年06月18日(土)	米子市こどもエコクラブ「魚の骨を見てみよう！」	7
2022年06月12日(日)	子どもラムサールクラブ「園内の陸上動物を観察しよう！」	5
2022年07月09日(日)	米子市こどもエコクラブ「葉脈標本を作ろう！」	3
2022年07月10日(日)	子どもラムサールクラブ「園内の水生動物を観察しよう！」	6
2022年07月20日(水)	水草展メンテナンス	2
2022年07月21日(木)	生き物缶バッジ作り	1
2022年07月23日(土)	水草展メンテナンス	2
2022年07月31日(日)	手作り自然教室「小鳥のお家を作ろう！」	3
2022年08月11日(木)	生き物缶バッジ作り、水草展の水槽磨き	2
2022年08月13日(金)	水草展の水草植え替え	1
2022年08月25日(木)	水草展撤収	1
2022年09月11日(日)	子どもラムサールクラブ「ゴズを釣ってみよう！」	5

表24 令和4年度 イベントのサポートボランティア
(友の会ほか：のべ参加者200名)

実施月日	テーマ・活動内容	参加人数
2022年10月09日(日)	子どもラムサールクラブ「ゴズを釣ってみよう！」	6
2022年10月15日(土)	米子市こどもエコクラブ「ゴズを釣ってみよう！」	6
2022年10月30日(日)	Jr. レンジャークラブ「さつま芋掘りをしよう！」	2
2022年10月30日(日)	「第17回フェザーカービング展」展示作業	2
2022年11月05日(土)	「第15回バードカービング展」展示作業	8
2022年11月06日(日)	彦名水鳥ウォーク2022	42
2022年11月13日(日)	子どもラムサールクラブ 「秋の野鳥観察と野鳥のしおり作り」	7
2022年11月13日(日)	「第15回バードカービング展」撤収作業	3
2022年11月19日(土)	米子市こどもエコクラブ 「水鳥公園で野鳥観察&工作をしよう！」	2
2022年11月27日(日)	「第17回フェザーカービング展」撤収作業	5
2022年11月27日(日)	第15回こども自由研究発表会	10
2022年12月11日(日)	子どもラムサールクラブ「お気に入りの鳥の絵を描こう！」	5
2022年12月17日(土)	米子市こどもエコクラブ 「水鳥公園バックヤードツアー&1年間の振り返り」	2
2023年01月01日(日・祝)	ドングリこま回し大会2023	1
2023年01月02日(月・祝)	ドングリこま回し大会2023	1
2023年01月08日(日)	子どもラムサールクラブ 「安来のコハクチョウと宍道湖の生き物を観に行こう！」	8
2023年01月18日(水)	「第28回米子水鳥公園絵画コンクール作品展」展示作業	2
2023年01月20日(金)	「第28回米子水鳥公園絵画コンクール作品展」展示作業	3
2023年02月04日(日)	「中海の生きもの展」準備	1
2023年02月12日(日)	子どもラムサールクラブ 「冬の水鳥を観察しよう！」	5

表24 令和4年度 イベントのサポートボランティア
(友の会ほか：のべ参加者200名)

実施月日	テーマ・活動内容	参加人数
2023年02月19日(日)	「中海の生きもの展」準備	1
2023年02月28日(火)	「中海の生きもの展」展示作業	1
2023年03月05日(日)	子どもラムサールクラブ 「一年間の活動を壁新聞にまとめよう！」	4
2023年03月05日(日)	令和4年度こどもラムサール交流会	3
2023年03月06日(月)	「第28回米子水鳥公園絵画コンクール作品展」撤収作業	3
2023年03月07日(火)	「第28回米子水鳥公園絵画コンクール作品展」 作品返却仕分け作業	2



写真 138 Jr. レンジャークラブ「サツマイモ畑づくりの指導(2021年5月9日)



写真 139 子どもラムサールクラブの自然解説(2022年5月8日)



写真 140 彦名水鳥ウォークのチェックポイントスタッフ
(2022年11月6日)



写真 141 米子市子どもエコクラブのサポート
(2022年11月19日)



写真 142 子ども自由研究発表会のサポート
(2022年11月27日)



写真 143 絵画コンクールの作品展示準備
(2023年1月18日)



写真 144 「中海の生きもの展」展示作業
(2023年2月28日)



写真 145 絵画コンクールの作品展示撤収
(2023年3月6日)

(3) 友の会以外のボランティア活動(年間のべ 385 名) ※前年度比 +322 名

表25 令和4年度 友の会以外のボランティア活動実績
(参加人数のべ385名：大人354名、中学生以下31名)

対応月日	団体名	内容	作業場所	参加人数		担当者
				高校生以上	中学生以下	
2022年04月24日(日)	日本郵政グループ労働組合 鳥取伯耆支部	シバザクラ花壇管理作業	シバザクラ花壇	36	11	神谷 要 館長 西尾達宏 施設管理員
2022年06月12日(日)	彦名地区自治連合会、 彦名地区環境をよくする会	中海・宍道湖一斉清掃	中海湖畔、 裏門付近	48	0	神谷 要 館長
2022年09月25日(日)	環境問題を考える企業懇話会	第23回米子水鳥公園 美化清掃ボランティア	園内	234	15	神谷 要 館長 桐原佳介 統括指導員 西尾達宏 施設管理員 三原菜美 指導員 米田洋平 企画指導員
2023年02月05日(日)	伯仙地区水鳥を守る会	寄付金贈呈式	ネイチャーセンター	15	5	神谷 要 館長 桐原佳介 統括指導員
2023年02月09日(木)	環境問題を考える企業懇話会	寄付金贈呈式	ネイチャーセンター	4	0	神谷 要 館長 桐原佳介 統括指導員
2023年03月15日(水)	中海近郊写真勉強会	中海近郊写真勉強会 展示作業	ネイチャーセンター	8	0	米田洋平 企画指導員
2023年03月29日(水)	中海近郊写真勉強会	中海近郊写真勉強会 撤収作業	ネイチャーセンター	9	0	米田洋平 企画指導員



写真 146 日本郵政グループ労働組合
「シバザクラの植え付け」
(2022年4月24日)



写真 148 中海近郊写真勉強会
「写真展の作品展示作業」
(2023年3月15日)



写真 147 環境問題を考える企業懇話会
「園内の除草作業」(2022年9月25日)

(4)寄付の拝受実績(年間5件) ※前年度比 +1件

表26 令和4年度 寄付金の拝受実績 (年間6件)

年月日	寄付者	所属	金額	寄付の理由・条件
2022年04月15日(土)	小西建夫 様	株式会社ホープタウン 代表取締役	¥3,960	水鳥・環境保全事業
2022年05月14日(日)	勝部芳子 様	地域貢献団体 スワン米子 代表	¥32,250	水鳥・環境保全事業 たも網25本分として
2022年12月22日(金)	亀尾直樹 様	Came One	¥10,000	水鳥・環境保全事業
2023年02月05日(日)	田中幸雄 様	伯仙地区水鳥を守る会	¥30,000	水鳥・環境保全事業
2023年02月05日(日)	土居克夫 様	米子水鳥公園友の会 代表	¥5,500	水鳥・環境保全事業
2023年03月25日(土)	入館者の皆様	米子水鳥公園友の会の 募金箱	¥27,184	水鳥・環境保全事業



写真 149 ホープタウン様から寄付金贈呈
(2022年4月15日)



写真 150 Came One 様から寄付金贈呈
(2022年12月22日)



写真 151 伯仙地区水鳥を守る会様からの
寄付金贈呈(2023年2月5日)

(5) その他の頂き物実績(年間6件) ※前年度比-4件

表27 令和4年度 その他の頂き物実績(年間6件)

年月日	提供者	所属ほか	品名	提供の理由ほか
2022年04月13日(水)	野田勝利 様	個人	赤い鳥の鳴く置物	普及啓発事業
2022年05月18日(日)	ツェグ・メド・トルジ 様	米子工業高等専門学校生	モンゴル紙幣:5トグル*	普及啓発事業
2022年11月26日(土)	吉田永司 様	個人	私費出版冊子 「出羽島 汽水車軸藻 シラタマモ」	普及啓発事業
2023年02月09日(木)	横川則行 様	環境問題を考える 企業懇話会 会長	砂:10t	ネイチャーセンター前の 砂浜の整備
2023年02月23日(木・祝)	亀尾直樹 様	Came One	純銀製鳥の 羽根ペンダントトップ:1個	第28回米子水鳥公園絵画 コンクール最優秀賞品 として
2023年02月26日(日)	勝部芳子 様	地域貢献団体 スワン米子 代表	鉛筆3本セット:136セット	第28回米子水鳥公園絵画 コンクール出品者への参 加賞として



写真 152 環境問題を考える企業懇話会様から砂の目録贈呈(2023年2月9日)



写真 153 環境問題を考える企業懇話会様から寄贈頂いた砂(2023年1月11日)

資料

令和4年度
水鳥公園だより
No.288～No.297

および

第28回
米子水鳥公園絵画コンクール
チラシ



4月のおすすめ 春の旅鳥たち

4月は、渡り鳥が活発に移動する時期なので、普段見かけない珍しい鳥がごく短期間だけ観察できることがあります。例えば、昨年は Jr.レンジャーの森でルリビタキ、ヤマガラ、クロツグミ、オオルリ、キビタキ、センダイムシクイなどが確認され、つばさ池でキョウジョシギ（左の写真）やウズラシギ、ケリ、オオジシギなどが確認されました。

2022年2月13日～3月14日に見られた鳥

キジ、ヒシクイ、マガン、（コブハクチョウ）、コハクチョウ、オオハクチョウ、ツクシガモ、オカヨシガモ、ヨシガモ、ヒドリガモ、マガモ、カガモ、ハシビロガモ、オカガモ、トモエガモ、コガモ、ホシヅロ、ホシヅロ×メジロガモ、キンクロハシロ、スズガモ、ミコアイサ、カイツブリ、ハシロカイツブリ、キジバト、カウ、アサギ、ダイサギ、コサギ、ヘラサギ、バン、オバン、タケリ、コチドリ、タシギ、クサシギ、イソシギ、ハマシギ、カモ、セグロカモ、ミサゴ、トビ、チュウビ、ハイロチュウビ、ハイタカ、オオタカ、ノスリ、カケシ、アリスイ、チョウゲンボウ、ハヤブサ、モズ、ハシボロガラス、ハシブトガラス、ツハメ、ヒヨドリ、ウグイス、メジロ、ムクドリ、シロハラ、ツグミ、亜種ハチジョウツグミ、ジョウビタキ、スズメ、カラビロ、ホシヅロ、オジヨリ

合計：64種類・亜種1種類、交雑個体1種類

※下線太字は注目の鳥、（ ）は外来種。



←2年ぶりに
米子水鳥公園に
やってきた、
ヘラサギの成鳥夏羽
「香川さん」
2022/3/11撮影

今月のNEWS

「米子水鳥公園・昆虫総選挙 2022」結果発表！

2月2日から28日まで開催しました、世界湿地の日記念「米子水鳥公園・昆虫総選挙2022」では、来館者の皆様による投票数が2,808票（投票者数のべ953名）でした。投票にご協力いただきました皆様、ありがとうございました。候補種20種類の中から選ばれた、上位12種類を発表します。

1位	アオスジアゲハ	344票
2位	カブトムシ	321票
3位	チョウトンボ	298票
4位	ノコギリクワガタ	287票
5位	ショウジョウトンボ	236票
6位	ナミテントウ	219票
7位	オナガミズアオ	162票
8位	ウスバカマキリ	157票
9位	オオスズメバチ	149票
10位	トノサマバッタ	104票
11位	アゲハモドキ	96票
12位	トビモンオオエダシャク	94票

大本命と思われたカブトムシを抑えてトップに立ったのはアオスジアゲハでした。これら12種の昆虫の写真のカレンダーを、10月からミュージアムショップで販売予定（予定価格は税込み500円）です。

4月のイベント情報

水鳥公園のイベントの参加には入館料が必要です。表示があるものを除き、会場・集合場所は水鳥公園ネイチャーセンターです。下記の催しは、とっとり県民カレッジ連携講座です。受付開始時に新型コロナ特別警報、または特措法に基づく協力要請が出ている場合は中止となります。

4月9日(土)10:30~11:30 ※3月25日(金)9:00 から受付開始

自然観察会「野の花でマツポックリに生け花をしよう！」

内容：松ぼっくりをひろい、春の野の花を生けて、ミニサイズの生け花をつくります。
対象：園児から小学生低学年向き・定員 25 名・要予約
持ち物：摘んだ草を入れるビニール袋



4月15日(金)まで申込受付中！「米子市子どもエコクラブ2022」メンバー募集

内容：5月から12月までの毎月第三土曜日に集まって、身近な生き物の観察をしながら生態系について学びます。初回は5月21日(土)9:30~12:00です。
対象：小学4~6年生・20名(応募多数の場合は抽選になります)
申込み：米子水鳥公園HPから申込用紙をダウンロードし、郵送もしくはFAXにて4月15日(金)必着でお申込みください。
その他：毎月、イベントの詳細を案内状にてお送りします。案内状をご確認のうえご参加ください。



4月17日(日)10:00~12:00 ※4月1日(金)9:00 から受付開始

手作り自然教室「野鳥のステンシル教室」

内容：袋やTシャツなど無地の布に、かわいい野鳥のステンシルをいれてみませんか？
対象：小学生以上8組16名・要予約 参加費：500円
持ち物：Tシャツやハンカチなど、ステンシルしたい無地の布製品(無地の素材がない方は、先生から100円より購入できます)



4月27日(水)~6月2日(木)まで 開館時間中いつでも

第12回「園児が描いた鳥の絵展」

内容：幼稚園・保育園児が描いたかわいい鳥の絵を展示します。



4月29日(金・祝)~5月5日(木・祝) 開館時間中いつでも

GW 手作り自然教室「オリジナルバードコールを作ろう！」

内容：小鳥の鳴き声のような音が鳴らせる小道具を作ります。短時間で作れてとても簡単です。鳥の絵を描いて個性豊かな作品にすることができます。
対象：小学生以上がおすすめ。 材料費：1個につき100円(入館料別途)



4月29日(金・祝)19:00~20:00 ※4月15日(金)9:00 から受付開始

GW 自然観察会「夜のコウモリウォッチング！」

内容：夜の空を飛び交うコウモリの超音波を特別な機器で聞いてみた後、標本や写真でコウモリについて解説します。
対象：小学生以上がおすすめ。定員20名・要予約



4月30日(土)10:30~11:30 ※4月15日(金)9:00 から受付開始

GW 自然観察会「春のメダカ池を観察」

内容：メダカ池でメダカ捕りをした後、メダカや他の水生生物について解説します。一組につきメダカを10匹まで持ち帰り可。
対象：小学生以上・先着15名・要予約



お申し込み・お問い合わせ先：米子水鳥公園ネイチャーセンター

〒683-0855 鳥取県米子市彦名新田665 TEL:0859-24-6139 FAX:0859-24-6140

<http://www.yonago-mizutori.com>

●開園時間：9:00~17:30(11月~3月の土・日・祝日は、7:00から開園)

●入館料：高校生以上70歳未満：310円(年間パスポート1,500円)
中学生以下および70歳以上：無料

●休園日：毎週火曜日(祝日を除く)および祝日の翌日(土曜、日曜を除く)、12/29~12/31





5月のおすすめ 続、春の旅鳥たち

5月も、先月に続いて渡り鳥が活発に移動する時期なので、普段見かけない珍しい鳥との出会いが期待できます。昨年は Jr.レンジャーの森でキマユムシクイ、ノゴマ、コサメビタキ、マミチャジナイ、ムジセッカ、サメビタキ(左の写真)などが確認され、つばさ池ではアカエリヒレアシシギやハジロクロハラアジサシなどが確認されました。

2022年3月16日～4月11日に見られた鳥

キジ、(コブ)ハクチョウ、コハクチョウ、ツクシガモ、オカヨシガモ、ヒトリガモ、マガモ、マガモ×カルガモ、カルガモ、ハシロガモ、オカガモ、シマアジ、コガモ、ホシハジロ、キンクロハジロ、スズガモ、ミコアイサ、カイツブリ、ハジロカイツブリ、キジバト、カワウ、アオサギ、亜種タイサギ、亜種チュウアイサギ、チュウサギ、コサギ、ヘラサギ、クロツラヘラサギ、ハシ、オオハシ、アマツハメ、コチドリ、セイタカシギ、ヤマシギ、タシギ、ツルシギ、アカアシシギ、アオツシギ、クサシギ、イツシギ、ハマシギ、カモ、セグロカモ、ミヅ、ヒ、チュウ、ハイロチュウヒ、オオタカ、ノリ、カケミ、アリスイ、ハブサ、モズ、ハシロガラス、ハブトガラス、ヒバリ、ツハメ、ヒヨドリ、ウグイス、エナカ、メジロ、セッカ、ムクドリ、シロハラ、ツグミ、亜種ハチジョウツグミ、ジョウビタキ、ヒタキ、スズメ、ハクセキレイ、アトリ、ヘニマシコ、ホオジロ、アオジ、オゾユリソ

合計:72種類・亜種2種類、交雑個体1種類

※下線太字は注目の鳥、()は外来種。



←この春初認の
シマアジ
2022/3/27 撮影

今月のNEWS

今年もコハクチョウの 吉田さんがやってきた!

2022年3月21日に、コハクチョウの吉田さんが園内に現れました。しかし、コブハクチョウに激しく攻撃され、翌日から姿を消してしまいました。吉田さんのつがい相手であるコブハクチョウの「てっちゃん」らしき個体も現れたのですが、吉田さんと合流した後に他のコブハクチョウに追い払われてしまいました。

その後吉田さんは、4月6日に再び現れました。もうやって来ないのではないかと心配でしたが、無事に戻ってきてくれてよかったです。

※吉田さんは、2011年の冬に翼を傷めて飛べなくなり、以後中海で暮らしているコハクチョウの愛称です。飛べなくなった後、吉田川で確認されていたことが愛称の由来です。普段は島根県安来市で暮らしていますが、毎年3月下旬から5月にかけて、米子水鳥公園で過ごすのが習慣となっています。



今年も来てくれた吉田さん (2022/3/21 撮影)

5月のイベント情報

水鳥公園のイベントの参加には入館料が必要です。表示があるものを除き、会場・集合場所は水鳥公園ネイチャーセンターです。下記の催しは、とっとり県民カレッジ連携講座です。新型コロナの状況によっては中止となる場合があります。

4月27日(水)～6月2日(木)まで 開館時間中いつでも 第12回「園児が描いた鳥の絵展」

内 容：幼稚園・保育園児が描いたかわいい鳥の絵を展示します。



4月29日(金・祝)～5月5日(木・祝) 開館時間中いつでも GW 手作り自然教室「オリジナルバードコールを作ろう！」

内 容：小鳥の鳴き声のような音が鳴らせる小道具を作ります。短時間で作れてとても簡単です。鳥の絵を描いて個性豊かな作品にすることができます。

対 象：小学生以上がおすすめ。

材料費：1個につき100円(入館料別途)



5月1日(日)10:00～12:00 ※当日受付。悪天候なら中止 GW 自然観察会「水鳥公園一周ネイチャーウォーク」

内 容：普段は入ることができない水鳥公園の外周堤防を歩きながら自然観察をします。悪天候の場合は中止です。

対 象：小学生以上がおすすめ。当日受付・定員20名。



5月3日(火・祝)14:00～16:00 ※4月18日(月)から受付開始 GW 自然観察会「春の昆虫ウォッチング！」

内 容：春になって活動を始めた昆虫たちを探して採集し、観察します。

対 象：小学生以上がおすすめ。定員6組18名。要予約。

持ち物：水が入る虫かご、長靴、必要に応じて着替え。

汚れてもよい服装でご参加ください。



5月4日(水・祝)10:30～11:30 ※4月22日(金)から受付開始 GW 自然観察会「米子水鳥公園バックヤードツアー」

内 容：普段はご案内していない、米子水鳥公園の裏側や活動を特別にご案内します。

対 象：小学生以上がおすすめ。定員10名・要予約。



5月5日(木・祝)10:00～13:00 ※4月22日(金)から受付開始 GW 自然観察会「昔の中海の貝殻を発掘しよう！」

内 容：園内の地面に埋もれている、昔の中海に住んでいた貝の殻を掘り出して簡単な標本にします。

対 象：小学生以上がおすすめ。定員8組16名。要予約。



お申し込み・お問い合わせ先：米子水鳥公園ネイチャーセンター

〒683-0855 鳥取県米子市彦名新田665 TEL:0859-24-6139 FAX:0859-24-6140

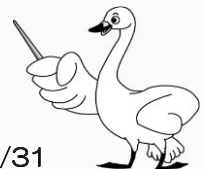
<http://www.yonago-mizutori.com>

●開園時間：9:00～17:30(11月～3月の土・日・祝日は、7:00から開園)

●入館料：高校生以上70歳未満：310円(年間パスポート1,500円)

中学生以下および70歳以上：無料

●休園日：毎週火曜日(祝日を除く)および祝日の翌日(土曜、日曜を除く)、12/29～12/31





6月のおすすめ 戦うカイツブリ

この時期の不動の主役はカルガモの親子ですが、これと並んで面白いのはカイツブリの縄張り争いです。ネイチャーセンターの正面では、毎年数組のカイツブリのペアが縄張り争いを繰り広げるのですが、去年は最も多い時で同時に4組が争っていて、大変な騒ぎになっていました。さて、今年はどんな戦いが見られるでしょう？

2022年4月13日～5月16日に見られた鳥

キジ、(コブ)ハクチョウ、コハクチョウ、ヨシガモ、オオヨシガモ、ヒドリガモ、マガモ、マガモ×アマガモ、マガモ×カルガモ、カルガモ、ハシビロガモ、オナガガモ、亜種コガモ、亜種アメリカコガモ、ホシヅメ、キンクロハシロ、スズガモ、ミコアイサ、カイツブリ、ハシロカイツブリ、キジバト、カウ、ゴイサギ、アオサギ、亜種ダイサギ、亜種チュウダイサギ、チュウサギ、コサギ、ハシ、オハシ、アマツハメ、ムナグロ、ダイセン、コチドリ、メダイチドリ、セイタカシギ、ヤマシギ、オオシシギ、タシギ、オクロシギ、オオソリハシシギ、チュウシャクシギ、ツルシギ、アカアシシギ、コアアシシギ、アアシシギ、オハシギ、クサシギ、タカアシシギ、キアシシギ、ソリハシギ、イソシギ、キョウジョシギ、トウネン、ウスラシギ、ハマシギ、アカエリヒレアシシギ、スクロカモメ、クロハラアジサシ、ミサゴ、トビ、ハイロチュウヒ、オオタカ、カケシ、チョウゲンボウ、ハヤブサ、モズ、ハシボソガラス、ハシボトガラス、ヒバリ、イヅナ、コシアツハメ、ツバメ、ヒヨドリ、ウグイス、オヨソキ、セッカ、コムクドリ、ムドリ、クロツグミ、シハラ、アカハラ、ツグミ、ノコマ、ルビヒタキ、シヨウヒタキ、ノヒタキ、キヒタキ、スズメ、亜種タイワンハクセキレイ、亜種ハクセキレイ、タヒバリ、カラビラ、ヘビマシ、ホオジロ、アオジ、シベリアアジサシ
合計: 92種類・亜種3種類、交雑個体 2

※下線太字は注目の鳥、() は外来種。



ネイチャーセンター前にやってきたトウネン
2022/4/28 撮影

今月のNEWS

ホープタウンさまから 寄付金を賜りました

2022年4月15日に、株式会社ホープタウン様から寄付金を賜りました。この寄付金は、羽毛製品をリサイクルするグリーндаウンプロジェクトにより得られたものです。ホープタウンさまと、羽毛製品の回収にご協力いただきました皆様に、心よりお礼申し上げます。



寄付金を贈呈頂いた、株式会社ホープタウンの副社長さま(右)と神谷館長

コハクチョウの吉田さん旅立つ

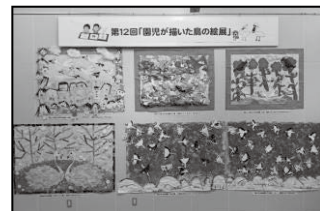
4月6日から園内に滞在していた、飛べないコハクチョウ「吉田さん」は、5月11日に姿を消しました。おそらく、本拠地の安来に帰ったのでしょう。また来年の春に来園してくれることを期待します。

6月のイベント情報

水鳥公園のイベントの参加には入館料が必要です。
表示があるものを除き、会場・集合場所は水鳥公園ネイチャーセンターです。
下記の催しは、とっとり県民カレッジ連携講座です。
新型コロナの状況によっては中止となる場合があります。

4月27日(水)～6月2日(木)まで ※開館時間中いつでも 第12回「園児が描いた鳥の絵展」

内 容：幼稚園児が描いたかわいい鳥の絵を展示しています。
会 場：ネイチャーセンター観察ホール壁面



6月11日(土)13:30～15:00 ※5/27(金)9:00から受付開始 自然観察会「野鳥の子育てを観察しよう！」

内 容：園内で子育てに励んでいる鳥たちの様子を観察します。
対 象：小学生以上がおすすめ。定員12名・要予約



6月12日(日)13:30～16:30 ※5/27(金)9:00から受付開始 手作り自然教室「カエル工房 in 米子水鳥公園！」

内 容：プロのレプリカ職人をお招きし、本物そっくりな
カエルのレプリカを作ります。

講 師：カエル工房

対 象：小学生以上先着8組16名・要予約

参加費：500円



セイタカシギ



オオヨシキリ



ゴイサギ

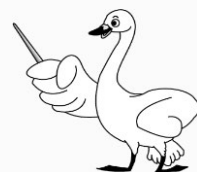
お申し込み・お問い合わせ先：米子水鳥公園ネイチャーセンター

〒683-0855 鳥取県米子市彦名新田665 TEL:0859-24-6139 FAX:0859-24-6140
<http://www.yonago-mizutori.com>

●開園時間：9:00～17:30(11月～3月の土・日・祝日は、7:00から開園)

●入館料：高校生以上70歳未満：310円(年間パスポート1,500円)
中学生以下および70歳以上：無料

●休園日：毎週火曜日(祝日を除く)および祝日の翌日(土曜、日曜を除く)
12/29～12/31



7・8月のイベント

水鳥公園のイベントの参加には入館料が必要です。表示があるものを除き、会場・集合場所は水鳥公園ネイチャーセンターです。下記の催しは、とっとり県民カレッジ連携講座です。

7月16日(土)と18日(月・祝)9:30~11:00(2回連続)

子ども自由研究応援企画「虫捕りトラップで昆虫採集！」

内 容：樹液に集まる昆虫を捕まえるトラップをつくり、実際に森に仕掛けて昆虫採集をします。16日にトラップ作りと設置、18日にトラップ回収と採集できた虫調べを行います。採集した虫は元の場所に逃がします。

対 象：2回とも参加できる小学生の親子定員6組・要予約

参加費：無料(入館料のみ) 持ち物：2リットルの四角い空きペットボトル

7/1(金)受付開始



～開館時間中いつでもできる工作企画 ネイチャーセンター2階・展望ホールにて～

7月23日(土)～8月5日(金)「オリジナル生き物うちわを作ろう！」¥100

8月6日(土)～8月19日(金)「オリジナル生き物缶バッジを作ろう！」¥100

8月20日(土)～8月28日(日)「フラ板で生き物キーホルダーを作ろう！」¥100

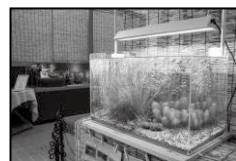


7月23日(土)～8月24日(水)開館時間中いつでも「中海周辺の水草展」

内 容：中海周辺に生息する水草を水槽に展示してご紹介します。普段見られない水の中の様子を知ることができます。

会 場：ネイチャーセンター2階 観察ホール

共 催：みなもかん



7月23日(土)13:30～15:00「ボトルアクアリウムを作ろう！」

内 容：中海周辺に生息する水草とエビをボトルに入れて鑑賞できる「ボトルアクアリウム」を作ります。

対 象：小学生以上・定員8組16名・要予約

参加費：500円

講 師：みなもかん代表 辻井要介

7/8(金)受付開始



7月23日(土)～8月28日(日)開館時間中いつでも「ダンゴムシレース大会2022」

内 容：園内でダンゴムシをつかまえて特設コースを歩かせ、ゴールする時間の速さを競います。もれなく参加賞があります。さらに、1週間ごとに上位3人に金・銀・銅のダンゴムシ缶バッジをプレゼント。最後に総合チャンピオンを決定し、賞品をプレゼントします。

対 象：どなたでも。1日に1回だけ挑戦できます。 参加費：無料(入館料のみ)



7月24日(日)19:00～20:00

夏休み自然観察会「樹液に集まる虫を観察しよう！」

内 容：夜の園内で樹液に集まる虫を観察します。採集はしません。

対 象：小学生以上定員6組18名・要予約 参加費：無料(入館料のみ)

持ち物：懐中電灯、虫よけ。肌の露出が少ない服装でご参加ください。

※素足でサンダルやクロックスはさけて下さい。

7/8(金)受付開始



7月31日(日)10:00~11:30

子ども自由研究応援企画「標本箱を作って昆虫標本について学ぼう！」

7/15(金)受付開始

内容：身近にある物を使って、昆虫標本を保存できる標本箱を作ります。
昆虫の標本の作り方も学べます。

対象：小学生以上の親子対象・定員6組18名・要予約 持ち物：ありません
参加費：無料(入館料のみ) ※写真はイメージです。昆虫標本は含まれません



7月31日(日)Part1と8月21日(日)Part2 9:30~12:00、13:30~16:00
「小鳥のお家を作ろう！」(午前、午後の二回開催)

Part1:7/15(金)、Part2:8/5(金)受付開始

内容：1枚の杉板を採寸してノコギリで切り分け、かなづちで釘を打って組み立てて小鳥の巣箱を作ります。

対象：小学生の親子
午前・午後それぞれ先着6組(Part1)、4組(Part2)・要予約

参加費：500円 持ち物：筆記用具

会場：Part1は米子市児童文化センター、Part2は米子水鳥公園



8月6日(土)19:00~20:00

自然観察会「セミの羽化を観察しよう！」

7/22(金)受付開始

内容：夜になって地面からはい出し、木に登って羽化するセミを探して観察します。

対象：小学生以上定員6組18名・要予約

参加費：無料(入館料のみ)

持ち物：懐中電灯、虫よけ。肌の露出が少ない服装でご参加ください。
※素足でサンダルやクロックスはさけて下さい。



8月11日(木・祝)20:00~21:00

自然観察会「明かりに集まる虫を観察しよう！」

7/22(金)受付開始

内容：園内にライトトラップを設置して、明かりに集まってくる昆虫を観察します。
採集はしません。

対象：小学生以上定員6組・要予約 参加費：無料(入館料のみ)

持ち物：懐中電灯、虫よけ。肌の露出が少ない服装でご参加ください。



8月20日(土)19:00~20:30

自然観察会「夜の水鳥公園を探検しよう！」

8/5(金)受付開始

内容：普段は入れない夜の水鳥公園を探検して、夜に活動している様々な生き物を探して観察します。採集はしません。

対象：小学生以上定員6組18名・要予約

参加費：無料(入館料のみ)

持ち物：懐中電灯、虫よけ。肌の露出が少ない服装でご参加ください。
※素足でサンダルやクロックスはさけて下さい。



～ 重要なお知らせ ～

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、入館の際にはマスクを着用し、体温が37.5℃以上の方や風邪の症状がある方は入館をご遠慮ください。今後の新型コロナウイルスの状況次第では、突然イベントの中止や、開催内容が変更となる可能性があります。最新の情報については、水鳥公園ホームページ(右のQRコード)をご確認ください。



お申し込み・お問い合わせ先：米子水鳥公園ネイチャーセンター

〒683-0855 鳥取県米子市彦名新田665

TEL：0859-24-6139 FAX：0859-24-6140

米子水鳥公園 検索

●開園時間：9:00~17:30(11月~3月の土・日・祝日は、7:00から開園)

●入館料：高校生以上70歳未満：310円(年間パスポート1,500円)中学生以下および70歳以上：無料

●休園日：毎週火曜日(祝日を除く)および祝日の翌日(土曜、日曜を除く) ※8/12(金)は休館日です





オグロシギ、アカアシシギ、セイタカシギの群れ
(2021年9月18日撮影)

9月のおすすめ 秋のシギ祭り

9月は、北国で子育てを終えたシギたちが南の越冬地へと渡る時期です。渡りの途中に休憩のために様々なシギがやってきますが、特に多くの種類が見られた日を、水鳥公園では「シギ祭り」と呼んでいます。昨年の9月4日は、コアオアシシギ、アオアシシギ、タカブシギ、イソシギ、トウネン、ハマシギ、セイタカシギ、アカエリヒレアシシギ、オグロシギ、ホウロクシギ、アカアシシギ、ソリハシシギの12種類が確認され、近年まれにみる盛大なシギ祭りになりました。

2022年5月18日～8月15日に見られた鳥

キジ、(コブ)ハクチョウ、オカヨシガモ、ヨシガモ、ヒドリガモ、マガモ、カルガモ、ハツビロガモ、オナガガモ、コガモ、ホシハジロ、メジロガモ、キンクロハジロ、スズガモ、カイツブリ、キジバト、カワウ、ハラサギ、ゴイサギ、アサギ、ダイサギ、チュウサギ、コサギ、ヒクイナ、バン、オオバン、コチドリ、セイタカシギ、タシギ、チュウシャクシギ、アカアシシギ、コアオアシシギ、アオアシシギ、タカブシギ、ソリハシシギ、イソシギ、クロハラアジサシ、ミサゴ、トビ、オオタカ、カワセミ、コゲラ、ハヤブサ、モズ、ハシホソガラ、ハシブトガラ、ヒバリ、ショウトウツバメ、ツバメ、コシアカツバメ、イワツバメ、ヒヨドリ、オオムシクイ、エゾセンニュウ、オヨソキリ、セッカ、ムクドリ、コムクドリ、イソヒヨドリ、アマツバメ、スズメ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、カラヒワ、ホオジロ、(トバト)、(アイガモ)

合計:67種類

※下線太字は注目の鳥、()は外来種または改良種。



←鳥類標識調査で
4年連続で確認された
エゾセンニュウ
(2022年8月13日撮影)

今月のNEWS

カルガモの親子19日遅れで登場

毎年5月中旬ごろに現れるカルガモの親子が、今年はなかなか現れず、6月8日ようやく確認されました。昨年は5月20日が初認日だったので、19日も遅れました。過去最も遅い初認日は2013年6月17日で、それに次ぐ遅い記録です。

原因は不明ですが、抱卵中にカラス等の天敵に襲われた巣が相次いだのかもしれないかもしれません。



5年ぶりにメジロガモ現る!

2022年6月19日に、メジロガモの雄が1羽現れました。しかし、発見して間もなく飛び去ってしまい、しばらく姿を消していましたが、7月23日～31日にかけても時々見られました。2017年7月9日以来、約5年ぶり8度目の飛来でした。



9月のイベント情報

水鳥公園のイベントの参加には入館料が必要です。表示があるものを除き、会場・集合場所は水鳥公園ネイチャーセンターです。

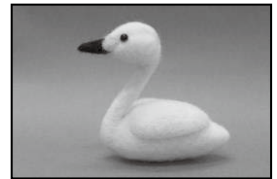
9月1日(木)受付開始 ※とっとり県民カレッジ連携講座 コハクチョウ初飛来日クイズ2022

内 容：今年のコハクチョウの初飛来日を予想して投票してもらい、正解者にはもちろん記念缶バッジを贈呈します。さらに、正解者の中から抽選で3名様に、羊毛フェルトのコハクチョウもプレゼントします。

対 象：期間中のネイチャーセンター入館者

応募方法：入館時に配布する応募用紙に必要事項を記入して、館内の応募箱に入れます。応募はお一人につき1回とさせていただきます。

応募期間：9月1日(木)からコハクチョウが初飛来するまで



9月19日(月・祝)10:00~12:00と14:00~16:00の間いつでも シルバーウィーク特別企画「プラスチックから水鳥を作ろう! 守ろう!」

内 容：水辺に漂着したプラスチックごみを材料に、プラスチックをアイロンで溶かして、かわいくてきれいな水鳥のストラップを作ります。

講 師：森田笑さん・将悟さん(NICO Claft)

対 象：小学生以上がおすすめ(アイロンを使うため1~3年生は保護者同伴)

参加費：1個につき100円 ※とっとり県民カレッジ連携講座



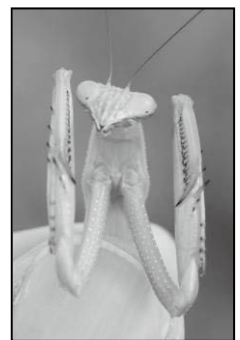
9月24日(土)10:00~12:00 9/9(金)受付開始 自然観察会「米子水鳥公園のカマキリ大調査!」

内 容：みんなでカマキリを捕まえて、園内にいるカマキリの種類や数などを調べてまとめます。捕まえたカマキリを持ち帰ることはできません。

対 象：小学生以上がおすすめ。定員6組18名・要予約・雨天中止

服 装：草むらの中を歩くので、長ズボンと長靴でご参加ください。

※とっとり県民カレッジ連携講座



お申し込み・お問合せ先:米子水鳥公園ネイチャーセンター

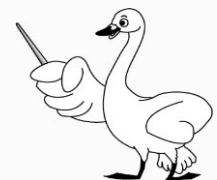
〒683-0855 鳥取県米子市彦名新田665 TEL:0859-24-6139 FAX:0859-24-6140

ホームページ <http://www.yonago-mizutori.com>

●開園時間：9:00~17:30(11月~3月の土・日・祝日は、7:00から開園)

●入館料：高校生以上70歳未満：310円(年間パスポート1,500円)
中学生以下および70歳以上：無料 ※お支払い方法は現金のみです

●休園日：毎週火曜日(祝日を除く)および祝日の翌日(土曜、日曜を除く)
12/29~12/31





昨年初飛来した個体(2021年10月25日撮影)

10月のおすすめ ヘラサギ

定期的に飛来する場所が少ない、全国的に珍しい鳥ですが、米子水鳥公園では毎年10月頃に飛来する、秋のレギュラー渡り鳥です。昨年は10月25日に2羽が初飛来しました。

また、毎年秋と春に水鳥公園に立ち寄り、香川県で越冬する常連個体「香川さん」が今年もやってきてくれるのか、注目しています。

2022年8月17日～9月12日に見られた鳥

キジ、(コブ)ハクチョウ、ヒドリガモ、マガモ、カガモ、ハシビロガモ、オナガガモ、シマアジ、コガモ、ホシハジロ、メジロガモ、キソクハジロ、スズガモ、カイツブリ、キジバト、カワウ、ゴイサギ、アマサギ、アオサギ、ダイサギ、チュウサギ、コサギ、ヒクイナ、バン、オオバン、セイタカシギ、タシギ、ホウロクシギ、コアオアシシギ、アオアシシギ、クサシギ、タカブシギ、ソリハシギ、イソシギ、トウネソ、ハマシギ、クロハラアジサシ、ハシロクロハラアジサシ、ミサゴ、トビ、オオタカ、カワセミ、ハヤブサ、モズ、ハシホソガラ、ハシボトガラ、ヒバリ、ショウトウツバメ、ツバメ、コシアカツバメ、ヒヨドリ、シマセンニュウ、ウチヤマセンニュウ、エゾセンニュウ、オヨソキリ、ヨソキリ、セッカ、ムクドリ、イソヒヨドリ、スズメ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、ホオジロ

合計:63種類

※下線太字は注目の鳥、()は外来種。



←メジロガモのオス

7/31を最後に姿が見られませんでした。9/4～9/10に時々現れ、それ以降また姿を消しています。

(2022/9/7撮影)

今月のNEWS

ネイチャーセンターの修繕工事完了!

7月中旬から始まったネイチャーセンターの修繕工事が、9月上旬に終わりました。外壁のペンキがきれいに塗り直され、展示室の屋根が葺き替えられました。



ネイチャーセンター前の砂浜の整備を3年ぶりに実施!

打ち寄せる波による浸食でやせてしまっていたネイチャーセンター前の砂浜を、9/11に整備しました。新型コロナの影響でなかなか実施できず、3年ぶりです。

支援団体さまから寄付して頂いた砂で岸辺を埋め戻し、砂浜を再生しました。今後、鳥たちが砂浜にやってきてくれるのが楽しみです。



10月のイベント情報

水鳥公園のイベントの参加には入館料が必要です。表示があるものを除き、会場・集合場所は水鳥公園ネイチャーセンターです。

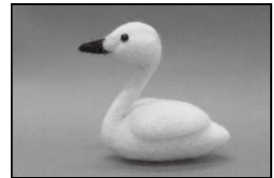
コハクチョウが初飛来するまで受付中！ ※とっとり県民カレッジ連携講座 コハクチョウ初飛来日クイズ2022

内 容：今年のコハクチョウの初飛来日を予想して投票してもらい、正解者にはもちろん記念缶バッチを贈呈します。さらに、正解者の中から抽選で3名には、羊毛フェルトのコハクチョウもプレゼントします。

対 象：期間中のネイチャーセンター入館者

応募方法：入館時に配布する応募用紙に必要事項を記入して、館内の応募箱に入れます。応募はお一人につき1回とさせていただきます。

応募期間：9月1日（木）からコハクチョウが初飛来するまで



10月16日(日)9:30～15:00 9/30(金)受付開始

手作り自然教室「竿を作ってゴスを釣ろう！」

内 容：自分で釣竿を作ってゴス（マハゼ）を釣り、美味しく料理して味わいましょう。新型コロナの状況によっては釣りのみとなります。

対 象：小学生以上の親子先着4組・要予約

参加費：500円 ※とっとり県民カレッジ連携講座



10月22日(土)14:00～15:00 10/7(金)受付開始

自然観察会「万羽ガモを観よう！」

内 容：子育てを終えてロシアから渡ってきたカモの大群を観察します。

対 象：小学生以上がおすすめ。定員12名・要予約

持ち物：持っている人は望遠鏡や双眼鏡(双眼鏡の貸出可)

※とっとり県民カレッジ連携講座



10月31日(月)～11月27日(日)15:00まで 第17回「フェザーカービング展」～美しき野鳥の羽根～

内 容：バードカービング米子の皆様が制作した、本物そっくりな木彫りの羽毛を約30点展示します。

会 場：水鳥公園ネイチャーセンタースロープ壁面

※とっとり県民カレッジ連携講座



～ 重要なお知らせ～

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事前予約が必要なイベントは、受付開始時の状況により中止とさせていただく場合があります。最新の情報については、水鳥公園ホームページ(右のQRコード)をご確認ください。



お申し込み・お問い合わせ先：米子水鳥公園ネイチャーセンター

〒683-0855 鳥取県米子市彦名新田665 TEL：0859-24-6139 FAX：0859-24-6140

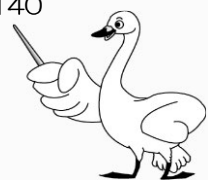
ホームページ <http://www.yonago-mizutori.com>

●開園時間：9：00～17：30(11月～3月の土・日・祝日は、7：00から開園)

●入館料：高校生以上70歳未満：310円(年間パスポート1,500円)

中学生以下および70歳以上：無料 ※お支払いは現金のみです

●休園日：毎週火曜日(祝日を除く)および祝日の翌日(土曜、日曜を除く)





トモエガモのメス（左）とオス
(2021年12月1日撮影)

11月のおすすめ トモエガモ

毎年飛来するカモですが、いつもいる場所がネイチャーセンターから600mくらい先で、なかなか近くで観察できません。ところが、昨年は11月下旬からネイチャーセンターの前に連日接近し、数も多く600羽以上いました。

このような好条件が次の年も続くのかどうか分かりませんが、今年も近くで観察できることを期待しています。

今月のNEWS

クサシギを標識初記録！

2022年9月24日に行った鳥類標識調査で、クサシギ成鳥を標識放鳥しました。園内初標識記録で、園内で標識された鳥は110種類となりました。



園内ではじめて標識放鳥された、クサシギ成鳥
2022/9/24 撮影

メジロガモが2羽同時出現！

2022年9月28日に、メジロガモが2羽確認されました。今年はメジロガモのオス・成鳥が6/19、7/23~7/31、9/4以降にかけて、現れたり姿を消したりを繰り返していましたが、複数羽が同時に確認されたのは初めてです。今回新たに確認されたのは、オスの幼鳥でした。



2羽同時に確認された、メジロガモのオス・成鳥（左）とオス・幼鳥（右）。
2022/9/28 撮影

コハクチョウ初飛来日クイズ2022 正解者発表！

10月9日のコハクチョウの初飛来確認をもちまして、コハクチョウ初飛来日クイズ2022は終了しました。

応募者398名中、正解者は46名でした。正解された方を発表します（敬称略）。

福田悠生、三瓶文乃、森岡千尋、末吉良啓、岩田全広、松本智子、矢くら六花、宅野禪、小中麻依、縄田彩乃、佐々木伸二、谷本あゆみ、鳥居尚子、松本みゆき、清水朝陽、岩田常太郎、巴里和亮、高本紗帆、倉田直人、かどわきゆうし、角田尚子、前畑里緒、横濱結夏、徳永唯衣、白石直輝、岩本達史、柏木琴葉、宮崎真理子、足立創（以上、鳥取県）、足立真弓、多久和智也、門脇直行、吉野尚秀、網谷広子、平本安雄、石原彩子、岩田史郎、吉村哲彦（以上、島根県）、原田義弘、田代順子（以上、兵庫県）橋本俊晴、木原涼帆（以上、愛媛県）、岡井喜代子（京都府）、内田理絵、大森知江（以上、岡山県）、中原希美（東京都）

羊毛フェルトのコハクチョウの当選者は、お名前に下線が付いている方々です。

皆さまには記念缶バッジ、当選者の方には羊毛フェルトのコハクチョウも併せてお贈りします。正解された皆さま、おめでとうございます！

11月のイベント情報

水鳥公園のイベントの参加には入館料が必要です。表示があるものを除き、会場・集合場所は水鳥公園ネイチャーセンターです。

10月31日(月)～11月27日(日)15:00まで

第17回フェザーカービング展「美しき野鳥の羽根」

内容：バードカービング米子の皆様が制作した、本物そっくりな木彫りの羽毛を多数展示します。※とっとり県民カレッジ連携講座



11月3日(木・祝)7:00～8:00 ※とっとり県民カレッジ連携講座

自然観察会「早朝のコハクチョウを観察しよう！」

内容：採食のため安来の田んぼを目指して飛び立つコハクチョウを観察します。

対象：小学生以上がおすすめ。定員12名・要予約

持ち物：持っている人は望遠鏡や双眼鏡(双眼鏡の貸出可)

10/21 (金) 受付開始



11月6日(日)～11月13日(日)15:00まで ※とっとり県民カレッジ連携講座

第15回バードカービング展「水鳥公園で生まれた木鳥たち」

内容：バードカービング米子の皆様が制作した、本物そっくりな木彫りの野鳥を多数展示します。



11月6日(日)9:00～12:00「彦名水鳥ウォーク2022」※とっとり県民カレッジ連携講座

内容：粟嶋神社前の駐車場を起点に、米子水鳥公園とその周辺の中海湖岸約5kmを歩きながら、コースの各所に設置してある3択クイズに答えます。

申込：当日受付(9:00～9:45)・参加無料・定員200名

主催：彦名校区自治連合会、公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団

集合：粟嶋神社境内(米子水鳥公園第2駐車場奥)



11月20日(日)9:30～14:00

※とっとり県民カレッジ連携講座

手作り自然教室「鳥の羽根のブローチを作ろう！」

内容：木材を彫刻・彩色して鳥の羽根のブローチに仕上げます。作る羽根は2種類からお選びいただけます。

講師：バードカービング米子

対象：小学生以上(4年生以下は保護者同伴)・定員8名・要予約 参加費：500円

持ち物：お弁当。汚れてもよい服装でご参加ください。

11/7 (月) 受付開始



11月27日(日)14:00～17:00「第15回子ども自由研究発表会」

内容：生き物や自然科学に関する自由研究に取り組んだ小学生を招待して、研究成果を発表してもらいます。質疑応答の時間もあります。

対象：どなたでも・定員10組・20名・要予約

主催：公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団、NPO法人日本野鳥の会鳥取県支部、地域貢献団体スワン米子、米子水鳥公園友の会

会場：キナルなんぶ 多目的ルーム1・2 ※とっとり県民カレッジ連携講座

11/11 (金) 受付開始



お申し込み・お問い合わせ先：米子水鳥公園ネイチャーセンター

〒683-0855 鳥取県米子市彦名新田665 TEL：0859-24-6139 FAX：0859-24-6140

ホームページ <http://www.yonago-mizutori.com>

●開園時間：9:00～17:30(11月～3月の土・日・祝日は、7:00から開園)

●入館料：高校生以上70歳未満：310円(年間パスポート1500円)中学生以下および70歳以上：無料
お支払いは現金のみです

●休園日：23日を除く毎週火曜日(祝日を除く)および祝日の翌日(土曜、日曜を除く)※4日と24日は休園





12月・1月のおすすめ ハイロチュウヒ

冬に園内で見られるタカレギュラーメンバーですが、そのほとんどはメスか幼鳥で、名前とは異なる茶色の姿です。全身が灰色の美しいオスは、ひと冬の間でもめったに見られないのですが、去年は元旦にネイチャーセンターの近くを飛んでくれて、縁起の良い年初めとなりました。さて、今年はどうでしょうか？

2022年9月14日～10月30日に見られた鳥

キジ、ヒシクイ、マガン、(コブハクチョウ)、コハクチョウ、オシトリ、オカヨシガモ、ヨシガモ、ヒドリガモ、ヒドリガモ×アメリカヒドリ、マガモ、カルガモ、ハシロガモ、オカガモ、シマアジ、トモエガモ、コガモ、ホシハジロ、メシロガモ、キンクロハジロ、スズガモ、カイツブリ、カンムリカイツブリ、ハシロカイツブリ、キジバト、(ドバト)、カワウ、ゴイサギ、アマサギ、アサギ、ダイサギ、チュウサギ、コサギ、ヘラサギ、クイナ、ヒクイナ、ハシ、オハシ、ムナクワ、タイセン、セイタカシギ、タシギ、オクロシギ、オオハシシギ、ツルシギ、アカアシシギ、コアアシシギ、アオアシシギ、クサシギ、カサシギ、ソリハシシギ、イソシギ、トウネ、ヒバリシギ、ハマシギ、エリマキシギ、ユリカモメ、ズクロカモメ、セクロカモメ、クロハラアジサシ、ミサゴ、トビ、チュウヒ、ハイロチュウヒ、ハイタカ、オオタカ、ノスリ、カゲミ、ハブサ、モズ、ハブツグリス、ハブトグリス、ヒバリ、ショウトウツバメ、ツバメ、コシアカツバメ、イソツバメ、ヒヨドリ、ウグイス、ヤブサメ、オオムシクイ、メボソムシクイ、シマセンニュウ、オオヨシキリ、コヨシキリ、セッカ、ムクドリ、ツグミ、ノコマ、ショウヒタキ、ノヒタキ、イソヒヨドリ、オオルリ、スズメ、ハクセキレイ、セキレイ、カラビラ、ホオアカ、オゾユリ

合計：98種類・交雑個体 1

※下線太字は注目の鳥、()は外来種。



📷
今年も姿を見せてくれたノゴマ
2022/10/19 撮影

今月のNEWS

第28回米子水鳥公園絵画コンクール 作品募集!

募集期間：12月17日(土)～1月11日(水)

●対象・募集内容

小学生が描いた、身近な鳥・大好きな鳥・自然の中の鳥などを、生き生きと描いた作品。

●応募方法

四つ切画用紙を使用・画材は自由・作品の裏に学校名、学年、氏名(フリガナ)、題名を明記し、米子水鳥公園または小学校(米子市、境港市、南部町、大山町内に限る)に提出。

●賞

最優秀賞1点、優秀賞6点、佳作12点、学校団体賞1校、参加賞全員

●展示期間

令和5年1月21日(土)～3月5日(日)

●入館者投票審査期間

令和5年1月21日(土)～2月3日(金)

●展示会場

米子水鳥公園ネイチャーセンター
観察ホールおよびスロープ壁面



📷
昨年度の
最優秀作作品

12月・1月のイベント情報

水鳥公園のイベントの参加には入館料が必要です。表示があるものを除き、会場・集合場所は水鳥公園ネイチャーセンターです。下記の催しは、とっとり県民カレッジ連携講座です。

12月10日(土)13:30~15:30

11/25 (金) 受付開始

自然観察会「冬の木の実を探してリースを作ろう！」

- 内 容：冬の木の実について解説し、園内で採集した植物でクリスマスリースを作ります。
- 対 象：小学生以上がおすすめ・要予約・先着6組(20名以内)
- 持ち物：剪定ばさみ、軍手 ●参加費：無料



12月10日(土)~28日(水)開館時間中いつでも

冬休み企画「鳥の卵(うさぎ)年年賀状を書こう！」

- 内 容：水鳥公園オリジナルのイラスト素材を使って、来年の干支である「卵(ウサギ)」にまつわる鳥の年賀状を仕上げます。
- 対 象：小学生以上がおすすめ ●参加費：無料



12月18日(日)~28日(水)開館時間中いつでも

冬休み企画「カモのしおりを作ろう！」

- 内 容：水鳥公園で見られるカモ類を色鉛筆で描いて、かわいいしおりを作ります。
- 対 象：小学生以上がおすすめ
- 参加費：無料



12月25日(日)・1月7日(土)それぞれ9:00~12:00

手作り自然教室「水鳥の絵を描く会 Part1(12/25)、Part2(1/7)」

- 内 容：望遠鏡で実際に水鳥を観察して画用紙に描きます。画用紙は提供します。
- 対 象：小学生先着8名(1・2年生は保護者同伴)・要予約
- 持ち物：鉛筆、消しゴム、絵の具セット ●参加費：無料

Part1:12/9(金) 受付開始
Part2:12/23(金) 受付開始



1月1日(日・祝)7:00~8:00 ※当日受付

自然観察会「初日の出!コハクチョウ観察会」

- 内 容：初日の出を背景に、園内に群れるコハクチョウを観察して新年を迎えます。
- 対 象：どなたでも
- 持ち物：暖かい服装でご参加ください。双眼鏡は貸し出しOK。 ●参加費：無料



1月1日(日・祝)~3日(火)開館時間中いつでも

お正月企画「ドングリにま回し大会2023」

- 内 容：ドングリに爪楊枝を刺してこまを作って回し、回った長さに応じて金・銀・銅の記念バッジをプレゼントします。
- 対 象：小学生以上がおすすめ ●参加費：無料



1月1日(日・祝)~3日(火)開館時間中いつでも

お正月企画「水鳥公園の生きものカルタで遊ぼう！」

- 内 容：畳を敷き、水鳥公園オリジナルの生き物カルタや野鳥カルタで遊べるコーナーを開設します。
- 対 象：5名前後の家族や友人グループ ●参加費：無料



1月21日(土)~3日5日(日)開館時間中いつでも

第28回「米子水鳥公園絵画コンクール」作品展

- 内 容：小学生が生き生きと描いた、身近な鳥・大好きな鳥・自然の中の鳥などの絵画の全応募作品を展示します。期間中に、来館者による入館者投票審査もあります。
- 投票審査：1月21日(土)~2月3日(金)



お申し込み・お問い合わせ先：米子水鳥公園ネイチャーセンター

〒683-0855 鳥取県米子市彦名新田665 TEL:0859-24-6139 FAX:0859-24-6140 <http://www.yonago-mizutori.com>

●開園時間：9:00~17:30(11月~3月の土・日・祝日は、7:00から開園)

●入館料：高校生以上70歳未満：310円(年間パスポート1500円)中学生以下・70歳以上：無料 ※お支払いは現金のみ

●休園日：毎週火曜日(祝日を除く)および祝日の翌日(土曜、日曜を除く)、12/29~12/31

※元旦は7:00から、1月2日と1月3日は9:00から開園します!



水鳥公園だより

2023年2月号
第296号



2月のおすすめ コハクチョウの北帰行

そろそろコハクチョウたちも生まれ故郷のツンドラへと旅立つ時期です。昨年は2月12日に初めて北東へ飛び去る群れを確認しました。コハクチョウは夜から早朝にかけて旅立ち、観察には早朝がおすすめです。2月中は北東方向に飛び去り、3月になると真北に飛び去る傾向があります。3月20日頃までにすべて旅立つ見込みです。

2022年10月31日~2023年1月10日に見られた鳥

キジ、ヒシクイ、マガン、カリガネ、オオハクチョウ、コハクチョウ、(コハクチョウ)、ツクシガモ、オヨシガモ、ヨシガモ、ヒドリガモ、マガモ、マガモ×カルガモ、カガモ、ハジロガモ、マガモ×オカガモ、オカガモ、トモエガモ、コガモ、ホシヅク、メジロガモ、キンクロハジロ、スズガモ、ホオシロガモ、ミコアイサ、カワアイサ、カイツブリ、カンムリカイツブリ、ハジロカイツブリ、ミミカイツブリ、キジバト、カワウ、ゴイサギ、アオサギ、亜種ダイサギ、亜種チュウアイサギ、チュウサギ、コサギ、ハラサギ、クロツラハラサギ、クイナ、バン、オバン、タケリ、タシ、オオハシシギ、ツルシギ、コアオツシギ、アオツシギ、クサシギ、イツシギ、ハマシギ、ズクロカモメ、セクロカモメ、ミサゴ、トビ、チュウヒ、ハイロチュウヒ、ハイタカ、オオタカ、ノスリ、ケアシノスリ、カケシ、コチョウケンホウ、ハヤブサ、モズ、ハシホリガラ、ハブトガラ、ヒヨドリ、ウグイス、メジロ、セッカ、ミソサザイ、シロハラ、ツグミ、亜種ハチジョウツグミ、ジョウビタキ、イソヒヨドリ、スズメ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、カラビロ、アトリ、ヘニマシコ、ホシヅク、ホオアカ、アオジ、シベリアジュリン、オゾユリソ、(アイガモ)、(ドバト)、(ソウチョウ)

合計:88種類・亜種2種類、交雑個体2

※下線太字は注目の鳥、()は外来種。



←5シーズンぶりに飛来した
ケアシノスリ
2023/1/5 撮影

今月のNEWS

2月2日は世界湿地の日です

ラムサール条約は、1971年2月2日にイランのラムサールという都市で締結されました。その日を記念して、毎年2月2日を「世界湿地の日 World Wetlands Day (WWD)」とするよう、1996年に定められました。

WWDには、湿地の恩恵や価値に目を向け、その維持と賢明な利用を達成するというラムサール条約の目的を達成するために、ラムサール条約について一般に啓発する取り組みが世界中で行われています。

米子水鳥公園では、毎年2月に開催するイベントをWWD記念企画と位置づけ、ラムサール条約事務局のホームページに活動報告(英語)を投稿しています。今年も投稿しますので、ぜひご覧ください。

<https://www.worldwetlandsday.org/en/events>

World
Wetlands Day
2 February 2023



It's time for wetland restoration
世界湿地の日 2023 のロゴ

2月のイベント情報

水鳥公園のイベントの参加には入館料が必要です。表示があるものを除き、会場・集合場所は水鳥公園ネイチャーセンターです。
下記の催しは、とっとり県民カレッジ連携講座です。

2月1日(水)～2月27日(月)開館時間中いつでも 世界湿地の日記念「米子水鳥公園・珍鳥総選挙 2023」

内 容：世界湿地の日を記念して、これまでに米子水鳥公園で確認された珍鳥 20 種類の中で、来館者に人気投票をしていただきます。開票の結果、上位 12 位に選ばれた珍鳥の写真でカレンダーを制作し、10 月に販売予定です。

対 象：ネイチャーセンター入館者

参加費：無料

その他：投票は一日に 1 回で、期間中に何度でも投票できます。
投票者には、珍鳥はがきをランダムで 1 枚プレゼント！



2月19日(日)10:00～14:00 ※2月3日(金)9:00 から受付開始 手作り自然教室～世界湿地の日記念～「中海の恵みを味わおう会！」

内 容：世界湿地の日を記念して、中海にゆかりのある水産物を自分の手でおいしく調理して味わい、中海の恵みを体感します。

対 象：小学生以上の保護者同伴の 4 組・要予約

参加費：500 円

持ち物：エプロン、魚用の包丁（少数は貸し出し可）、マイカップ、マイ箸



3日5日(日)まで 開館時間中いつでも 第 28 回「米子水鳥公園絵画コンクール」作品展

内 容：小学生が描いた、身近な鳥・大好きな鳥・自然の中の鳥などの絵画の全応募作品を展示します。期間中に来館者による入館者投票審査もあります。

投票審査期間：2月3日(金)まで



お申し込み・お問い合わせ先：米子水鳥公園ネイチャーセンター

〒683-0855 鳥取県米子市彦名新田665 TEL:0859-24-6139 FAX:0859-24-6140

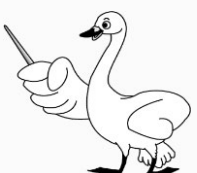
<http://www.yonago-mizutori.com>

●開園時間：9：00～17：30(11月～3月の土・日・祝日は、7：00から開園)

●入 館 料：高校生以上 70 歳未満：310 円 (年間パスポート 1,500 円)

中学生以下および 70 歳以上：無料 ※お支払いは現金のみ

●休 園 日：毎週火曜日(祝日を除く)および祝日の翌日(土曜、日曜を除く)、
12/29～12/31 ※2/24(金)は休館日です





2020/3/12 に飛来した
 ヘラサギの香川さん

この模様を
 チェック!

3月のおすすめ ヘラサギの香川さん

コハクチョウの北帰行の真っ最中で、旅立つ鳥がいる一方で、渡ってくる鳥も楽しみな時期でもあります。昨年の秋に2年ぶりにやってきたヘラサギの「香川さん」が、香川県で越冬した後、繁殖地へ向かう旅の途中で再び水鳥公園に立ち寄ってくれる見込みです。冠羽が長くて美しいヘラサギが現れたら、くちばしの先の模様をチェックしましょう!

2023年1月11日～2月13日に見られた鳥

キジ、ヒシクイ、マガン、カリカネ、(コブ)ハクチョウ、コハクチョウ、オオハクチョウ、ツクシガモ、オカヨシガモ、ヨシガモ、ヒトリガモ、アメリカヒトリ、マガモ、マガモ×カルガモ、カルガモ、ハシロガモ、オガガモ(雄化含む)、トモエガモ(白変含む)、コガモ、ホシハシロ、キンクロハシロ、ミコアイサ、カイツブリ、カソリカイツブリ、ハシロカイツブリ、キジバト、アオハト、カワウ、アオサギ、ダイサギ、ゴサギ、ヘラサギ、クイナ、ヒクイナ、オオバン、タケリ、ヤマシキ、タシキ、クサシキ、イソシキ、ハマシギ、リカメ、カメ、セグロカメ、ミソ、トビ、オシロワシ、チュウビ、ハイロチュウビ、ハイタカ、オオタカ、ノスリ、カラセミ、アリスイ、モズ、ハシボソガラス、ハシブトガラス、ヒバリ、ヒヨドリ、ウグイス、メジロ、トラツグミ、シロハラ、アカハラ、ツグミ、亜種ハチジョウツグミ、ワキアカツグミ、ジョウビタキ、スズメ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、アトリ、ヘニマシコ、カラヒワ、ホオジロ、アオジ、オゾユリソ

合計:75種類・亜種 1 種類、交雑個体1種類

※下線太字は注目の鳥、()は外来種。



←園内初記録(250種類目)の
 ワキアカツグミ
 2023/1/25 撮影

今月のNEWS

3月13日(月)～27日(月)まで応募受付 「子どもらムサールクラブ2023」会員募集

内容:毎月1回(主に第2日曜日)水鳥公園に集まって、四季の様々な生き物を観察します。初回は4月9日(日)9:30～12:30です。以後3月まで、同じメンバーで活動します。

対象:毎回参加する意思のある小学生(1・2年生は保護者同伴)。定員24名。

参加費:初回時に保護者1名分の年間パスポート(1,500円)と、子ども一人につき野鳥図鑑(660円×2冊)を購入して頂きます。

申込み:電話にてお申し込みください。定員を超えた場合は抽選となります。

その他:毎月、事前に案内状をお送りします。それをご覧頂いてご参加ください。



3月のイベント情報

水鳥公園のイベントの参加には入館料が必要です。表示があるものを除き、会場・集合場所は水鳥公園ネイチャーセンターです。
下記の催しは、とっとり県民カレッジ連携講座です。

3月5日(日)7:00~8:00 自然観察会「さよならコハクチョウ！」※2/17(金)受付開始

内容：早朝に群れで飛び立ち、生まれ故郷へと旅立っていくコハクチョウの様子を観察します。

対象：小学生以上・定員16名・要予約 参加費：無料（入館料が必要です）
その他：暖かい服装でご参加ください



3月5日(日)まで 開館時間中いつでも 第28回「米子水鳥公園絵画コンクール」作品展

内容：小学生が描いた、身近な鳥・大好きな鳥・自然の中の鳥などの絵画の全応募作品を展示します。



3月1日(水)~13日(月)まで 境港市民図書館で開催 中海の生き物展 - ヨシ原と周りの住民たち -

内容：中海の水辺に広がるヨシ原と周りに暮らす、様々な生き物たちを標本や写真、パネルでご紹介します。3/4には展示担当者による講演会もあります。

会場：境港市民図書館コワーキングスペース 9:30~18:30(土日祝は18:00まで)※3/9(木)は休館
※ギャラリートーク「ヨシ原と農地の鳥のくらし」3月4日(土)10:00~11:00 ※要予約
演者：三原菜美 指導員 ※お問い合わせ・お申し込みは、境港市民図書館まで。TEL:0859-47-1099



3月16日(木)~27日(月)まで 開館中いつでも 第16回「中海近郊写真勉強会写真展」

内容：中海周辺で撮影された野鳥の写真を多数展示します。
出展：中海近郊写真勉強会



3月18日(土)10:30~12:30 ※3/3(金)受付開始 手作り自然教室「羊毛フェルトでヒーリングバードを作ろう！」

内容：真ん丸でかわいい小鳥の置物を、羊毛フェルトで作ります。

講師：ノームの糸車 参加費：500円（入館料込）

対象：小学生以上（1~3年生は保護者同伴）・定員8組16名・要予約



3月26日(日)13:30~16:30 「ヨシ刈り大会」※3/19(日)までに要電話申込

内容：背が高く活力のあるヨシ原を育成するため、あらかじめ刈り倒しておいた園内の枯れヨシを回収して片付けます。

対象：小学生以上で作業できる方ならどなたでも

持ち物：汚れてもよい動きやすい服装、長靴、軍手、汗拭きタオル、水筒



お申し込み・お問合せ先:米子水鳥公園ネイチャーセンター

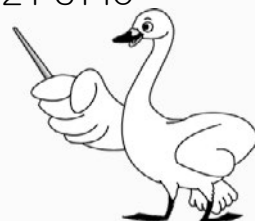
〒683-0855 鳥取県米子市彦名新田665 TEL:0859-24-6139 FAX:0859-24-6140

<http://www.yonago-mizutori.com>

●開園時間：9:00~17:30(11月~3月の土・日・祝日は、7:00から開園)

●入館料：高校生以上70歳未満：310円（年間パスポート1,500円）
中学生以下および70歳以上：無料

●休園日：毎週火曜日（祝日を除く）および祝日の翌日（土曜、日曜を除く）、
12/29~12/31 ※3/22(水)は休園します



第28回米子水鳥公園 絵画コンクール

どんな絵が
来るか楽しみ!

身近な鳥、大好きな鳥

いきいきと楽しく描かれた作品

自然の中の鳥の絵を大募集!!

★応募のきまり

- ①対象は小学生とします。
- ②四つ切り画用紙を使用して下さい。絵をかく用具は自由です。
- ③作品の裏に、学校名・学年・名前(フリガナ)・題名を必ず記入して下さい。

★応募の期間

令和4年12月17日(土)～令和5年1月11日(水)この間の休館日は、12/20・12/27・12/29～12/31・1/10です。

★応募先

米子水鳥公園、または在学している小学校(米子市・境港市・南部町・大山町内に限り、各学校へ回収に伺います。)

★賞と展示

賞 最優秀賞1点 優秀賞6点 佳作12点 学校団体賞1校 参加賞…全員 令和5年2月26日(日)に表彰式を予定

展示 令和5年1月21日(土)～3月5日(日)

場所 米子水鳥公園ネイチャーセンター内

※展示期間中に、来館者による投票審査を行います。是非投票にお越し下さい! (期間中1人につき1票 2月3日(金迄)

★主催 地域貢献団体スワン米子・NPO 法人日本野鳥の会鳥取県支部・米子水鳥公園友の会・公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団

★後援(予定) 大山町教育委員会・南部町教育委員会・境港市教育委員会・米子市教育委員会

★お問い合わせ

〒683-0855 米子市彦名新田 665 米子水鳥公園 電話(0859)24-6139 担当…米田

※ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせ下さい。

※コンクール開催にあたり、米子水鳥公園では、「水鳥の絵を描く会Part1・2」を、次のように実施致します。野鳥の描き方や観察のポイント等を聞きつつ、絵を描く事が出来ます。電話にてご予約、お申込み下さい!

日時:「水鳥の絵を描く会Part1」令和4年12月25日(日)9:00～12:00(要予約先着8名)受付は12/9から

「水鳥の絵を描く会Part2」令和5年1月7日(土)9:00～12:00(要予約先着8名)受付は12/23から

詳細:「水鳥の絵を描く会」の内容につきましては、詳しくは上記電話番号にお問い合わせ下さい。

その他:出来上がった作品は、第28回「米子水鳥公園絵画コンクール」へ出品をお願いします。



米子水鳥公園で確認された
野鳥リスト
1995年～2023年

米子水鳥公園で確認された野鳥（1995年～2023年）

The birds check list of Yonago Waterbird Sanctuary

●キジ目 Order GALLIFORMES (1種)

キジ科 Family PHASIANIDAE (1種)

- キジ *Phasianus colchicus*

●カモ目 Order ANSERIFORMES (36種)

カモ科 Family ANATIDAE (36種)

- サカツラガン *Anser cygnoides*
- ヒシクイ *Anser fabalis*
- ・亜種オオヒシクイ *Anser fabalis middendorffii*
- ・亜種ヒシクイ *Anser fabalis serrirostris*
- マガン *Anser albifrons*
- カリガネ *Anser erythropus*
- ハクガン *Anser caerulescens*
- シジュウカラガン *Branta hutchinsii*
- コクガン *Branta bernicla*
- コブハクチョウ *Cygnus olor*
- コハクチョウ *Cygnus columbianus*
- ・亜種コハクチョウ *Cygnus columbianus jankowskyi*
- ・亜種アメリカコハクチョウ *Cygnus columbianus columbianus*
- オオハクチョウ *Cygnus cygnus*
- ツクシガモ *Tadorna tadorna*
- アカツクシガモ *Tadorna ferruginea*
- オシドリ *Aix galericulata*
- オカヨシガモ *Anas strepera*
- ヨシガモ *Anas falcata*
- ヒドリガモ *Anas penelope*
- アメリカヒドリ *Anas americana*
- マガモ *Anas platyrhynchos*
- カルガモ *Anas zonorhyncha*
- ハシビロガモ *Anas clypeata*
- オナガガモ *Anas acuta*
- シマアジ *Anas querquedula*
- トモエガモ *Anas formosa*
- コガモ *Anas crecca*
- ・亜種コガモ *Anas crecca crecca*
- ・亜種アメリカコガモ *Anas crecca carolinensis*

- アカハシハジロ *Netta rufina*
- オオホシハジロ *Aythya valisineria*
- ホシハジロ *Aythya ferina*
- アカハジロ *Aythya baeri*
- メジロガモ *Aythya nyroca*
- キンクロハジロ *Aythya fuligula*
- スズガモ *Aythya marila*
- クロガモ *Melanitta americana*
- ホオジロガモ *Bucephala clangula*
- ミコアイサ *Mergus albellus*
- カワアイサ *Mergus merganser*
- ウミアイサ *Mergus serrator*

●カイツブリ目 Order PODICIPEDIFORMES (4種)

カイツブリ科 Family PODICIPEDIDAE (4種)

- カイツブリ *Tachybaptus ruficollis*
- カンムリカイツブリ *Podiceps cristatus*
- ミミカイツブリ *Podiceps auritus*
- ハジロカイツブリ *Podiceps nigricollis*

●ハト目 Order COLUMBIFORMES (2種)

ハト科 Family COLUMBIDAE (2種)

- キジバト *Streptopelia orientalis*
- アオバト *Treron sieboldii*

●アビ目 Order GAVIIFORMES (2種)

アビ科 Family GAVIIDAE (2種)

- アビ *Gavia stellata*
- シロエリオオハム *Gavia pacifica*

●ミズナギドリ目 Order PROCELLARIIFORMES (1種)

ミズナギドリ科 Family PROCELLARIIDAE (1種)

- オオミズナギドリ *Calonectris leucomelas*

●コウノトリ目 Order CICONIFORMES (1種)

コウノトリ科 Family CICONIIDAE (1種)

- コウノトリ *Ciconia boyciana*

●カツオドリ目 Order SULIFORMUS (3種)

グンカンドリ科 Family FREGATIDAE (1種)

- コグンカンドリ *Fregata ariel*

ウ科 Family PHALACROCORACIDAE (2種)

- カワウ *Phalacrocorax carbo*
 ウミウ *Phalacrocorax capillatus*

●ペリカン目 Order PELECANIFORMES (15種)

サギ科 Family ARDEIDAE (13種)

- サンカノゴイ *Botaurus stellaris*
 ヨシゴイ *Ixobrychus sinensis*
 ゴイサギ *Nycticorax nycticorax*
 ササゴイ *Butorides striata*
 アカガシラサギ *Ardeola bacchus*
 アマサギ *Bubulcus ibis*
 アオサギ *Ardea cinerea*
 ムラサキサギ *Ardea purpurea*
 ダイサギ *Ardea alba*
 ・ 亜種ダイサギ *Ardea alba alba*
 ・ 亜種チュウダイサギ *Ardea alba modesta*
 チュウサギ *Egretta intermedia*
 コサギ *Egretta garzetta*
 クロサギ *Egretta sacra*
 カラシラサギ *Egretta eulophotes*

トキ科 Family THRESKIORNITHIDAE (2種)

- ヘラサギ *Platalea leucorodia*
 クロツラヘラサギ *Platalea minor*

●ツル目 Order GRUIFORMIS (9種)

ツル科 Family GRUIDAE (4種)

- カナダヅル *Grus canadensis*
 マナヅル *Grus vipio*
 クロヅル *Grus grus*
 ナベヅル *Grus monacha*

クイナ科 Family RALLIDAE (5種)

- クイナ *Rallus aquaticus*
 ヒメクイナ *Porzana pusilla*
 ヒクイナ *Porzana fusca*
 バン *Gallinula chloropus*
 オオバン *Fulica atra*

●カッコウ目 Order CUCULIFORMES (2種)

カッコウ科 Family CUCULIDAE (2種)

- ホトトギス *Cuculus poliocephalus*
- カッコウ *Cuculus canorus*

●ヨタカ目 Order CAPRIMULGIFORMES (1種)

ヨタカ科 Family CAPRIMULGIDAE (1種)

- ヨタカ *Caprimulgus indicus*

●アマツバメ目 Order APODIFORMES (1種)

アマツバメ科 Family APODIDAE (1種)

- アマツバメ *Apus pacificus*

●チドリ目 Order CHARADRIIFORMES (59種)

チドリ科 Family CHARADRIIDAE (10種)

- タゲリ *Vanellus vanellus*
- ケリ *Vanellus cinereus*
- ムナグロ *Pluvialis fulva*
- ダイゼン *Pluvialis squatarola*
- ハジロコチドリ *Charadrius hiaticula*
- イカルチドリ *Charadrius placidus*
- コチドリ *Charadrius dubius*
- シロチドリ *Charadrius alexandrinus*
- メダイチドリ *Charadrius mongolus*
- オオメダイチドリ *Charadrius leschenaultii*

セイタカシギ科 Family RECURVIROSTRIDAE (2種)

- セイタカシギ *Himantopus himantopus*
- ソリハシセイタカシギ *Recurvirostra avosetta*

シギ科 Family SCOLOPACIDAE (35種)

- ヤマシギ *Scolopax rusticola*
- オオジシギ *Gallinago hardwickii*
- チュウジシギ *Gallinago megala*
- タシギ *Gallinago gallinago*
- オオハシシギ *Limnodromus scolopaceus*
- シベリアオオハシシギ *Limnodromus semipalmatus*
- オグロシギ *Limosa limosa*
- オオソリハシシギ *Limosa lapponica*
- コシャクシギ *Numenius minutus*

<input type="checkbox"/>	チュウシャクシギ	<i>Numenius phaeopus</i>
<input type="checkbox"/>	ダイシャクシギ	<i>Numenius arquata</i>
<input type="checkbox"/>	ホウロクシギ	<i>Numenius madagascariensis</i>
<input type="checkbox"/>	ツルシギ	<i>Tringa erythropus</i>
<input type="checkbox"/>	アカアシシギ	<i>Tringa totanus</i>
<input type="checkbox"/>	コアオアシシギ	<i>Tringa stagnatilis</i>
<input type="checkbox"/>	アオアシシギ	<i>Tringa nebularia</i>
<input type="checkbox"/>	カラフトアオアシシギ	<i>Tringa guttifer</i>
<input type="checkbox"/>	クサシギ	<i>Tringa ochropus</i>
<input type="checkbox"/>	タカブシギ	<i>Tringa glareola</i>
<input type="checkbox"/>	キアシシギ	<i>Heteroscelus brevipes</i>
<input type="checkbox"/>	ソリハシシギ	<i>Xenus cinereus</i>
<input type="checkbox"/>	イソシギ	<i>Actitis hypoleucos</i>
<input type="checkbox"/>	キョウジョシギ	<i>Arenaria interpres</i>
<input type="checkbox"/>	オバシギ	<i>Calidris tenuirostris</i>
<input type="checkbox"/>	コオバシギ	<i>Calidris canutus</i>
<input type="checkbox"/>	トウネン	<i>Calidris ruficollis</i>
<input type="checkbox"/>	オジロトウネン	<i>Calidris temminckii</i>
<input type="checkbox"/>	ヒバリシギ	<i>Calidris subminuta</i>
<input type="checkbox"/>	ウズラシギ	<i>Calidris acuminata</i>
<input type="checkbox"/>	サルハマシギ	<i>Calidris ferruginea</i>
<input type="checkbox"/>	ハマシギ	<i>Calidris alpina</i>
<input type="checkbox"/>	ヘラシギ	<i>Eurynorhynchus pygmeus</i>
<input type="checkbox"/>	キリアイ	<i>Limicola falcinellus</i>
<input type="checkbox"/>	エリマキシギ	<i>Philomachus pugnax</i>
<input type="checkbox"/>	アカエリヒレアシシギ	<i>Phalaropus lobatus</i>

タマシギ科 Family ROSTRATULIDAE (1 種)

<input type="checkbox"/>	タマシギ	<i>Rostratula benghalensis</i>
--------------------------	------	--------------------------------

ツバメチドリ科 Family GLAREOLIDAE (1 種)

<input type="checkbox"/>	ツバメチドリ	<i>Glareola maldivarum</i>
--------------------------	--------	----------------------------

カモメ科 Family LARIDAE (10 種)

<input type="checkbox"/>	ユリカモメ	<i>Larus ridibundus</i>
<input type="checkbox"/>	ズグロカモメ	<i>Larus saundersi</i>
<input type="checkbox"/>	ウミネコ	<i>Larus crassirostris</i>
<input type="checkbox"/>	カモメ	<i>Larus canus</i>
<input type="checkbox"/>	セグロカモメ	<i>Larus argentatus</i>
<input type="checkbox"/>	オオセグロカモメ	<i>Larus schistisagus</i>
<input type="checkbox"/>	コアジサシ	<i>Sterna albifrons</i>
<input type="checkbox"/>	アジサシ	<i>Sterna hirundo</i>

- クロハラアジサシ *Chlidonias hybrida*
- ハジロクロハラアジサシ *Chlidonias leucoptera*

●タカ目 Order ACCIPITRIFORMES (12 種)

ミサゴ科 PANDIONIDAE (1 種)

- ミサゴ *Pandion haliaetus*

タカ科 ACCIPITRIDAE (11 種)

- トビ *Milvus migrans*
- オジロワシ *Haliaeetus albicilla*
- オオワシ *Haliaeetus pelagicus* ※2023/2/17:幼鳥 1羽
- チュウヒ *Circus spilonotus*
- ハイイロチュウヒ *Circus cyaneus*
- ハイタカ *Accipiter nisus*
- オオタカ *Accipiter gentilis*
- サシバ *Butastur indicus*
- ノスリ *Buteo buteo*
- オオノスリ *Buteo hemilasius*
- ケアシノスリ *Buteo lagopus*

●フクロウ目 Order STRIGIFORMES (4 種)

フクロウ科 Family STRIGIDAE (4 種)

- フクロウ *Strix uralensis*
- アオバズク *Ninox scutulata*
- トラフズク *Asio otus*
- コミミズク *Asio flammeus*

●ブッポウソウ目 Order CORACIIFORMES (1 種)

カワセミ科 Family ALCEDINIDAE (1 種)

- カワセミ *Alcedo atthis*

●キツツキ目 Order PICIFORMES (2 種)

キツツキ科 family PICIDAE (2 種)

- アリスイ *Jynx torquilla*
- コゲラ *Dendrocopos kizuki*

●ハヤブサ目 Order FALCONIFORMS (4 種)

ハヤブサ科 Family FALCONIDAE (4 種)

- チョウゲンボウ *Falco tinnunculus*
- アカアシチョウゲンボウ *Falco amurensis*

- コチョウゲンボウ *Falco columbarius*
- ハヤブサ *Falco peregrinus*

●スズメ目 Order PASSERIFORMES (88 種)

オウチュウ科 Family DICRURIDAE (1 種)

- オウチュウ *Dicrurus macrocercus*

カササギヒタキ科 Family MONARCHIDAE (1 種)

- サンコウチョウ *Terpsiphone atrocaudata*

モズ科 Family LANIIDAE (2 種)

- モズ *Lanius bucephalus*
- アカモズ *Lanius cristatus*

カラス科 Family CORVIDAE (3 種)

- ミヤマガラス *Corvus frugilegus*
- ハシボソガラス *Corvus corone*
- ハシブトガラス *Corvus macrorhynchos*

キクイタダキ科 Family REGULIDAE (1 種)

- キクイタダキ *Regulus regulus*

ツリスガラ科 Family REMIZIDAE (1 種)

- ツリスガラ *Remiz pendulinus*

シジュウカラ科 Family PARIDAE (2 種)

- ヤマガラ *Poecile varius*
- シジュウカラ *Parus minor*

ヒバリ科 Family ALAUDIDAE (1 種)

- ヒバリ *Alauda arvensis*

ツバメ科 Family HIRUNDINIDAE (4 種)

- ショウドウツバメ *Riparia riparia*
- ツバメ *Hirundo rustica*
 - ・亜種アカハラツバメ *Hirundo rustica saturate*
 - ・亜種ツバメ *Hirundo rustica gutturalis*
- コシアカツバメ *Hirundo daurica*
- イワツバメ *Delichon dasypus*

ヒヨドリ科 Family PYCNONOTIDAE (2 種)

- シロガシラ *Pycnonotus sinensis*
- ヒヨドリ *Hypsipetes amaurotis*

ウグイス科 Family CETTIIDAE (2 種)

- ウグイス *Cettia diphone*
 - ・亜種チョウセンウグイス *Cettia diphone borealis*
 - ・亜種ウグイス *Cettia diphone cantans*
- ヤブサメ *Urosphena squameiceps*

エナガ科 Family AEGITHALIDAE (1種)

- エナガ *Aegithalos caudatus*

ムシクイ科 Family PHYLLOSCOPIIDAE (7種)

- チフチャフ *Phylloscopus collybita*
 ムジセッカ *Phylloscopus fuscatus*
 キマユムシクイ *Phylloscopus inornatus*
 オオムシクイ *Phylloscopus examinandus*
 メボソムシクイ *Phylloscopus xanthodryas*
 エゾムシクイ *Phylloscopus borealoides*
 センダイムシクイ *Phylloscopus coronatus*

メジロ科 Family DOSTEROPIDAE (1種)

- メジロ *Zosterops japonicus*

センニュウ科 Family LOCUSTELLIDAE (5種)

- マキノセンニュウ *Locustella lanceolata*
 シマセンニュウ *Locustella ochotensis*
 ウチヤマセンニュウ *Locustella pleskei*
 シベリアセンニュウ *Locustella certhiola*
 エゾセンニュウ *Locustella fasciolata*

ヨシキリ科 Family ACROCEPHALIDAE (4種)

- オオヨシキリ *Acrocephalus orientalis*
 コヨシキリ *Acrocephalus bistrigiceps*
 スゲヨシキリ *Acrocephalus schoenobaenus*
 ヨーロッパヨシキリ *Acrocephalus scirpaceus*

セッカ科 Family CISTICOLIDAE (1種)

- セッカ *Cisticola juncidis*

レンジャク科 Family BOMBYCILLIDAE (2種)

- キレンジャク *Bombycilla garrulous*
 ヒレンジャク *Bombycilla japonica*

ミソサザイ科 Family TROGLODYTIDAE (1種)

- ミソサザイ *Troglodytes fumigatus*

ムクドリ科 Family STURNIDAE (3種)

- ギンムクドリ *Spodiopsar sericeus*
 ムクドリ *Spodiopsar cineraceus*
 コムクドリ *Agropsar philippensis*

ヒタキ科 Family MUSCICAPIDAE (18種)

- マミジロ *Zoothera sibirica*
 トラツグミ *Zoothera dauma*
 クロツグミ *Turdus cardis*
 マミチャジナイ *Turdus obscurus*

- | | | |
|---------------------------------------|---------------|--------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> | シロハラ | <i>Turdus pallidus</i> |
| <input type="checkbox"/> | アカハラ | <i>Turdus chrysolaus</i> |
| <input type="checkbox"/> | ツグミ | <i>Turdus naumanni</i> |
| | ・亜種ツグミ | <i>Turdus naumanni eunomus</i> |
| | ・亜種ハチジョウツグミ | <i>Turdus naumanni naumanni</i> |
| <input type="checkbox"/> | ワキアカツグミ | <i>Turdus iliacus</i> ※2023/1/25:1羽 |
| <input type="checkbox"/> | ノゴマ | <i>Luscinia calliope</i> |
| <input type="checkbox"/> | ルリビタキ | <i>Tarsiger cyanurus</i> |
| <input type="checkbox"/> | ジョウビタキ | <i>Phoenicurus aureoreus</i> |
| <input type="checkbox"/> | ノビタキ | <i>Saxicola torquatus</i> |
| <input type="checkbox"/> | イソヒヨドリ | <i>Monticola solitarius</i> |
| <input type="checkbox"/> | エゾビタキ | <i>Muscicapa griseisticta</i> |
| <input type="checkbox"/> | サメビタキ | <i>Muscicapa sibirica</i> |
| <input type="checkbox"/> | コサメビタキ | <i>Muscicapa dauurica</i> |
| <input type="checkbox"/> | キビタキ | <i>Ficedula narcissina</i> |
| <input type="checkbox"/> | オオルリ | <i>Cyanoptila cyanomelana</i> |
| イワヒバリ科 Family PRUNELLIDAE (1種) | | |
| <input type="checkbox"/> | ヤマヒバリ | <i>Prunella montanella</i> |
| スズメ科 Family PASSERIDAE (1種) | | |
| <input type="checkbox"/> | スズメ | <i>Passer montanus</i> |
| セキレイ科 Family MOTACILLIDAE (7種) | | |
| <input type="checkbox"/> | ツメナガセキレイ | <i>Motacilla flava</i> |
| <input type="checkbox"/> | キセキレイ | <i>Motacilla cinerea</i> |
| <input type="checkbox"/> | ハクセキレイ | <i>Motacilla alba</i> |
| | ・亜種タイワンハクセキレイ | <i>Motacilla alba ocularis</i> |
| | ・亜種ハクセキレイ | <i>Motacilla alba lugens</i> |
| <input type="checkbox"/> | セグロセキレイ | <i>Motacilla grandis</i> |
| <input type="checkbox"/> | ビンズイ | <i>Anthus hodgsoni</i> |
| <input type="checkbox"/> | セジロタヒバリ | <i>Anthus gustavi</i> |
| <input type="checkbox"/> | タヒバリ | <i>Anthus rubescens</i> |
| アトリ科 Family FRINGILLIDAE (6種) | | |
| <input type="checkbox"/> | アトリ | <i>Fringilla montifringilla</i> |
| <input type="checkbox"/> | カワラヒワ | <i>Chloris sinica</i> |
| <input type="checkbox"/> | マヒワ | <i>Carduelis spinus</i> |
| <input type="checkbox"/> | ベニヒワ | <i>Carduelis flammea</i> |
| <input type="checkbox"/> | ベニマシコ | <i>Uragus sibiricus</i> |
| <input type="checkbox"/> | シメ | <i>Coccothraustes coccothraustes</i> |
| ホオジロ科 Family EMBERIZIDAE (10種) | | |
| <input type="checkbox"/> | ホオジロ | <i>Emberiza cioides</i> |

<input type="checkbox"/>	ホオアカ	<i>Emberiza fucata</i>
<input type="checkbox"/>	コホオアカ	<i>Emberiza pusilla</i>
<input type="checkbox"/>	カシラダカ	<i>Emberiza rustica</i>
<input type="checkbox"/>	ミヤマホオジロ	<i>Emberiza elegans</i>
<input type="checkbox"/>	アオジ	<i>Emberiza spodocephala</i>
<input type="checkbox"/>	クロジ	<i>Emberiza variabilis</i>
<input type="checkbox"/>	シベリアジュリン	<i>Emberiza pallasi</i>
<input type="checkbox"/>	コジュリン	<i>Emberiza yessoensis</i>
<input type="checkbox"/>	オオジュリン	<i>Emberiza schoeniclus</i>

以上、在来種 248 種

2023 年 3 月 31 日現在

外来種・かご抜け鳥 Alien Birds (3 種)

●ハト目 Order COLUMBIFORMES

ハト科 Family COLUMBIDAE

<input type="checkbox"/>	カワラバト (ドバト)	<i>Columba livia</i>
--------------------------	-------------	----------------------

●スズメ目 Order PASSERIFORMUS

チメドリ科 Family TIMALIIDAE

<input type="checkbox"/>	ソウシチョウ	<i>Leiothrix lutea</i>
--------------------------	--------	------------------------

カエデチョウ科 Family ESTRILDIDAE

<input type="checkbox"/>	ヘキチョウ	<i>Lonchura maja</i>
--------------------------	-------	----------------------

以上、外来種 3 種

総合計 251 種

2023 年 3 月 31 日現在

米子水鳥公園の歴史
1995年～2023年

米子水鳥公園の歴史(1995年～2023年)

平成 7 年 10 月	米子水鳥公園オープン
平成 8 年 7 月	手作り郷土賞(環境省)、残したい日本の音風景百選(建設省)受賞。
平成 11 年 5 月	東アジア地域ガンカモ類重要生息地ネットワークに加入
平成 11 年 6 月	観察小屋の脇にオランダ式デコイ(主にカモ類を捕獲するための罟)を設置
平成 12 年 10 月	鳥取県西部地震発生。米子水鳥公園の施設に大きな被害を受け、平成 12 年末日まで休園。ネイチャーセンターは平成 13 年 10 月まで休館。その間、野外学習広場にプレハブ小屋二棟を仮設し、事務所と観察小屋として使用。 地盤沈下に伴い、ネイチャーセンター玄関前スロープを延長。観察ホールの風通しをよくするため、観察ホールと展望ホールの窓の一部を開閉可能に改修。
平成 13 年 5 月	屋外倉庫前のヨシ原の一部を刈り払い、マダカ池を掘り始める(以後、継続)
平成 13 年 11 月	ネイチャーセンターの再オープンに伴い、プレハブの観察小屋を撤収。仮設事務所に使用していたプレハブ小屋は存続し、木材加工室と鳥類標識調査室として二次利用。
平成 14 年 1 月	夏季の観察ホールの猛暑対策として、窓にロールカーテンを設置。(鳥取銀行：青い鳥基金)
平成 14 年 9 月	トンボ池を改修し、愛称を「水辺のわくわく楽校」に決定
平成 17 年 10 月	開園 10 周年
平成 17 年 11 月	中海の一部としてラムサール条約登録湿地となる
平成 18 年 5 月	視聴覚室の映像の自動上映システム導入
平成 19 年 4 月	散策路沿いに設置してある石柱の野鳥案内板をハンズ・オン解説板に改修。
平成 19 年 3 月	散策路の傍らにラムサール条約登録湿地看板を設置(環境省)
平成 20 年 1 月	観察ホールにキッズコーナーを新設
平成 21 年 4 月	つばさ池の浅瀬復元のため砂を搬入(9月まで)
平成 21 年 4 月	展示室に剥製展示用のショーケース設置
平成 21 年 6 月	展示室の照明を人感センサータイプに交換
平成 21 年 8 月	米子市の「がいなよなご応援基金」(ふるさと納税の積立基金)により大型液晶テレビモニター2台導入
平成 21 年 9 月	観察ホールに 60cm 水槽 6 台分の水槽台新設
平成 21 年 10 月	つばさ池の水質浄化対策のため、つばさ池の水をくみ上げてハイビーズを通してヨシ原へ放水する設備を設置(米子市)

平成 22 年 4 月	野外学習広場に芝生を張る
平成 22 年 6 月	アロサウルスの化石を展示するため、観察ホールのパソコンコーナー、書棚を移動。
平成 22 年 10 月	彦名干拓地暫定水源池を撤去。それに伴い、園内散策路の一部を暫定駐車場として利用。
平成 22 年 12 月	中海周辺で高病原性鳥インフルエンザ発生。正門に消毒マットを設置し、水鳥観察栈橋閉鎖など、ウィルスの感染拡大防止策を実施。
平成 23 年 1 月	大晦日からの記録的な大雪により、元旦から 4 日まで停電。臨時開館を中止し、5 日から開館。
平成 23 年 11 月	彦名干拓地暫定水源池跡地の一部に駐車場を新設（正門横駐車場）
平成 24 年 2 月	米子市の「がいなよなご応援基金」により、ネイチャーセンター展望ホールを個室化してエアコンを設置
平成 24 年 10 月	つばさ池排水口を改修工事
平成 25 年 3 月	ニッポン高度紙工業株式会社からの寄付により、10 分映像「水鳥のサンクチュアリ 米子水鳥公園」を製作
平成 25 年 5 月	ボランティヤ室前トイレに洗浄便座を設置・前浜進入ゲート改修工事 第 64 回全国植樹祭に伴い、天皇・皇后両陛下がご訪問。平井鳥取県知事がネイチャーセンターで両陛下に県勢についてご説明。
平成 25 年 7 月	米子市の「がいなよなご応援基金」により、「なかうみ環境学習事業」（米子市内の小学校を対象とした、米子水鳥公園に行くためのバスの借上料の助成制度）開始。
平成 26 年 12 月	米子水鳥公園とその周辺が米子市環境美化推進区域に指定される
平成 27 年 6 月	ネイチャーセンター屋根葺き材の修繕工事实施（9 月まで）
平成 27 年 8 月	展示ホール壁面展示を改修。大型液晶モニター設置（米子南ロータリークラブ創立 30 周年記念事業）
平成 27 年 10 月	開園 20 周年 ネイチャーセンター横にモチノキ植樹（米子地区環境問題を考える企業懇話会創立 20 周年記念） 天皇皇后両陛下が 2013 年の植樹祭で御手蒔きになったヤマザクラの苗を行幸啓記念碑の近くに植樹
平成 28 年 2 月	鳥取県がネイチャーセンターに Wi-Fi（とっとり BB）を設置
平成 28 年 8 月	県道 47 号線沿いの案内看板を修繕（米子市） 第 1 駐車場のトイレを撤去（米子市）
平成 28 年 11 月	16 日～26 日にかけて、中海周辺を巨大な飛行船が航行し、安来平野で採食中のコハクチョウが続々と園内に飛来。今季の

最多羽数を記録

園内で死亡および衰弱していたコハクチョウ各 1 羽から高病原性鳥インフルエンザウイルスが検出され、米子水鳥公園から半径 10km が野鳥監視重点区域に指定される(25 日から平成 29 年 1 月 4 日 24 時まで)

- 平成 29 年 3 月 外国人観光客に対応するため、英語のパンフレットを製作。また、10 分映像に広東語・北京語・ロシア語の字幕、13 分映像に韓国語の字幕をつける。
- 平成 29 年 6 月 視聴覚室のエアコンを修繕
- 平成 30 年 4 月 野鳥保護区内への侵入者の増加に伴い、保護区入口のバリケードを強化。
- 平成 30 年 5 月 園内の管理作業用の軽トラックを更新(米子市)
ネイチャーセンター正面玄関の対面に園内の案内看板を新設
- 令和 2 年 3 月 第 1 駐車場および正門の案内看板を更新
- 令和 2 年 6 月 園内でキタミズカメムシ長翅型を国内初確認
- 令和 2 年 10 月 米子水鳥公園の電気を再生可能エネルギーで発電した CO₂ 排出量ゼロの電力 (RE100 電気) に変更(以後 5 年間)
園内でヨーロッパヨシキリを国内初確認
- 令和 3 年 8 月 ネイチャーセンター観察ホールにエアコンを設置。それに伴い、8 月 15 日～31 日まで臨時休園
- 令和 3 年 9 月 野鳥保護区内の観察舎を撤去 (米子市)

令和4年度

米子水鳥公園事業報告書

令和5年（2023年）12月発行

編集・発行 公益財団法人 中海水鳥国際交流基金財団
〒683-0855 鳥取県米子市彦名新田 665
TEL 0859-24-6139 FAX 0859-24-6140
URL <http://www.yonago-mizutori.com>
E-mail info@yonago-mizutori.com
印刷・製本 有限会社 米子プリント社

